

平成 25 年度  
静岡市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」  
【調査結果報告書】

静 岡 市



## 【目次】

I. 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査概要	2
3 報告書の見方	2
II. 調査結果	5
1 お住まいの地域について	6
2 あて名のお子さんご家族の状況について	6
3 子どもの育ちをめぐる環境について	9
4 保護者の就労状況について	13
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用について（就学前児童）	25
6 地域の子育て支援事業の利用状況について（就学前児童）	41
7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について（就学前児童）	48
8 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	56
9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	64
10 放課後の過ごし方と放課後児童クラブの利用状況について（就学児童）	75
11 小学校就学後の放課後の過ごし方について（就学前児童）	86
12 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について（就学前児童）	97
13 子育て支援サービスの認知度及び利用状況などについて	104
14 子育てに関する意識などについて	126
III. 調査票	135
1 就学前児童用	136
2 就学児童用	160



# I . 調査の概要

---

# 1 調査の目的

子ども・子育て支援事業計画（計画期間：平成 27～31 年度）における需要量の見込み等を設定する上での基礎資料とするため、市民の子育てに関する生活実態や、子育て支援の利用状況、利用希望等について把握することを目的に、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」として実施しました。

## 2 調査概要

- 調査地域：静岡市内全域
- 調査対象者：就学前児童（0～5歳）を養育する保護者（就学前児童調査）  
就学児童（1年生～6年生）を養育する保護者（就学児童調査）
- 抽出方法：住民基本台帳より、就学前児童（0歳～5歳）5,000人、  
就学児童（6歳～11歳）2,000人の、合計7,000人を無作為抽出  
※同一世帯に複数の調査票を送付しないよう抽出
- 調査期間：平成 25 年 10 月 25 日（金）～平成 25 年 11 月 12 日（火）
- 調査方法：郵送配布・郵送回収による郵送調査法

調査票	調査対象者数（配布数）	有効回収数	有効回収率
就学前児童	5,000	3,058	61.2%
就学児童	2,000	1,159	58.0%
合計	7,000	4,217	60.2%

## 3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効回答数に対して、それぞれの割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 表中の網掛けは、最も高い値、もしくは上位3位を表しています。
- 就学前児童と就学児童対象では、設問が同じでないものもあります。
- 平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」と同じ設問については、比較するために前回調査の結果等を記載しています。

- 「その他」の回答は回答率の高いものについて、その内容を記載しています。
- クロス集計表の見方

クロス集計とは、設問項目同士を掛け合わせて集計する手法です。調査結果のより詳細な傾向を見るために行います。

クロス集計は、本文中では以下のような表で示しており、上段が回答件数、下段が合計回答数に対する割合となっています。

クロス集計表の横軸が「表頭」、縦軸が「表側」と言います。以下の表は一例ですが、「教育・保育の事業」について「その事業を利用している理由」別にクロス集計をしたものです。表頭が「平日、教育・保育事業を利用している理由」、表側が「利用している事業」です。結果は、表側を基準として、左から右に見ていきます。例えば、「幼稚園」を利用していて、その理由が「子どもの教育や発達のため」の集計結果を見る場合、表側「幼稚園」の行と、表頭「子どもの教育や発達のため」の列が交差している箇所(A)となります。

「合計」については、表側が基準となり、表側の割合の合計は100.0%となります。

ただし、複数回答の場合は、各集計欄の数値の合算と合計欄の数値は、一致しない場合があります。下の表の場合、表側、表頭いずれも複数回答であるため、「合計」と一致していません。

例)

事業別×平日、教育・保育事業を利用している理由

	合計	子どもの教育や発達のため	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が現在就労している	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が労働者である	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が家族・親族などを介護している	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が病気や障害がある	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が	その他	不明・無回答
合計	2057	1278	1099	51	22	24	3	43	14
	100.0	62.1	53.4	2.5	1.1	1.2	0.1	2.1	0.7
幼稚園	985	(A) 964	160	19	3	3	-	14	3
	100.0	97.8	16.2	1.9	0.3	0.3	-	1.4	0.3
幼稚園の預かり保育	125	108	68	6	1	-	-	2	1
	100.0	87.8	55.3	4.9	0.8	-	-	1.6	0.8
認可保育所	932	255	858	26	16	20	3	16	5
	100.0	27.4	92.1	2.8	1.7	2.1	0.3	1.7	0.5
認可外保育施設	48	20	38	-	1	1	-	3	1
	100.0	41.7	79.2	-	2.1	2.1	-	6.3	2.1
家庭的保育	9	7	3	-	-	-	-	-	1
	100.0	77.8	33.3	-	-	-	-	-	11.1
事業所内保育施設	28	5	24	1	-	-	-	1	2
	100.0	17.9	85.7	3.6	-	-	-	3.6	7.1
居宅訪問型保育	2	1	2	-	-	-	-	-	-
	100.0	50.0	100.0	-	-	-	-	-	-
その他の事業以外の保育施設	24	15	12	2	1	-	-	3	-
	100.0	62.5	50.0	8.3	4.2	-	-	12.5	-
ファミリーサポート・センター	12	6	8	-	1	-	-	2	-
	100.0	50.0	66.7	-	8.3	-	-	16.7	-
その他	28	16	5	1	1	-	-	5	3
	100.0	57.1	17.9	3.6	3.6	-	-	17.9	10.7
不明・無回答	8	6	3	1	-	-	-	-	-
	100.0	75.0	37.5	12.5	-	-	-	-	-

上段：回答件数  
下段：合計回答数に対する割合





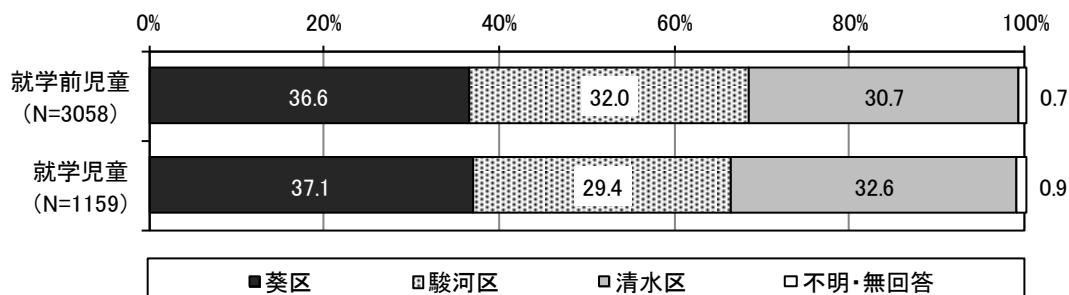
## Ⅱ. 調査結果

---

(就学前児童調査・就学児童調査)

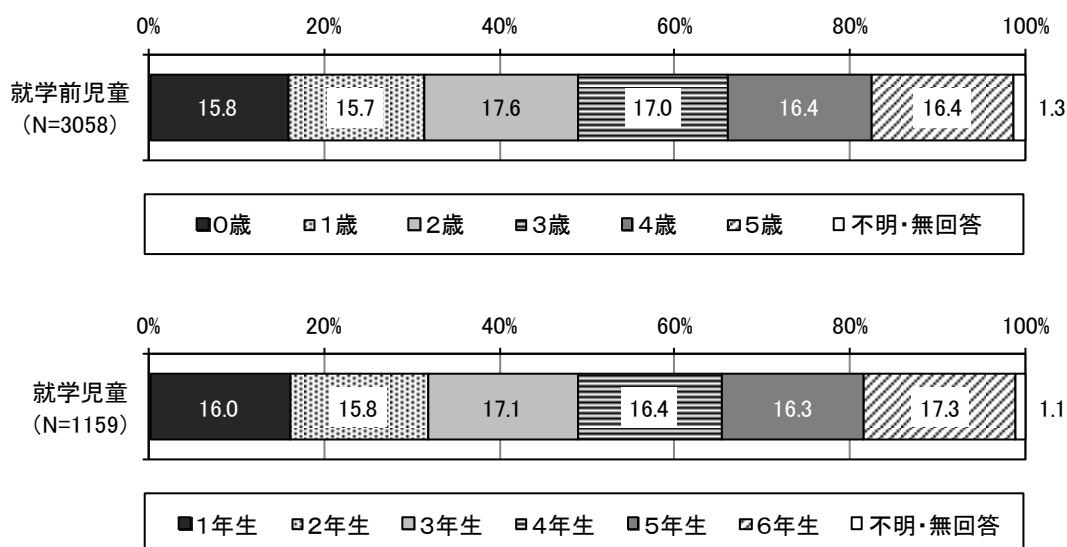
# 1 お住まいの地域について

## (1) 居住地区〈単数回答〉〔就学前児童調査・就学児童調査…問1〕



# 2 あて名のお子さんご家族の状況について

## (1) 対象の子どもの年齢と学年〈数量回答〉〔就学前児童調査・就学児童調査…問2〕

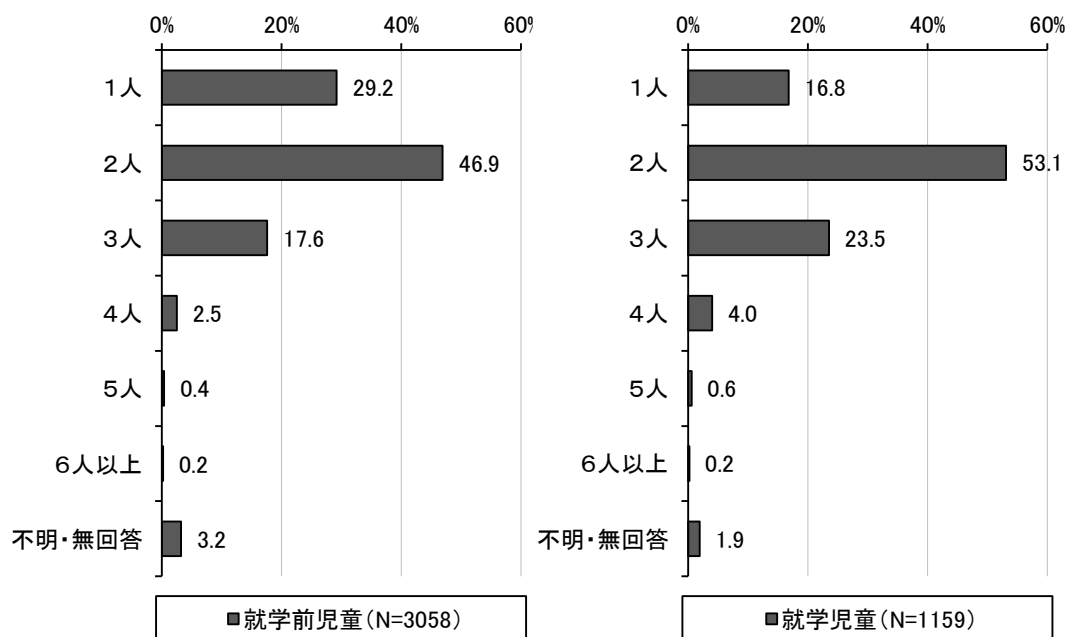


## (2) 子どもの人数と末子の年齢〈数量回答〉〔就学前児童調査・就学児童調査…問3〕

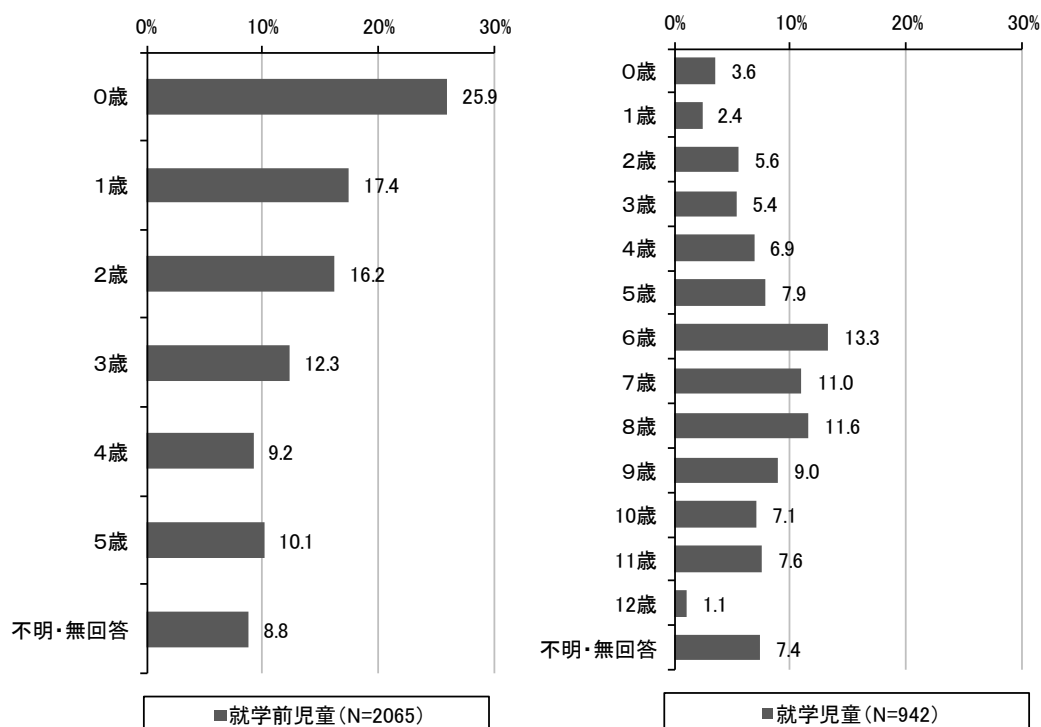
子どもの人数についてみると、「2人」が就学前児童で46.9%、就学児童で53.1%と最も高くなっています。次いで、就学前児童については「1人」が29.2%、就学児童については「3人」が23.5%となっています。

子どもが2人以上いる場合の末子の年齢についてみると、就学前児童では「0歳」が25.9%で最も高くなっています。就学児童では「6歳」が13.3%で最も高くなっており、次いで「8歳」、「7歳」が1割以上となっています。

### ◎子どもの人数〈数量回答〉

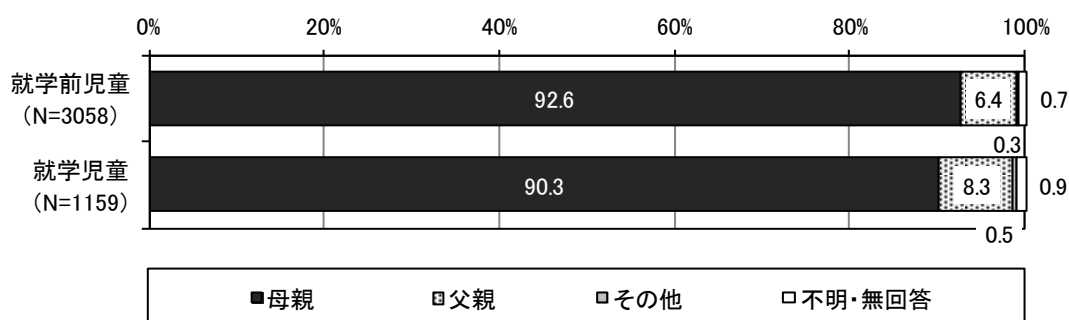


### ◎末子の年齢（子どもが2人以上いる場合）〈数量回答〉



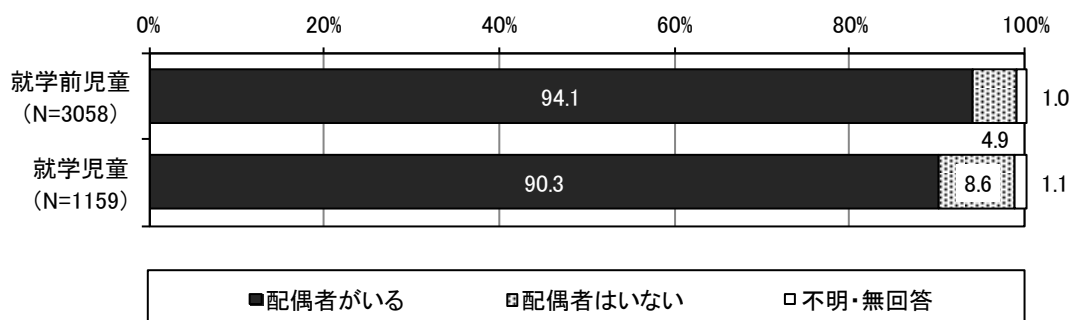
### (3) 調査票の回答者〈単数回答〉〔就学前児童調査・就学児童調査…問4〕

回答者についてみると、「母親」が就学前児童で92.6%、就学児童で90.3%と最も高く、大部分を占めています。



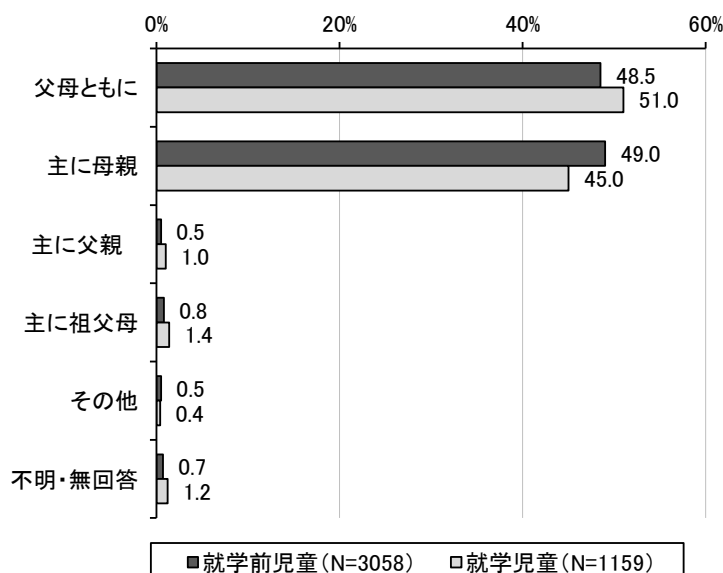
### (4) 調査票の回答者の配偶関係の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査・就学児童調査…問5〕

回答者の配偶関係の有無についてみると、「配偶者がいる」が就学前児童で94.1%、就学児童で90.3%となっています。



### (5) 子育てを主に行っている方〈単数回答〉〔就学前児童調査・就学児童調査…問6〕

就学前児童、就学児童いずれも、「父母ともに」が半数を占めているとともに、「主に母親」の占める割合も高くなっています。



### 3 子どもの育ちをめぐる環境について

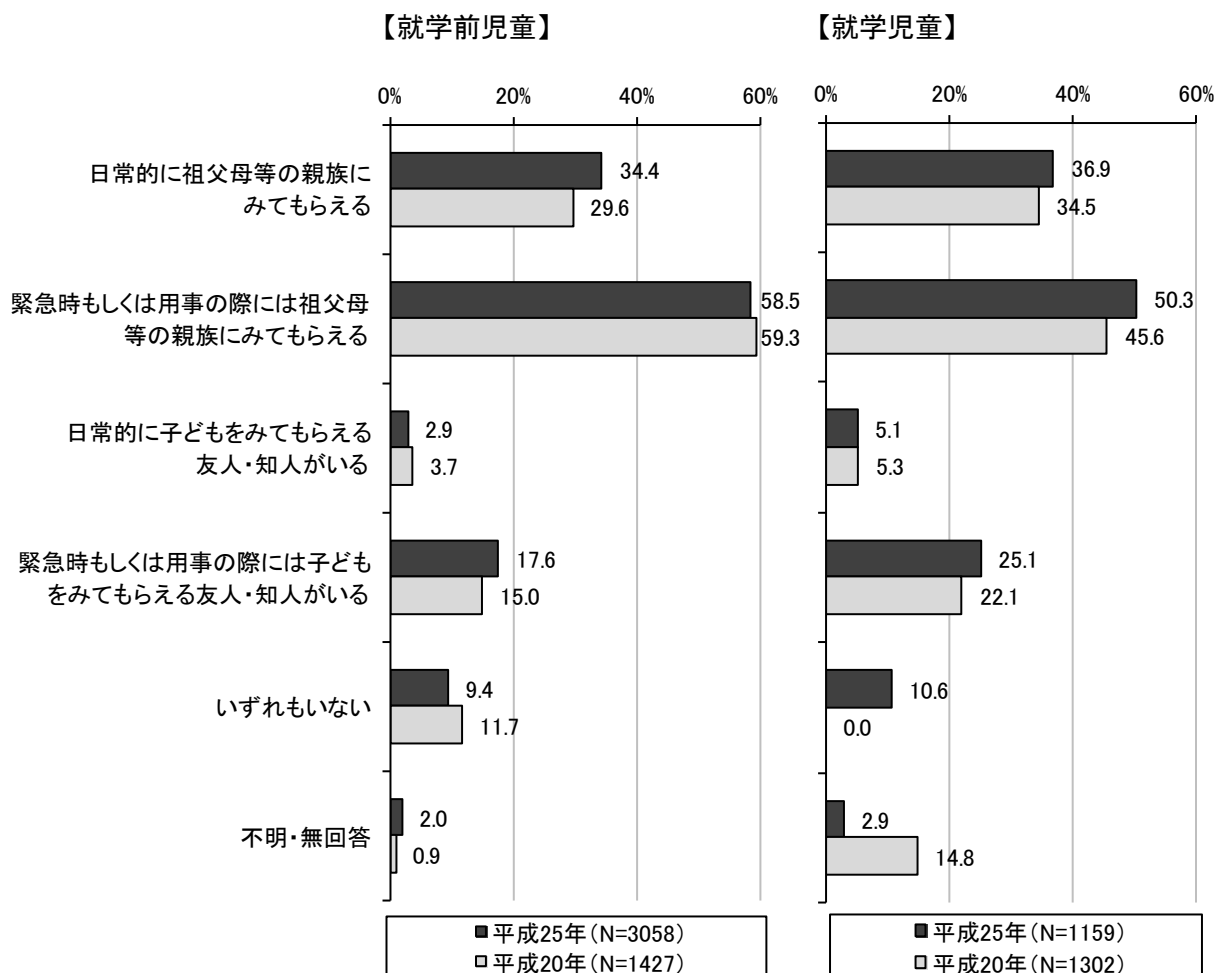
#### (1) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無〈複数回答〉

〔就学前児童調査・就学児童調査…問7〕

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が、就学前児童では 58.5%、就学児童では 50.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 34.4%、36.9%となっています。

#### 【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回調査でも「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が、就学前児童では 59.3%、就学児童では 45.6%と最も高く、今回の調査と大きな傾向の差はみられませんでした。

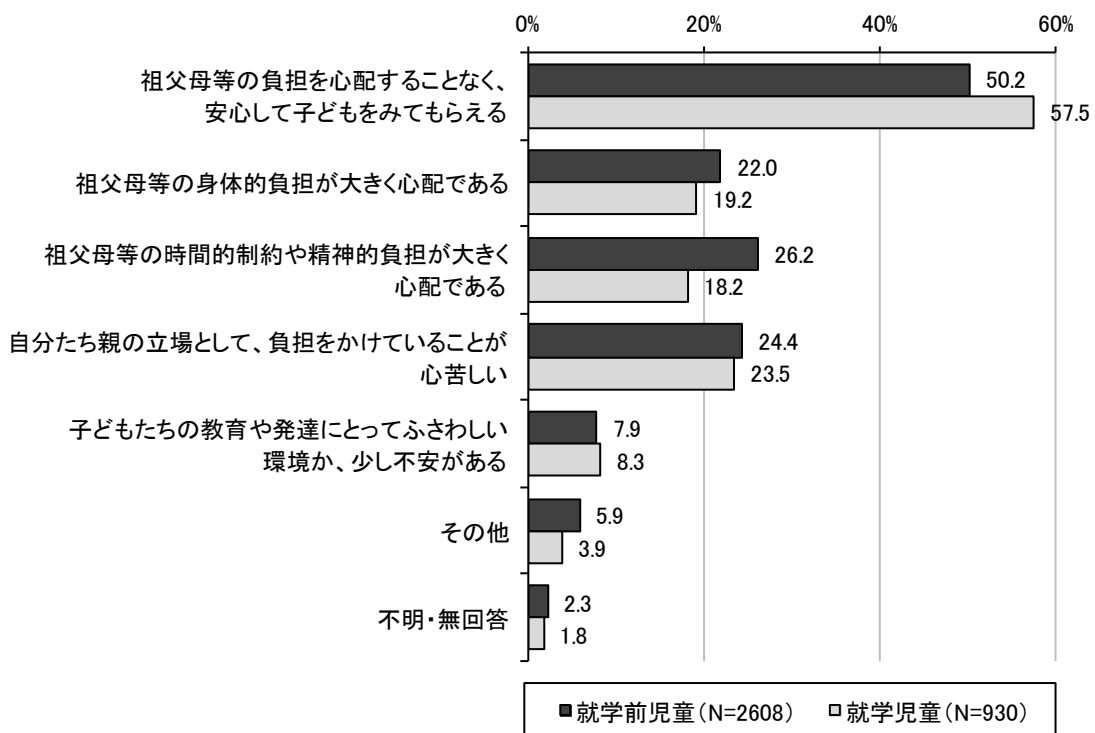


**(1)で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」を選んだ方**

**(1)－1 祖父母等の親族にみてもらっている状況〈複数回答〉**

〔就学前児童調査・就学児童調査…問7〕

祖父母等の親族にみてもらっている状況についてみると、「祖父母等の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が就学前児童で 50.2%、就学児童で 57.5%と最も高くなっています。「祖父母等の身体的負担が大きく心配である」、「祖父母等の時間的制約や精神的負担が大きく心配である」、及び「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」については、就学前児童、就学児童共にそれぞれ 2 割前後となっていますが、それぞれ就学前児童の方が若干高くなっています。

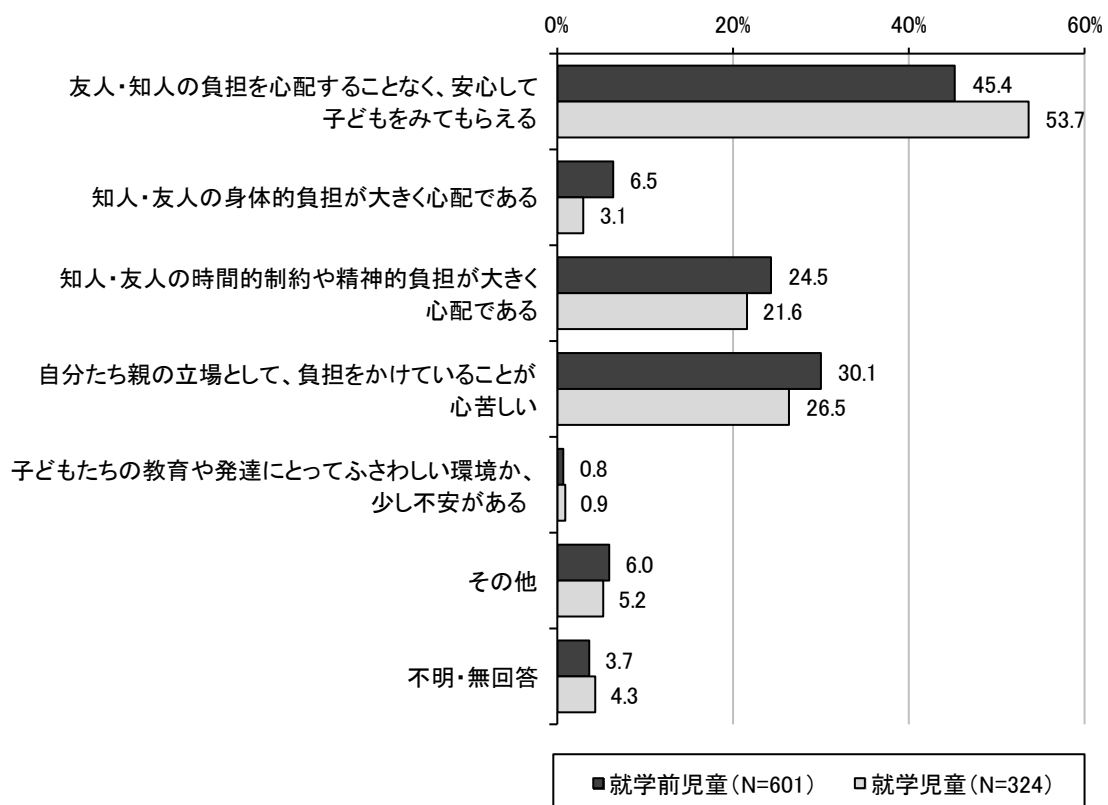


**(1)で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」を選んだ方**

**(1)－2 友人・知人にみてもらっている状況〈複数回答〉**

〔就学前児童調査・就学児童調査…問7〕

友人・知人にみてもらっている状況についてみると、「友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が就学前児童で45.4%、就学児童で53.7%と最も高く、次いで、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が就学前児童で30.1%、就学児童で26.5%、「知人・友人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である」が就学前児童で24.5%、就学児童で21.6%となっています。

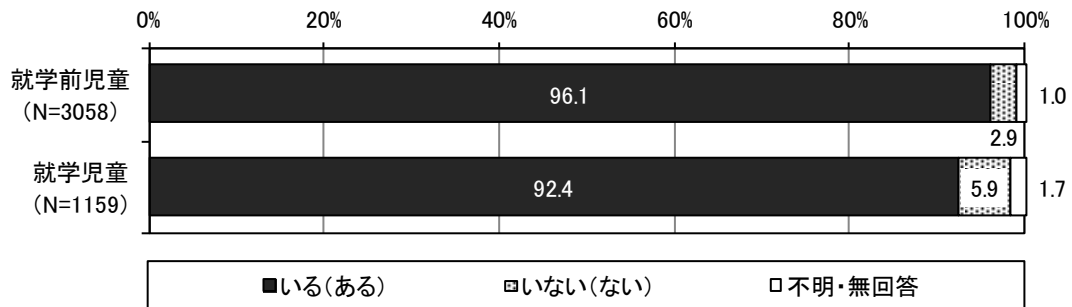


## (2) 子育てをする上での相談相手や相談できる場所の有無〈単数回答〉

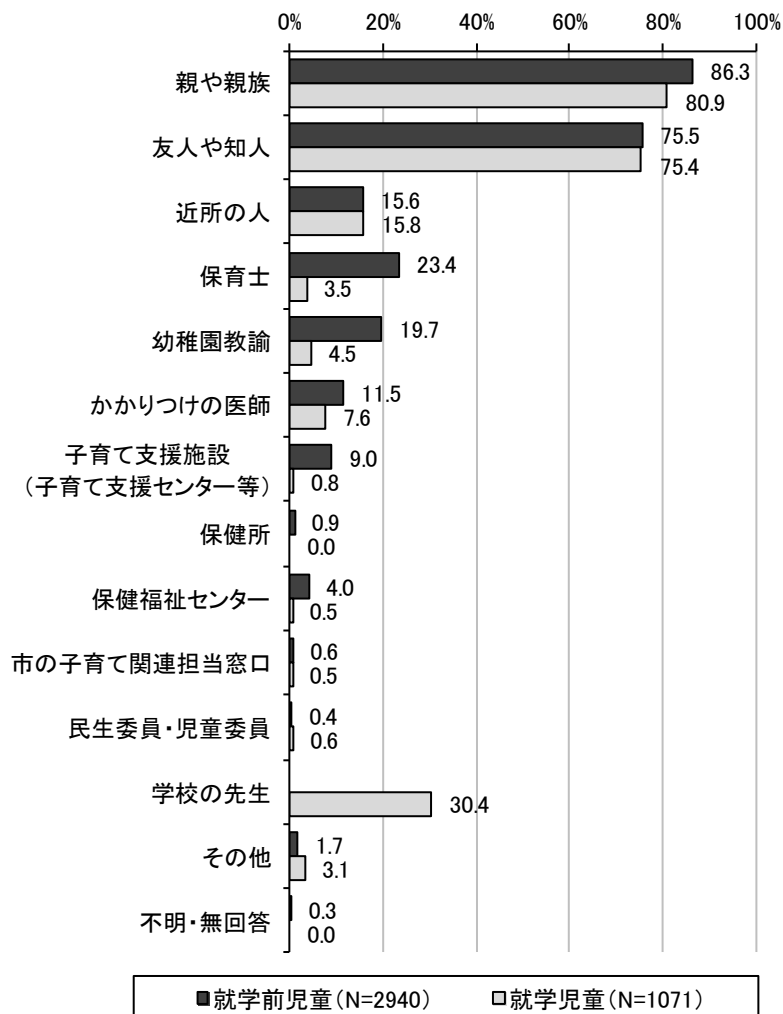
〔就学前児童調査・就学児童調査…問8〕

子育てをする上での相談相手(場所)の有無についてみると、「いる(ある)」が就学前児童で96.1%、就学児童で92.4%となっています。

相談相手(場所)をみると、「親や親族」が最も高く、就学前児童で86.3%、就学児童で80.9%となっており、次いで、「友人や知人」が就学前児童で75.5%、就学児童で75.4%となっています。また、それ以外の回答では、「保育士」「幼稚園教諭」「学校の先生」が高くなっています。



### ◎相談相手(場所)〈複数回答〉





## 4 保護者の就労状況について

### (1) 保護者の就労状況〈単数回答〉

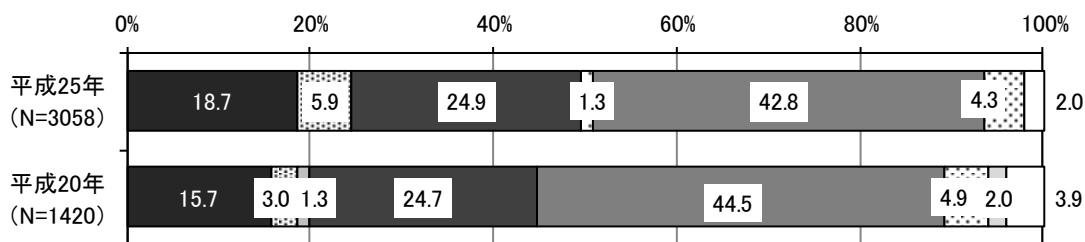
〔就学前児童調査…問 10-1 問 12-1・就学児童調査…問 10-1、問 11-1〕

保護者の就労状況についてみると、就学前児童の母親では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 42.8%で最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 24.9%となっています。一方、就学児童の母親では、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 43.0%で最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 23.0%となっています。

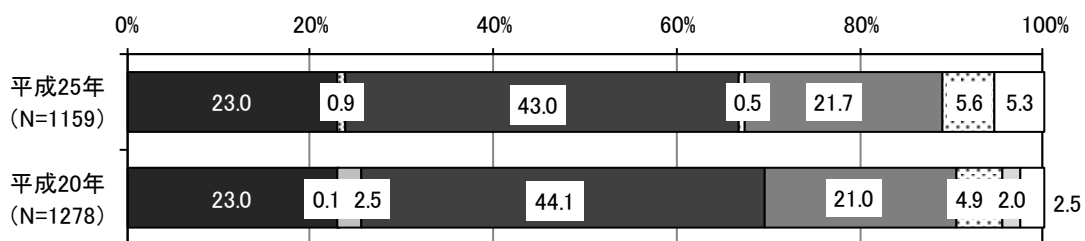
#### 【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回調査では、就学前児童の母親では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 44.5%で最も高く、就学児童の母親では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 44.1%で最も高くなっており、今回の調査と大きな傾向の差はみられませんでした。

#### 【母 親・就学前児童】



#### 【母 親・就学児童】



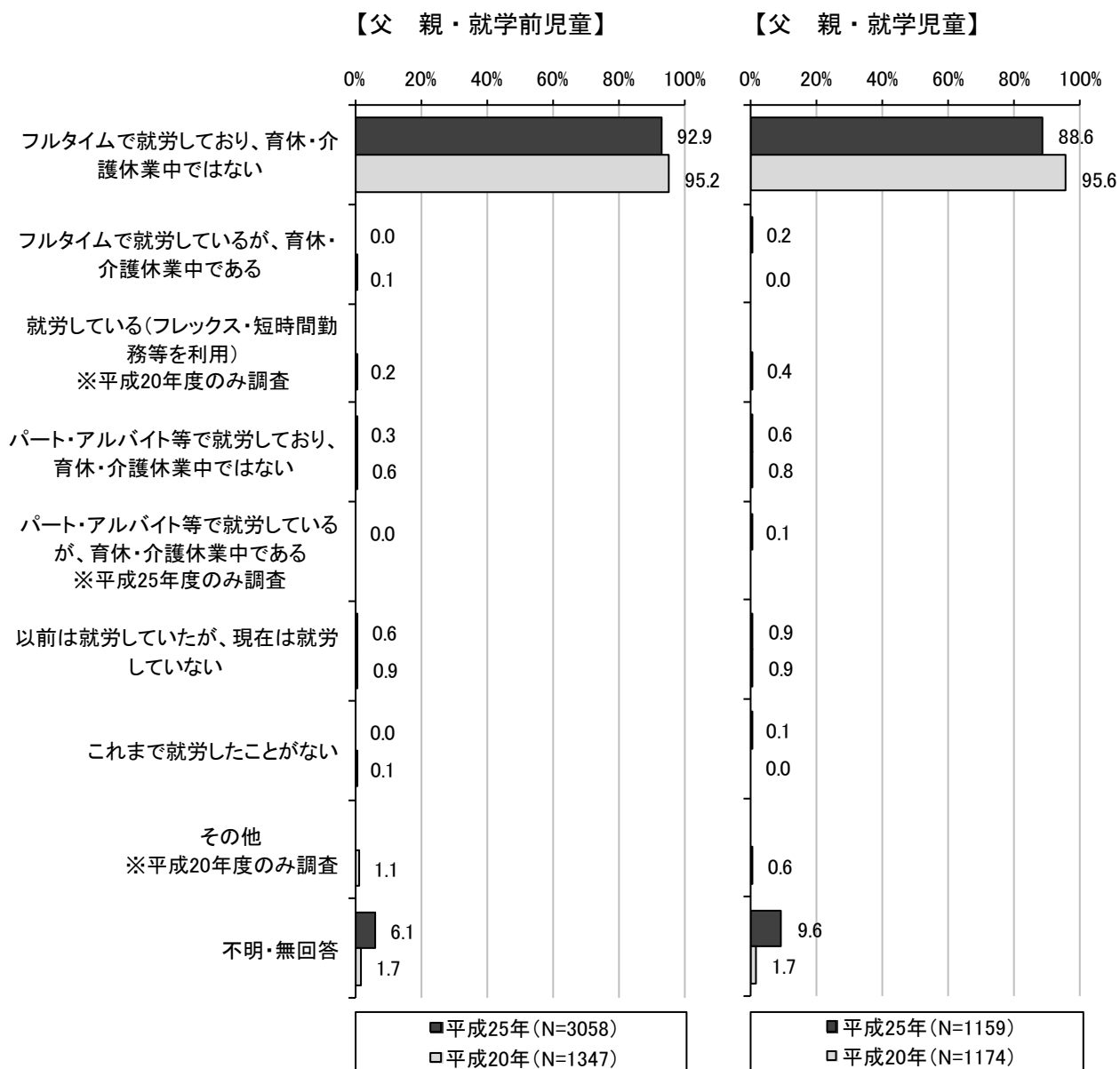
- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 就労している(フレックス・短時間勤務等を利用)※平成20年のみ
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である※平成25年のみ
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- その他※平成20年のみ
- 不明・無回答

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労  
「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労

父親では「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が就学前児童で 92.9%、就学児童で 88.6%と最も高くなっています。

**【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】**

前回調査でも、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が就学前児童で 95.2%、就学児童で 95.6%で最も高くなっており、今回の調査と大きな傾向の差はみられませんでした。



\* 「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労  
「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労

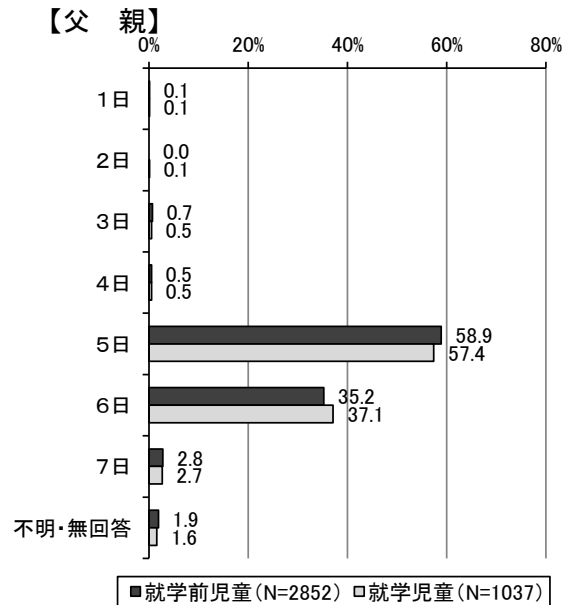
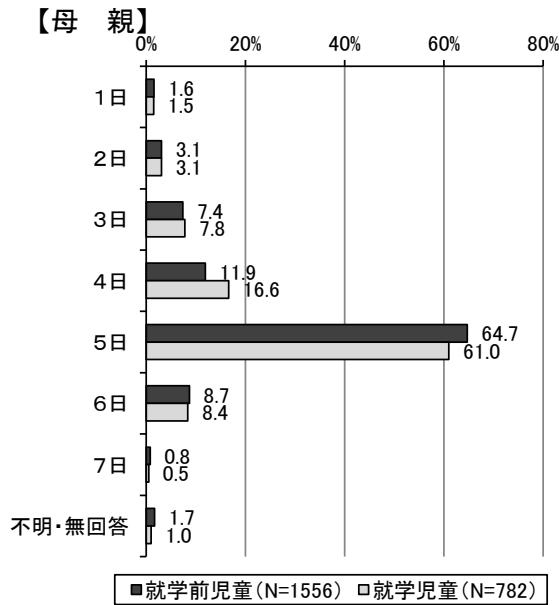
## (1) - 1 就労日数と就労時間〈数量回答〉

[就学前児童調査…問 10-1、問 12-1・就学児童調査…問 10-1、問 11-1]

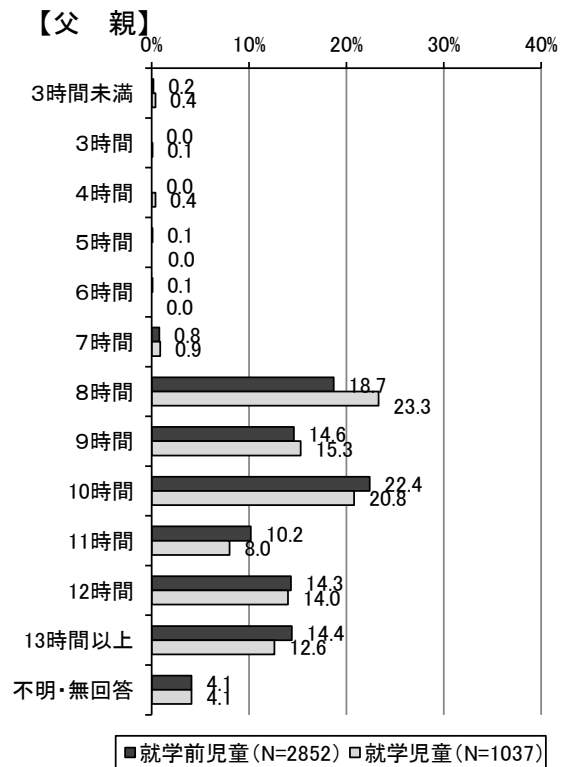
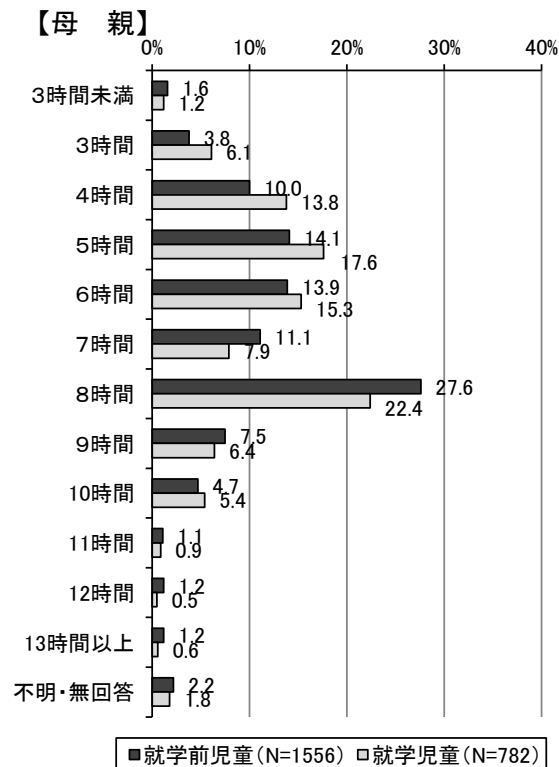
就労状況をみてみると、1週あたりの就労日数では、就学前児童、就学児童の母親、父親ともに「5日」の割合が最も高く、6割前後となっています。父親では「6日」の割合も比較的高く、就学前児童で35.2%、就学児童で37.1%となっています。

1日あたりの就労時間では、就学前児童、就学児童ともに母親は「8時間」以下の就労傾向が高くなっています。一方で、父親は「8時間」以上の就労傾向が高くなっています。

### ① 1週あたりの就労日数〈数量回答〉



### ② 1日あたりの就労時間〈数量回答〉



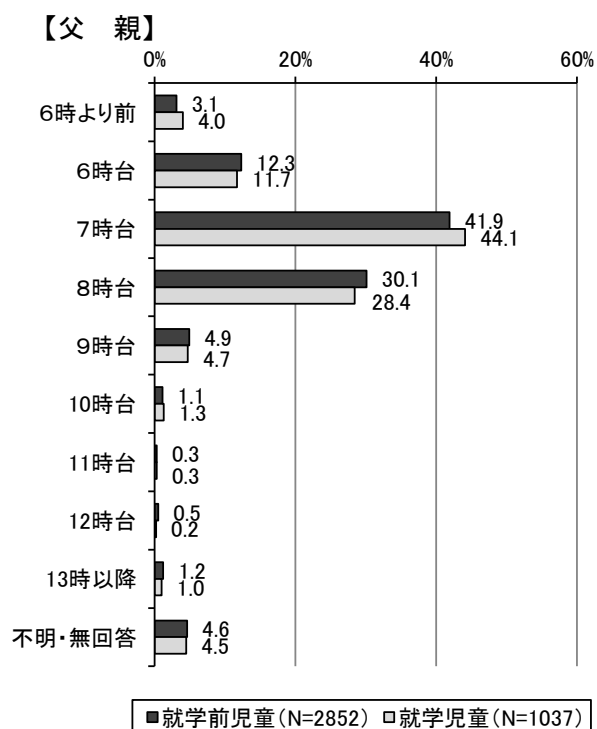
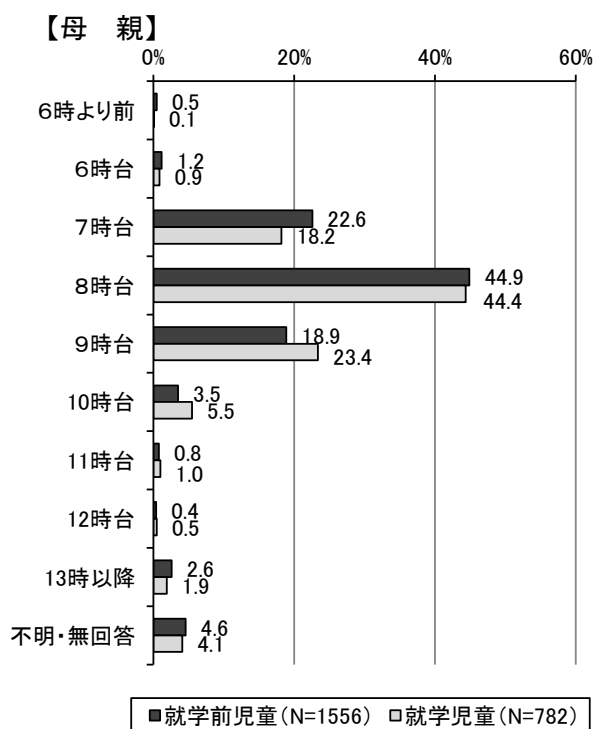
## (1) - 2 就労している方の家を出る時刻と帰宅時刻〈数量回答〉

〔就学前児童調査…問 10-1、問 12-1・就学児童調査…問 10-1、問 11-1〕

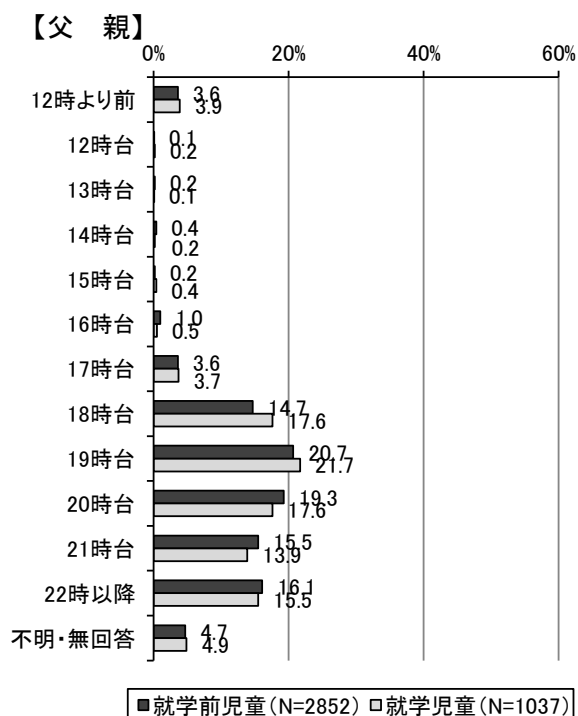
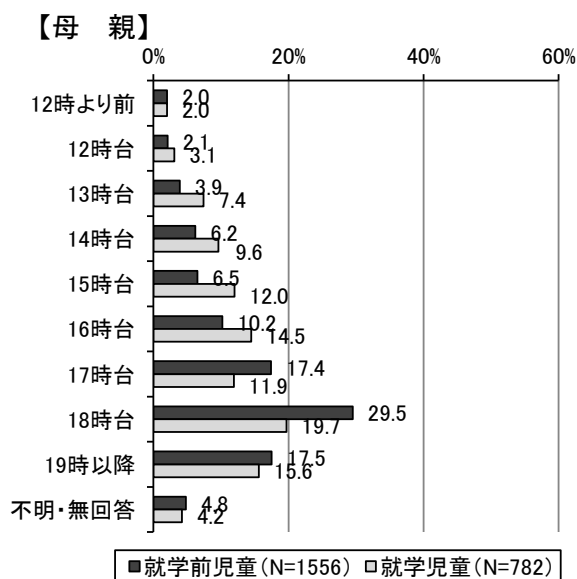
家を出る時刻では、就学前児童、就学児童ともに母親では、「8 時台」をピークに「7～9 時台」の割合が高くなっています。父親では、「7 時台」をピークに「6～8 時台」の割合が高くなっています。

帰宅時刻では、就学前児童、就学児童ともに母親では「18 時台」をピークにその前後に分散している傾向に対して、父親では 18 時以降に集中する傾向となっています。

### ①家を出る時刻〈数量回答〉



### ②帰宅時刻〈数量回答〉



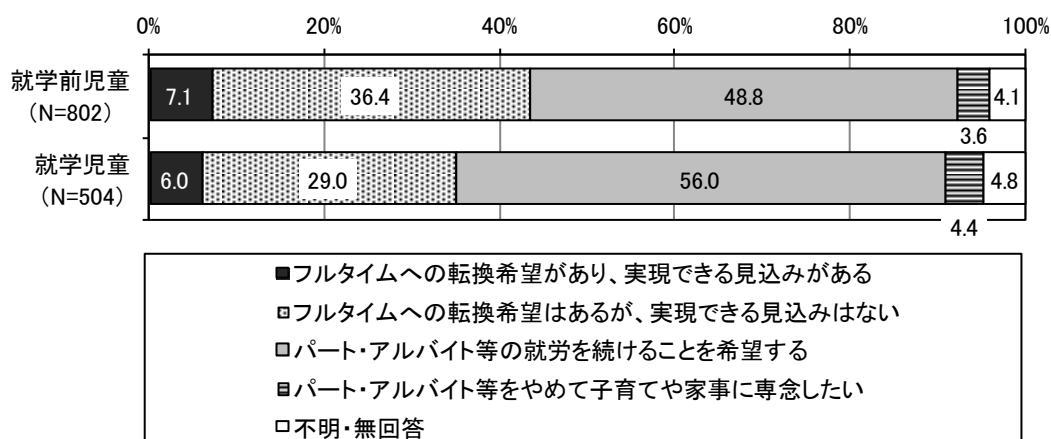
(1)で「就労している（パートタイム、アルバイト等）」または「就労している（パートタイム・アルバイト等だが、育休・介護休業中）」を選んだ方

(2)パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望〈単数回答〉

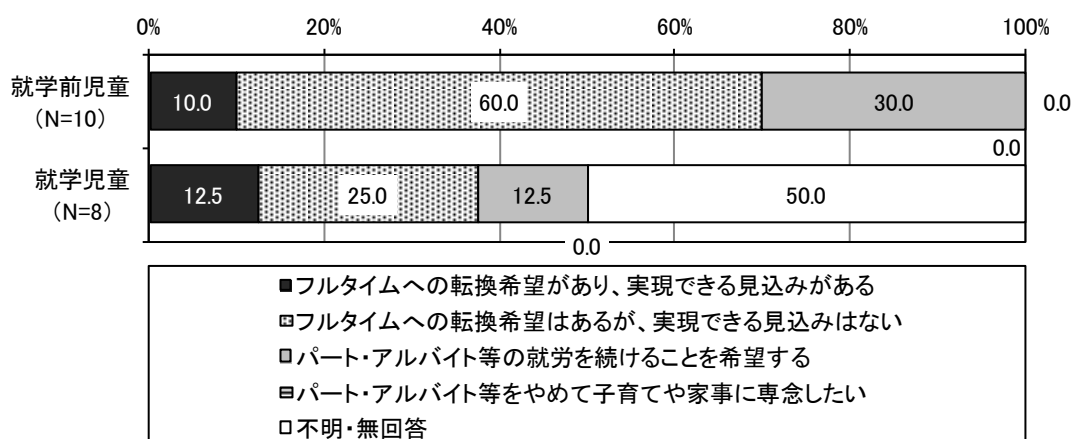
〔就学前児童調査…問 10-2、問 12-2・就学児童調査…問 10-2、問 11-2〕

パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望についてみると、母親では「パートタイム・アルバイト等の就労を続けることを希望」が就学前児童で 48.8%、就学児童で 56.0%と最も高くなっています。特に就学前児童のフルタイム希望をみると、母親の 43.5%に対して、父親は 70.0%となっています。

【母 親】



【父 親】



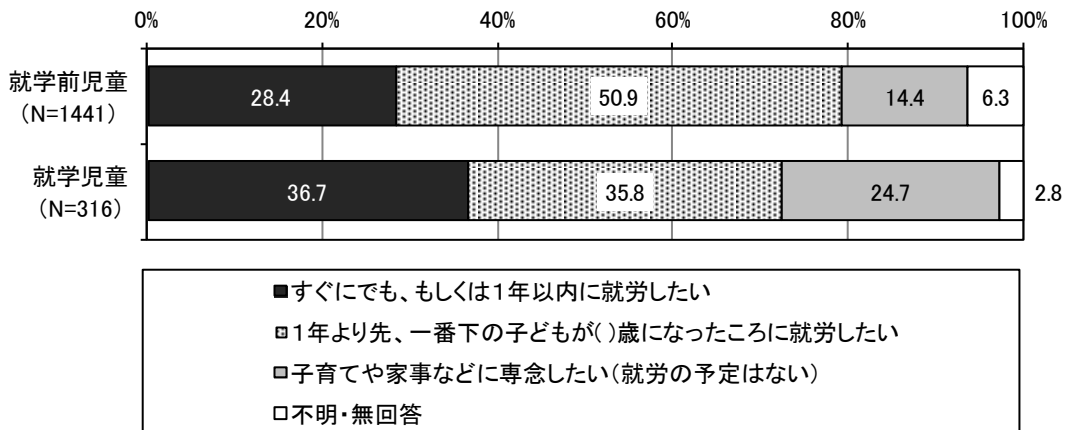
(1)で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまでに就労したことがない」を選んだ方

### (3) 現在、就労していない方の就労希望〈単数回答〉

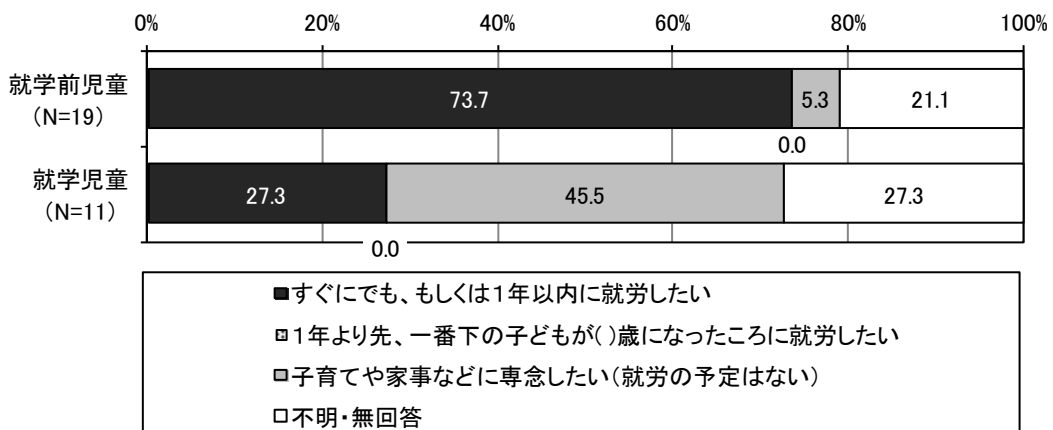
〔就学前児童調査…問 10-3、問 12-3・就学児童調査…問 10-3、問 11-3〕

現在就労していない方の就労希望についてみると、就学前児童の母親では「1年より先、一番下の子どもが「何歳か」になったころ（ある程度大きくなったころ）に就労したい」が50.9%で最も高くなっています。就学児童の母親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が36.7%で最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが「何歳か」になったころ（ある程度大きくなったころ）に就労したい」が35.8%となっています。特に就学前児童については、「すぐにでも、もしくは1年以内の就労」が、母親では28.4%に対して、父親では73.7%と高くなっています。

#### 【母 親】



#### 【父 親】



### (3)で「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方

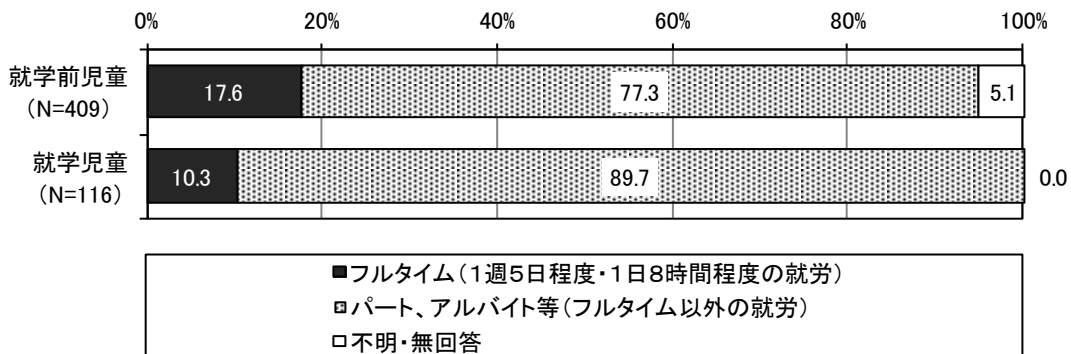
#### (3) - 1 希望する就労形態(1年以内)〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 10-3、問 12-3・就学児童調査…問 10-3、11-3〕

『すぐにも、もしくは1年以内に就労したい』方の希望する就労形態については、母親では「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)」が就学前児童で77.3%、就学児童で89.7%と最も高くなっています。

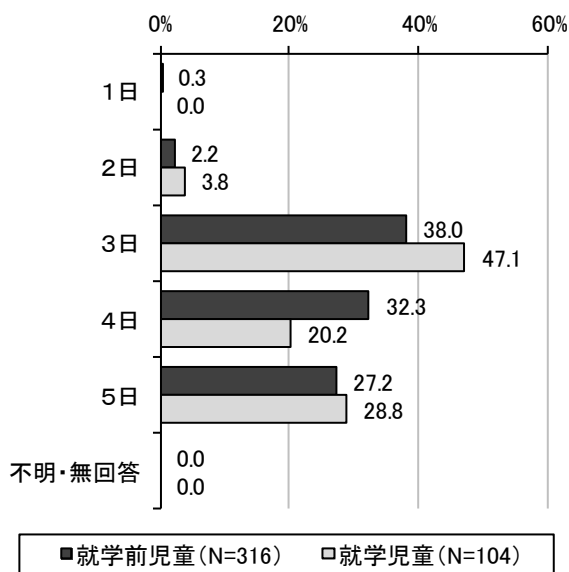
また、「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)」を選んだ方の希望する1週あたりの就労日数については、母親では就学前児童、就学児童ともに「3日」の割合が最も高くなっています。希望する1日あたりの就労時間では、母親では就学前児童、就学児童ともに「5時間」の割合が最も高くなっています。他方、父親では回答数はわずかですが、就学前児童、就学児童ともに、「フルタイム(1日5日程度・1日8時間程度の就労)」が高くなっています。

#### 【母親】

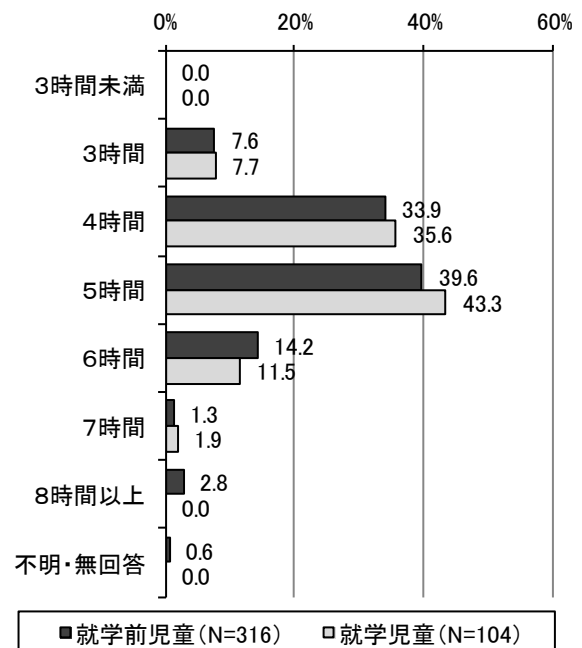


### (3) - 1で「パート、アルバイト等」を選んだ母親の方

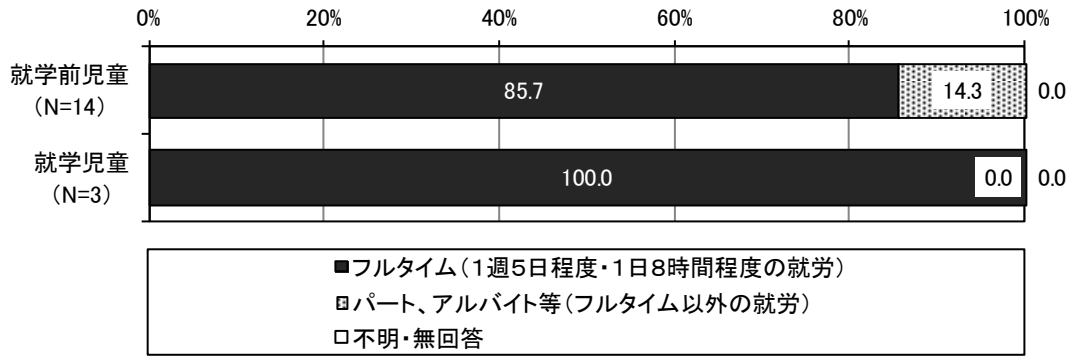
#### ◎希望する1週あたりの就労日数



#### ◎希望する1日あたりの就労時間



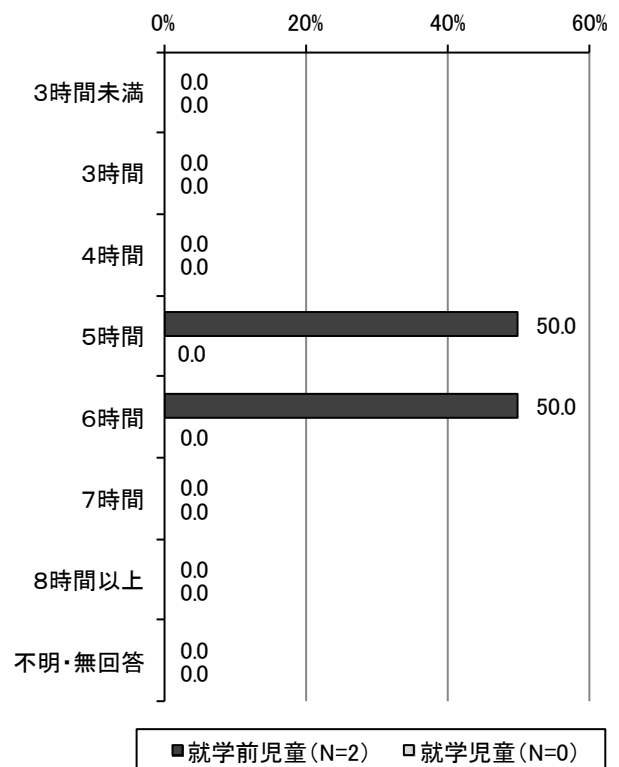
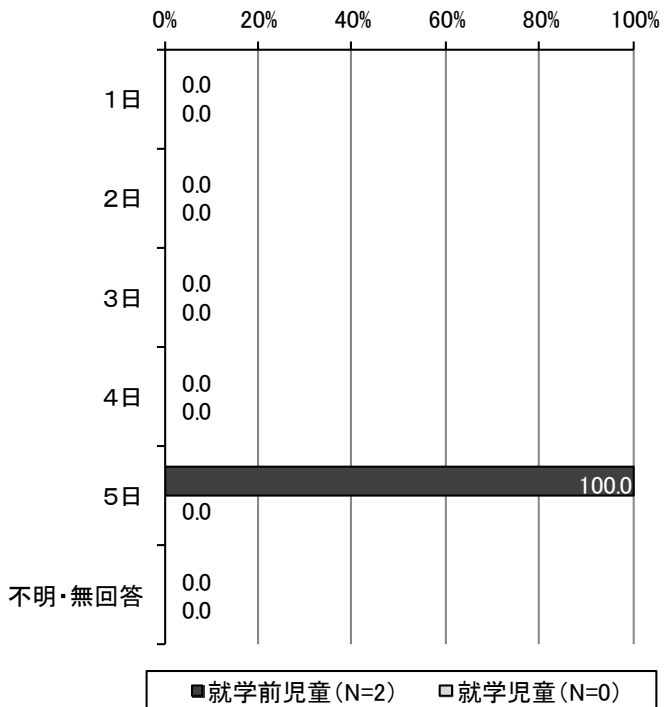
【父親】



(3) - 1で「パート、アルバイト等」を選んだ父親の方

◎希望する1週あたりの就労日数

◎希望する1日あたりの就労時間



※就学児童の父親で、「パート、アルバイト等」への回答はありませんでした。



**(3)で「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」を選んだ方**

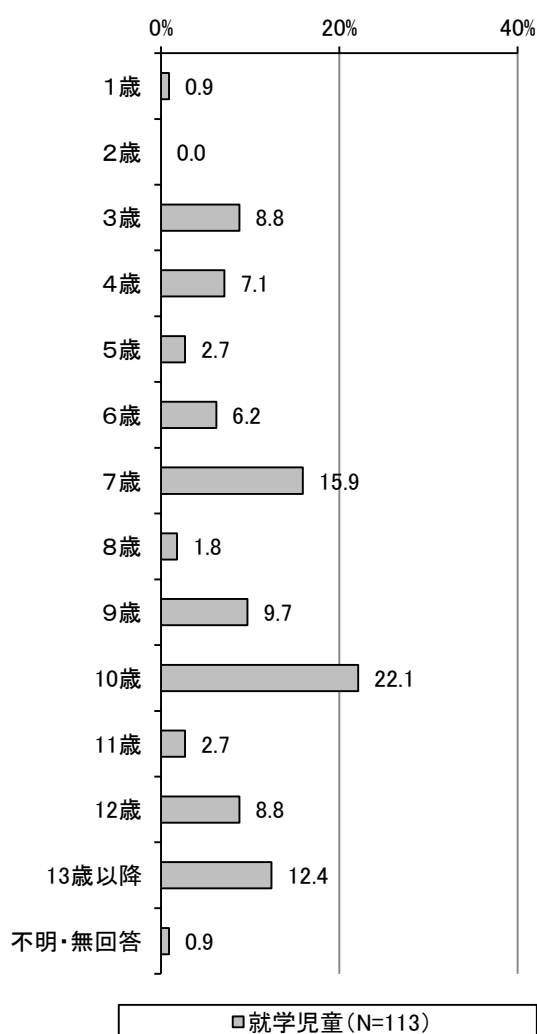
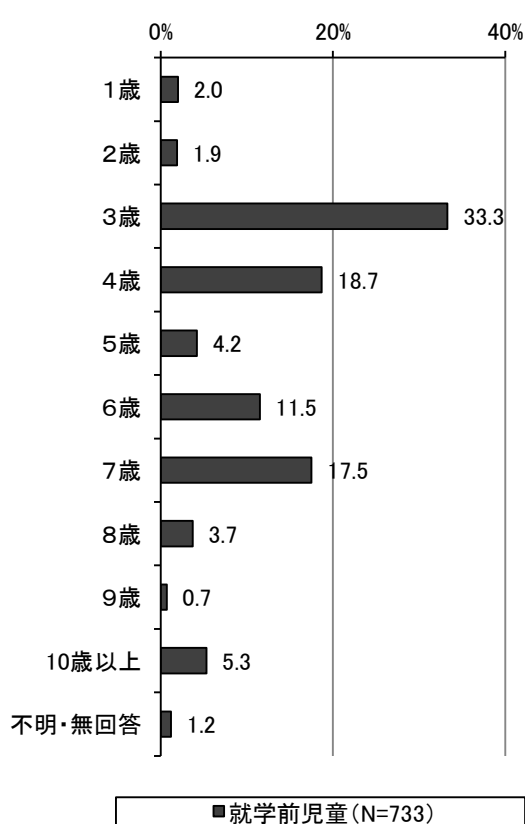
**(3) - 2 希望する就労形態(1年より先)〈単数回答〉**

[就学前児童調査…問 10-3、問 12-3・就学児童調査…問 10-3、問 11-3]

**①一番下の子どもが何歳になれば就労したいか〈数量回答〉**

一番下の子どもが何歳になれば就労したいかについてみると、就学前児童の母親では「3歳」が33.3%で最も高く、「4歳」18.7%、「7歳」17.5%と続きます。就学児童の母親では、「10歳」が22.1%で最も高く、「7歳」15.9%、「13歳以降」12.4%と続きます。

**【母 親】**



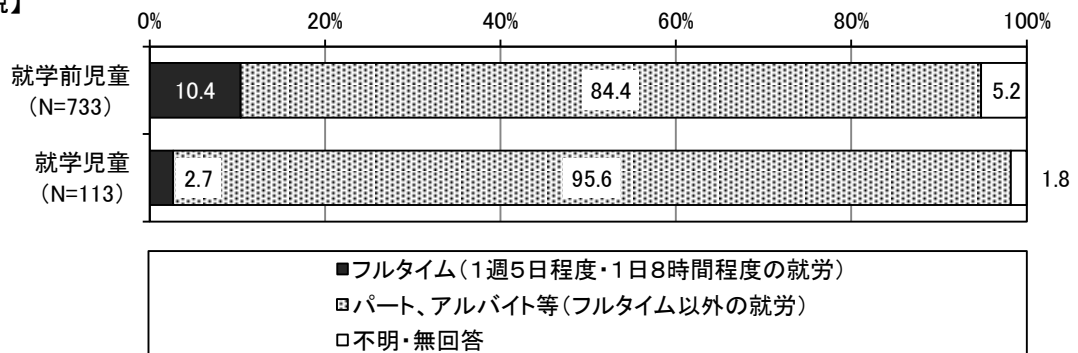
※【父 親】就学前児童・就学児童ともに回答はありませんでした。

## ②希望する就労形態（1年より先）〈数量回答〉

『1年より先、一番下の子どもが何歳かになったところ就労したい』方の希望する就労形態については、就学前児童、就学児童の母親ともに、「パート、アルバイト等（フルタイム以外の就労）」が最も高く、それぞれ84.4%、95.6%となっています。

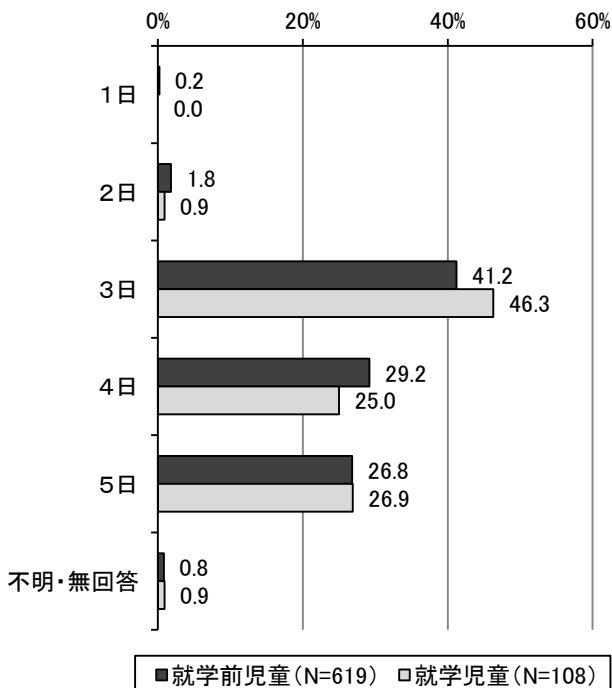
「パート、アルバイト等（フルタイム以外の就労）」を選んだ方の希望する1週あたりの就労日数をみると、就学前児童、就学児童の母親ともに、「3日」が最も高くなっており、それぞれ41.2%、46.3%となっています。希望する1日あたりの就労時間をみると、就学前児童、就学児童の母親ともに「5時間」が最も高く43.3%、42.6%となっています。このことは、『(3)－1「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」』を選んだ方と同様の傾向となっています。

### 【母親】

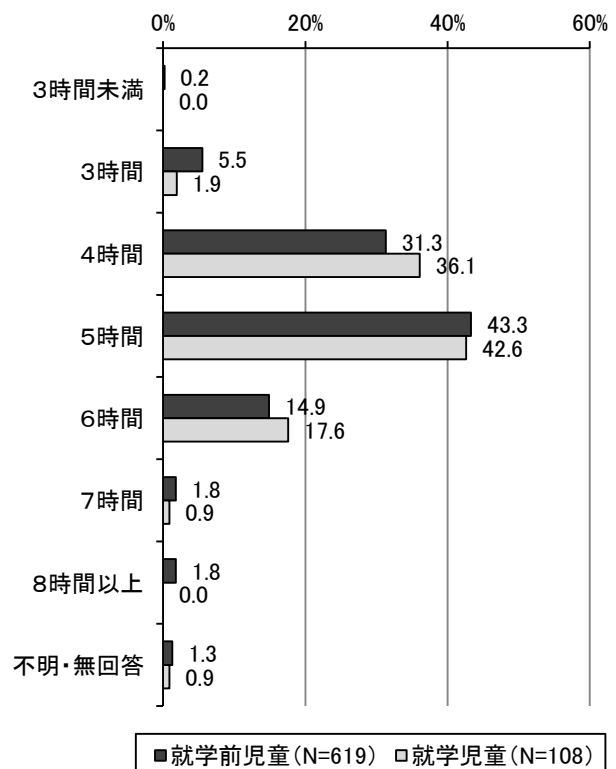


### (3)－2－②で「パート、アルバイト等」を選んだ母親の方

#### ◎希望する1週あたりの就労日数



#### ◎希望する1日あたりの就労時間



※【父親】就学前児童・就学児童ともに回答はありませんでした。

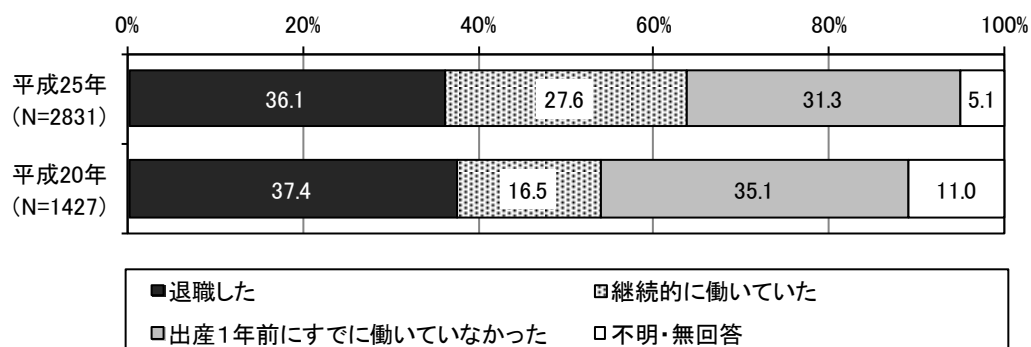
#### (4) 出産前後の退職の有無〈単数回答〉 [就学前児童調査…問 11]

出産後の退職の有無についてみると、「退職した」が 36.1%で最も高く、次いで「出産 1 年前にすでに働いていなかった」が 31.3%となっています。

##### 【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回調査と比較すると、「継続的に働いていた」が平成 25 年では 11.1 ポイント増加しています。また、「出産 1 年前にすでに働いていなかった」が 3.8 ポイント減少しています。

##### 【母親】



#### (4)で「退職した」を選んだ方

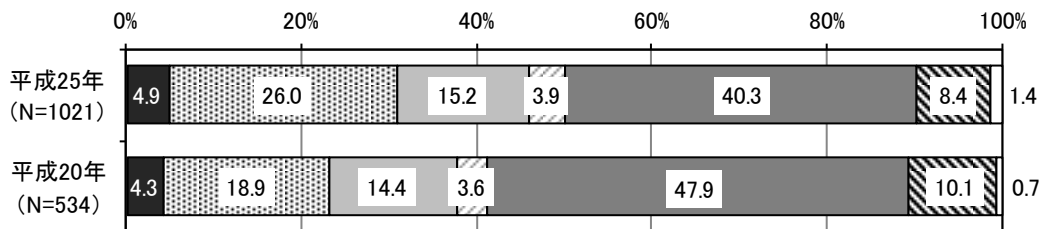
#### どのような保育サービスや環境が整っていたら仕事を続けていたか。〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 11-1〕

「退職した」を選んだ方が、どのような保育サービスや環境が整っていたら仕事を続けていたかについてみると、「いずれにしてもやめていた」が40.3%で最も高く、次いで「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して働いていた」が26.0%となっています。

#### 【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回調査と比較すると、「いずれにしてもやめていた」が平成25年では7.6ポイント減少しています。また、「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して働いていた」が平成25年度では7.1ポイント増加しています。



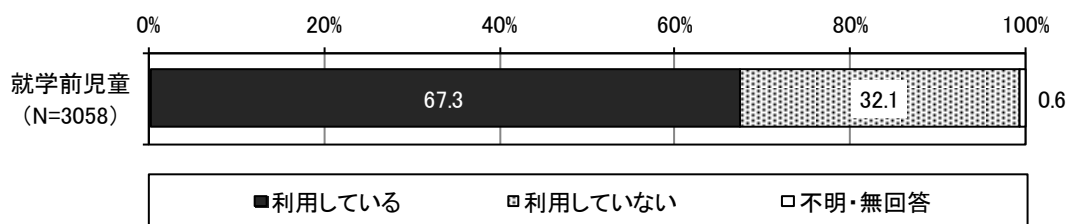
- 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して働いていた
- 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して働いていた
- 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して働いていた
- 家族や親族の理解・協力が得られれば、仕事を続けていた
- いずれにしてもやめていた
- その他
- 不明・無回答

## 5 平日の定期的な教育・保育事業の利用について（就学前児童）

### （1）現在の定期的な教育・保育事業の利用の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問13〕

現在の定期的な教育・保育事業の利用の有無についてみると、「利用している」が67.3%で、「利用していない」を上回っています。



\*ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指す。具体的には、幼稚園や保育所など、(1)－1に示す事業が含まれる。

### 年齢別 × 定期的な教育・保育事業の利用の有無

年齢別にみると、0～2歳では「利用していない」が5割を超えています。一方、3歳以上では「利用している」が9割を超えています。

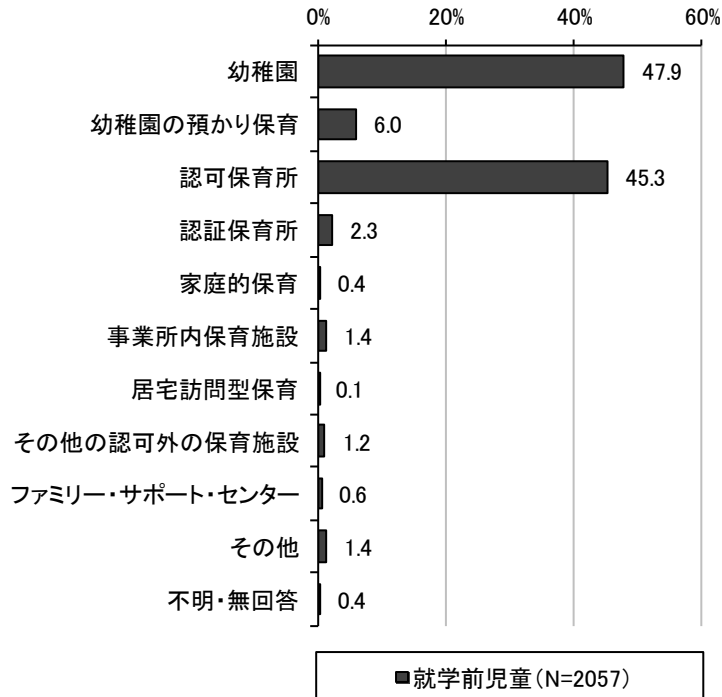
	合計	利用している	利用していない	不明・無回答
合計	3058 100.0	2057 67.3	982 32.1	19 0.6
0歳	482 100.0	95 19.7	383 79.5	4 0.8
1歳	479 100.0	174 36.3	299 62.4	6 1.3
2歳	537 100.0	262 48.8	271 50.5	4 0.7
3歳	519 100.0	504 97.1	14 2.7	1 0.2
4歳	501 100.0	496 99.0	4 0.8	1 0.2
5歳	501 100.0	498 99.4	1 0.2	2 0.4
不明・無回答	39 100.0	28 71.8	10 25.6	1 2.6

## (1)で「利用している」を選んだ方

### (1)－1 平日に利用している教育・保育事業〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問13〕

平日に利用している教育・保育事業についてみると、「幼稚園」が47.9%、「認可保育所」が45.3%と高くなっており、その他の事業については6%以下となっています。



## 年齢別 × 平日に利用している教育・保育事業

年齢別にみると、3歳、4歳、5歳では「幼稚園」が60%前後とそれぞれ最も高くなっています。また、0歳、1歳、2歳では「認可保育所」が70%前後と最も高くなっています。

	合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認証保育所	家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
合計	2057 100.0	986 47.9	123 6.0	932 45.3	48 2.3	9 0.4	28 1.4	2 0.1	24 1.2	12 0.6	28 1.4	8 0.4
0歳	95 100.0	5 5.3	1 1.1	70 73.7	11 11.6	-	4 4.2	-	2 2.1	2 2.1	3 3.2	-
1歳	174 100.0	6 3.4	3 1.7	126 72.4	11 6.3	1 0.6	11 6.3	-	8 4.6	2 1.1	8 4.6	1 0.6
2歳	262 100.0	48 18.3	7 2.7	173 66.0	9 3.4	3 1.1	12 4.6	1 0.4	6 2.3	1 0.4	11 4.2	1 0.4
3歳	504 100.0	309 61.3	36 7.1	180 35.7	6 1.2	3 0.6	1 0.2	-	3 0.6	1 0.2	2 0.4	2 0.4
4歳	496 100.0	306 61.7	36 7.3	183 36.9	2 0.4	-	-	-	3 0.6	3 0.6	2 0.4	1 0.2
5歳	498 100.0	297 59.6	37 7.4	188 37.8	8 1.6	1 0.2	-	1 0.2	2 0.4	3 0.6	1 0.2	3 0.6
不明・無回答	28 100.0	15 53.6	3 10.7	12 42.9	1 3.6	1 3.6	-	-	-	-	1 3.6	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## 就労状況 × 平日に利用している教育・保育事業

就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」、「パートを含む共働き」では「認可保育所」が最も高くなっています。また、「専業主婦（夫）」は「幼稚園」が最も高くなっています。

	合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認証保育所	家庭的保育	事業所内保育施設	居宅訪問型保育	その他の認可外の保育施設	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
合計	2057 100.0	986 47.9	123 6.0	932 45.3	48 2.3	9 0.4	28 1.4	2 0.1	24 1.2	12 0.6	28 1.4	8 0.4
フルタイムで共働き	467 100.0	51 10.9	25 5.4	376 80.5	16 3.4	-	13 2.8	-	5 1.1	2 0.4	-	2 0.4
パートを含む共働き	738 100.0	283 38.3	61 8.3	403 54.6	21 2.8	-	13 1.8	2 0.3	9 1.2	4 0.5	8 1.1	5 0.7
専業主婦（夫）	668 100.0	586 87.7	28 4.2	41 6.1	8 1.2	6 0.9	1 0.1	-	9 1.3	4 0.6	19 2.8	1 0.1
ともに無業	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	182 100.0	64 35.2	9 4.9	112 61.5	3 1.6	3 1.6	1 0.5	-	1 0.5	2 1.1	1 0.5	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

### 【就労状況の区分について】

就学前児童問 10-1、問 12-1 の回答から得られる母親・父親の世帯就労状況を、フルタイムで共働き（両方ともフルタイム）、パートを含む共働き（両方ともパートまたは一方がパートの場合）、専業主婦（夫）（どちらか一方が無業）、ともに無業（両方共が無業）4区分に分類。ひとり親についてはフルタイム勤務の場合は、「フルタイムで共働き」、パート・アルバイト勤務の場合は「パートを含む共働き」、無業の場合は「ともに無業」に分類。

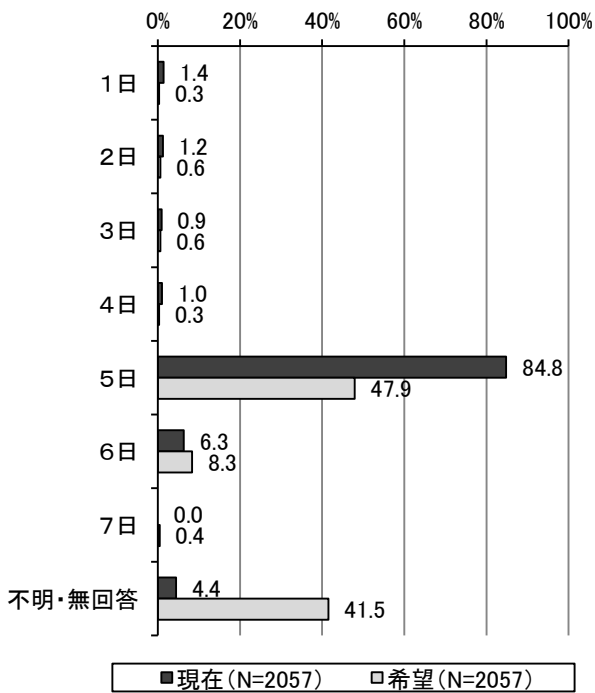
## (1)で「利用している」を選んだ方

### (1)－2 平日に利用している教育・保育事業の現在の状況と、今後の利用希望

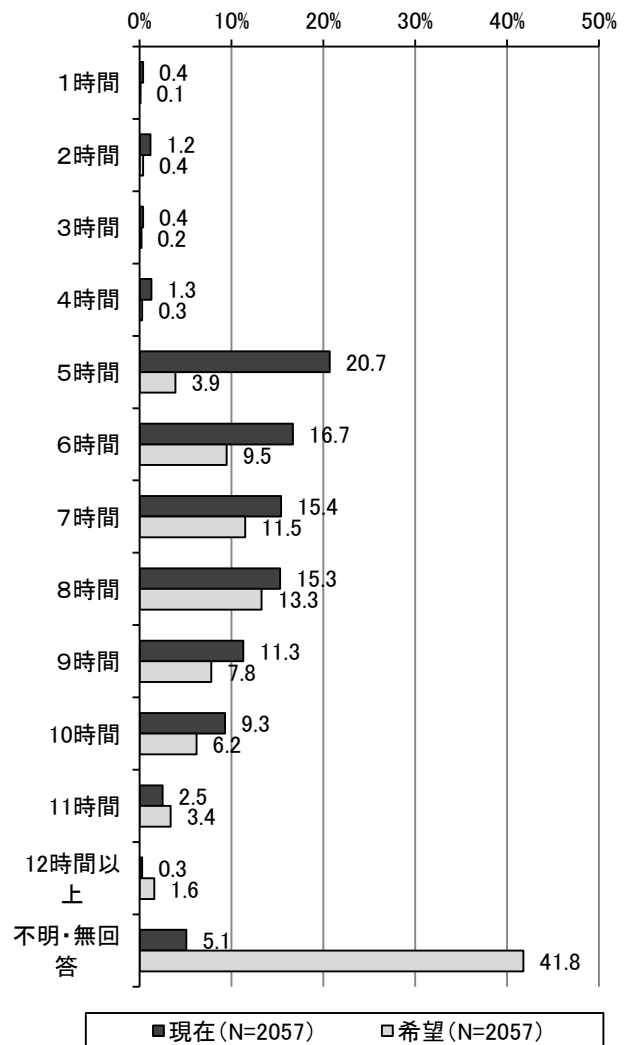
〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 13〕

平日に利用している教育・保育事業の現在の状況と、今後の利用希望についてみると、1週あたりの利用日数では、現在、希望ともに「5日」が最も高く、それぞれ84.8%、47.9%となっています。また、1日あたりの利用時間では、現在では、5時間をピークに以降減少していきませんが、希望では5時間から8時間にかけて増加傾向にあります。

#### ① 1週あたりの利用日数〈数量回答〉



#### ② 1日あたりの利用時間〈数量回答〉





## 平日に利用している教育・保育事業別×1週あたりの利用日数

事業別に1週あたりの利用日数をみると、現在・希望ともに「居宅訪問型保育」を除く全ての事業において、5日が最も高くなっています。

### 【現在】

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
合計	2057 100.0	29 1.4	25 1.2	18 0.9	20 1.0	1744 84.8	129 6.3	1 0.0	91 4.4
幼稚園	986 100.0	4 0.4	7 0.7	6 0.6	3 0.3	874 88.6	27 2.7	-	65 6.6
幼稚園の預かり保育	123 100.0	3 2.4	2 1.6	2 1.6	1 0.8	98 79.7	7 5.7	-	10 8.1
認可保育所	932 100.0	6 0.6	3 0.3	3 0.3	7 0.8	797 85.5	97 10.4	1 0.1	18 1.9
認証保育所	48 100.0	6 12.5	1 2.1	2 4.2	4 8.3	29 60.4	3 6.3	-	3 6.3
家庭的保育	9 100.0	-	1 11.1	1 11.1	-	6 66.7	-	-	1 11.1
事業所内保育施設	28 100.0	-	3 10.7	6 21.4	4 14.3	14 50.0	-	-	1 3.6
居宅訪問型保育	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-
その他の認可外の保育施設	24 100.0	4 16.7	3 12.5	1 4.2	1 4.2	11 45.8	3 12.5	-	1 4.2
ファミリー・サポート・センター	12 100.0	-	-	-	1 8.3	5 41.7	3 25.0	-	3 25.0
その他	28 100.0	9 32.1	6 21.4	1 3.6	1 3.6	11 39.3	-	-	-
不明・無回答	8 100.0	-	1 12.5	-	-	7 87.5	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

### 【希望】

	合計	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
合計	2057 100.0	7 0.3	12 0.6	12 0.6	7 0.3	985 47.9	171 8.3	9 0.4	854 41.5
幼稚園	986 100.0	-	2 0.2	2 0.2	-	520 52.7	62 6.3	3 0.3	397 40.3
幼稚園の預かり保育	123 100.0	1 0.8	2 1.6	-	-	49 39.8	15 12.2	1 0.8	55 44.7
認可保育所	932 100.0	3 0.3	1 0.1	2 0.2	2 0.2	422 45.3	101 10.8	5 0.5	396 42.5
認証保育所	48 100.0	1 2.1	2 4.2	2 4.2	1 2.1	18 37.5	5 10.4	-	19 39.6
家庭的保育	9 100.0	-	-	-	-	5 55.6	-	-	4 44.4
事業所内保育施設	28 100.0	-	-	2 7.1	5 17.9	7 25.0	1 3.6	-	13 46.4
居宅訪問型保育	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-
その他の認可外の保育施設	24 100.0	-	2 8.3	1 4.2	-	6 25.0	3 12.5	-	12 50.0
ファミリー・サポート・センター	12 100.0	-	-	-	-	2 16.7	2 16.7	-	8 66.7
その他	28 100.0	2 7.1	4 14.3	4 14.3	-	4 14.3	-	-	14 50.0
不明・無回答	8 100.0	-	-	-	-	5 62.5	-	-	3 37.5

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## 平日に利用している教育・保育事業別×1日あたりの利用時間

事業別の1日あたりの利用時間の中で特に利用が多い「幼稚園」と「認可保育所」をみると、「幼稚園」の現在では、5.6時間が高くなっていますが、希望では、6.7時間が高く、また、8時間以上も増えています。「認可保育所」では、現在・希望ともに7～10時間の割合が高くなっています。

### 【現在】

	合計	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	不明・無回答
合計	2057 1000	9 0.4	25 1.2	8 0.4	27 1.3	426 20.7	344 16.7	317 15.4	314 15.3	232 11.3	192 9.3	51 2.5	7 0.3	105 5.1
幼稚園	986 1000	3 0.3	7 0.7	4 0.4	12 1.2	414 42.0	327 33.2	99 10.0	29 2.9	11 1.1	3 0.3	2 0.2	1 0.1	74 7.5
幼稚園の預かり保育	123 1000	-	5 4.1	4 3.3	3 2.4	21 17.1	18 14.6	22 17.9	22 17.9	11 8.9	5 4.1	1 0.8	-	11 8.9
認可保育所	932 1000	1 0.1	3 0.3	-	-	4 0.4	12 1.3	197 21.1	270 29.0	203 21.8	171 18.3	42 4.5	5 0.5	24 2.6
認証保育所	48 1000	-	5 10.4	2 4.2	1 2.1	1 2.1	2 4.2	6 12.5	6 12.5	13 27.1	6 12.5	3 6.3	-	3 6.3
家庭的保育	9 1000	-	1 11.1	-	1 11.1	2 22.2	1 11.1	-	-	3 33.3	-	-	-	1 11.1
事業所内保育施設	28 1000	-	-	1 3.6	1 3.6	1 3.6	2 7.1	5 17.9	2 7.1	2 7.1	8 28.6	5 17.9	-	1 3.6
居宅訪問型保育	2 1000	-	-	-	-	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-	-
その他の認可外の保育施設	24 1000	-	1 4.2	-	7 29.2	2 8.3	1 4.2	5 20.8	2 8.3	2 8.3	-	1 4.2	1 4.2	2 8.3
ファミリー・サポート・センター	12 1000	1 8.3	-	-	1 8.3	1 8.3	1 8.3	3 25.0	-	2 16.7	1 8.3	-	1 8.3	1 8.3
その他	28 1000	4 14.3	8 28.6	1 3.6	2 7.1	4 14.3	1 3.6	5 17.9	3 10.7	-	-	-	-	-
不明・無回答	8 1000	-	-	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	-	2 25.0	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

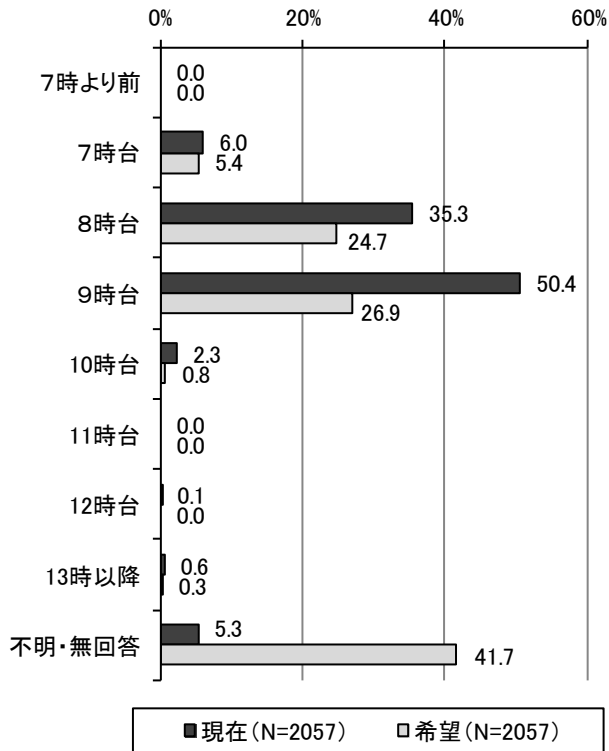
### 【希望】

	合計	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間以上	不明・無回答
合計	2057 1000	2 0.1	8 0.4	5 0.2	7 0.3	80 3.9	196 9.5	237 11.5	273 13.3	160 7.8	128 6.2	70 3.4	32 1.6	859 41.8
幼稚園	986 1000	1 0.1	1 0.1	-	2 0.2	74 7.5	185 18.8	167 16.9	106 10.8	27 2.7	17 1.7	6 0.6	1 0.1	399 40.5
幼稚園の預かり保育	123 1000	-	1 0.8	1 0.8	1 0.8	4 3.3	14 11.4	10 8.1	18 14.6	6 4.9	9 7.3	2 1.6	3 2.4	54 43.9
認可保育所	932 1000	-	2 0.2	-	-	1 0.1	8 0.9	65 7.0	149 16.0	126 13.5	97 10.4	58 6.2	27 2.9	399 42.8
認証保育所	48 1000	-	2 4.2	1 2.1	2 4.2	-	-	2 4.2	6 12.5	4 8.3	9 18.8	2 4.2	1 2.1	19 39.6
家庭的保育	9 1000	-	-	-	-	-	1 11.1	2 22.2	-	1 11.1	1 11.1	-	-	4 44.4
事業所内保育施設	28 1000	-	-	-	1 3.6	1 3.6	-	-	3 10.7	2 7.1	3 10.7	3 10.7	2 7.1	13 46.4
居宅訪問型保育	2 1000	-	-	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
その他の認可外の保育施設	24 1000	-	-	-	1 4.2	-	2 8.3	1 4.2	6 25.0	1 4.2	-	1 4.2	-	12 50.0
ファミリー・サポート・センター	12 1000	-	-	-	-	-	-	-	1 8.3	1 8.3	1 8.3	-	1 8.3	8 66.7
その他	28 1000	1 3.6	3 10.7	3 10.7	2 7.1	-	-	2 7.1	2 7.1	1 3.6	-	-	-	14 50.0
不明・無回答	8 1000	-	-	-	-	1 12.5	1 12.5	-	2 25.0	-	1 12.5	-	-	3 37.5

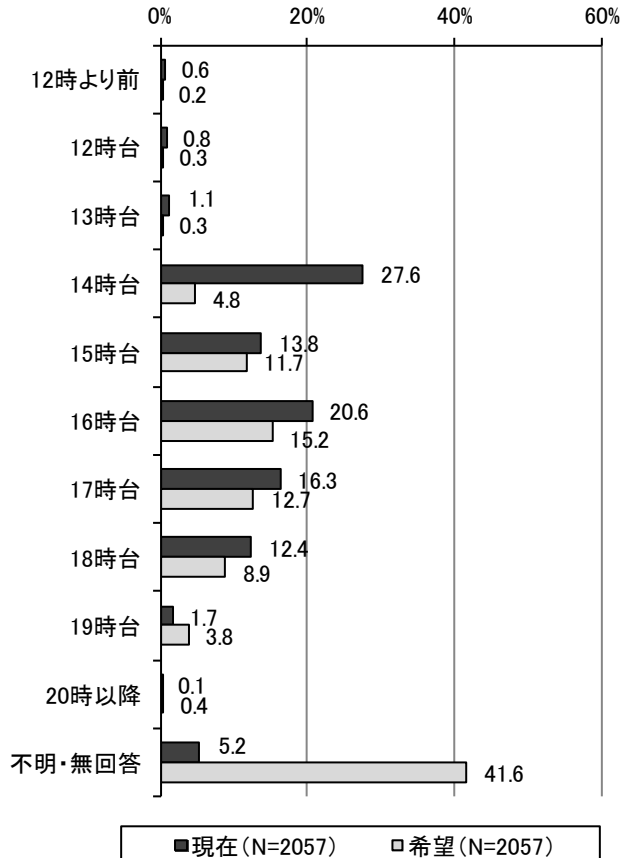
※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

利用開始時間では、現在、希望ともに「9時台」が最も高く、それぞれ50.4%、26.9%となっており、次いで「8時台」が高くなっています。また、終了時間について、現在は「14時台」をピークに減少傾向となっています。希望は、14時から16時台にかけて増加し、17時以降減少しており、現在と希望が一致していない状況にあります。

### ③利用開始時間〈数量回答〉



### ④利用終了時間〈数量回答〉



## 平日に利用している教育・保育事業別×利用開始時間

事業別に利用開始時間をみると、いずれの事業も現在と希望に大きな差異はなく、「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」は9時台、他の事業は8時台の割合が高くなっています。

### 【現在】

	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
合計	2057 100.0	1 0.0	123 6.0	726 35.3	1036 50.4	48 2.3	-	2 0.1	13 0.6	108 5.3
幼稚園	986 100.0	1 0.1	6 0.6	234 23.7	640 64.9	25 2.5	-	1 0.1	6 0.6	73 7.4
幼稚園の預かり保育	123 100.0	1 0.8	4 3.3	37 30.1	63 51.2	1 0.8	-	-	6 4.9	11 8.9
認可保育所	932 100.0	-	110 11.8	446 47.9	343 36.8	7 0.8	-	-	1 0.1	25 2.7
認証保育所	48 100.0	-	5 10.4	15 31.3	20 41.7	1 2.1	-	-	3 6.3	4 8.3
家庭的保育	9 100.0	-	1 11.1	3 33.3	3 33.3	1 11.1	-	-	-	1 11.1
事業所内保育施設	28 100.0	-	-	19 67.9	8 28.6	-	-	-	-	1 3.6
居宅訪問型保育	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
その他の認可外の保育施設	24 100.0	-	1 4.2	8 33.3	8 33.3	5 20.8	-	-	1 4.2	1 4.2
ファミリー・サポート・センター	12 100.0	-	2 16.7	5 41.7	2 16.7	-	-	-	-	3 25.0
その他	28 100.0	-	-	2 7.1	13 46.4	11 39.3	-	1 3.6	-	1 3.6
不明・無回答	8 100.0	-	-	3 37.5	5 62.5	-	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

### 【希望】

	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
合計	2057 100.0	-	112 5.4	509 24.7	554 26.9	17 0.8	1 0.0	-	6 0.3	858 41.7
幼稚園	986 100.0	-	11 1.1	211 21.4	360 36.5	6 0.6	-	-	2 0.2	396 40.2
幼稚園の預かり保育	123 100.0	-	6 4.9	23 18.7	36 29.3	1 0.8	-	-	3 2.4	54 43.9
認可保育所	932 100.0	-	92 9.9	271 29.1	163 17.5	4 0.4	1 0.1	-	1 0.1	400 42.9
認証保育所	48 100.0	-	4 8.3	14 29.2	8 16.7	1 2.1	-	-	1 2.1	20 41.7
家庭的保育	9 100.0	-	1 11.1	2 22.2	2 22.2	-	-	-	-	4 44.4
事業所内保育施設	28 100.0	-	3 10.7	8 28.6	3 10.7	1 3.6	-	-	-	13 46.4
居宅訪問型保育	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
その他の認可外の保育施設	24 100.0	-	-	4 16.7	6 25.0	2 8.3	-	-	-	12 50.0
ファミリー・サポート・センター	12 100.0	-	1 8.3	3 25.0	-	-	-	-	-	8 66.7
その他	28 100.0	-	-	1 3.6	10 35.7	3 10.7	-	-	-	14 50.0
不明・無回答	8 100.0	-	-	3 37.5	2 25.0	-	-	-	-	3 37.5

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## 平日に利用している教育・保育事業別×利用終了時間

事業別の利用終了時間の中で特に利用の多い「幼稚園」と「認可保育所」をみると、「幼稚園」の現在は14時台が高くなっていますが、希望では、15、16時台が高く、また、17時以降も増えています。「認可保育所」では現在・希望ともに16～18時台の割合が高くなっています。

### 【現在】

	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
合計	2057	12	16	23	567	283	423	336	255	34	2	106
	100.0	0.6	0.8	1.1	27.6	13.8	20.6	16.3	12.4	1.7	0.1	5.2
幼稚園	986	3	3	12	556	254	54	21	10	2	1	70
	100.0	0.3	0.3	1.2	56.4	25.8	5.5	2.1	1.0	0.2	0.1	7.1
幼稚園の預かり保育	123	1	1	4	30	18	27	19	11	-	1	11
	100.0	0.8	0.8	3.3	24.4	14.6	22.0	15.4	8.9	-	0.8	8.9
認可保育所	932	3	4	-	3	17	342	295	219	24	-	25
	100.0	0.3	0.4	-	0.3	1.8	36.7	31.7	23.5	2.6	-	2.7
認証保育所	48	1	3	-	1	3	10	11	13	2	-	4
	100.0	2.1	6.3	-	2.1	6.3	20.8	22.9	27.1	4.2	-	8.3
家庭的保育	9	-	1	2	1	1	1	2	-	-	-	1
	100.0	-	11.1	22.2	11.1	11.1	11.1	22.2	-	-	-	11.1
事業所内保育施設	28	-	1	1	2	3	4	3	8	5	-	1
	100.0	-	3.6	3.6	7.1	10.7	14.3	10.7	28.6	17.9	-	3.6
居宅訪問型保育	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-
その他の認可外の保育施設	24	-	1	3	6	2	3	4	1	2	1	1
	100.0	-	4.2	12.5	25.0	8.3	12.5	16.7	4.2	8.3	4.2	4.2
ファミリー・サポート・センター	12	-	-	-	2	1	2	-	3	1	-	3
	100.0	-	-	-	16.7	8.3	16.7	-	25.0	8.3	-	25.0
その他	28	4	6	4	1	5	5	1	-	-	-	2
	100.0	14.3	21.4	14.3	3.6	17.9	17.9	3.6	-	-	-	7.1
不明・無回答	8	-	-	1	1	1	2	-	3	-	-	-
	100.0	-	-	12.5	12.5	12.5	25.0	-	37.5	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

### 【希望】

	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
合計	2057	5	6	7	98	241	312	261	184	78	9	856
	100.0	0.2	0.3	0.3	4.8	11.7	15.2	12.7	8.9	3.8	0.4	41.6
幼稚園	986	1	-	2	95	228	170	65	24	5	1	395
	100.0	0.1	-	0.2	9.6	23.1	17.2	6.6	2.4	0.5	0.1	40.1
幼稚園の預かり保育	123	-	1	-	3	13	20	15	11	5	1	54
	100.0	-	0.8	-	2.4	10.6	16.3	12.2	8.9	4.1	0.8	43.9
認可保育所	932	-	2	-	-	9	131	180	139	64	8	399
	100.0	-	0.2	-	-	1.0	14.1	19.3	14.9	6.9	0.9	42.8
認証保育所	48	1	1	2	-	-	6	4	11	3	-	20
	100.0	2.1	2.1	4.2	-	-	12.5	8.3	22.9	6.3	-	41.7
家庭的保育	9	-	-	-	-	2	2	-	1	-	-	4
	100.0	-	-	-	-	22.2	22.2	-	11.1	-	-	44.4
事業所内保育施設	28	-	-	1	-	1	1	4	4	4	-	13
	100.0	-	-	3.6	-	3.6	3.6	14.3	14.3	14.3	-	46.4
居宅訪問型保育	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	100.0	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-
その他の認可外の保育施設	24	-	-	-	1	2	1	4	3	1	-	12
	100.0	-	-	-	4.2	8.3	4.2	16.7	12.5	4.2	-	50.0
ファミリー・サポート・センター	12	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	8
	100.0	-	-	-	-	-	-	-	25.0	8.3	-	66.7
その他	28	3	3	3	-	-	3	1	1	-	-	14
	100.0	10.7	10.7	10.7	-	-	10.7	3.6	3.6	-	-	50.0
不明・無回答	8	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	3
	100.0	-	-	-	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	-	-	37.5

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

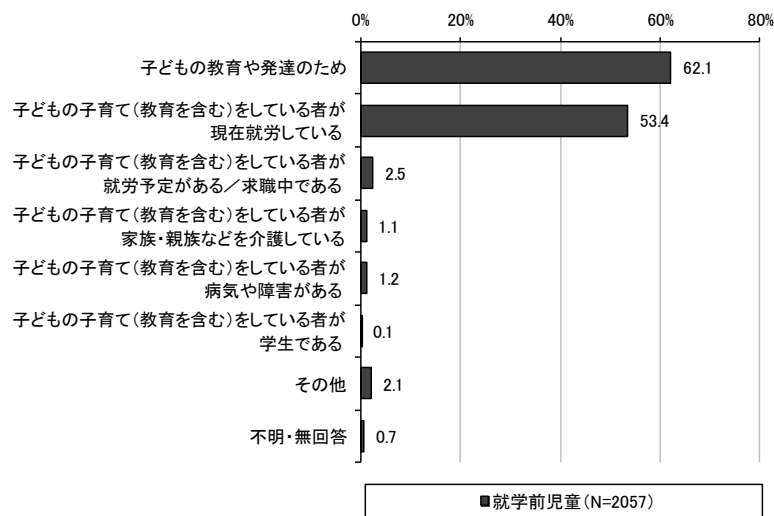
## (1)で「利用している」を選んだ方

### (1)－3 平日、教育・保育事業を利用している主な理由〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 13-1〕

平日、教育・保育事業を利用している主な理由についてみると、「子どもの教育や発達のため」が62.1%、「子どもの子育て（教育を含む）をしている者が現在就労している」が53.4%と高くなっています。

事業別にみると、「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」、「家庭的保育」、「その他の認可外の保育施設」では、「子どもの教育や発達のため」が最も高く、「認可保育所」、「認証保育所」、「事業所内保育施設」、「居宅訪問型保育」、「ファミリー・サポート・センター」では、「子どもの子育てをしている者が現在就労している」が最も高くなっています。



### 事業別×平日、教育・保育事業を利用している理由

	合計	子どもの教育や発達のため	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が現在就労している	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が就労予定がある/求職中である	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が家族・親族などを介護している	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が病気や障害がある	子どもの子育て(教育を含む)をしている者が学生である	その他	不明・無回答
合計	2057 100.0	1278 62.1	1099 53.4	51 2.5	22 1.1	24 1.2	3 0.1	43 2.1	14 0.7
幼稚園	986 100.0	964 97.8	160 16.2	19 1.9	3 0.3	3 0.3	-	14 1.4	3 0.3
幼稚園の預かり保育	123 100.0	108 87.8	68 55.3	6 4.9	1 0.8	-	-	2 1.6	1 0.8
認可保育所	932 100.0	255 27.4	858 92.1	26 2.8	16 1.7	20 2.1	3 0.3	16 1.7	5 0.5
認証保育所	48 100.0	20 41.7	38 79.2	-	1 2.1	1 2.1	-	3 6.3	1 2.1
家庭的保育	9 100.0	7 77.8	3 33.3	-	-	-	-	-	1 11.1
事業所内保育施設	28 100.0	5 17.9	24 85.7	1 3.6	-	-	-	1 3.6	2 7.1
居宅訪問型保育	2 100.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
その他の認可外の保育施設	24 100.0	15 62.5	12 50.0	2 8.3	1 4.2	-	-	3 12.5	-
ファミリー・サポート・センター	12 100.0	6 50.0	8 66.7	-	1 8.3	-	-	2 16.7	-
その他	28 100.0	16 57.1	5 17.9	1 3.6	1 3.6	-	-	5 17.9	3 10.7
不明・無回答	8 100.0	6 75.0	3 37.5	1 12.5	-	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## (1)で「利用している」を選んだ方

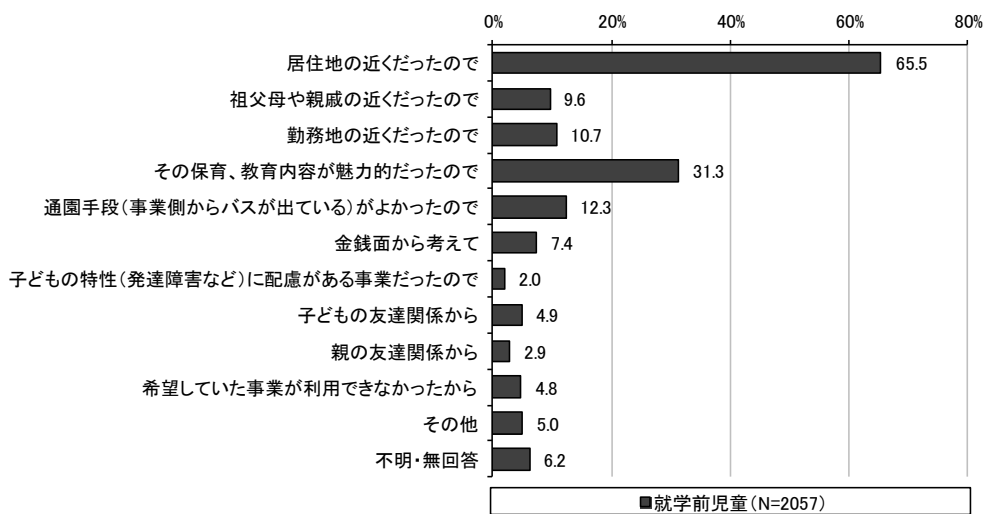
### (1)－4 現在利用している事業を選んだ理由〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 13-1〕

現在利用している事業を選んだ理由についてみると、「居住地の近くだったので」が65.5%で最も高く、次いで「その保育、教育内容が魅力的だったので」が31.3%となっています。

また、「居住地の近くだったので」の他に、「祖父母や親戚の近くだったので」「勤務地の近くだったので」「通園手段（事業側からバスが出ている）がよかったので」をみると、利用に際しての利便性に関する回答が高くなっています。

事業別にみると、「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」、「認可保育所」、「認証保育所」、「家庭的保育」、「ファミリー・サポート・センター」では「居住地の近くだったので」が最も高くなっています。



### 事業別×現在、利用している事業を選んだ理由

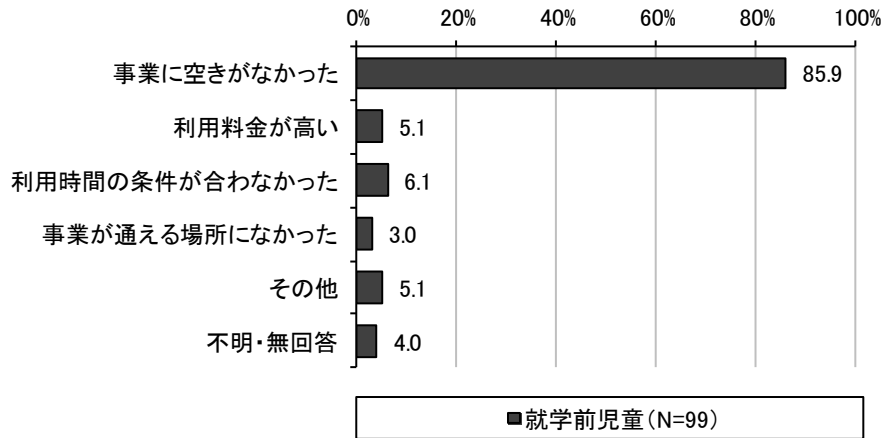
	合計	居住地の近くだったので	祖父母や親戚の近くだったので	勤務地の近くだったので	その保育、教育内容が魅力的だったので	通園手段(事業側からバスが出ている)がよかったので	金銭面から考えて	子どもの特性(発達障害など)に配慮がある事業だったので	子どもの友達関係から	親の友達関係から	希望していた事業が利用できなかったから	その他	不明・無回答
合計	2057 100.0	1347 65.5	197 9.6	220 10.7	643 31.3	253 12.3	153 7.4	42 2.0	101 4.9	59 2.9	99 4.8	103 5.0	128 6.2
幼稚園	986 100.0	620 62.9	49 5.0	16 1.6	455 46.1	233 23.6	92 9.3	20 2.0	80 8.1	40 4.1	26 2.6	49 5.0	73 7.4
幼稚園の預かり保育	123 100.0	83 67.5	14 11.4	7 5.7	57 46.3	24 19.5	5 4.1	2 1.6	12 9.8	1 0.8	2 1.6	9 7.3	9 7.3
認可保育所	932 100.0	670 71.9	145 15.6	175 18.8	148 15.9	14 1.5	45 4.8	15 1.6	17 1.8	15 1.6	51 5.5	40 4.3	48 5.2
認証保育所	48 100.0	32 66.7	1 2.1	7 14.6	10 20.8	3 6.3	7 14.6	1 2.1	-	-	10 20.8	1 2.1	3 6.3
家庭的保育	9 100.0	7 77.8	2 22.2	-	3 33.3	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2	2 22.2	-	1 11.1	1 11.1
事業所内保育施設	28 100.0	4 14.3	-	15 53.6	2 7.1	2 7.1	8 28.6	-	-	-	4 14.3	4 14.3	1 3.6
居宅訪問型保育	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-
その他の認可外の保育施設	24 100.0	4 16.7	1 4.2	3 12.5	13 54.2	4 16.7	1 4.2	1 4.2	1 4.2	1 4.2	7 29.2	3 12.5	-
ファミリー・サポート・センター	12 100.0	4 33.3	1 8.3	3 25.0	3 25.0	2 16.7	-	1 8.3	-	-	-	1 8.3	1 8.3
その他	28 100.0	11 39.3	-	-	10 35.7	1 3.6	3 10.7	4 14.3	2 7.1	3 10.7	2 7.1	4 14.3	4 14.3
不明・無回答	8 100.0	4 50.0	1 12.5	2 25.0	4 50.0	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	-	-	1 12.5	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

**(1) - 4で「希望していた事業が利用できなかった」を選んだ方**

**(1) - 5 希望していた事業が利用できなかった理由〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 13-1〕

希望していた事業が利用できなかった理由についてみると、「事業に空きがなかった」が最も高く、85.9%と大半を占めています。次いで、「利用時間の条件が合わなかった」が6.1%、「利用料金が低い」が5.1%となっています。





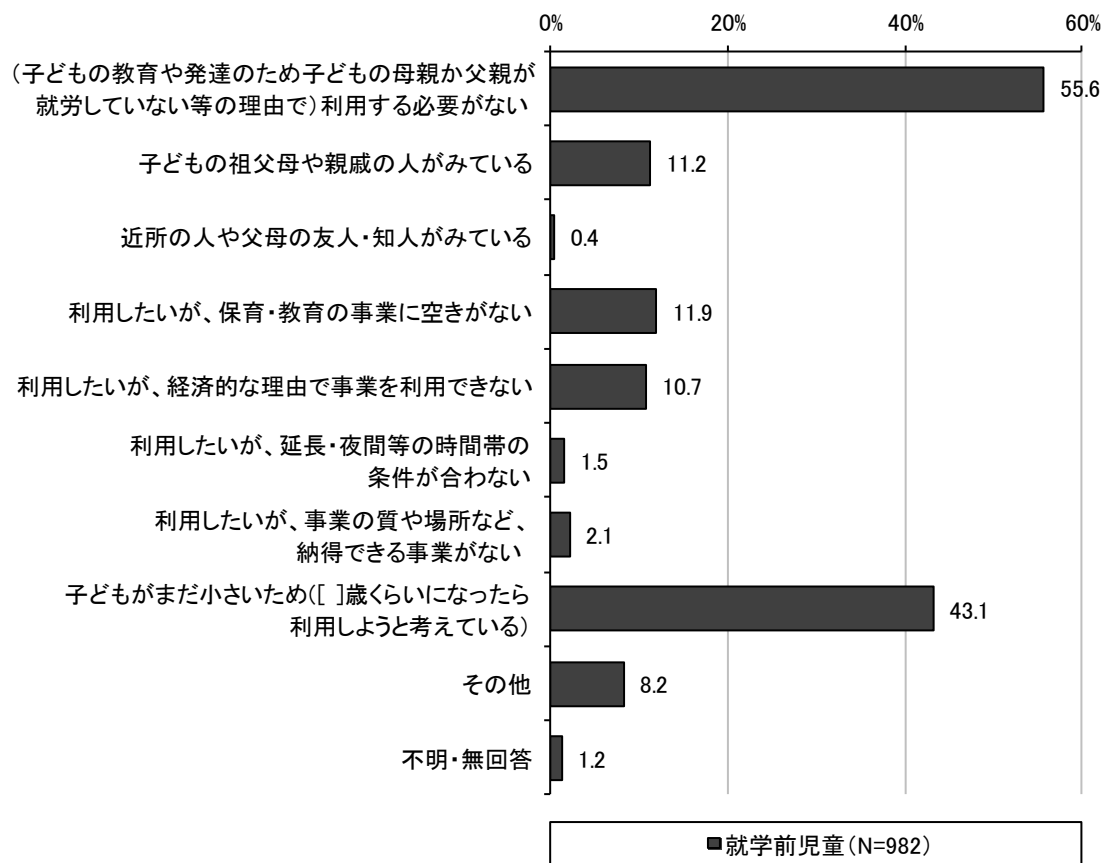
## (1)で「利用していない」を選んだ方

### (1)－6 利用していない主な理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問13〕

平日、教育・保育事業を利用していない主な理由についてみると、「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が55.6%と最も高く、次いで、「子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている」が43.1%となっています。その他に「事業に空きがない」または「経済的な理由」も、一定の割合が存在します。

年齢別では、3歳以下の主な理由として「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が5割を超えており、また、「子どもがまだ小さいため( )歳くらいになったら利用しようと考えている」といった理由も高くなっています。

また、子どもがまだ小さいために教育・保育事業を利用していない方で、今後利用しようとする時の子どもの年齢については、「3歳」が62.4%で最も高くなっています。



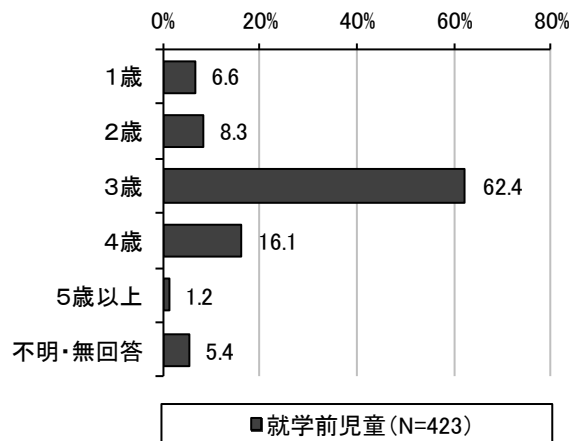
年齢別 × 利用していない主な理由

	合計	(子どもの教育や発達のため子どもの母親か父親が就労していない等の理由で)利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため〔〕歳くらいになったら利用しようと考えている	その他	不明・無回答
合計	982 100.0	546 55.6	110 11.2	4 0.4	117 11.9	105 10.7	15 1.5	21 2.1	423 43.1	81 8.2	12 1.2
0歳	383 100.0	204 53.3	43 11.2	1 0.3	43 11.2	29 7.6	3 0.8	7 1.8	200 52.2	28 7.3	2 0.5
1歳	299 100.0	160 53.5	32 10.7	2 0.7	36 12.0	41 13.7	7 2.3	9 3.0	142 47.5	21 7.0	4 1.3
2歳	271 100.0	167 61.6	28 10.3	1 0.4	33 12.2	31 11.4	3 1.1	3 1.1	76 28.0	27 10.0	5 1.8
3歳	14 100.0	8 57.1	3 21.4	-	4 28.6	3 21.4	2 14.3	2 14.3	1 7.1	3 21.4	1 7.1
4歳	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-	1 25.0	2 50.0	-
5歳	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	10 100.0	6 60.0	3 30.0	-	1 10.0	1 10.0	-	-	3 30.0	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

(1) - 6で「子どもがまだ小さいため〔〕歳くらいになったら利用しようと考えている」を選んだ方

利用したい時の子どもの年齢〈数量回答〉〔就学前児童調査…問13〕

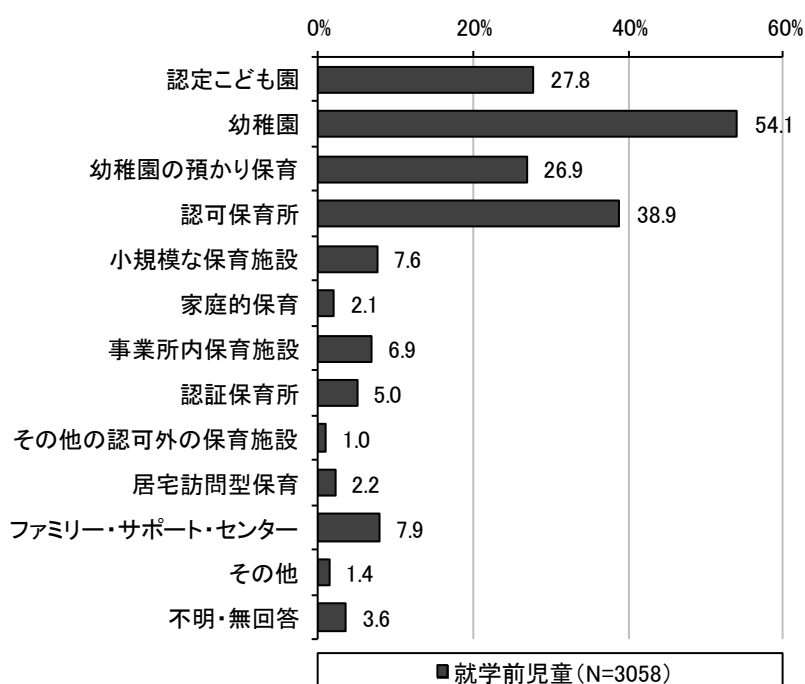


**(2) 現在の利用の有無にかかわらず、今後、平日の教育・保育事業として「定期的に」  
利用したいと考える事業〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 14〕

今後、平日に定期的に利用したいと考える教育・保育事業についてみると、「幼稚園」が 54.1%で最も高く、次いで「認可保育所」が 38.9%、「認定こども園」が 27.8%、「幼稚園の預かり保育」が 26.9%となっています。

年齢別にみると、0、1歳では、「幼稚園」、「認可保育所」が高く、また、「認定こども園」も一定の割合があります。また2～5歳では、「幼稚園」が最も高く「認可保育所」、「幼稚園の預かり保育」、「認定こども園」も一定の割合があります。

就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」、「パートタイムで共働き」では、「認可保育所」が最も高く、専業主婦（夫）では、「幼稚園」利用が最も高くなっています。



### 年齢別 × 定期的にご利用したい事業

	合計	認定こども園	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
合計	3058 100.0	850 27.8	1654 54.1	822 26.9	1191 38.9	231 7.6	65 2.1	210 6.9	153 5.0	32 1.0	66 2.2	242 7.9	43 1.4	110 3.6
0歳	482 100.0	155 32.2	244 50.6	96 19.9	255 52.9	47 9.8	10 2.1	39 8.1	47 9.8	5 1.0	7 1.5	30 6.2	9 1.9	19 3.9
1歳	479 100.0	144 30.1	243 50.7	103 21.5	219 45.7	50 10.4	13 2.7	35 7.3	36 7.5	11 2.3	6 1.3	28 5.8	10 2.1	16 3.3
2歳	537 100.0	150 27.9	292 54.4	142 26.4	213 39.7	46 8.6	12 2.2	41 7.6	26 4.8	6 1.1	12 2.2	41 7.6	5 0.9	12 2.2
3歳	519 100.0	138 26.6	302 58.2	156 30.1	183 35.3	41 7.9	7 1.3	34 6.6	23 4.4	4 0.8	10 1.9	44 8.5	12 2.3	17 3.3
4歳	501 100.0	124 24.8	288 57.5	160 31.9	164 32.7	21 4.2	9 1.8	25 5.0	11 2.2	3 0.6	15 3.0	53 10.6	4 0.8	20 4.0
5歳	501 100.0	127 25.3	271 54.1	154 30.7	144 28.7	22 4.4	14 2.8	34 6.8	10 2.0	3 0.6	15 3.0	44 8.8	3 0.6	22 4.4
不明・無回答	39 100.0	12 30.8	14 35.9	11 28.2	13 33.3	4 10.3	-	2 5.1	-	-	1 2.6	2 5.1	-	4 10.3

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

### 就労状況別 × 定期的にご利用したい事業

	合計	認定こども園	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	認証保育所	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
合計	3058 100.0	850 27.8	1654 54.1	822 26.9	1191 38.9	231 7.6	65 2.1	210 6.9	153 5.0	32 1.0	66 2.2	242 7.9	43 1.4	110 3.6
フルタイムで共働き	497 100.0	158 31.8	118 23.7	88 17.7	318 64.0	39 7.8	8 1.6	58 11.7	18 3.6	6 1.2	15 3.0	48 9.7	6 1.2	17 3.4
パートを含む共働き	935 100.0	273 29.2	365 39.0	243 26.0	459 49.1	56 6.0	23 2.5	71 7.6	50 5.3	9 1.0	22 2.4	81 8.7	16 1.7	34 3.6
専業主婦(夫)	1388 100.0	354 25.5	1082 78.0	451 32.5	300 21.6	116 8.4	26 1.9	61 4.4	69 5.0	15 1.1	23 1.7	93 6.7	17 1.2	48 3.5
ともに無業	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-	4 40.0
不明・無回答	233 100.0	64 27.5	88 37.8	39 16.7	113 48.5	19 8.2	8 3.4	20 8.6	15 6.4	2 0.9	6 2.6	20 8.6	4 1.7	9 3.9

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

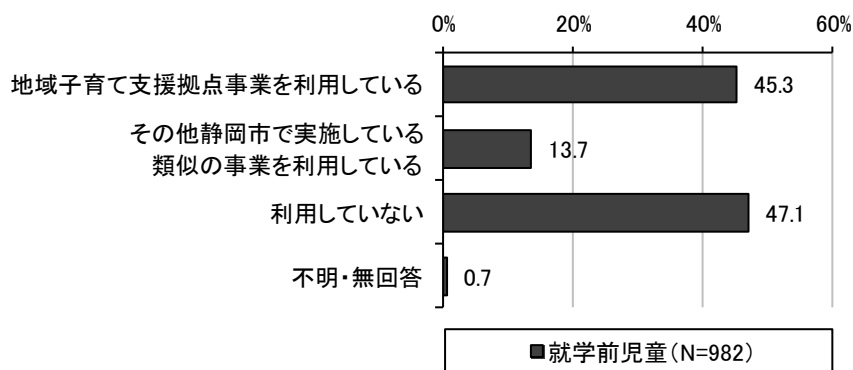
## 6 地域の子育て支援事業の利用状況について（就学前児童）

### （1）現在の地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）の利用状況〈複数回答〉

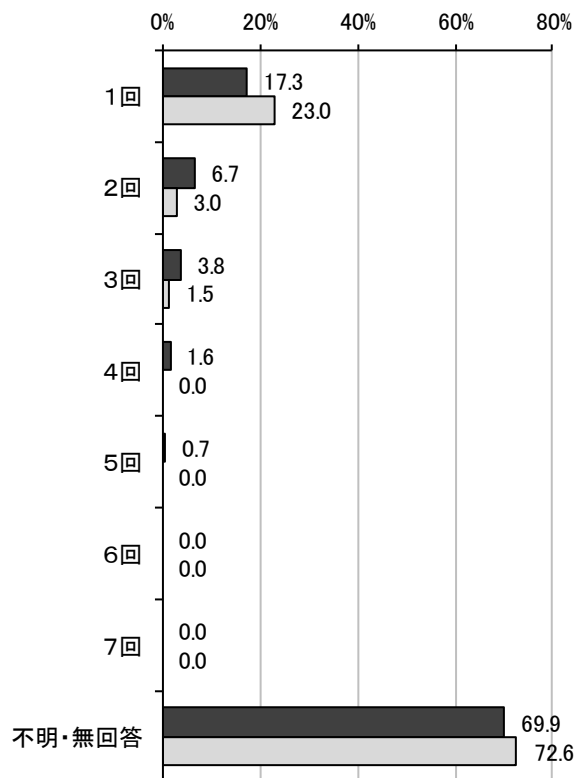
〔就学前児童調査…問 15〕

地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）の利用状況についてみると、「利用していない」が47.1%で、「地域子育て支援拠点事業を利用している」が45.3%となっています。

また、1週あたりの利用回数では、『地域子育て支援拠点事業』、『その他静岡市で実施している類似の事業』ともに「1回」の割合が高くなっています。1ヶ月あたりの利用回数では、『地域子育て支援拠点事業』、『その他静岡市で実施している類似の事業』ともに「1回」の割合が高くなっています。

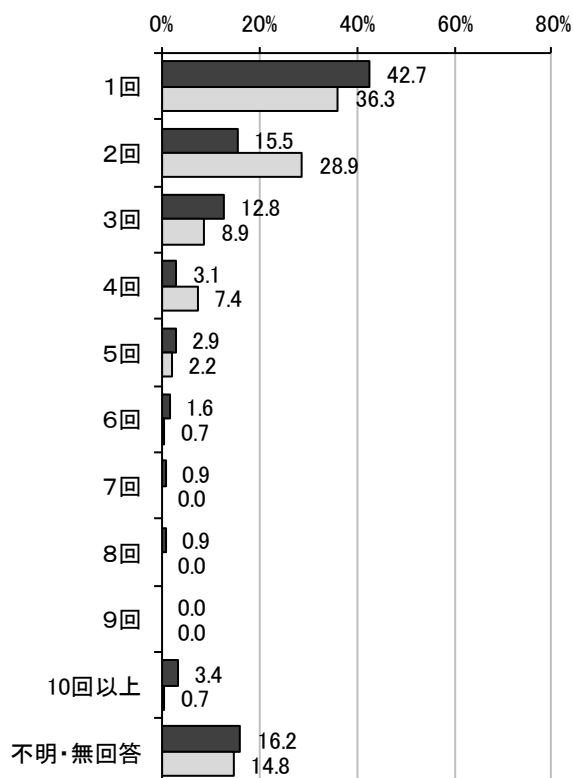


① 1週あたりの利用回数〈数量回答〉



■ 地域子育て支援拠点事業 (N=445)  
 □ その他静岡市で実施している類似の事業 (N=135)

② 1ヶ月あたりの利用回数〈数量回答〉



■ 地域子育て支援拠点事業 (N=445)  
 □ その他静岡市で実施している類似の事業 (N=135)

年齢別 × 現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況

年齢別にみると、地域子育て支援拠点事業の利用は0、1歳が多くなっています。

	合計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	不明・無回答
合計	982 100.0	383 39.0	299 30.4	271 27.6	14 1.4	4 0.4	1 0.1	10 1.0
地域子育て支援拠点事業を利用している	445 100.0	194 43.6	147 33.0	97 21.8	3 0.7	1 0.2	-	3 0.7
その他静岡市で実施している類似の事業を利用している	135 100.0	45 33.3	38 28.1	51 37.8	-	-	-	1 0.7
利用していない	463 100.0	165 35.6	135 29.2	141 30.5	11 2.4	3 0.6	1 0.2	7 1.5
不明・無回答	7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

**(1)で「地域子育て支援拠点事業を利用している」を選んだ方**

年齢別に地域子育て支援拠点事業の利用回数をみると、[1週あたり][1ヶ月あたり]いずれも0～2歳の1回利用が高くなっています。

**年齢別 × 1週あたりの利用回数**

	合計	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	不明・無回答
合計	445 100.0	77 17.3	30 6.7	17 3.8	7 1.6	3 0.7	-	-	311 69.9
0歳	194 100.0	42 21.6	17 8.8	9 4.6	3 1.5	2 1.0	-	-	121 62.4
1歳	147 100.0	19 12.9	9 6.1	5 3.4	2 1.4	1 0.7	-	-	111 75.5
2歳	97 100.0	14 14.4	4 4.1	3 3.1	2 2.1	-	-	-	74 76.3
3歳	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	3 100.0
4歳	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-	2 66.7

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

**年齢別 × 1ヶ月あたりの利用回数**

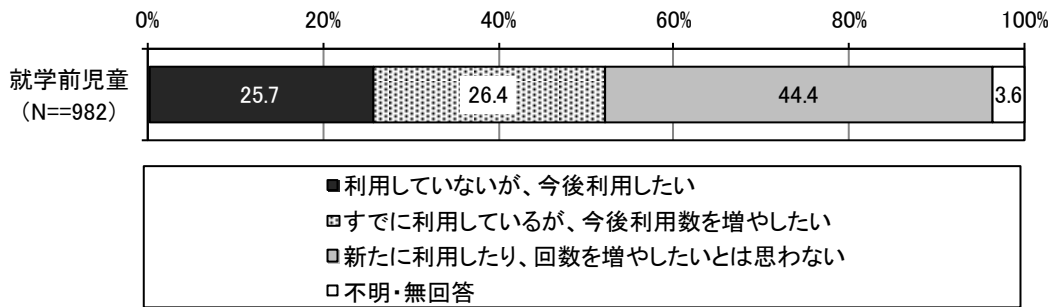
	合計	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10～19回	不明・無回答
合計	445 100.0	190 42.7	69 15.5	57 12.8	14 3.1	13 2.9	7 1.6	4 0.9	4 0.9	-	15 3.4	72 16.2
0歳	194 100.0	69 35.6	32 16.5	22 11.3	5 2.6	7 3.6	6 3.1	3 1.5	4 2.1	-	9 4.6	37 19.1
1歳	147 100.0	72 49.0	20 13.6	18 12.2	5 3.4	5 3.4	1 0.7	-	-	-	3 2.0	23 15.6
2歳	97 100.0	47 48.5	15 15.5	15 15.5	4 4.1	1 1.0	-	1 1.0	-	-	3 3.1	11 11.3
3歳	3 100.0	-	2 66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	1 33.3
4歳	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

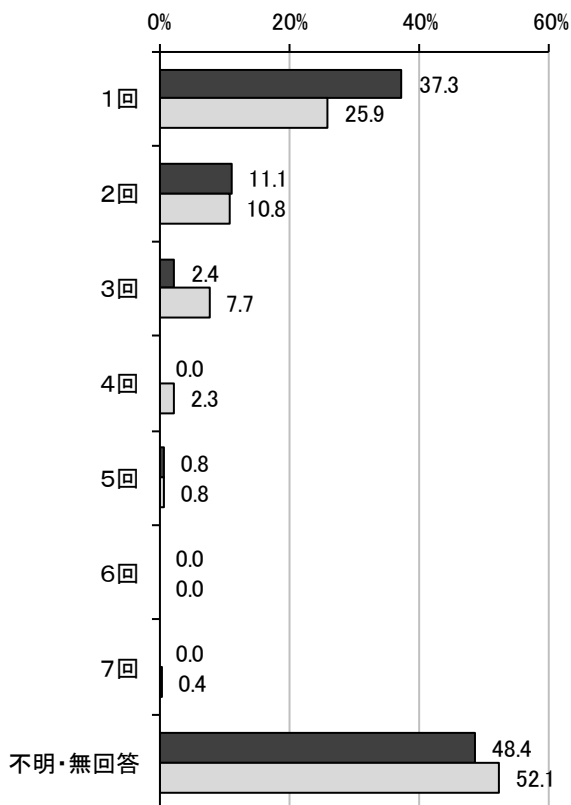
**(2) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 16〕

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向についてみると、「今後利用したい」と「今後利用を増やしたい」を合わせると5割以上となっています。

利用回数の意向についてみると、1週あたりでは1回が最も高くなっており、1ヶ月あたりでは、「利用していないが、今後利用したい」で1～2回が多く、「すでに利用しているが、今後利用数を増やしたい」で2～4回が多くなっています。

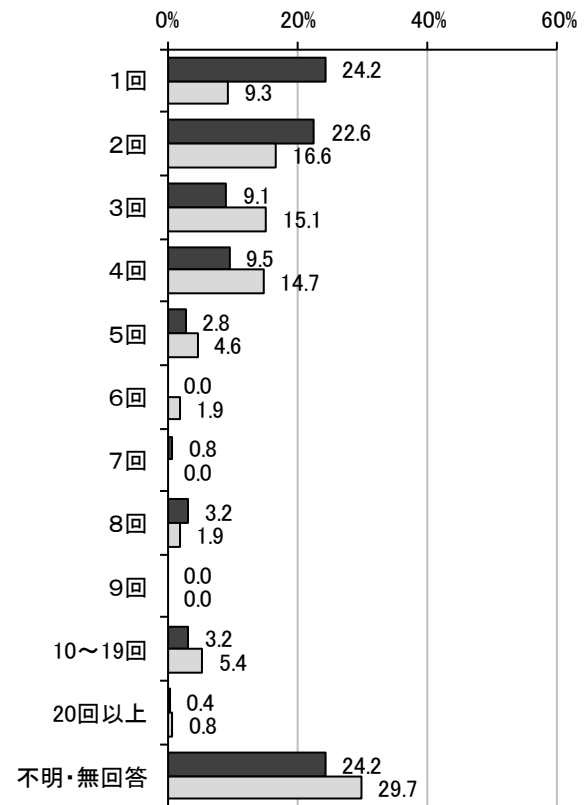


**① 1週あたりの利用回数〈数量回答〉**



■ 利用していないが、今後利用したい (N=252)  
□ すでに利用しているが、今後利用数を増やしたい (N=259)

**② 1ヶ月あたりの利用回数〈数量回答〉**



■ 利用していないが、今後利用したい (N=252)  
□ すでに利用しているが、今後利用数を増やしたい (N=259)



## 年齢別 × 地域子育て支援拠点事業の利用意向

年齢別にみると、0、1歳では「今後利用したい」と「今後利用数を増やしたい」を合わせると5割以上となっており、2歳からは、その割合は減少しています。

	合計	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用数を増やしたい	新たに利用したり、回数を増やしたいとは思わない	不明・無回答
合計	982 100.0	252 25.7	259 26.4	436 44.4	35 3.6
0歳	383 100.0	124 32.4	125 32.6	119 31.1	15 3.9
1歳	299 100.0	72 24.1	86 28.8	131 43.8	10 3.3
2歳	271 100.0	44 16.2	47 17.3	170 62.7	10 3.7
3歳	14 100.0	5 35.7	1 7.1	8 57.1	- -
4歳	4 100.0	2 50.0	- -	2 50.0	- -
5歳	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
不明・無回答	10 100.0	4 40.0	- -	6 60.0	- -

## (2)で「利用していないが、今後利用したい」を選んだ方

年齢別にみると、[1週あたり]では、全年齢で「1回」が最も高くなっています。[1ヶ月あたり]では、「2回」以降の利用希望が増えています。

### 年齢別 × 1週あたりの利用希望回数

	合計	1回	2回	3回	4回	5回	不明・無回答
合計	252 100.0	94 37.3	28 11.1	6 2.4	- -	2 0.8	122 48.4
0歳	124 100.0	45 36.3	14 11.3	3 2.4	- -	1 0.8	61 49.2
1歳	72 100.0	32 44.4	5 6.9	1 1.4	- -	1 1.4	33 45.8
2歳	44 100.0	14 31.8	7 15.9	2 4.5	- -	- -	21 47.7
3歳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	- -	- -	- -	3 60.0
4歳	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -
5歳	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
不明・無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	4 100.0

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

### 年齢別 × 1ヶ月あたりの利用希望回数

	合計	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10~19回	20~29回	不明・無回答
合計	252 100.0	61 24.2	57 22.6	23 9.1	24 9.5	7 2.8	- -	2 0.8	8 3.2	- -	8 3.2	1 0.4	61 24.2
0歳	124 100.0	32 25.8	30 24.2	8 6.5	8 6.5	4 3.2	- -	1 0.8	3 2.4	- -	3 2.4	- -	35 28.2
1歳	72 100.0	13 18.1	18 25.0	7 9.7	8 11.1	3 4.2	- -	1 1.4	2 2.8	- -	2 2.8	1 1.4	17 23.6
2歳	44 100.0	12 27.3	8 18.2	6 13.6	5 11.4	- -	- -	- -	2 4.5	- -	3 6.8	- -	8 18.2
3歳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	- -	- -	- -	1 20.0	- -	- -	- -	- -
4歳	2 100.0	- -	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
5歳	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
不明・無回答	4 100.0	3 75.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 25.0

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## (2) で「すでに利用しているが、今後利用数を増やしたい」を選んだ方

年齢別にみると、[1週あたり]では、0～2歳で「1回」が最も高くなっています。[1ヶ月あたり]では、「2回」以降の利用希望が増えています。また、「利用していないが、今後利用したい」の回答と比較すると、[1週あたり]、[1ヶ月あたり]ともに2回以降の利用希望が多くなっています。

### 年齢別 × 1週あたりの利用希望回数

	合計	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	不明・無回答
合計	259 100.0	67 25.9	28 10.8	20 7.7	6 2.3	2 0.8	-	1 0.4	135 52.1
0歳	125 100.0	37 29.6	15 12.0	12 9.6	2 1.6	1 0.8	-	-	58 46.4
1歳	86 100.0	25 29.1	8 9.3	3 3.5	2 2.3	1 1.2	-	1 1.2	46 53.5
2歳	47 100.0	5 10.6	5 10.6	4 8.5	2 4.3	-	-	-	31 66.0
3歳	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

### 年齢別 × 1ヶ月あたりの利用希望回数

	合計	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10～19回	20～29回	不明・無回答
合計	259 100.0	24 9.3	43 16.6	39 15.1	38 14.7	12 4.6	5 1.9	-	5 1.9	-	14 5.4	2 0.8	77 29.7
0歳	125 100.0	6 4.8	22 17.6	19 15.2	21 16.8	6 4.8	1 0.8	-	1 0.8	-	11 8.8	-	38 30.4
1歳	86 100.0	8 9.3	10 11.6	16 18.6	13 15.1	3 3.5	3 3.5	-	3 3.5	-	1 1.2	1 1.2	28 32.6
2歳	47 100.0	10 21.3	11 23.4	4 8.5	4 8.5	3 6.4	1 2.1	-	1 2.1	-	2 4.3	1 2.1	10 21.3
3歳	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## 7 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について（就学前児童）

### （1）土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除く）〈単数回答〉

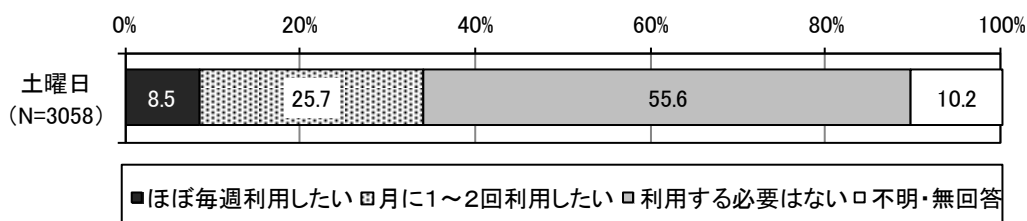
〔就学前児童調査…問 17〕

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が55.6%と最も高くなっています。

年齢別にみると、すべての年齢で、「ほぼ毎週」、「月に1～2回」を合わせた「利用したい」の回答が、30～40%前後となっています。

就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」、「パートを含む共働き」の「利用したい」はともに40%を超え、専業主婦（夫）と比較して希望が高くなっています。

また、希望する利用時間帯については、開始時間は7～9時台、終了時間は15～18時台に希望が集中しています。



### 年齢別 × 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望

	合計	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
合計	3058 100.0	259 8.5	787 25.7	1700 55.6	312 10.2
0歳	482 100.0	45 9.3	98 20.3	288 59.8	51 10.6
1歳	479 100.0	27 5.6	108 22.5	292 61.0	52 10.9
2歳	537 100.0	34 6.3	138 25.7	301 56.1	64 11.9
3歳	519 100.0	49 9.4	139 26.8	288 55.5	43 8.3
4歳	501 100.0	55 11.0	145 28.9	262 52.3	39 7.8
5歳	501 100.0	46 9.2	147 29.3	253 50.5	55 11.0
不明・無回答	39 100.0	3 7.7	12 30.8	16 41.0	8 20.5

### 就労状況別 × 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望

	合計	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
合計	3058 100.0	259 8.5	787 25.7	1700 55.6	312 10.2
フルタイムで共働き	497 100.0	76 15.3	177 35.6	208 41.9	36 7.2
パートを含む共働き	935 100.0	98 10.5	295 31.6	453 48.4	89 9.5
専業主婦(夫)	1388 100.0	55 4.0	250 18.0	951 68.5	132 9.5
ともに無業	5 100.0	- -	3 60.0	2 40.0	- -
不明・無回答	233 100.0	30 12.9	62 26.6	86 36.9	55 23.6

### 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望別 × 利用したい時間帯

#### 【利用開始時間】

	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
ほぼ毎週利用したい	259 100.0	- -	31 12.0	100 38.6	103 39.8	7 2.7	- -	- -	1 0.4	17 6.6
月に1～2回利用したい	787 100.0	- -	60 7.6	261 33.2	379 48.2	41 5.2	3 0.4	1 0.1	5 0.6	37 4.7

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

#### 【利用終了時間】

	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
ほぼ毎週利用したい	259 100.0	- -	15 5.8	12 4.6	10 3.9	28 10.8	28 10.8	77 29.7	56 21.6	12 4.6	5 1.9	16 6.2
月に1～2回利用したい	787 100.0	12 1.5	78 9.9	34 4.3	68 8.6	123 15.6	174 22.1	156 19.8	85 10.8	21 2.7	-	36 4.6

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## (2) 日曜日・祝日の、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除く）

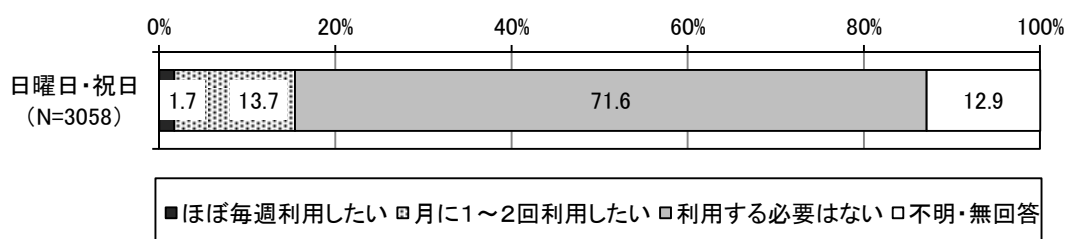
〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 17〕

日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が71.6%と最も高くなっています。

年齢別にみると、各年齢で「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回利用したい」を合わせた「利用したい」の回答が、15%前後となっており、土曜日の利用希望と比べて低くなっています。

就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」、「パートタイムを含む共働き」で「利用したい」の回答は20%前後となっており、こちらも土曜日の利用希望と比べて低くなっています。

希望する利用時間帯については、開始時間は、7～9時台、終了時間は16～18時台に希望が集中しています。



### 年齢別 × 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

	合計	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
合計	3058 100.0	53 1.7	419 13.7	2191 71.6	395 12.9
0歳	482 100.0	11 2.3	58 12.0	345 71.6	68 14.1
1歳	479 100.0	9 1.9	65 13.6	347 72.4	58 12.1
2歳	537 100.0	7 1.3	82 15.3	378 70.4	70 13.0
3歳	519 100.0	9 1.7	70 13.5	387 74.6	53 10.2
4歳	501 100.0	6 1.2	70 14.0	357 71.3	68 13.6
5歳	501 100.0	9 1.8	68 13.6	354 70.7	70 14.0
不明・無回答	39 100.0	2 5.1	6 15.4	23 59.0	8 20.5

**就労状況別 × 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望**

	合計	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
合計	3058 100.0	53 1.7	419 13.7	2191 71.6	395 12.9
フルタイムで共働き	497 100.0	13 2.6	107 21.5	314 63.2	63 12.7
パートを含む共働き	935 100.0	23 2.5	139 14.9	651 69.6	122 13.0
専業主婦(夫)	1388 100.0	13 0.9	116 8.4	1107 79.8	152 11.0
ともに無業	5 100.0	- -	2 40.0	2 40.0	1 20.0
不明・無回答	233 100.0	4 1.7	55 23.6	117 50.2	57 24.5

**日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望別 × 利用したい時間帯**

**【利用開始時間】**

	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
ほぼ毎週利用したい	53 100.0	- -	6 11.3	13 24.5	26 49.1	3 5.7	- -	- -	- -	5 9.4
月に1～2回利用したい	419 100.0	- -	38 9.1	139 33.2	182 43.4	31 7.4	2 0.5	2 0.5	1 0.2	24 5.7

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

**【利用終了時間】**

	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
ほぼ毎週利用したい	53 100.0	- -	2 3.8	1 1.9	1 1.9	2 3.8	8 15.1	20 37.7	7 13.2	4 7.5	3 5.7	5 9.4
月に1～2回利用したい	419 100.0	2 0.5	15 3.6	9 2.1	21 5.0	60 14.3	79 18.9	112 26.7	83 19.8	14 3.3	1 0.2	23 5.5

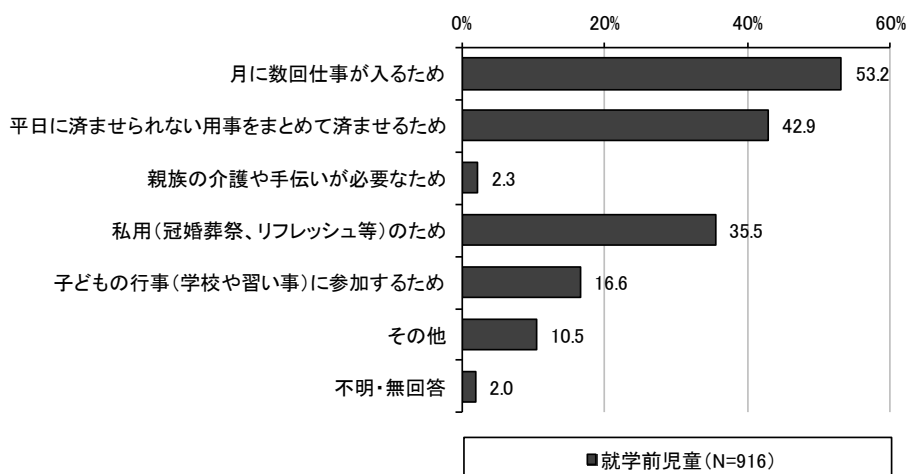
※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

## (1)、(2)で「月に1～2回は利用したい」を選んだ方

### (3) 毎週ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 17-1〕

毎週ではなく、たまに利用したい方の理由についてみると、「月に数回仕事が入るため」が53.2%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が42.9%、「私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため」が35.5%となっています。

年齢別では、いずれの年齢においても、「月に数回仕事が入るため」と「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が高くなっています。



#### 年齢別 × 毎週ではなく、たまに利用したい理由

	合計	月に数回仕事が入るため	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	親族の介護や手伝いが必要なため	私用(冠婚葬祭、リフレッシュ等)のため	子どもの行事(学校や習い事)に参加するため	その他	不明・無回答
合計	916 100.0	487 53.2	393 42.9	21 2.3	325 35.5	152 16.6	96 10.5	18 2.0
0歳	113 100.0	65 57.5	40 35.4	2 1.8	39 34.5	15 13.3	8 7.1	2 1.8
1歳	128 100.0	74 57.8	59 46.1	1 0.8	54 42.2	15 11.7	12 9.4	2 1.6
2歳	163 100.0	90 55.2	71 43.6	6 3.7	67 41.1	30 18.4	13 8.0	3 1.8
3歳	160 100.0	82 51.3	70 43.8	5 3.1	49 30.6	28 17.5	18 11.3	2 1.3
4歳	165 100.0	76 46.1	78 47.3	3 1.8	60 36.4	32 19.4	25 15.2	4 2.4
5歳	175 100.0	97 55.4	67 38.3	4 2.3	51 29.1	28 16.0	20 11.4	4 2.3
不明・無回答	12 100.0	3 25.0	8 66.7	-	5 41.7	4 33.3	-	1 8.3

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。



## 幼稚園を利用されている方

### (4) 春・夏・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望〈単数回答〉

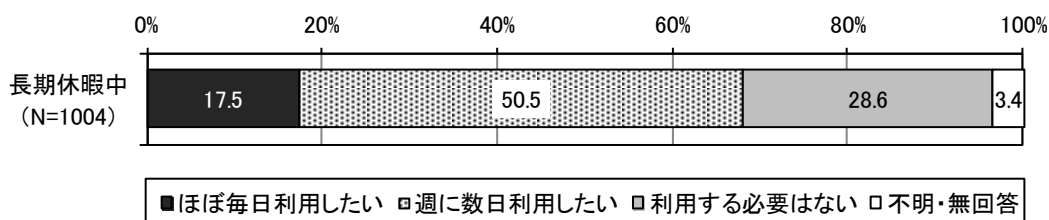
〔就学前児童調査…問17〕

幼稚園を利用されている方の、長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望についてみると、「週に数日利用したい」が50.5%と最も多くなっています。また、「ほぼ毎日利用したい」、「週に数日利用したい」を合わせた、利用したい希望の合計は、68.0%となっています。

年齢別にみると、全年齢で「週に数日利用したい」が最も高くなっています。

就労状況別にみると、「フルタイムで共働き」では「ほぼ毎日利用したい」、その他では、「週に数日利用したい」が最も高くなっています。

また、希望する利用時間帯については、開始時間では8～9時台、終了時間では14～17時台の希望が多くなっています。



#### 年齢別 × 長期休暇期間中の定期的な教育・保育事業の利用希望

	合計	ほぼ毎日利用したい	週に数日利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
合計	1004	176	507	287	34
	100.0	17.5	50.5	28.6	3.4
0歳	5	1	2	2	-
	100.0	20.0	40.0	40.0	-
1歳	9	1	4	2	2
	100.0	11.1	44.4	22.2	22.2
2歳	52	13	21	10	8
	100.0	25.0	40.4	19.2	15.4
3歳	313	52	173	84	4
	100.0	16.6	55.3	26.8	1.3
4歳	310	62	153	86	9
	100.0	20.0	49.4	27.7	2.9
5歳	300	44	144	101	11
	100.0	14.7	48.0	33.7	3.7
不明・無回答	15	3	10	2	-
	100.0	20.0	66.7	13.3	-

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

**就労状況別 × 長期休暇期間中の定期的な教育・保育事業の利用希望**

	合計	ほぼ毎日利用したい	週に数日利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
合計	1004 100.0	176 17.5	507 50.5	287 28.6	34 3.4
フルタイムで共働き	60 100.0	33 55.0	11 18.3	8 13.3	8 13.3
パートを含む共働き	286 100.0	77 26.9	151 52.8	52 18.2	6 2.1
専業主婦(夫)	589 100.0	57 9.7	311 52.8	210 35.7	11 1.9
ともに無業	2 100.0	-	2 100.0	-	-
不明・無回答	67 100.0	9 13.4	32 47.8	17 25.4	9 13.4

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

**長期休暇期間中の定期的な教育・保育事業の利用希望別 × 利用したい時間帯**

【利用開始時間】

	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
ほぼ毎日利用したい	176 100.0	-	7 4.0	77 43.8	76 43.2	3 1.7	-	-	1 0.6	12 6.8
週に数日利用したい	507 100.0	-	1 0.2	123 24.3	340 67.1	32 6.3	-	-	2 0.4	9 1.8

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

【利用終了時間】

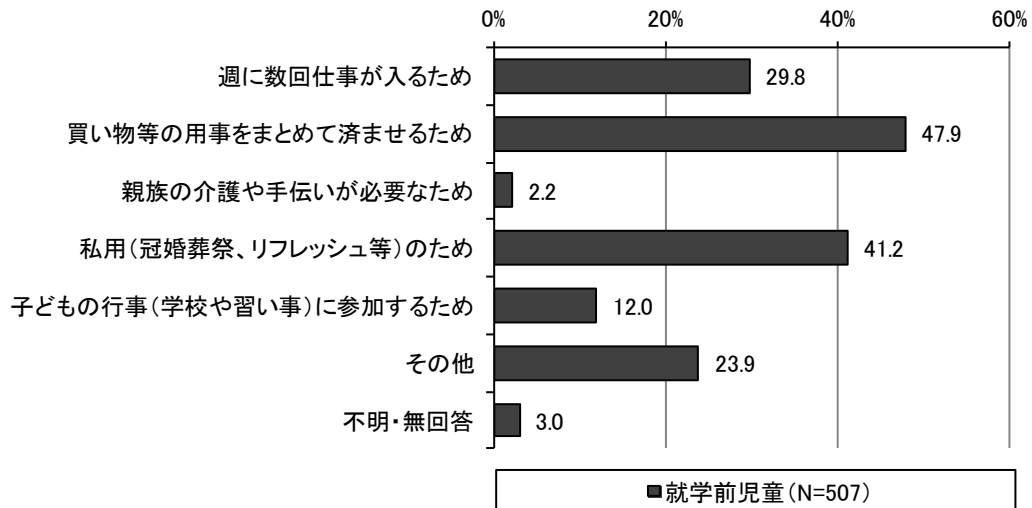
	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	不明・無回答
ほぼ毎日利用したい	176 100.0	-	2 1.1	2 1.1	17 9.7	35 19.9	40 22.7	42 23.9	19 10.8	7 4.0	12 6.8
週に数日利用したい	507 100.0	2 0.4	13 2.6	13 2.6	108 21.3	195 38.5	97 19.1	59 11.6	10 2.0	1 0.2	9 1.8

※網掛けは、各項目において割合の高い上位3位までを示す。

#### (4)で「週に数日利用したい」を選んだ方

##### (4)－1 毎日ではなく、たまに利用したい理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 17-2〕

毎日ではなく、たまに利用したい理由についてみると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が47.9%と最も高く、次いで「私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため」が41.2%、「週に数回仕事が入るため」が29.8%となっています。



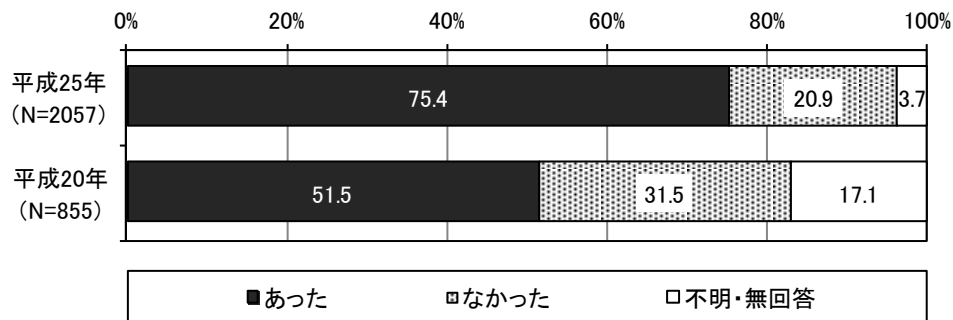
## 8 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

### （1）この1年間に、子どもが病気やけがで通常の事業が利用できなかった（就学児童は学校を休まなければならなかった）ことの有無〈単数回答〉

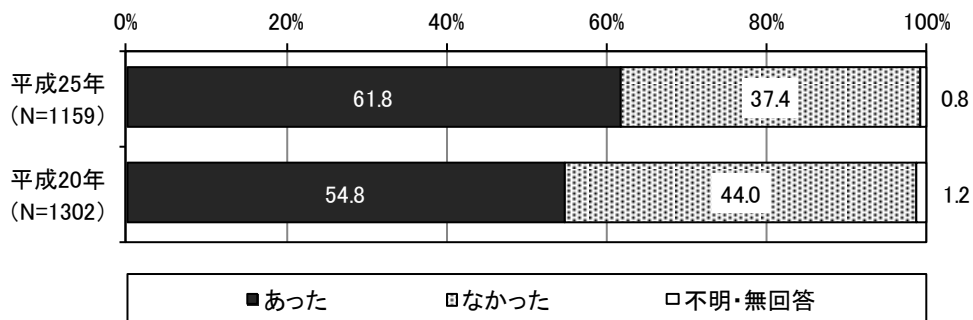
〔就学前児童調査…問 18、就学児童調査…問 12〕

病気やけがで通常の事業が利用できなかったことや学校を休まなければならなかった経験の有無についてみると、「あった」が就学前児童で75.4%、就学児童で61.8%となっています。

#### 【就学前児童】



#### 【就学児童】



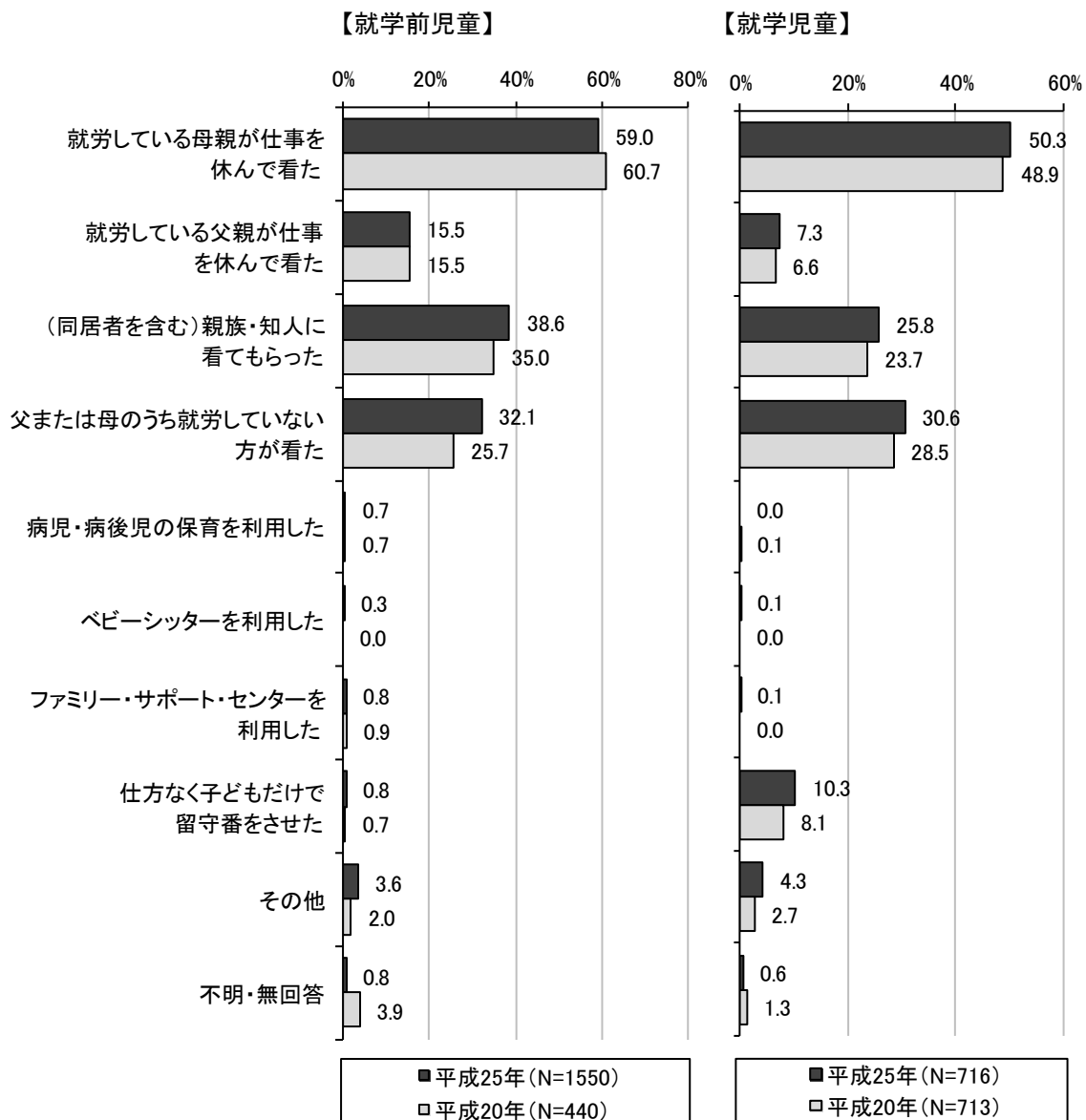
**(1) で「あった」を選んだ方**

**(1) - 1 子どもが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった（就学児童は学校を休まなければならなかった）場合の、この1年間に行った対処方法〈複数回答〉**〔就学前児童調査…問 18、就学児童調査…問 12〕

子どもが病気やけがで教育・保育事業が利用できなかったり、学校へ行けなかった場合の対処方法についてみると、「就労している母親が仕事を休んで見た」が就学前児童で 59.0%、就学児童で 50.3%と、それぞれ最も高くなっています。次いで、就学前児童では、「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」が 38.6%、「父または母のうち就労していない方が見た」が 32.1%となっており、就学児童では、「父または母のうち就労していない方が見た」が 30.6%。「(同居者を含む) 親族・知人に看てもらった」が 25.8%となっています。

**【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】**

前回調査では、「就労している母親が仕事を休んで見た」が就学前児童で 60.7%、就学児童で 48.9%と最も高くなっており、今回の調査と大きな傾向の差はみられませんでした。



## 子どもが病気やけがの際の対処方法別 × 対処日数

子どもが病気やけがの際のそれぞれの対処日数については、就学前児童は、10～20日が多く、就学児童は、すべての対処方法で1日が最も多くなっています。

【就学前児童】 対処日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51日以上	不明・無回答
就労している母親が仕事を休んで見た(N=914)	件数	86	120	138	36	152	22	61	6	3	234	22	3	2	3	26
	%	9.4	13.1	15.1	3.9	16.6	2.4	6.7	0.7	0.3	25.6	2.4	0.3	0.2	0.3	2.8
就労している父親が仕事を休んで見た(N=240)	件数	73	62	39	5	28	2	8	1	0	17	0	0	0	0	5
	%	30.4	25.8	16.3	2.1	11.7	0.8	3.3	0.4	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1
(同居者を含む)親族・知人に看てもらった(N=599)	件数	62	85	92	28	101	11	27	5	2	152	12	1	1	0	20
	%	10.4	14.2	15.4	4.7	16.9	1.8	4.5	0.8	0.3	25.4	2.0	0.2	0.2	0.0	3.3
父または母のうち就労していない方が見た(N=498)	件数	38	51	73	24	75	18	34	14	1	123	15	1	2	2	27
	%	7.6	10.2	14.7	4.8	15.1	3.6	6.8	2.8	0.2	24.7	3.0	0.2	0.4	0.4	5.4
病児・病後児の保育を利用した(N=11)	件数	2	3	4	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	%	18.2	27.3	36.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッターを利用した(N=4)	件数	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	%	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した(N=13)	件数	4	2	4	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0
	%	30.8	15.4	30.8	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた(N=13)	件数	8	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	61.5	15.4	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
その他(N=56)	件数	4	7	7	2	4	0	5	0	0	20	0	0	1	0	6
	%	7.1	12.5	12.5	3.6	7.1	0.0	8.9	0.0	0.0	35.7	0.0	0.0	1.8	0.0	10.7

【就学児童】 対処日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51日以上	不明・無回答
就労している母親が仕事を休んで見た(N=360)	件数	117	90	49	10	29	3	17	1	1	31	0	0	0	1	11
	%	32.5	25.0	13.6	2.8	8.1	0.8	4.7	0.3	0.3	8.6	0.0	0.0	0.0	0.3	3.1
就労している父親が仕事を休んで見た(N=52)	件数	28	12	3	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	5
	%	53.8	23.1	5.8	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	9.6
(同居者を含む)親族・知人に看てもらった(N=185)	件数	74	45	20	5	14	1	3	0	0	14	1	0	0	0	8
	%	40.0	24.3	10.8	2.7	7.6	0.5	1.6	0.0	0.0	7.6	0.5	0.0	0.0	0.0	4.3
父または母のうち就労していない方が見た(N=219)	件数	52	36	44	8	27	13	11	4	2	15	0	0	0	0	7
	%	23.7	16.4	20.1	3.7	12.3	5.9	5.0	1.8	0.9	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
ベビーシッターを利用した(N=1)	件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センターを利用した(N=1)	件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもだけで留守番をさせた(N=74)	件数	38	10	14	3	5	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1
	%	51.4	13.5	18.9	4.1	6.8	0.0	2.7	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
その他(N=31)	件数	11	3	3	3	3	0	1	1	1	2	0	0	0	0	3
	%	35.5	9.7	9.7	9.7	9.7	0.0	3.2	3.2	3.2	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

※【就学児童】で「病児・病後児の保育を利用した」に回答はありませんでした。

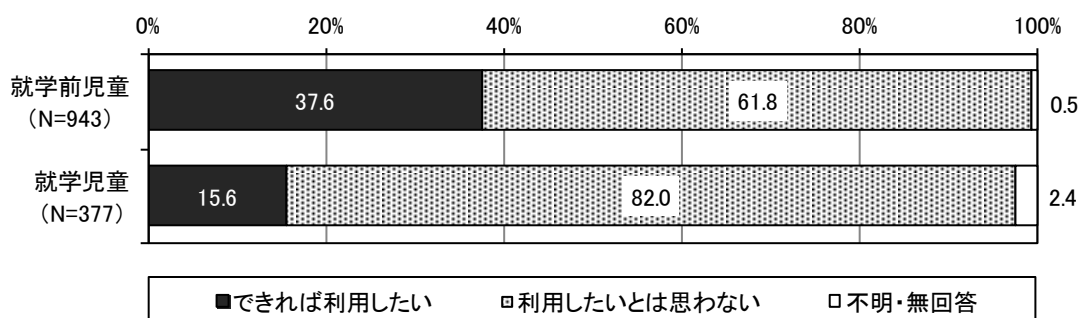
※「ファミリー・サポート・センター」には緊急サポートセンターの利用を含みます。

**(1) - 1で「母親が休んだ」または「父親が休んだ」を選んだ方**

**(2) 子どもが病気等の際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 19、就学児童調査…問 13〕

父親または母親が休んだ方で「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについてみると、「利用したいとは思わない」が就学前児童で61.8%、就学児童で82.0%となっており、「できれば利用したい」に比べて高い割合となっています。

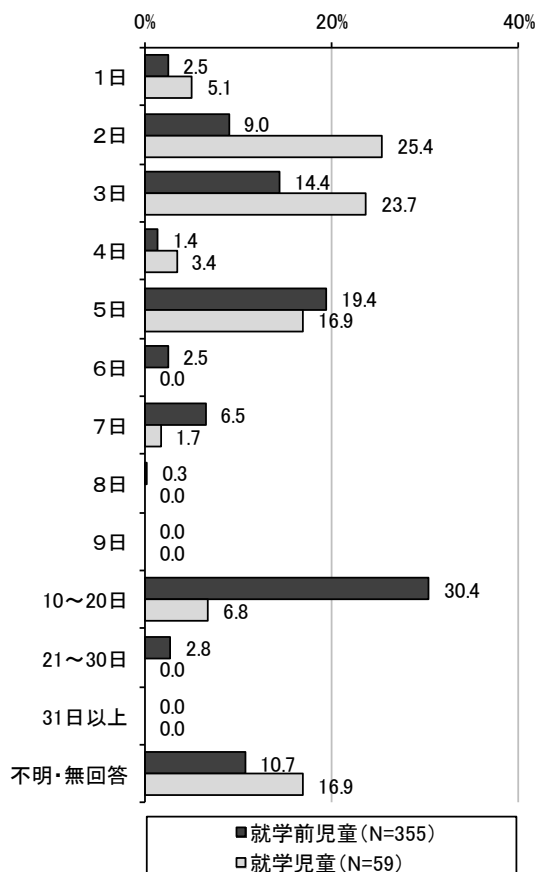
また、できれば病児・病後児保育施設等を利用したい日数については、就学前児童では「10～20日」が30.4%で最も高く、次いで「5日」が19.4%となっています。就学児童では、「2日」が25.4%で最も高く、次いで「3日」が23.7%となっています。



**(2) で「できれば利用したい」を選んだ方**

**(2) - 1 病児・病後児保育施設等の利用希望日数〈数量回答〉**

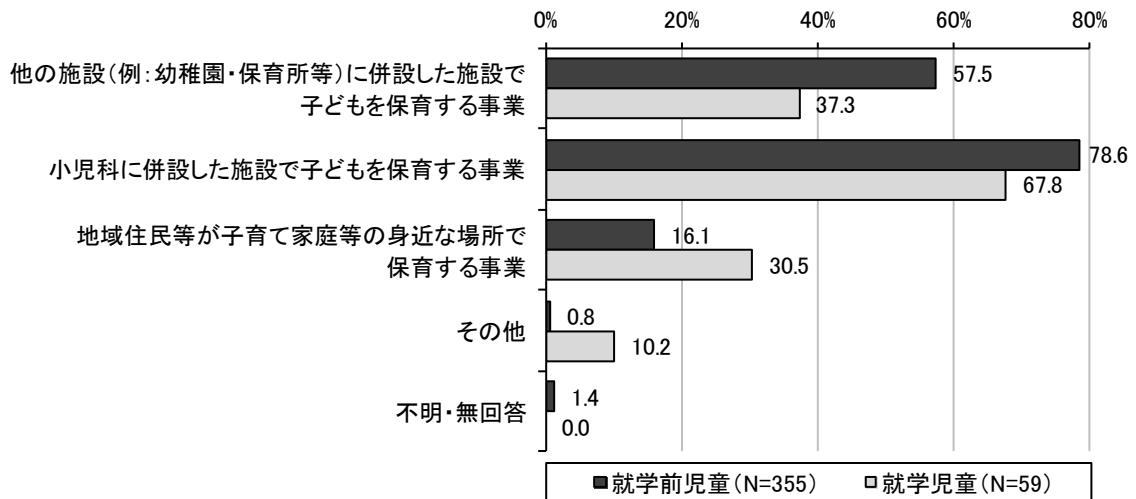
〔就学前児童調査…問 19、就学児童調査…問 13〕



## (2)で「できれば利用したい」を選んだ方

### (2)－2 希望する事業形態〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 19、就学児童調査…問 13〕

病児・病後児保育施設等を利用したい方の、子どもを預ける場合の望ましい事業形態についてみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が就学前児童、就学児童ともに最も高く、それぞれ78.6%、67.8%となっており、次いで「他の施設（幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が57.5%、37.3%となっています。

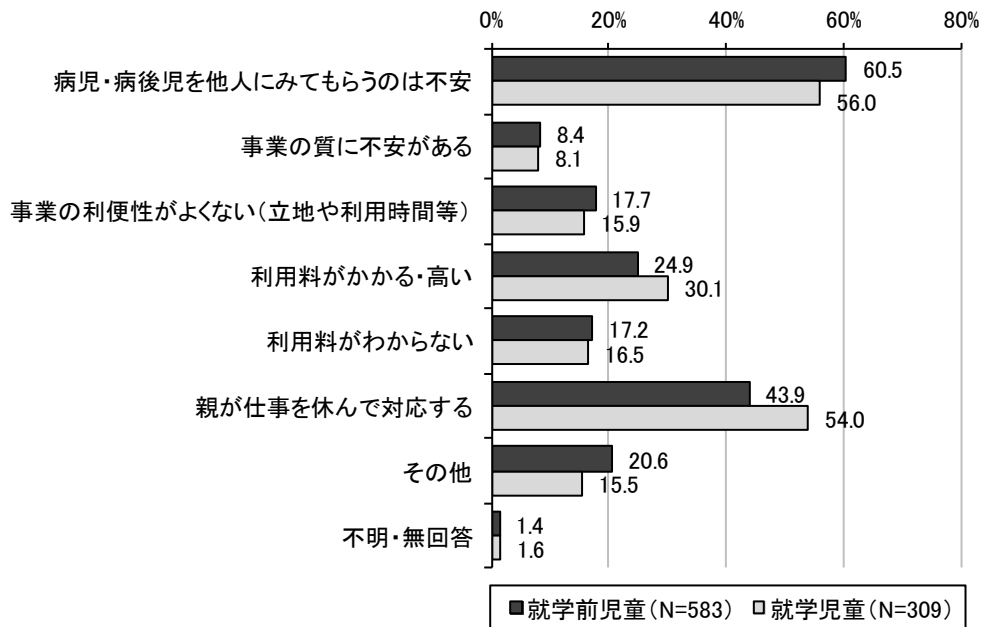




## (2)で「利用したいとは思わない」を選んだ方

### (2)－3 利用したいと思わない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 19、就学児童調査…問 13〕

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由についてみると、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が就学前児童、就学児童ともに最も高く、それぞれ60.5%、56.0%となっており、次いで「親が仕事を休んで対応する」が43.9%、54.0%となっています。

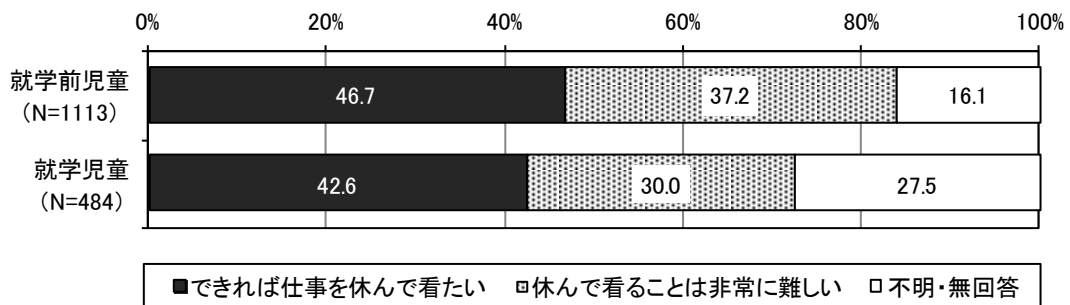


**(1) - 1で「母親が休んだ」、「父親が休んだ」以外を選んだ方**

**(3) 子どもが病気等の対応の際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思ったか〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 20、就学児童調査…問 14〕

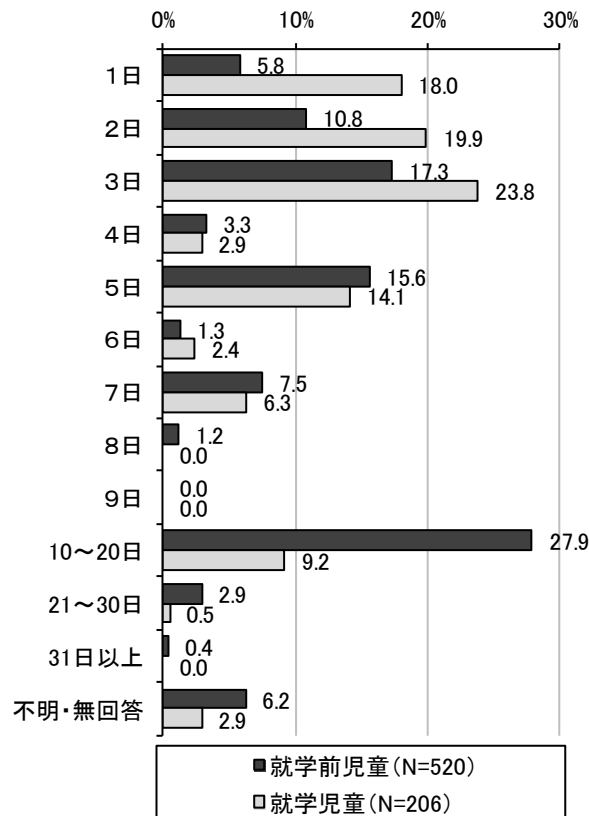
「母親が休んだ」、「父親が休んだ」以外を選んだ方の回答は、「できれば仕事を休んで看たい」が就学前児童で46.7%、就学児童で42.6%となっており、「休んで看ることは非常に難しい」を上回っています。

また、仕事を休んで看たい日数については、就学前児童で「10～20日」、就学児童では「3日」の割合が高くなっています。



**(3) で「できれば仕事を休んで看たい」を選んだ方**

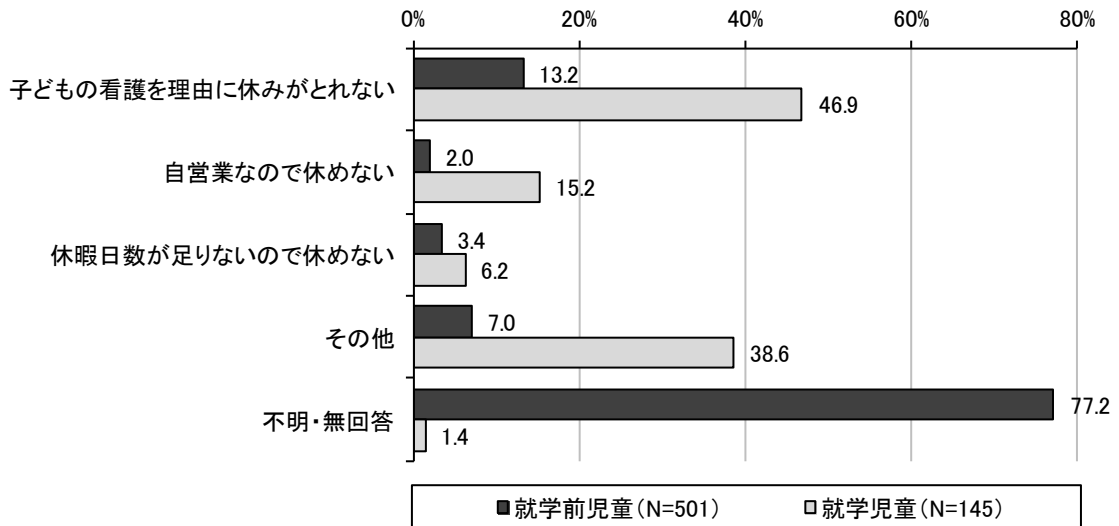
**(3) - 1 仕事を休んで看たい日数〈数量回答〉**〔就学前児童調査…問 20、就学児童調査…問 14〕



### (3)で「休んで看ることは非常に難しい」を選んだ方

#### (3)－2 難しい理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 20、就学児童調査…問 14〕

休んで看ることは非常に難しい理由についてみると、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が最も高く、就学前児童で13.2%、就学児童で46.9%となっています。



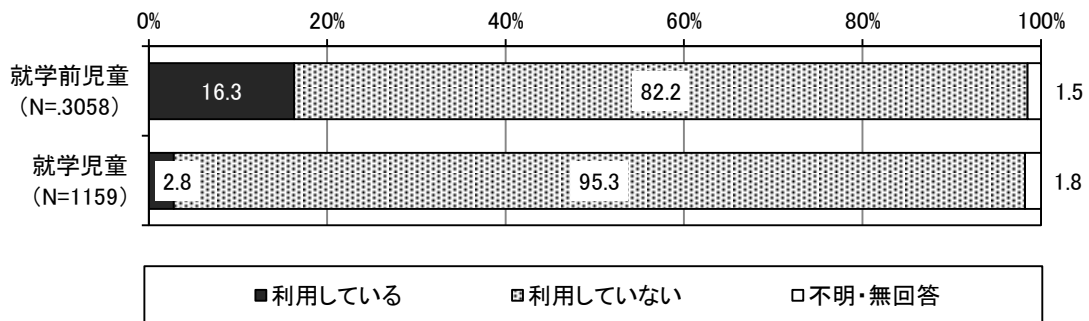
## 9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### (1) 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業の有無〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 21、就学児童調査…問 15〕

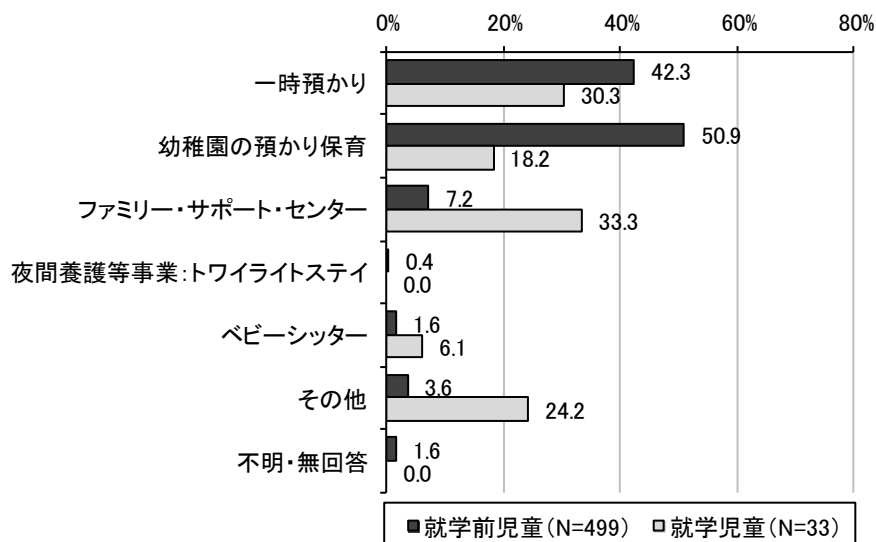
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業の有無についてみると、就学前児童、就学児童ともに、「利用していない」が高く、それぞれ 82.2%、95.3%と大部分を占めています。

利用している事業についてみると、就学前児童では「一時預かり」、「幼稚園の預かり保育」の割合が高く、就学児童では「ファミリー・サポート・センター」が高くなっています。



#### (1) で「利用している」を選んだ方

##### (1) - 1 不定期に利用している事業〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 21、就学児童調査…問 15〕



### 不定期に利用している事業別 × 年間の利用日数

不定期に利用している事業の1年間の利用日数については、就学前児童では『一時預かり』、『幼稚園の預かり保育』とともに「10～20日」の割合が高くなっています。就学児童では『ファミリー・サポート・センター』で「1日」の割合が高くなっています。

【就学前児童】 年間延べ日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51日以上	不明・無回答
一時預かり(N=211)	件数	34	37	24	5	24	4	3	3	0	45	11	5	4	5	7
	%	16.1	17.5	11.4	2.4	11.4	1.9	1.4	1.4	0.0	21.3	5.2	2.4	1.9	2.4	3.3
幼稚園の預かり保育(N=254)	件数	7	17	28	4	32	6	7	1	2	102	13	7	8	11	9
	%	2.8	6.7	11.0	1.6	12.6	2.4	2.8	0.4	0.8	40.2	5.1	2.8	3.1	4.3	3.5
ファミリー・サポート・センター(N=36)	件数	4	8	2	1	7	1	0	0	0	5	1	0	2	3	2
	%	11.1	22.2	5.6	2.8	19.4	2.8	0.0	0.0	0.0	13.9	2.8	0.0	5.6	8.3	5.6
夜間養護等事業・トワイライトステイ(N=2)	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ベビーシッター(N=8)	件数	2	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	%	25.0	12.5	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
その他(N=18)	件数	1	3	0	2	2	1	0	0	0	5	0	1	1	0	2
	%	5.6	16.7	0.0	11.1	11.1	5.6	0.0	0.0	0.0	27.8	0.0	5.6	5.6	0.0	11.1

【就学児童】 年間延べ日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10～20日	21～30日	31日以上	不明・無回答
一時預かり(N=10)	件数	3	0	3	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0
	%	30.0	0.0	30.0	0.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
幼稚園の預かり保育(N=6)	件数	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
	%	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0
ファミリー・サポート・センター(N=11)	件数	3	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2
	%	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	18.2	18.2
ベビーシッター(N=2)	件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
その他(N=8)	件数	0	0	0	0	1	1	1	0	0	4	0	1	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	50.0	0.0	12.5	0.0

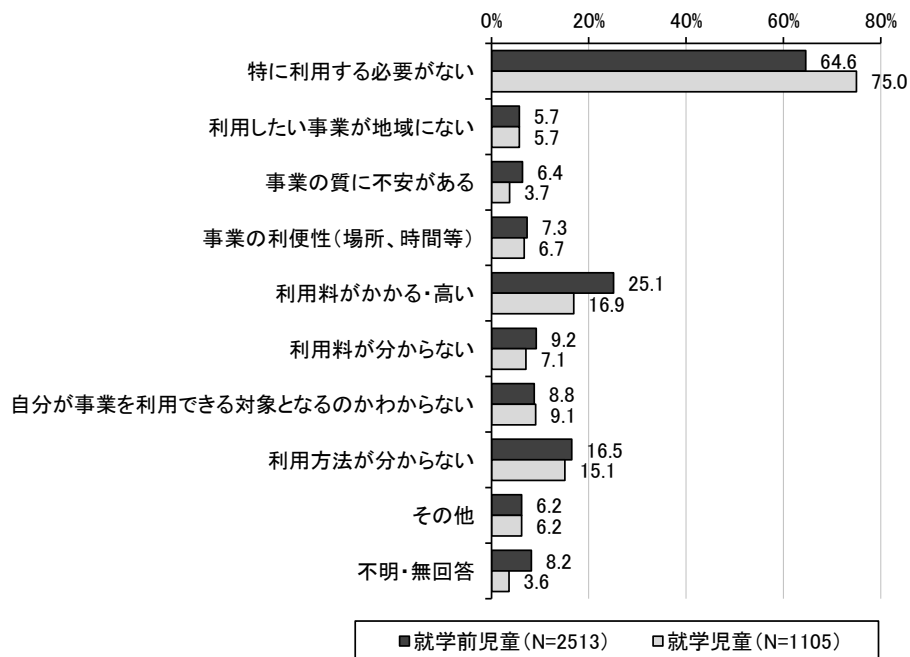
※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

※【就学児童】で「夜間養護等事業：トワイライトステイ」に回答はありませんでした。

## (1)で「利用していない」を選んだ方

### (1)－2 利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 21、就学児童調査…問 15〕

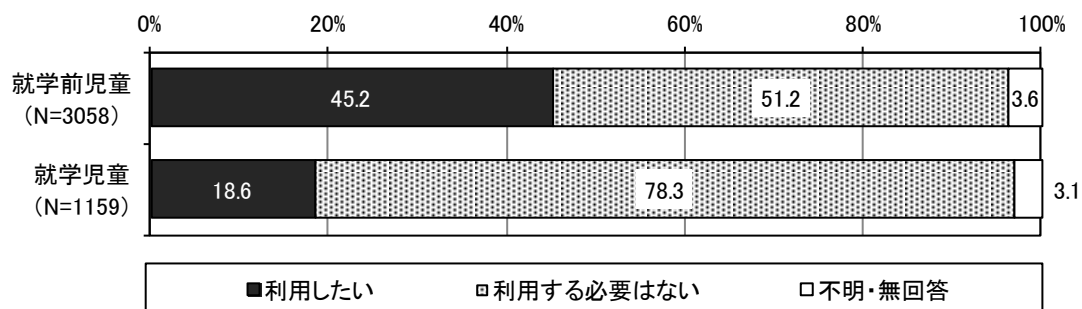
現在利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が最も高く、就学前児童で64.6%、就学児童で75.0%となっています。また、「利用料がかかる・高い」がそれぞれ25.1%、16.9%、「利用方法が分からない」がそれぞれ16.5%、15.1%となっています。



## (2) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、利用したい事業の有無〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 22・就学児童調査…問 16〕

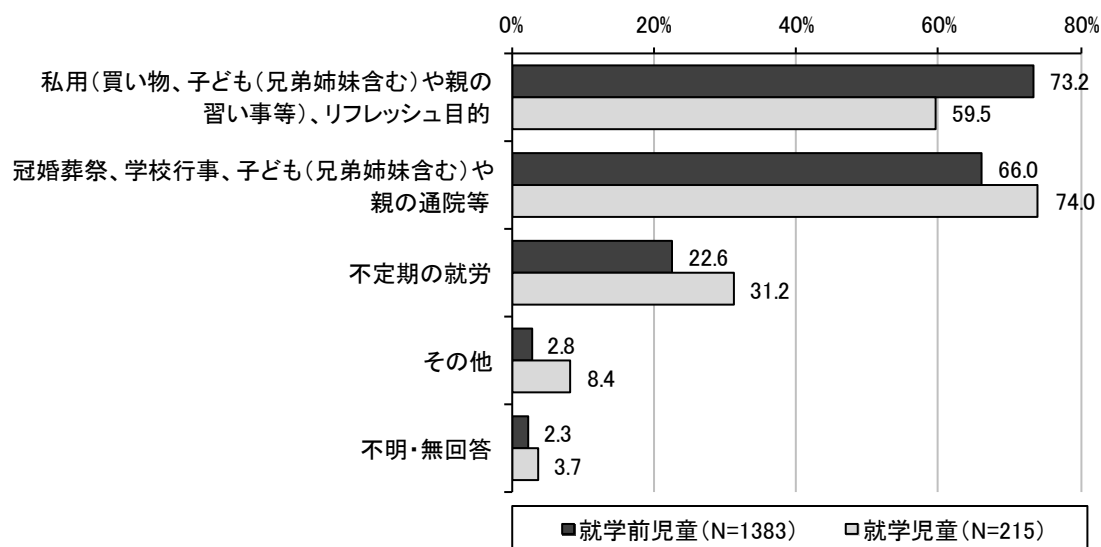
不定期的に利用する必要がある事業の有無についてみると、「利用する必要はない」が就学前児童で51.2%、就学児童で78.3%となっており、特に就学児童では「利用する必要はない」が「利用したい」を大きく上回っています。



## (2) で「利用したい」を選んだ方

### (2) - 1 希望する利用目的〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 22・就学児童調査…問 16〕

利用したい方の希望する利用目的をみると、就学前児童では「私用(買い物、子ども(兄弟姉妹含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が73.2%、就学児童では「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹含む)や親の通院等」が74.0%で最も高くなっています。



## 利用目的別 × 年間の希望利用日数

利用したい方の希望する利用日数をみると、就学前児童、就学児童ともに、すべての利用目的において、「10～20日」の割合が最も高くなっています。

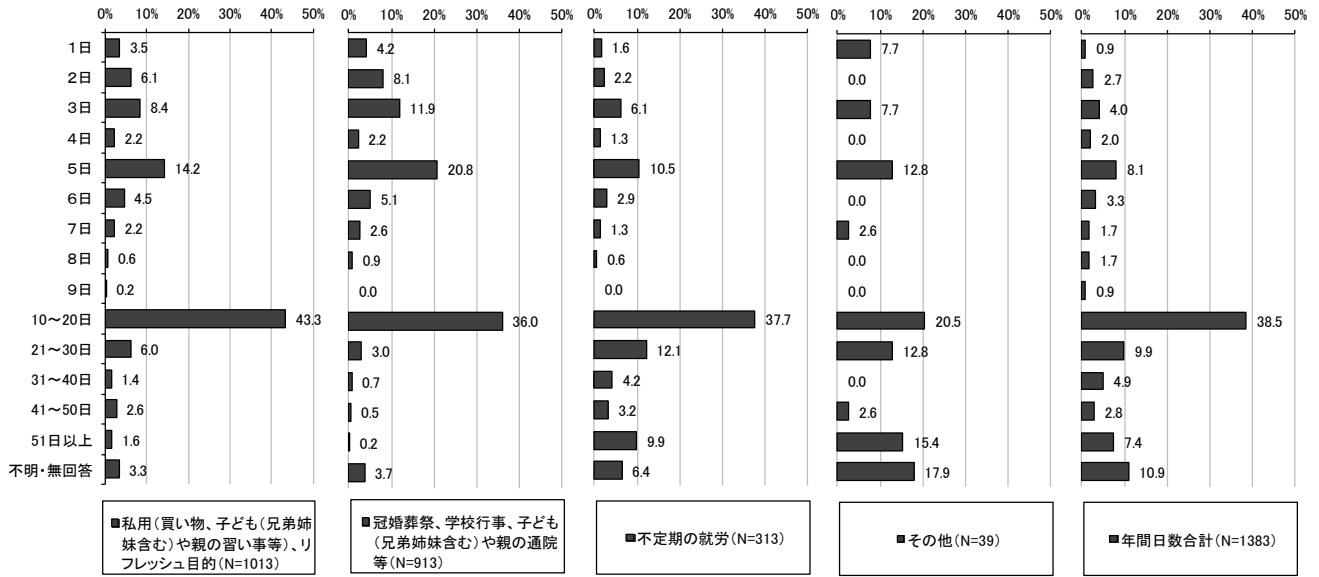
【就学前児童】 年間希望延べ日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10～20日	21～30日	31～40日	41～50日	51日以上	不明・無回答
私用(買い物、子ども(兄弟姉妹含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的(N=1013)	件数	35	62	85	22	144	46	22	6	2	439	61	14	26	16	33
	%	3.5	6.1	8.4	2.2	14.2	4.5	2.2	0.6	0.2	43.3	6.0	1.4	2.6	1.6	3.3
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹含む)や親の通院等(N=913)	件数	38	74	109	20	190	47	24	8	0	329	27	6	5	2	34
	%	4.2	8.1	11.9	2.2	20.8	5.1	2.6	0.9	0.0	36.0	3.0	0.7	0.5	0.2	3.7
不定期の就労(N=313)	件数	5	7	19	4	33	9	4	2	0	118	38	13	10	31	20
	%	1.6	2.2	6.1	1.3	10.5	2.9	1.3	0.6	0.0	37.7	12.1	4.2	3.2	9.9	6.4
その他(N=39)	件数	3	0	3	0	5	0	1	0	0	8	5	0	1	6	7
	%	7.7	0.0	7.7	0.0	12.8	0.0	2.6	0.0	0.0	20.5	12.8	0.0	2.6	15.4	17.9
年間日数合計(N=1383)	件数	12	38	56	28	112	46	24	24	13	533	137	68	39	102	151
	%	0.9	2.7	4.0	2.0	8.1	3.3	1.7	1.7	0.9	38.5	9.9	4.9	2.8	7.4	10.9

【就学児童】 年間希望延べ日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10～20日	21～30日	31日以上	不明・無回答
私用(買い物、子ども(兄弟姉妹含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的(N=128)	件数	4	10	23	4	20	6	5	1	0	49	2	2	2
	%	3.1	7.8	18.0	3.1	15.6	4.7	3.9	0.8	0.0	38.3	1.6	1.6	1.6
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹含む)や親の通院等(N=159)	件数	10	18	26	4	32	3	12	1	0	44	4	0	5
	%	6.3	11.3	16.4	2.5	20.1	1.9	7.5	0.6	0.0	27.7	2.5	0.0	3.1
不定期の就労(N=67)	件数	2	3	3	2	13	2	1	0	0	19	11	9	2
	%	3.0	4.5	4.5	3.0	19.4	3.0	1.5	0.0	0.0	28.4	16.4	13.4	3.0
その他(N=18)	件数	1	0	0	1	3	2	0	0	0	4	3	1	3
	%	5.6	0.0	0.0	5.6	16.7	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	16.7	5.6	16.7
年間日数合計(N=207)	件数	4	4	8	8	9	14	6	7	2	59	25	23	38
	%	1.9	1.9	3.9	3.9	4.3	6.8	2.9	3.4	1.0	28.5	12.1	11.1	18.4

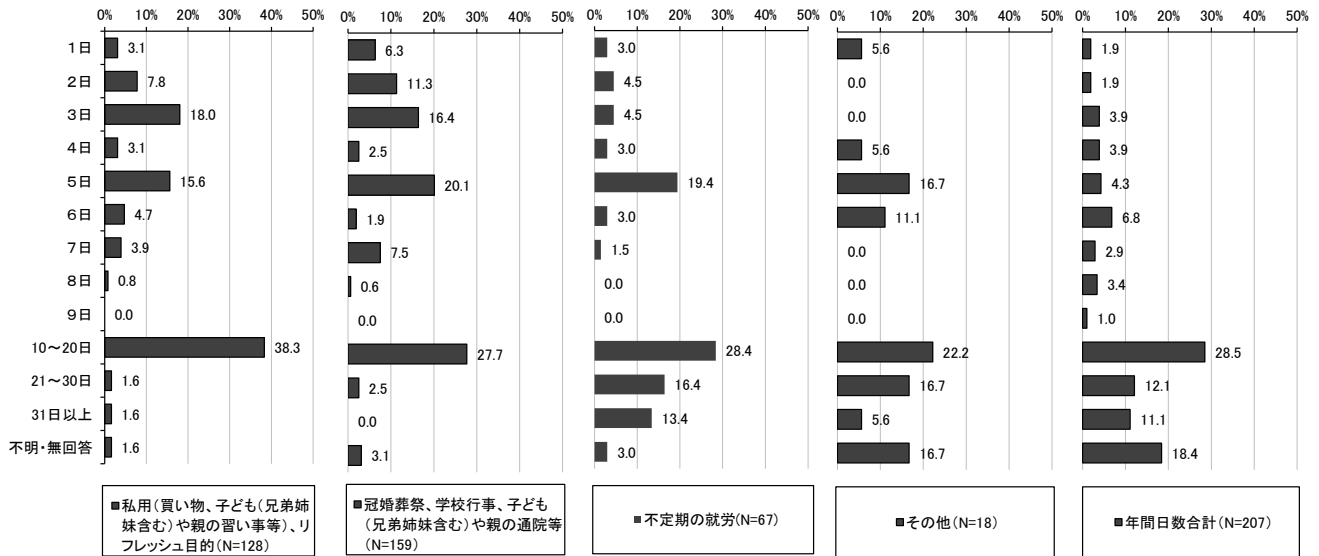
※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。



### 【就学前児童】



### 【就学児童】

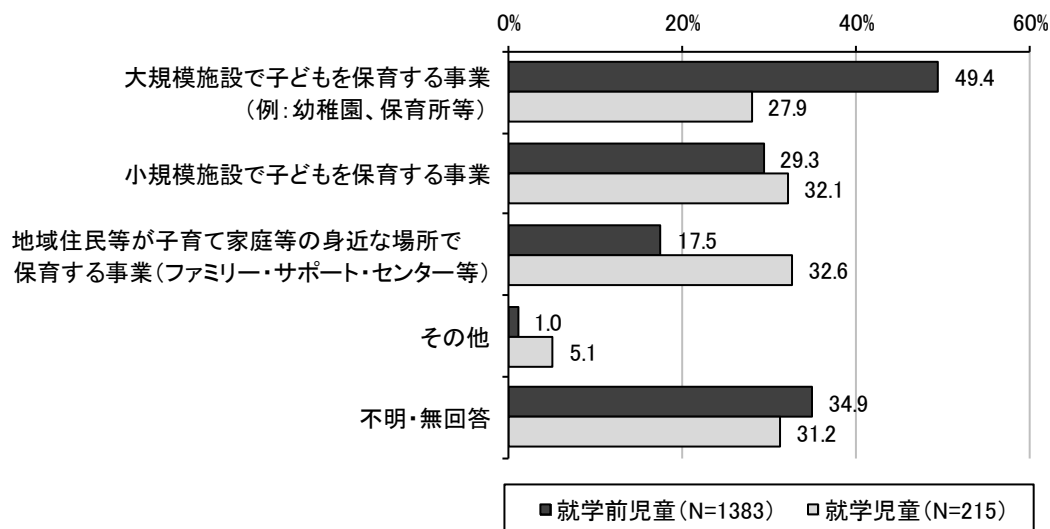


## (2)で「利用したい」を選んだ方

### (2)－2 希望する事業形態〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 22・就学児童調査…問 16〕

利用したい方の子どもを預ける場合の望ましい事業形態についてみると、就学前児童では「大規模施設で子どもを保育する事業」が49.4%で最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」が29.3%となっています。

就学児童では各事業形態がほぼ同じ割合となっていますが、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」が32.6%で他を若干上回っています。



### (3) この1年間に、保護者の用事などにより、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった経験の有無〈単数回答〉

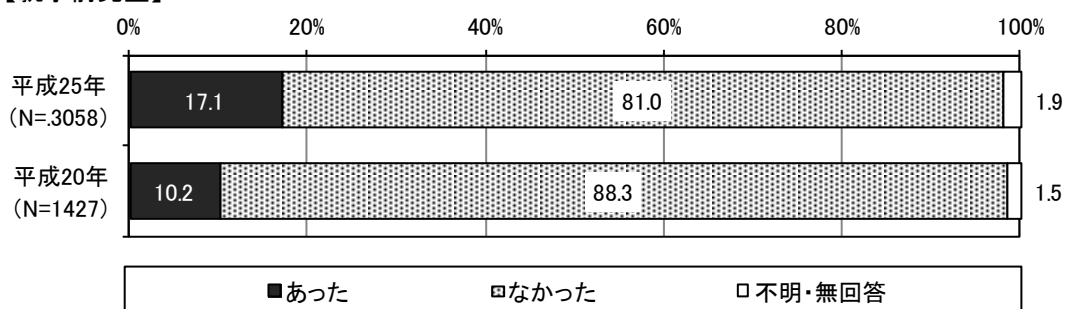
〔就学前児童調査…問 23・就学児童調査…問 17〕

この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた経験の有無については、就学前児童、就学児童ともに、「なかった」の割合が高く、それぞれ 81.0%、82.7%で「あった」を大きく上回っています。

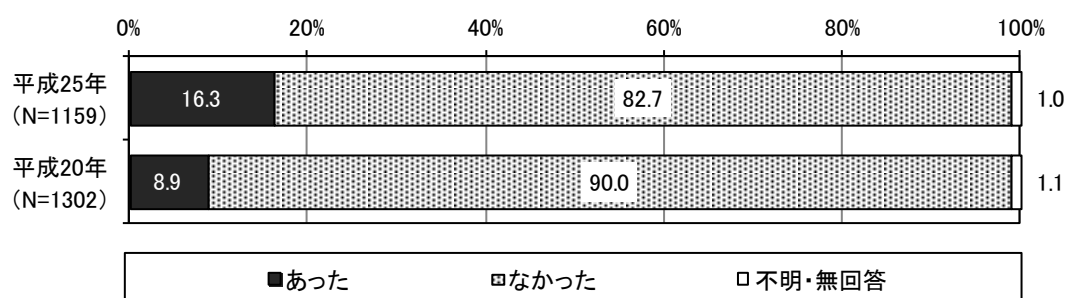
#### 【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回調査では、「なかった」が就学前児童で 88.3%、就学児童で 90.0%と最も高くなっています。今回調査と比較すると「なかった」の割合が前回よりやや減少しています。

#### 【就学前児童】



#### 【就学児童】



**(3) で「子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったことがある」を選んだ方**

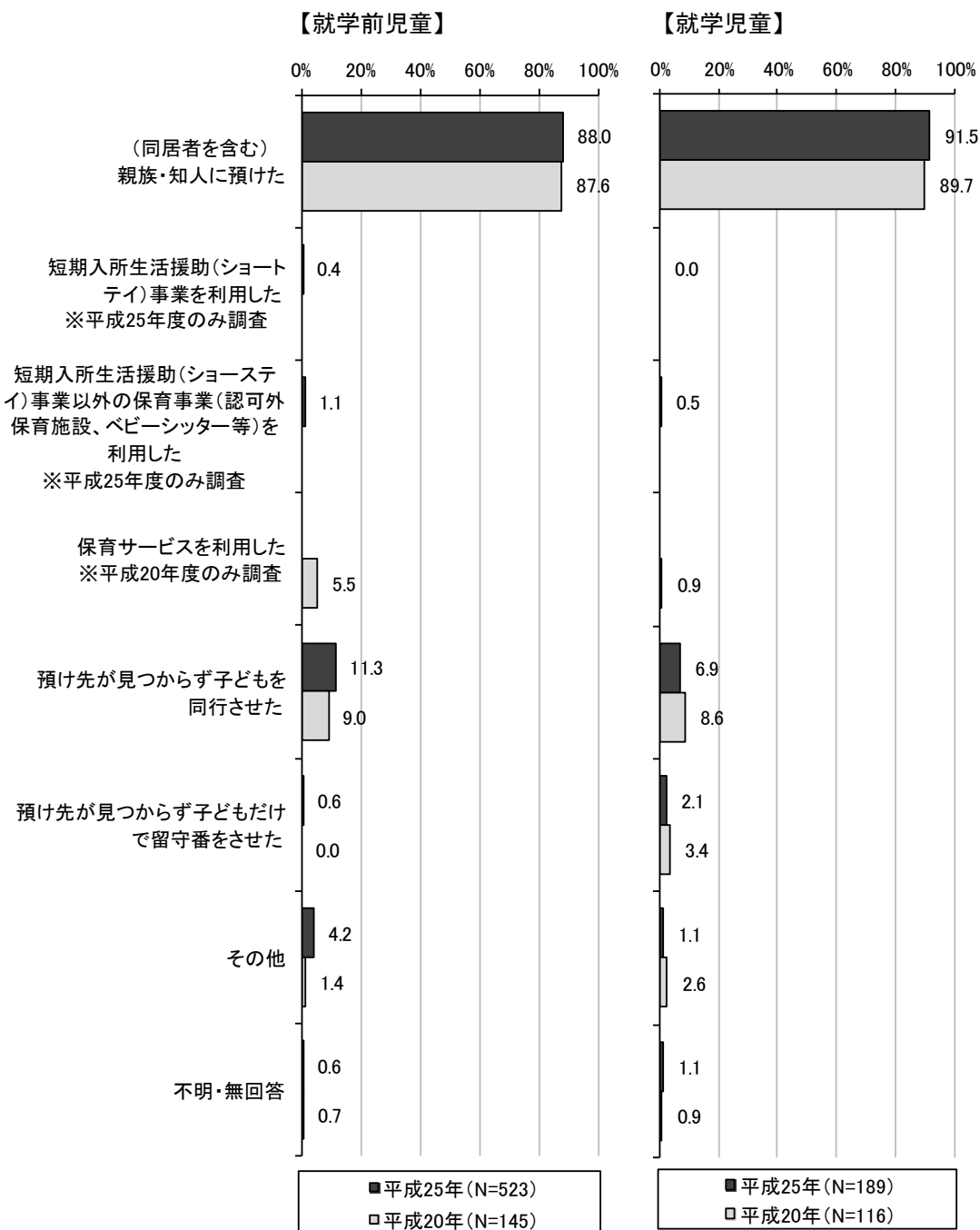
**(3) - 1 1年間の対処方法〈複数回答〉**

〔就学前児童調査…問 23・就学児童調査…問 17〕

この1年間に、子どもを泊りがけで家族以外に一時的に預けた経験が「あった」を選んだ方の対処方法をみると、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」が最も高く、就学前児童で 88.0%、就学児童で 91.5%となっています。

**【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】**

前回調査では、「(同居者を含む) 親族・知人に預けた」が最も高く、就学前児童で 87.6%、就学児童で 89.7%と最も高くなっており、今回調査と比較しても大きな傾向の差はみられません。



### (3)で「子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらったことがある」を選んだ方

#### (3) - 2 それぞれの日数〈数量回答〉

〔就学前児童調査…問 23・就学児童調査…問 17〕

子どもを泊りがけで一時的に預けた際の泊数については、就学前児童、就学児童ともに1泊の割合が高くなっています。

【就学前児童】 年間延べ日数		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10～20泊	21～30泊	31～40泊	41～50泊	51泊以上	不明・無回答
(同居者を含む)親族・知人に預けた(N=460)	件数	128	70	52	21	57	15	15	5	2	64	7	4	2	6	12
	%	27.8	15.2	11.3	4.6	12.4	3.3	3.3	1.1	0.4	13.9	1.5	0.9	0.4	1.3	2.6
短期入所生活援助(ショートステイ)事業を利用した(N=2)	件数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
短期入所生活援助事業以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した(N=6)	件数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	1
	%	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7
預け先が見つからず子どもを同行させた(N=59)	件数	15	13	5	2	13	0	1	2	0	3	1	0	0	0	4
	%	25.4	22.0	8.5	3.4	22.0	0.0	1.7	3.4	0.0	5.1	1.7	0.0	0.0	0.0	6.8
預け先が見つからず子どもだけで留守番をさせた(N=3)	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
その他(N=22)	件数	6	0	2	0	3	0	2	2	0	3	0	0	0	1	3
	%	27.3	0.0	9.1	0.0	13.6	0.0	9.1	9.1	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0	4.5	13.6

【就学児童】 年間延べ日数		1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10～20泊	21～30泊	31～40泊	41～50泊	51泊以上	不明・無回答
(同居者を含む)親族・知人に預けた(N=173)	件数	50	30	17	4	15	7	5	0	0	33	2	2	2	3	3
	%	28.9	17.3	9.8	2.3	8.7	4.0	2.9	0.0	0.0	19.1	1.2	1.2	1.2	1.7	1.7
短期入所生活援助事業以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した(N=1)	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
預け先が見つからず子どもを同行させた(N=13)	件数	9	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	69.2	15.4	7.7	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
預け先が見つからず子どもだけで留守番をさせた(N=4)	件数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(N=2)	件数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

※【就学児童】では、「短期入所生活援助(ショートステイ)事業を利用した」に回答はありませんでした。

**(3) - 1で「親族・知人に預けた」を選んだ方**

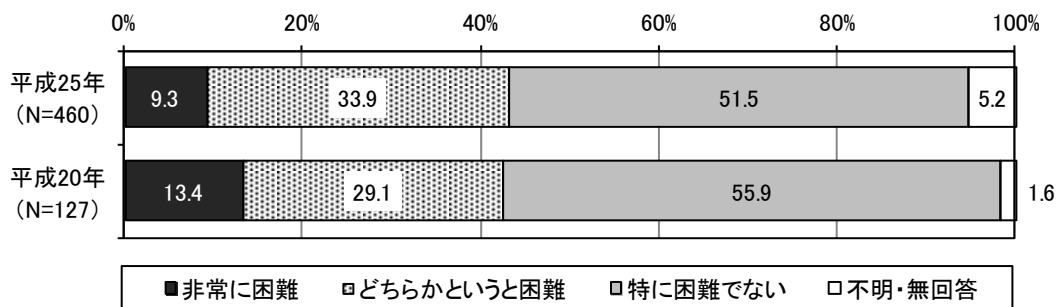
**(4) その場合の困難度〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 24・就学児童調査…問 18〕

親族・知人に預けた場合の困難度をみると、「特に困難ではない」が最も高く、就学前児童で51.5%、就学児童で69.9%となっています。

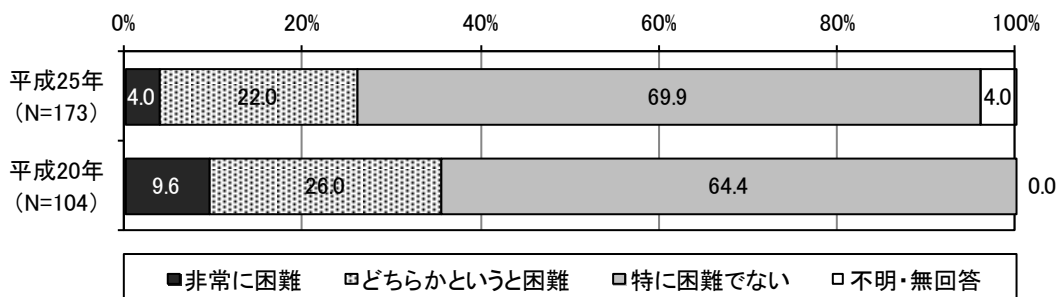
**【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】**

前回調査では、「特に困難ではない」が最も高く、就学前児童で55.9%、就学児童で64.4%となっており、今回の調査と大きな差異はみられません。

**【就学前児童】**



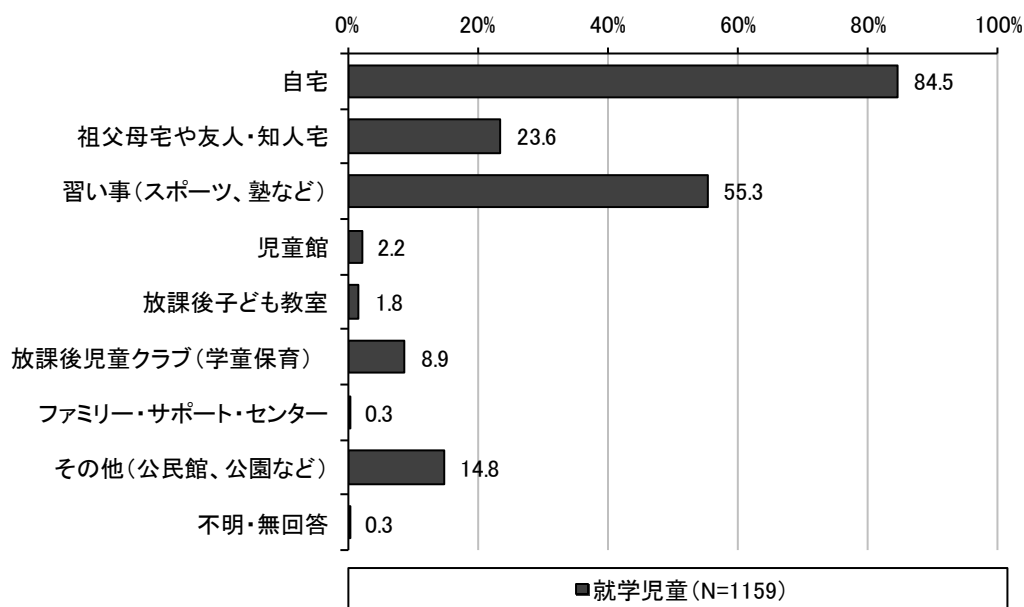
**【就学児童】**



## 10 放課後の過ごし方と放課後児童クラブの利用状況について（就学児童）

### （1）放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方〈複数回答〉〔就学児童調査…問 19〕

放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方についてみると、「自宅」が84.5%と最も高く、次いで「習い事（スポーツ、塾など）」が55.3%となっています。



※「児童館」：児童館内の放課後児童クラブを利用した場合は「放課後児童クラブ（学童保育）」に回答。

※「放課後子ども教室」：地域の方々の協力を得て、放課後に学校施設を活用し、児童に学習活動や体験活動等、様々な学びや交流の機会を提供するものです。放課後児童クラブと異なり、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

〔 静岡市では、現在、放課後児童クラブが設置されていない小学校の一部で開設。  
開設時間：概ね授業終了後～16時30分 開設日：平日の中で地域の実情に応じて開設 〕

※「ファミリー・サポート・センター」：育児等の援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、市が委託するセンター事務局の仲介により、会員組織内での援助活動を時間単位で実施する事業です（有料）。保育園や児童クラブ等の施設の送迎や施設終了後の短時間の子どもの預かりなどで利用する方が多く、子どもの預かりは、援助を行う会員の自宅で実施します。

### 放課後に過ごす場所別 × 1週あたりの利用日数

放課後に過ごす場所の週あたりの利用日数については、『自宅』と『放課後児童クラブ』では「5日」、『習い事』では「2日」、『祖父母宅や友人・知人宅』、『児童館』、『放課後子ども教室』では「1日」がそれぞれ最も高くなっています。

【就学児童】 週あたりの過ごしている日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・ 無回答
自宅 (N=979)	件数	103	161	146	95	377	14	60	23
	%	10.5	16.4	14.9	9.7	38.5	1.4	6.1	2.3
祖父母宅や友人・知人宅 (N=274)	件数	113	65	35	14	40	2	2	3
	%	41.2	23.7	12.8	5.1	14.6	0.7	0.7	1.1
習い事(スポーツ、塾な ど) (N=641)	件数	149	235	146	64	30	9	2	6
	%	23.2	36.7	22.8	10.0	4.7	1.4	0.3	0.9
児童館 (N=25)	件数	15	4	1	1	2	0	1	1
	%	60.0	16.0	4.0	4.0	8.0	0.0	4.0	4.0
放課後子ども教室 (N=21)	件数	7	6	3	0	3	0	0	2
	%	33.3	28.6	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	9.5
放課後児童クラブ(学童 保育) (N=103)	件数	5	2	8	12	69	4	0	3
	%	4.9	1.9	7.8	11.7	67.0	3.9	0.0	2.9
ファミリー・サポート・セン ター (N=4)	件数	1	1	0	1	0	0	0	1
	%	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
その他 (N=171)	件数	76	45	28	9	9	1	0	3
	%	44.4	26.3	16.4	5.3	5.3	0.6	0.0	1.8

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。



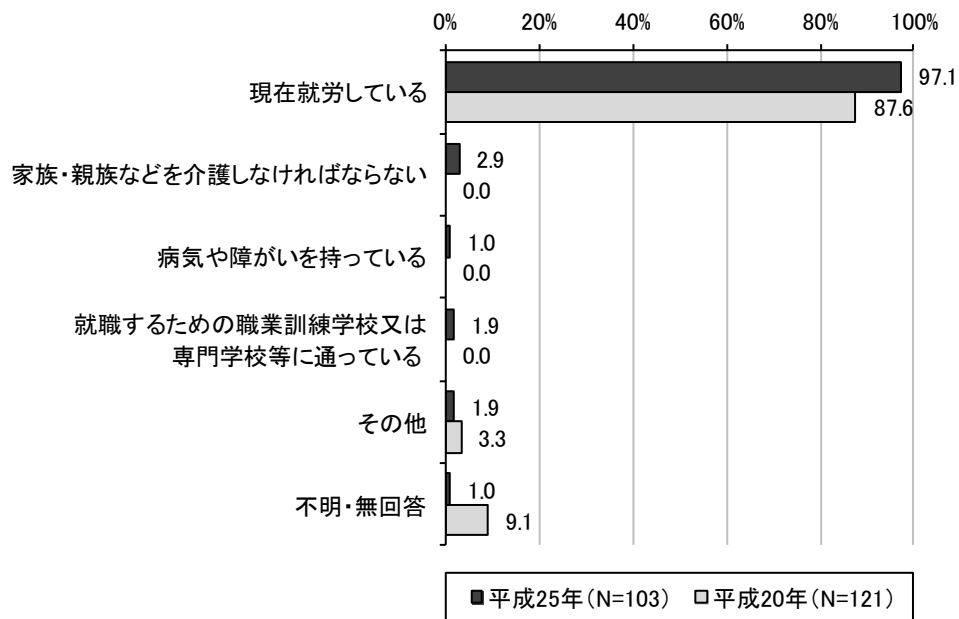
## (1)で「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方

### (2) - 1 放課後児童クラブを利用している理由〈複数回答〉〔就学児童調査…問 20〕

放課後児童クラブを利用している方の理由についてみると、「現在就労している」が97.1%と最も高くなっています。

#### 【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回調査でも、「現在就労している」が最も高く、87.6%となっています。また、「家族・親族などを介護しなければならない」については、前回調査では0.0%でしたが、今回調査では2.9%となっています。



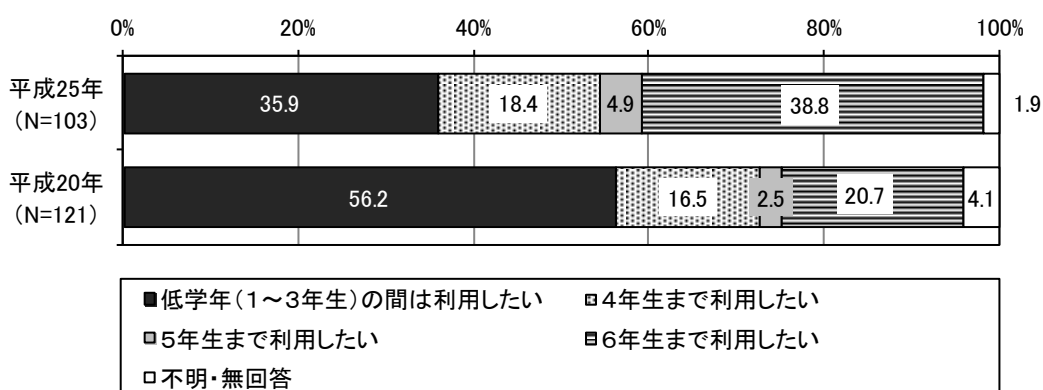
## (1)で「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方

### (2)-2 放課後児童クラブを何年生まで利用したいか〈単数回答〉〔就学児童調査…問21〕

放課後児童クラブを何年生まで利用したいかについてみると、「6年生まで利用したい」が38.8%と最も高く、次いで「低学年の間は利用したい」が35.9%となっています。学年別にみると、1年生～3年生の子をもつ保護者の方の回答が全体の92.2%を占めており、4年生以上の方の回答は全体の6.7%と少ない回答となっています。

#### 【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

「低学年の間は利用したい」が56.2%から35.9%と減少している一方で、「4年生～6年生まで利用したい」が39.7%から62.1%と増加しています。



\*現在は原則として小学校3年生までを対象としています。

### 学年別 × 放課後児童クラブを利用したい期間

	合計	低学年(1~3年生)の間は利用したい	4年生まで利用したい	5年生まで利用したい	6年生まで利用したい	不明・無回答
合計	103 100.0	37 35.9	19 18.4	5 4.9	40 38.8	2 1.9
1年生	44 100.0	22 50.0	6 13.6	2 4.5	14 31.8	-
2年生	32 100.0	12 37.5	4 12.5	1 3.1	14 43.8	1 3.1
3年生	19 100.0	2 10.5	7 36.8	2 10.5	7 36.8	1 5.3
4年生	4 100.0	-	2 50.0	-	2 50.0	-
5年生	3 100.0	-	-	-	3 100.0	-
6年生	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

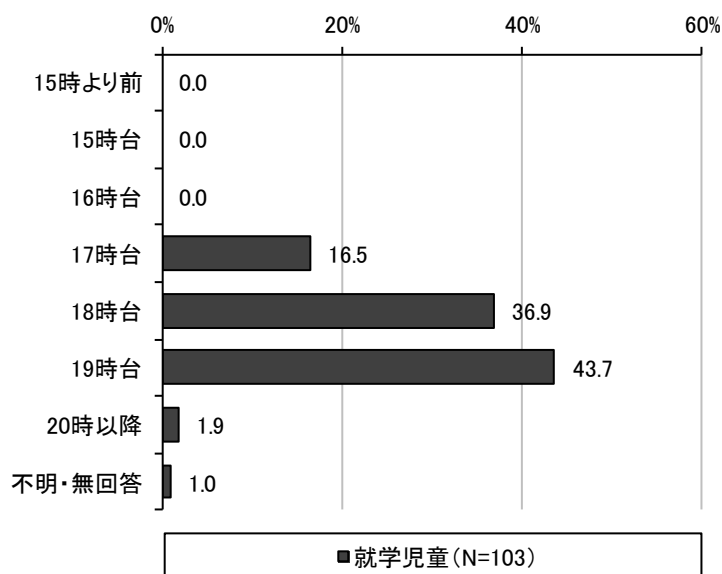
**(1)で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方**

**(2)－3 放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から何時まで）〈数量回答〉**

〔就学児童調査…問 22〕

放課後児童クラブの希望する利用時間についてみると、「19時台」が43.7%と最も高く、次いで「18時台」が36.9%となっています。

また、学年別でも18～19時台に希望が集中しています。



**学年別 × 放課後児童クラブを利用したい期間**

	合計	15時より前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
合計	103 100.0	- -	- -	- -	17 16.5	38 36.9	45 43.7	2 1.9	1 1.0
1年生	44 100.0	- -	- -	- -	10 22.7	15 34.1	18 40.9	1 2.3	- -
2年生	32 100.0	- -	- -	- -	5 15.6	10 31.3	15 46.9	1 3.1	1 3.1
3年生	19 100.0	- -	- -	- -	1 5.3	9 47.4	9 47.4	- -	- -
4年生	4 100.0	- -	- -	- -	- -	3 75.0	1 25.0	- -	- -
5年生	3 100.0	- -	- -	- -	1 33.3	- -	2 66.7	- -	- -
6年生	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
不明・無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

## **(1)で「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方**

### **(2)－4 土曜日・日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉**

〔就学児童調査…問 23〕

---

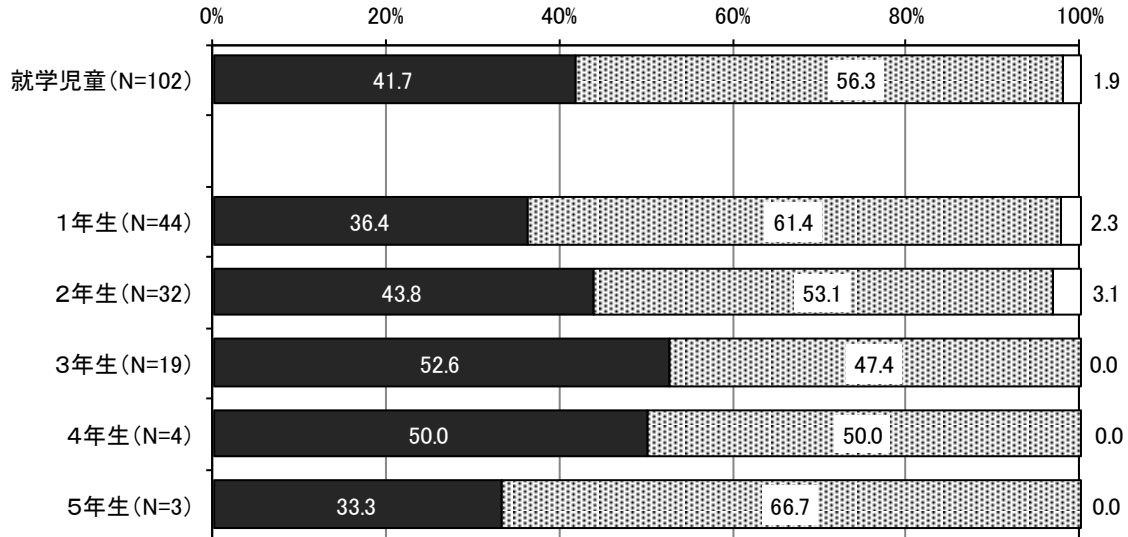
土曜日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、就学児童全体では「利用する必要はない」が56.3%、「利用しているまたは利用したい」が41.7%となっています。希望する利用時間帯については、開始時間では「8時台」、終了時間では「18時台」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、就学児童全体では「利用する必要はない」が70.9%、「利用しているまたは利用したい」が24.3%となっています。希望する利用時間帯については、開始時間では「8時台」が高く、終了時間では17～19時台の割合が同じようになっています。

いずれの回答においても、学年別では小学1～3年生の保護者の方の回答が全体にしめる割合が高くなっています。

---

■土曜日の利用希望



■利用している または 利用したい □利用する必要はない □不明・無回答

※現在、市内の児童クラブは日曜・祝日の開設は行っていません。また、蒲原・由比地域を除く清水区では土曜日の開設を行っていません。

※「6年生」の回答はありませんでした。

■土曜日の利用希望時間帯

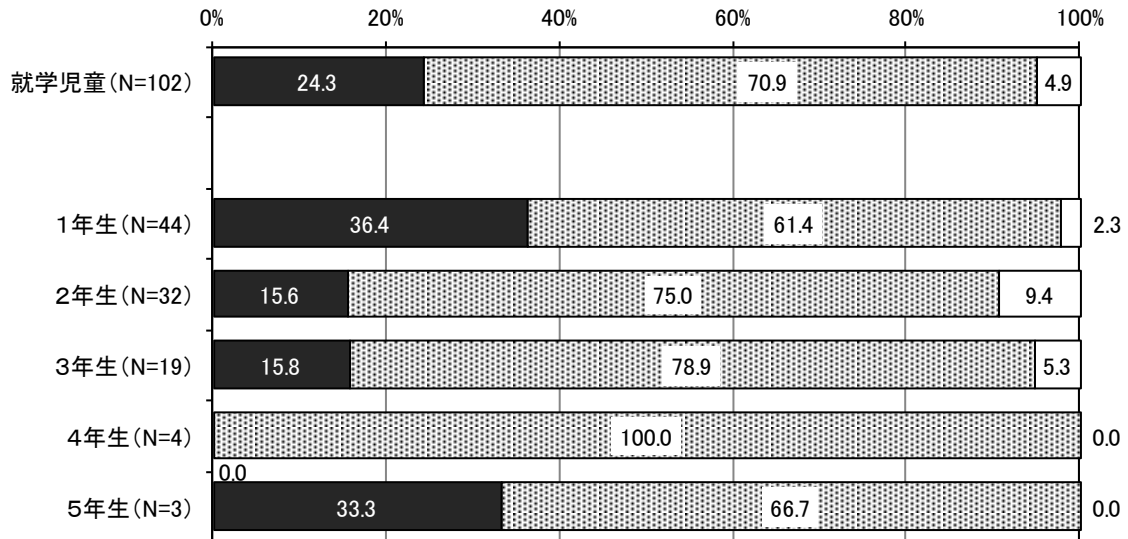
	土曜日【利用開始時間】										
	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答	
合計	43 100.0	- -	8 18.6	29 67.4	5 11.6	- -	- -	- -	- -	1 2.3	
1年生	16 100.0	- -	3 18.8	10 62.5	3 18.8	- -	- -	- -	- -	- -	
2年生	14 100.0	- -	2 14.3	9 64.3	2 14.3	- -	- -	- -	- -	1 7.1	
3年生	10 100.0	- -	2 20.0	8 80.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
4年生	2 100.0	- -	- -	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
5年生	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	土曜日【利用終了時間】												
	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答	
合計	43 100.0	- -	1 2.3	1 2.3	- -	2 4.7	1 2.3	10 23.3	17 39.5	9 20.9	1 2.3	1 2.3	
1年生	16 100.0	- -	1 6.3	1 6.3	- -	- -	- -	7 43.8	3 18.8	3 18.8	1 6.3	- -	
2年生	14 100.0	- -	- -	- -	- -	1 7.1	- -	1 7.1	7 50.0	4 28.6	- -	1 7.1	
3年生	10 100.0	- -	- -	- -	- -	1 10.0	1 10.0	2 20.0	5 50.0	1 10.0	- -	- -	
4年生	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -	- -	- -	
5年生	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	
不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

■日曜日・祝日の利用希望



■利用している または 利用したい □利用する必要はない □不明・無回答

※現在、市内の児童クラブは日曜・祝日の開設は行っていません。また、蒲原・由比地域を除く清水区では土曜日の開設を行っていません。

※「6年生」の回答はありませんでした。

■日曜日の利用希望時間帯

	日曜日・祝日【利用開始時間】									
	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
合計	25 100.0	-	5 20.0	16 64.0	4 16.0	-	-	-	-	-
1年生	16 100.0	-	3 18.8	10 62.5	3 18.8	-	-	-	-	-
2年生	5 100.0	-	1 20.0	3 60.0	1 20.0	-	-	-	-	-
3年生	3 100.0	-	-	3 100.0	-	-	-	-	-	-
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5年生	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	日曜日・祝日【利用終了時間】											
	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
合計	25 100.0	-	-	-	-	-	1 4.0	7 28.0	8 32.0	8 32.0	1 4.0	-
1年生	16 100.0	-	-	-	-	-	1 6.3	7 43.8	3 18.8	4 25.0	1 6.3	-
2年生	5 100.0	-	-	-	-	-	-	-	2 40.0	3 60.0	-	-
3年生	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	3 100.0	-	-	-
4年生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5年生	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

(1)で「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方

(2) - 5 夏休み・冬休み等長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望時間帯  
 〈数量回答〉〔就学児童調査…問 24〕

夏休み・冬休み等長期の休暇期間中における放課後児童クラブの希望する利用時間帯については、開始時間は「8時台」、終了時間では「18時台」、「19時台」の割合がそれぞれ高くなっています。この割合は、平日、土曜日、日曜日・祝日の利用希望時間帯と概ね同じ傾向を示しています。

	夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中【利用開始時間】										
	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答	
合計	103 100.0	- -	28 27.2	60 58.3	11 10.7	1 1.0	- -	- -	- -	3 2.9	
1年生	44 100.0	- -	11 25.0	25 56.8	7 15.9	1 2.3	- -	- -	- -	- -	
2年生	32 100.0	- -	11 34.4	16 50.0	3 9.4	- -	- -	- -	- -	2 6.3	
3年生	19 100.0	- -	3 15.8	15 78.9	1 5.3	- -	- -	- -	- -	- -	
4年生	4 100.0	- -	2 50.0	2 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
5年生	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	
不明・無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	

	夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中【利用終了時間】											
	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
合計	103 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- 2.9	3 14.6	15 42.7	44 35.0	36 1.9	2 2.9
1年生	44 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	2 4.5	10 22.7	17 38.6	14 31.8	1 2.3	- -
2年生	32 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 12.5	12 37.5	13 40.6	1 3.1	2 6.3
3年生	19 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 5.3	1 5.3	11 57.9	6 31.6	- -	- -
4年生	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	3 75.0	1 25.0	- -	- -
5年生	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 66.7	- -	1 33.3
不明・無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

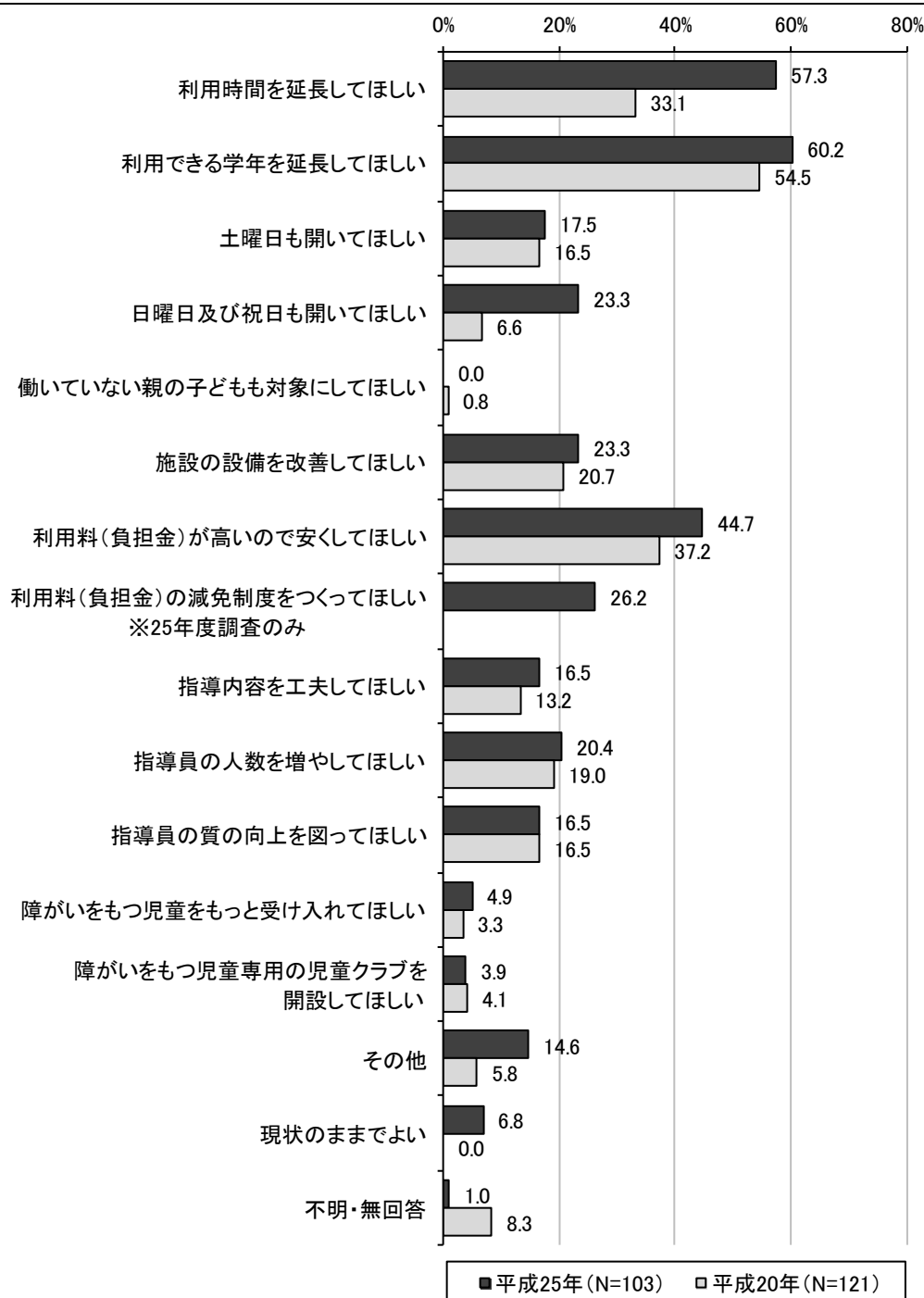
## (1)で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方

### (2)－6 放課後児童クラブに対する要望〈複数回答〉〔就学児童調査…問25〕

放課後児童クラブに対する要望についてみると、「利用できる学年を延長してほしい」が60.2%と最も高く、次いで「利用時間を延長してほしい」が57.3%、「利用料（負担金）が高いので安くしてほしい」が44.7%となっています。

#### 【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

「利用時間を延長してほしい」、「利用できる学年を延長してほしい」、「利用料（負担金）が高いので安くしてほしい」の割合が高い傾向は変わらないが、いずれの回答も前回調査より高くなっています。





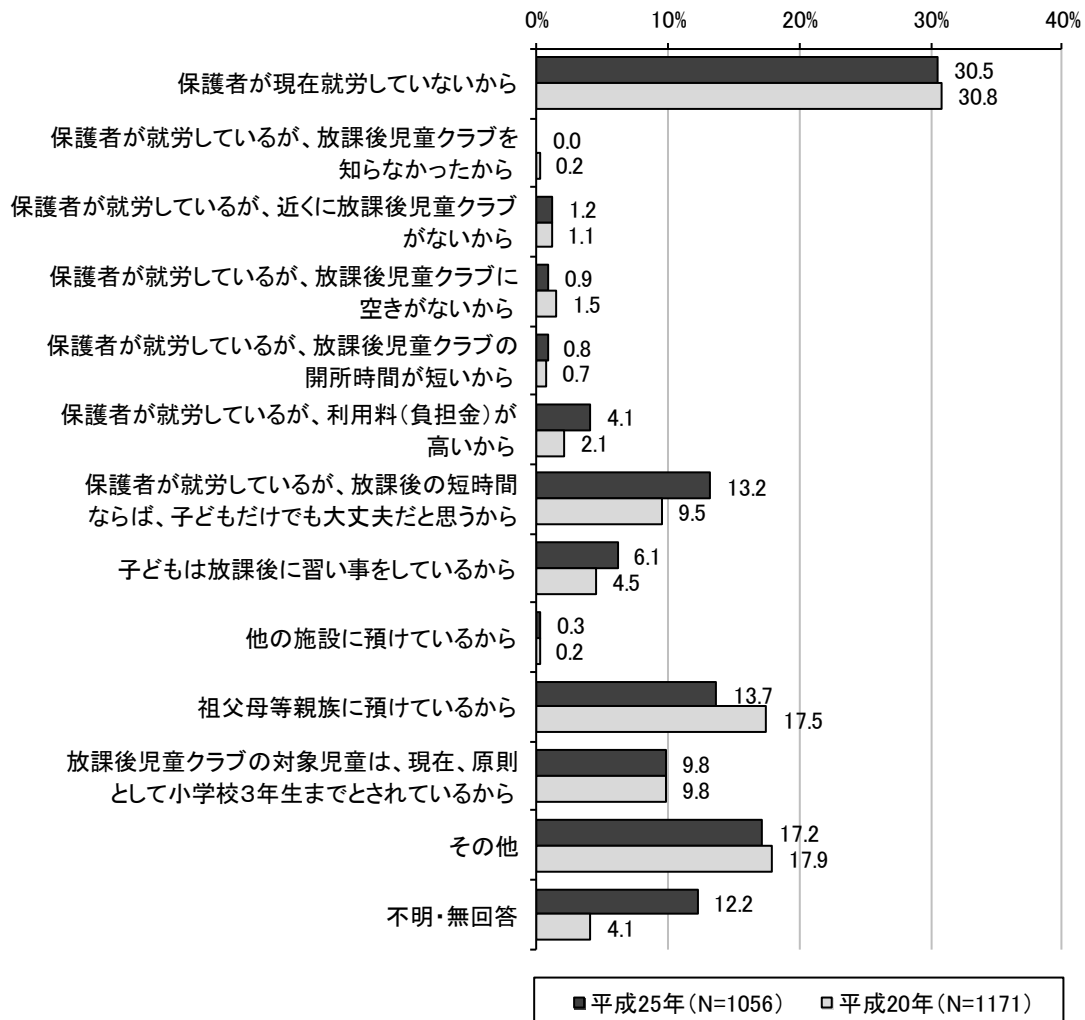
**(1) で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選ばなかった方**

**(3) 放課後児童クラブを利用していない主な理由〈単数回答〉**〔就学児童調査…問 26〕

放課後児童クラブを利用していない主な理由についてみると、「保護者が現在就労していないから」が30.5%と最も高くなっています。次いで、「祖父母等親族に預けているから」、「保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」がそれぞれ13.7%、13.2%となっています。

**【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】**

前回調査でも、「保護者が現在就労していないから」が最も高く、30.8%となっています。前回と今回の調査を比較すると、「保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が3.7ポイント増と割合が高くなっている一方で、「祖父母等親族に預けているから」が3.8ポイント減となっています。

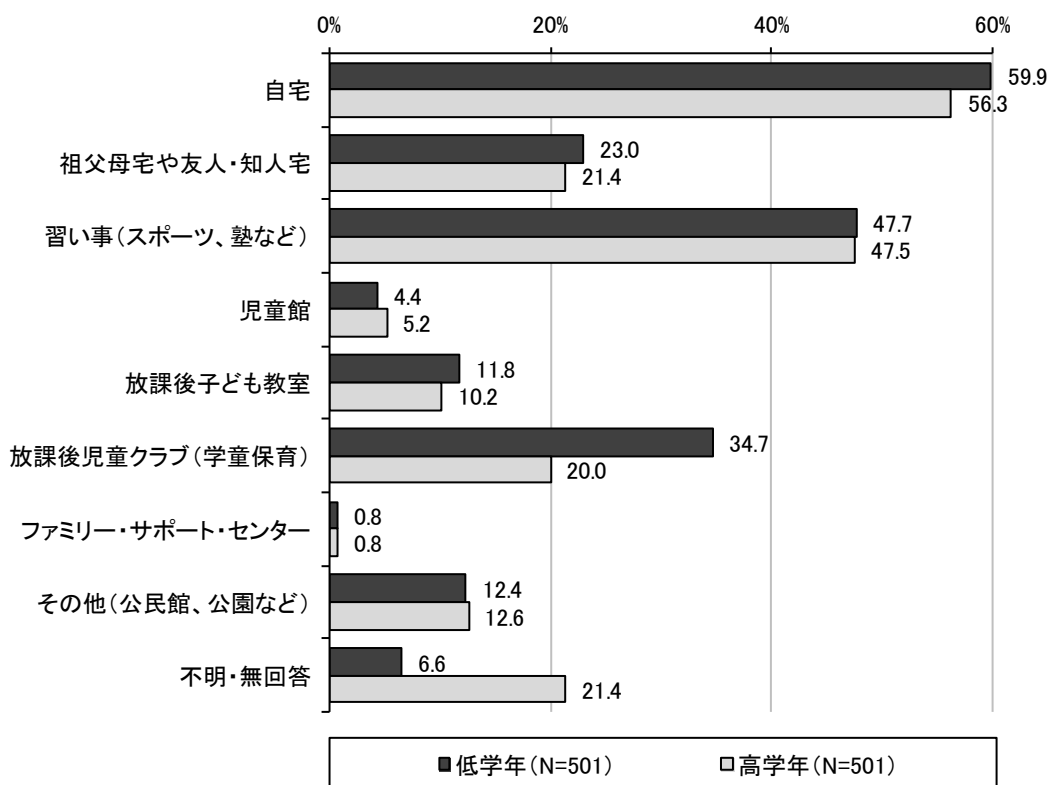


# 11 小学校就学後の放課後の過ごし方について（就学前児童） （5歳以上の方のみ）

（1）小学校に就学後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思うか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 25〕

※低学年時（1～3年生）と高学年時（4～6年生）に分けて回答

放課後の時間を過ごさせたいと思う場所についてみると、低学年、高学年ともに「自宅」が最も高く、次いで「習い事」となっています。また、「放課後児童クラブ」については、高学年より低学年の利用希望が高くなっています。



※「児童館」：児童館内の放課後児童クラブを利用したい場合は「放課後児童クラブ（学童保育）」に回答。

※就学前児童調査は、過ごしたい場所の希望の回答。

## (1) - 1 低学年時(1~3年生)の利用希望日数(放課後に過ごさせたい場所)

〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 25〕

低学年時の希望する週あたりの利用日数については、『自宅』、『放課後児童クラブ』が「5日」、『習い事』が「2日」、『祖父母宅や友人・知人宅』、『児童館』、『放課後子ども教室』、『ファミリー・サポート・センター』が「1日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

また、放課後児童クラブを選んだ方の利用希望時間では、「17時台」が33.9%と最も高く、次いで、「18時台」が31.6%となっています。

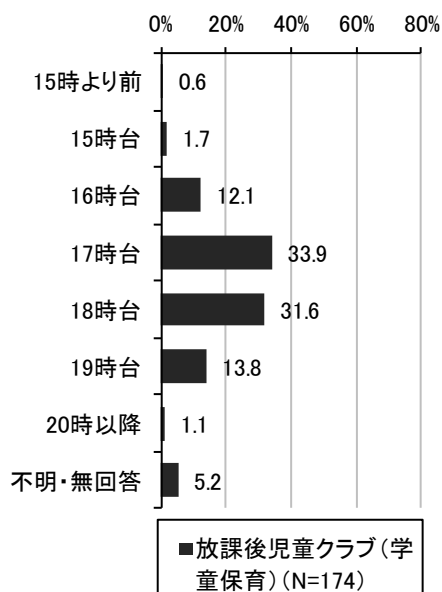
【低学年】 一週あたりの希望日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・ 無回答
自宅(N=300)	件数	38	55	60	36	91	3	10	7
	%	12.7	18.3	20.0	12.0	30.3	1.0	3.3	2.3
祖父母宅や友人・ 知人宅(N=115)	件数	48	35	8	3	16	1	0	4
	%	41.7	30.4	7.0	2.6	13.9	0.9	0.0	3.5
習い事(スポーツ、 塾など)(N=239)	件数	82	108	39	5	1	0	0	4
	%	34.3	45.2	16.3	2.1	0.4	0.0	0.0	1.7
児童館(N=22)	件数	14	4	1	1	1	0	0	1
	%	63.6	18.2	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0	4.5
放課後子ども教室 (N=59)	件数	22	12	14	1	9	0	0	1
	%	37.3	20.3	23.7	1.7	15.3	0.0	0.0	1.7
放課後児童クラブ (学童保育)(N=174)	件数	12	8	19	19	101	9	1	5
	%	6.9	4.6	10.9	10.9	58.0	5.2	0.6	2.9
ファミリー・サポート・ センター(N=4)	件数	3	0	1	0	0	0	0	0
	%	75.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(公民館、公園な ど)(N=62)	件数	26	20	12	1	1	1	0	1
	%	41.9	32.3	19.4	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

## (1) で「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方

低学年時(1~3年生)の「放課後児童クラブ」の利用希望時間(下校時から何時まで)

〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 25〕



【低学年】 利用希望時間	放課後児童クラブ (N=174)	
	件数	%
15時より前	1	0.6
15時台	3	1.7
16時台	21	12.1
17時台	59	33.9
18時台	55	31.6
19時台	24	13.8
20時以降	2	1.1
不明・無回答	9	5.2

※網掛けは、最も割合の高いものを示す。

## (1) - 2 高学年時(4~6年生)の利用希望日数(放課後に過ごさせたい場所)

〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 25〕

高学年時の希望する週あたりの利用日数については、『自宅』が「5日」、『祖父母宅や友人・知人宅』が「1日」及び「2日」、『習い事』が「2日」、『放課後児童クラブ』が「6日」の割合がそれぞれ最も高くなっています。また、放課後児童クラブを選んだ方の利用希望時間では、「17時台」の割合が38.0%と最も高く、次いで「18時台」が29.0%となっています。これらは、低学年時の回答と同様の傾向となっています。

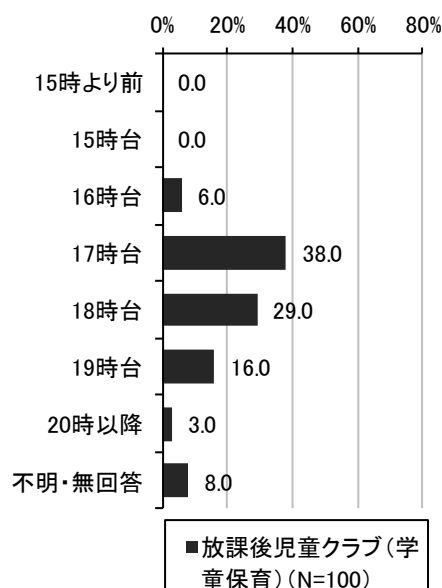
【高学年】 一週あたりの希望日数		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・ 無回答
自宅(N=282)	件数	51	64	57	20	74	4	8	4
	%	18.1	22.7	20.2	7.1	26.2	1.4	2.8	1.4
祖父母宅や友人・ 知人宅(N=107)	件数	38	38	9	4	11	1	0	6
	%	35.5	35.5	8.4	3.7	10.3	0.9	0.0	5.6
習い事(スポーツ、 塾など)(N=238)	件数	38	104	74	13	6	0	1	2
	%	16.0	43.7	31.1	5.5	2.5	0.0	0.4	0.8
児童館(N=26)	件数	14	5	2	0	1	1	0	3
	%	53.8	19.2	7.7	0.0	3.8	3.8	0.0	11.5
放課後子ども教室 (N=51)	件数	17	12	12	1	7	0	0	2
	%	33.3	23.5	23.5	2.0	13.7	0.0	0.0	3.9
放課後児童クラブ (学童保育)(N=100)	件数	0	5	11	26	5	39	7	7
	%	0.0	5.0	11.0	26.0	5.0	39.0	7.0	7.0
ファミリー・サポート・ センター(N=4)	件数	3	0	0	0	0	1	0	0
	%	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
その他(公民館、公園な ど)(N=63)	件数	26	17	14	1	1	2	1	1
	%	41.3	27.0	22.2	1.6	1.6	3.2	1.6	1.6

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

### (1) で「放課後児童クラブ(学童保育)」を選んだ方

## 高学年時(4~6年生)の「放課後児童クラブ」の利用希望時間(下校時から何時まで)

〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 25〕



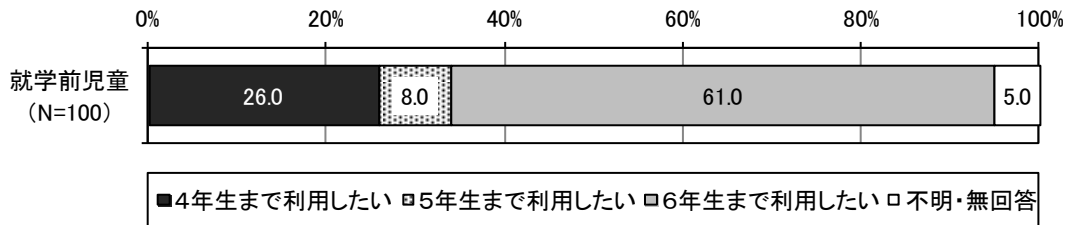
【高学年】 利用希望時間	放課後児童クラブ (N=100)	
	件数	%
15時より前	0	0.0
15時台	0	0.0
16時台	6	6.0
17時台	38	38.0
18時台	29	29.0
19時台	16	16.0
20時以降	3	3.0
不明・無回答	8	8.0

※網掛けは、最も割合の高いものを示す。

**(1) で「放課後児童クラブ（学童保育）」の高学年での利用を希望される方**

**(2) 放課後児童クラブを何年生まで利用したいか〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 26〕

高学年時（4～6年生）の放課後児童クラブの利用を希望した方が、「何年生まで利用したいか」についてみると、「6年生まで利用したい」が61.0%と最も高くなっています。



## (1)で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方

### (3) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望〈単数回答〉

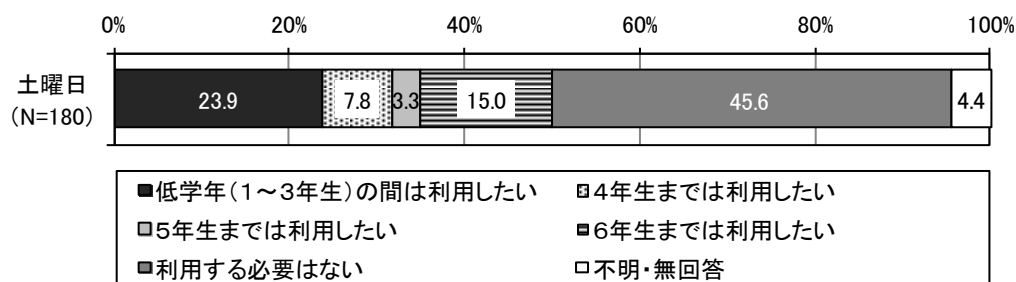
〔就学前児童調査…問 27〕

放課後児童クラブの、土曜日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が45.6%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が23.9%となっています。希望する利用時間帯については、開始時間は「8時台」、「9時台」の割合が、終了時間は「17時台」、「18時台」の割合がそれぞれ高くなっています。

日曜日・祝日の利用希望についてみると、「利用する必要はない」が67.8%最も高く、次いで「6年生までは利用したい」が8.3%となっています。希望する利用時間帯については、開始時間は「8時台」の割合が、終了時間は「18時台」の割合が最も高くなっています。

また「利用する必要はない」についてみると、土曜日の45.6%に対して、日曜日・祝日は67.8%と高い割合になっています。

#### ■土曜日の利用希望



#### ■土曜日の利用希望時間帯

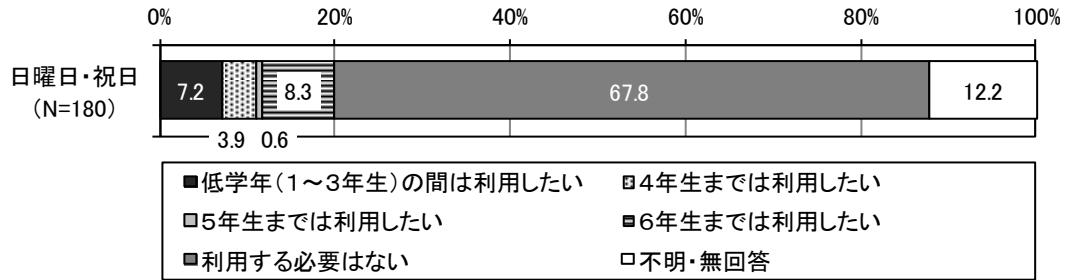
	土曜日【利用開始時間】									
	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
合計	90 100.0	- -	13 14.4	41 45.6	29 32.2	3 3.3	- -	1 1.1	2 2.2	1 1.1
低学年(1～3年生)の間は利用したい	43 100.0	- -	3 7.0	21 48.8	15 34.9	1 2.3	- -	1 2.3	1 2.3	1 2.3
4年生までは利用したい	14 100.0	- -	3 21.4	7 50.0	3 21.4	- -	- -	- -	1 7.1	- -
5年生までは利用したい	6 100.0	- -	1 16.7	4 66.7	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -
6年生までは利用したい	27 100.0	- -	6 22.2	9 33.3	10 37.0	2 7.4	- -	- -	- -	- -

	土曜日【利用終了時間】											
	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
合計	90 100.0	- -	3 3.3	2 2.2	3 3.3	9 10.0	10 11.1	27 30.0	26 28.9	9 10.0	1 1.1	- -
低学年(1～3年生)の間は利用したい	43 100.0	- -	2 4.7	1 2.3	2 4.7	7 16.3	6 14.0	10 23.3	12 27.9	3 7.0	- -	- -
4年生までは利用したい	14 100.0	- -	- -	- -	1 7.1	2 14.3	1 7.1	4 28.6	5 35.7	1 7.1	- -	- -
5年生までは利用したい	6 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	- -	- -
6年生までは利用したい	27 100.0	- -	1 3.7	1 3.7	- -	- -	2 7.4	11 40.7	7 25.9	4 14.8	1 3.7	- -

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

■日曜日・祝日の利用希望



■日曜日・祝日の利用希望時間帯

	日曜日・祝日【利用開始時間】									
	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答
合計	36 100.0	-	8 22.2	16 44.4	10 27.8	2 5.6	-	-	-	-
低学年(1~3年生)の間は利用したい	13 100.0	-	2 15.4	7 53.8	3 23.1	1 7.7	-	-	-	-
4年生までは利用したい	7 100.0	-	1 14.3	4 57.1	2 28.6	-	-	-	-	-
5年生までは利用したい	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
6年生までは利用したい	15 100.0	-	5 33.3	4 26.7	5 33.3	1 6.7	-	-	-	-

	日曜日・祝日【利用終了時間】											
	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
合計	36 100.0	-	-	-	1 2.8	-	3 8.3	9 25.0	15 41.7	7 19.4	1 2.8	-
低学年(1~3年生)の間は利用したい	13 100.0	-	-	-	-	-	1 7.7	3 23.1	8 61.5	1 7.7	-	-
4年生までは利用したい	7 100.0	-	-	-	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3	2 28.6	2 28.6	-	-
5年生までは利用したい	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
6年生までは利用したい	15 100.0	-	-	-	-	-	1 6.7	5 33.3	4 26.7	4 26.7	1 6.7	-

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

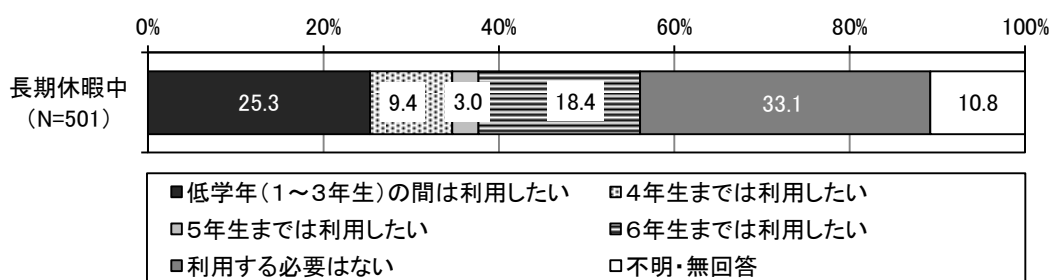
#### (4) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 28〕

長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望についてみると、「利用する必要はない」が 33.1%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 25.3%となっています。また、「利用したい」の合計は 56.1%で、「利用する必要はない」より高くなっています。

希望する利用時間帯については、開始時間は「8時台」の割合が、終了時間は「17時台」の割合が最も高くなっています。

##### ■長期休暇中の利用希望



##### ■長期休暇中の利用希望時間帯

	夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中【利用開始時間】										
	合計	7時より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	不明・無回答	
合計	281 100.0	-	18 6.4	142 50.5	107 38.1	8 2.8	-	-	2 0.7	4 1.4	
低学年(1～3年生)の間は利用したい	127 100.0	-	2 1.6	62 48.8	56 44.1	4 3.1	-	-	2 1.6	1 0.8	
4年生までは利用したい	47 100.0	-	4 8.5	30 63.8	12 25.5	1 2.1	-	-	-	-	
5年生までは利用したい	15 100.0	-	2 13.3	5 33.3	6 40.0	-	-	-	-	2 13.3	
6年生までは利用したい	92 100.0	-	10 10.9	45 48.9	33 35.9	3 3.3	-	-	-	1 1.1	

	夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中【利用終了時間】												
	合計	12時より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答	
合計	281 100.0	-	2 0.7	3 1.1	5 1.8	28 10.0	58 20.6	90 32.0	70 24.9	20 7.1	2 0.7	3 1.1	
低学年(1～3年生)の間は利用したい	127 100.0	-	2 1.6	3 2.4	3 2.4	19 15.0	30 23.6	36 28.3	29 22.8	3 2.4	1 0.8	1 0.8	
4年生までは利用したい	47 100.0	-	-	-	1 2.1	6 12.8	9 19.1	14 29.8	11 23.4	6 12.8	-	-	
5年生までは利用したい	15 100.0	-	-	-	-	-	4 26.7	4 26.7	3 20.0	1 6.7	1 6.7	2 13.3	
6年生までは利用したい	92 100.0	-	-	-	1 1.1	3 3.3	15 16.3	36 39.1	27 29.3	10 10.9	-	-	

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。



## 放課後児童クラブの利用について、就学前児童と就学児童の回答比較

〔就学前児童調査…問 25-28、就学児童調査…問 19、21-24〕

### ①週当たりの利用日数〈数量回答〉

週当たりの利用日数では、平日（月～金）の利用希望（就学前）と実際の利用（就学）では概ね同様の傾向となっています。

放課後児童クラブを何年生まで利用したいかについては、就学前児童では、「低学年の間は利用したい」が63.5%と最も高く、次いで「6年生まで利用したい」が22.3%となっています。

一方、就学児童では、「低学年の間は利用したい」と「6年生まで利用したい」が同程度の割合となっています。

※就学前児童は利用希望日数、就学児童は実際の利用日数。

		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	不明・無回答
【就学前児童】 低学年時に 過ごさせたい (N=174)	件数	12	8	19	19	101	9	1	5
	%	6.9	4.6	10.9	10.9	58.0	5.2	0.6	2.9
【就学前児童】 高学年時に 過ごさせたい (N=100)	件数	0	5	11	26	5	39	7	7
	%	0.0	5.0	11.0	26.0	5.0	39.0	7.0	7.0
【就学児童】 実際 (N=103)	件数	5	2	8	12	69	4	0	3
	%	4.9	1.9	7.8	11.7	67.0	3.9	0.0	2.9

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

### 何年生まで利用したいか

	合計	低学年(1～3年生)の間は 利用したい	4年生まで 利用したい	5年生まで 利用したい	6年生まで 利用したい	不明・無回答
就学前児童	274	174	26	8	61	5
	100.0	63.5	9.5	2.9	22.3	1.8
就学児童	103	37	19	5	40	2
	100.0	35.9	18.4	4.9	38.8	1.9

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

## ②平日の下校時から何時まで利用したいか〈数量回答〉

平日の利用希望時間は就学前児童では17～18時台が高く、一方で就学児童は18～19時台が高く、希望する時間帯に差があります。

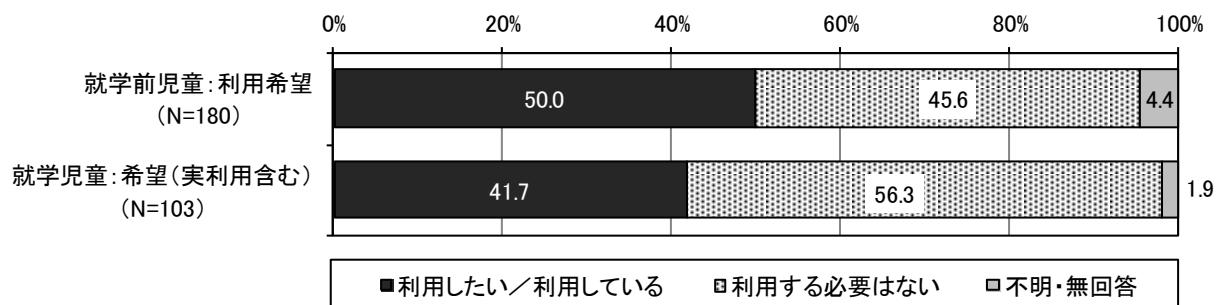
		15時より前	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時以降	不明・無回答
【就学前児童】 低学年時利用希望 (N=174)	件数	1	3	21	59	55	24	2	9
	%	0.6	1.7	12.1	33.9	31.6	13.8	1.1	5.2
【就学前児童】 高学年時利用希望 (N=100)	件数	0	0	6	38	29	16	3	8
	%	0.0	0.0	6.0	38.0	29.0	16.0	3.0	8.0
【就学児童】 希望 (N=103)	件数	0	0	0	17	38	45	2	1
	%	0.0	0.0	0.0	16.5	36.9	43.7	1.9	1.0

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

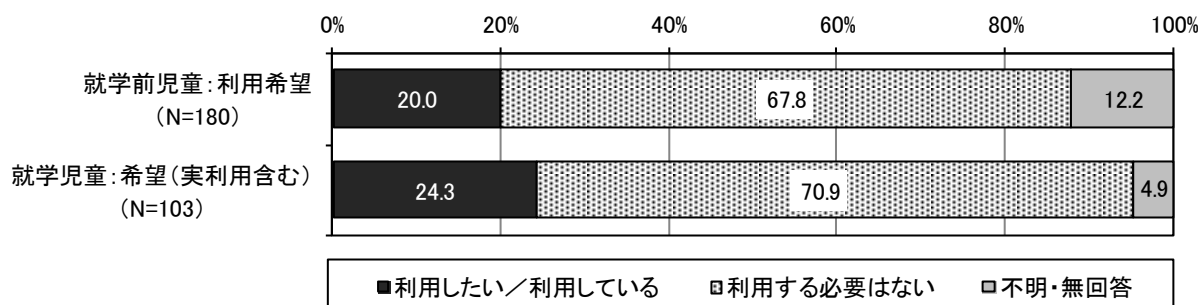
### ③土・日・祝日の利用希望〈単数回答〉

土曜日及び日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用についてみると、就学前児童と就学児童でほぼ同様の傾向となっており、土曜日では「利用したい／利用している」が半数程度となっているものの、日曜日・祝日では2割程度と低くなっています。

#### ■土曜日



#### ■日曜日・祝日



#### ④土曜日・日曜日・祝日・長期休暇中の利用希望時間〈数量回答〉

土曜日・日曜日・祝日・長期休暇中の利用希望時間についてみると、開始時間は就学前児童、就学児童ともに「8時台」が最も高くなっています。終了時間は就学前児童が土曜日、長期休暇中について、「17時台」が、就学児童は「18時台」がピークとなっており、就学児童の希望時間が若干遅くなっています。

##### 【就学前児童】

###### ■希望開始時間

【就学前児童】 希望開始時間		7時 より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時 以降	不明・ 無回答
土曜日 (N=90)	件数	0	13	41	29	3	0	1	2	1
	%	0.0	14.4	45.6	32.2	3.3	0.0	1.1	2.2	1.1
日曜日・祝日 (N=36)	件数	0	8	16	10	2	0	0	0	0
	%	0.0	22.2	44.4	27.8	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0
長期休暇中 (N=281)	件数	0	18	142	107	8	0	0	2	4
	%	0.0	6.4	50.5	38.1	2.8	0.0	0.0	0.7	1.4

###### ■希望終了時間

【就学前児童】 希望終了時間		12時 より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時 以降	不明・ 無回答
土曜日 (N=90)	件数	0	3	2	3	9	10	27	26	9	1	0
	%	0.0	3.3	2.2	3.3	10.0	11.1	30.0	28.9	10.0	1.1	0.0
日曜日・祝日 (N=36)	件数	0	0	0	1	0	3	9	15	7	1	0
	%	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	8.3	25.0	41.7	19.4	2.8	0.0
長期休暇中 (N=281)	件数	0	2	3	5	28	58	90	70	20	2	3
	%	0.0	0.7	1.1	1.8	10.0	20.6	32.0	24.9	7.1	0.7	1.1

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

##### 【就学児童】

###### ■希望開始時間

【就学児童】 希望開始時間		7時 より前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時 以降	不明・ 無回答
土曜日 (N=43)	件数	0	8	29	5	0	0	0	0	1
	%	0.0	18.6	67.4	11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
日曜日・祝日 (N=25)	件数	0	5	16	4	0	0	0	0	0
	%	0.0	20.0	64.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
長期休暇中 (N=103)	件数	0	28	60	11	1	0	0	0	3
	%	0.0	27.2	58.3	10.7	1.0	0.0	0.0	0.0	2.9

###### ■希望終了時間

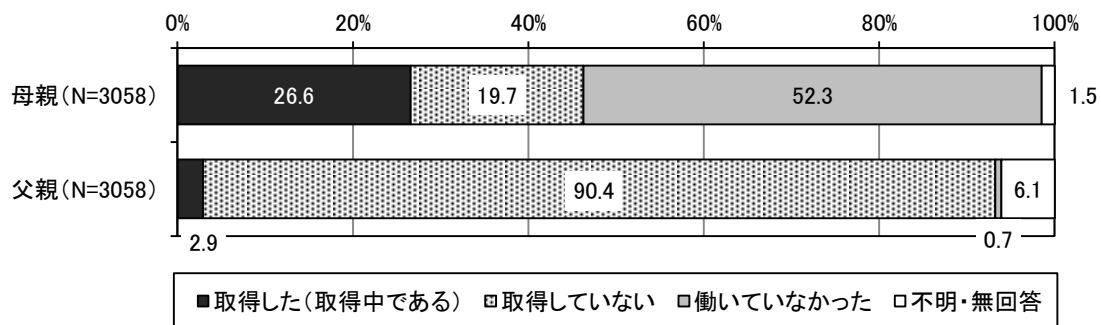
【就学児童】 希望終了時間		12時 より前	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時 以降	不明・ 無回答
土曜日 (N=43)	件数	0	1	1	0	2	1	10	17	9	1	1
	%	0.0	2.3	2.3	0.0	4.7	2.3	23.3	39.5	20.9	2.3	2.3
日曜日・祝日 (N=25)	件数	0	0	0	0	0	1	7	8	8	1	0
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	28.0	32.0	32.0	4.0	0.0
長期休暇中 (N=103)	件数	0	0	0	0	0	3	15	44	36	2	3
	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	14.6	42.7	35.0	1.9	2.9

※網掛けは、各項目において最も割合の高いものを示す。

## 12 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について（就学前児童）

### （1）子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 29〕

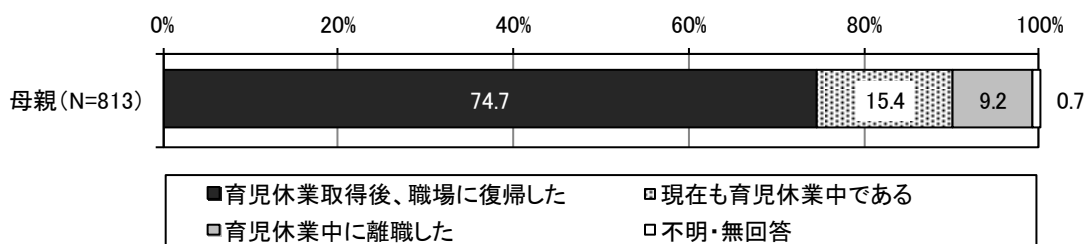
子どもが生まれた時の保護者の育児休業取得状況についてみると、母親では「働いていなかった」が52.3%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」が26.6%となっています。一方、父親では「取得していない」が90.4%と大部分を占め、「取得した（取得中である）」は2.9%となっています。



### （1）で「取得した（取得中である）」を選んだ方（母親）

#### （1）-1 育児休業取得後の状況（母親）〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 29〕

母親の育児休業取得後の状況をみると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が74.7%と最も高くなっています。次いで、「現在も育児休業中である」が15.4%となっています。



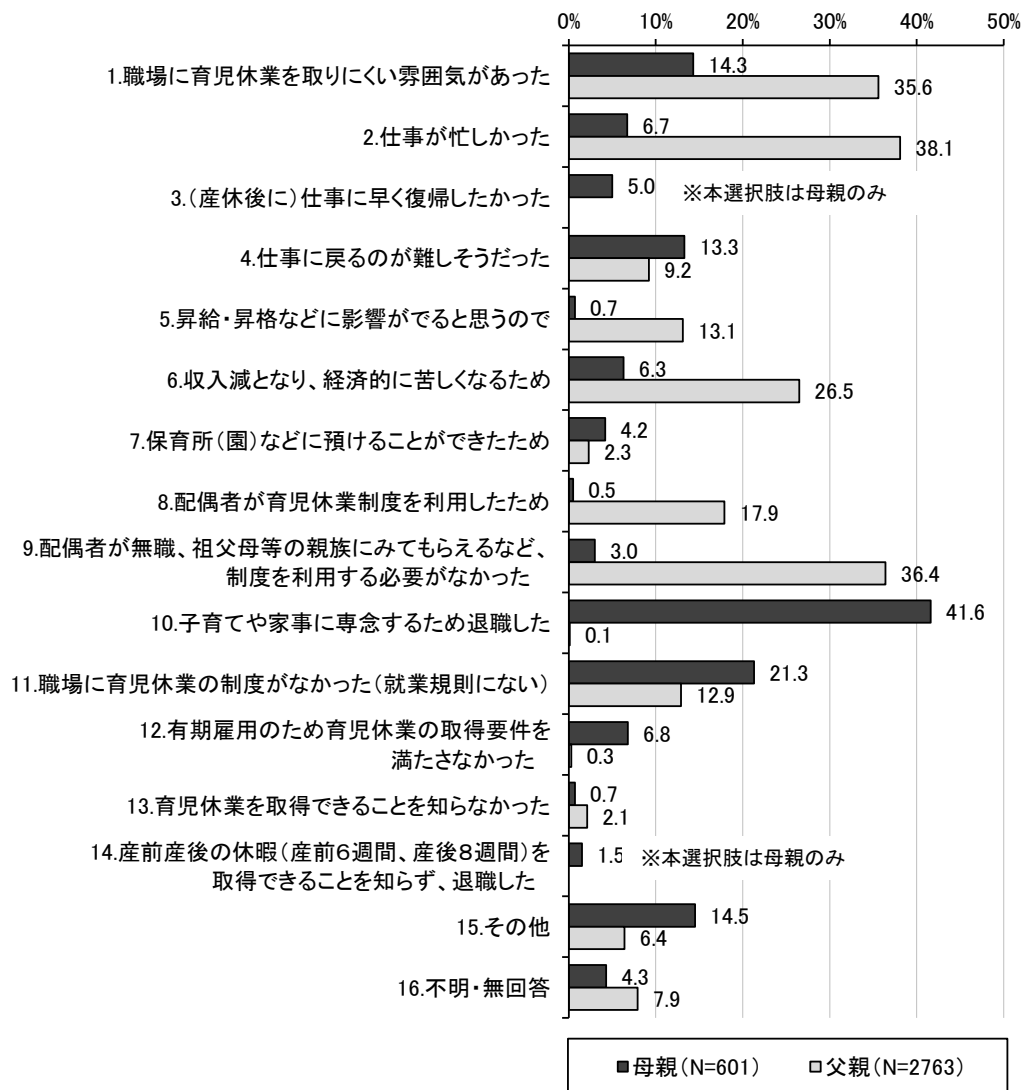
## (1)で「取得していない」を選んだ方

### (1)－2 育児休業を取得していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 29〕

母親が育児休業を取得していない理由については、「10.子育てや家事に専念するため退職した」が41.6%で最も高く、次いで「11.職場に育児休業の制度がなかった(就業規則にない)」が21.3%となっています。

父親が育児休業を取得していない理由については、「2.仕事が忙しかった」が38.1%と最も高く、次いで「9.配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が36.4%、「1.職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が35.6%、「6.収入減となり、経済的に苦しくなるため」が26.5%となっています。

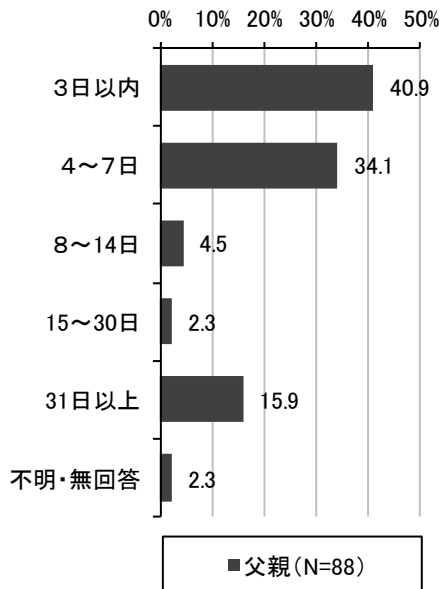
傾向としては、父親は主に就労関係(1～6)や家族のフォロー(9)の回答が多く、一方、母親は退職(10)を頭に、就労関係(1～6)、制度関係(11～14)に分散しています。



**(1) で「取得した（取得中である）」を選んだ方（父親）**

**(1) - 3 育児休業の取得期間（父親）〈数量回答〉**〔就学前児童調査…問 29〕

父親で育児休業を取得した方の取得期間についてみると、「3日以内」が40.9%で最も割合が高く、次いで「4～7日」が34.1%となっています。



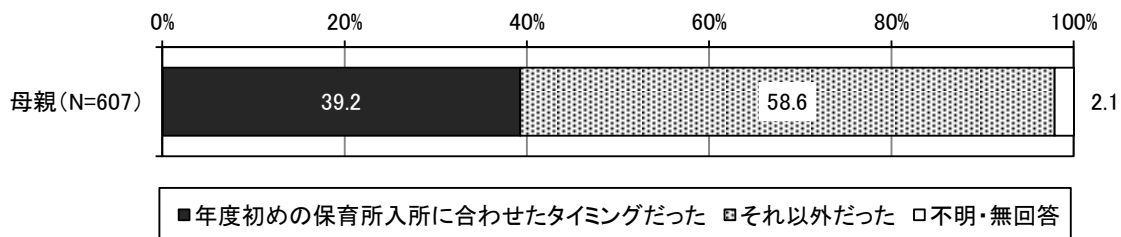
【就学前児童】 育児休暇取得日数	父親 (N=88)	
	件数	%
3日以内	36	40.9
4～7日	30	34.1
8～14日	4	4.5
15～30日	2	2.3
31日以上	14	15.9
不明・無回答	2	2.3

※網掛けは、最も割合の高いものを示す。

**(1) - 1 で「育児休業取得後、職場に復帰した（母親）」を選んだ方**

**(2) - 1 職場復帰のタイミング〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 30-1〕

母親の職場復帰のタイミングについてみると、「年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだった」が39.2%、「それ以外だった」が58.6%となっています。



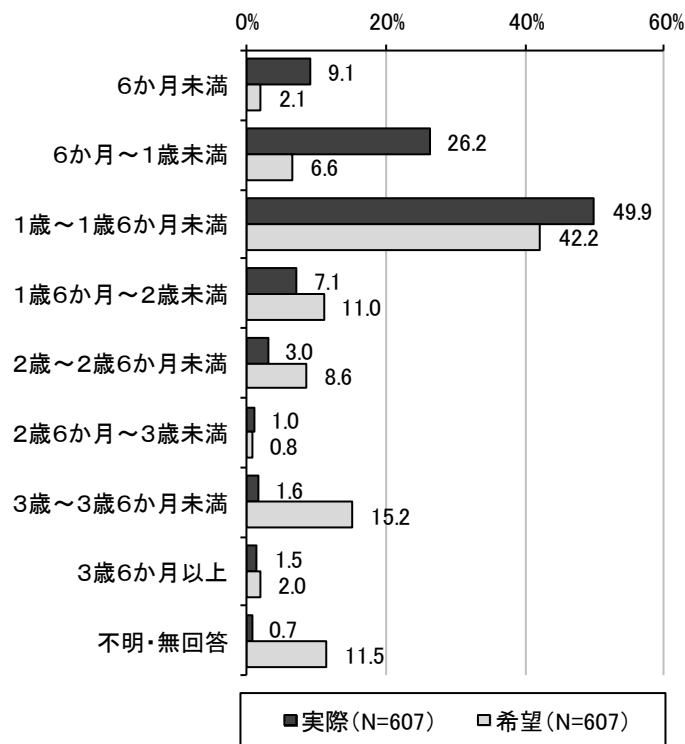
**(1) - 1で「育児休業取得後、職場に復帰した(母親)」を選んだ方**

**(2) - 2 育児休業からは、「実際」に子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。また、勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」として何歳何ヶ月のときまで取得したかったか〈数量回答〉**〔就学前児童調査…問 30-2〕

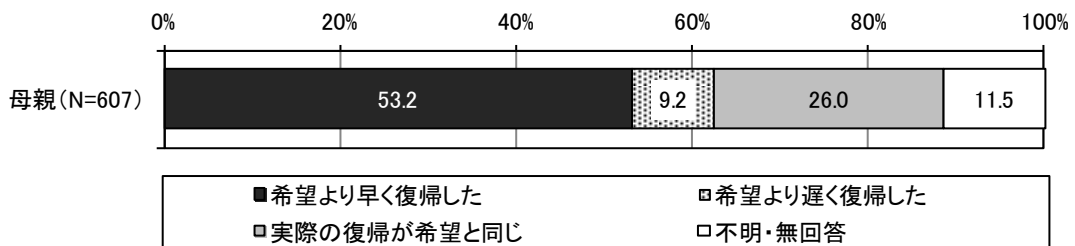
母親の育児休業後、職場復帰の時期についてみると、「実際」は「1歳～1歳6ヶ月未満」をピークに、以降の年齢では大幅に減少している状況に対して、「希望」では「1歳～1歳6ヶ月未満」以降であっても一定の希望割合があります。

また、復帰時期の状況を見ると、希望より早く職場復帰した方は53.2%で、希望より遅く復帰した方の倍以上となっています。

**【母 親】**



**◎復帰時期の状況**

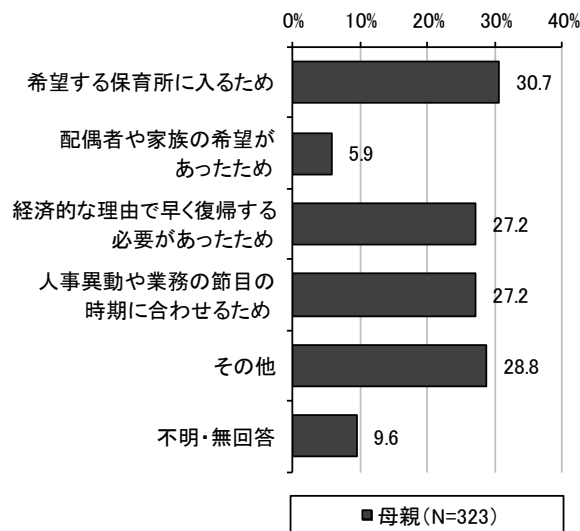




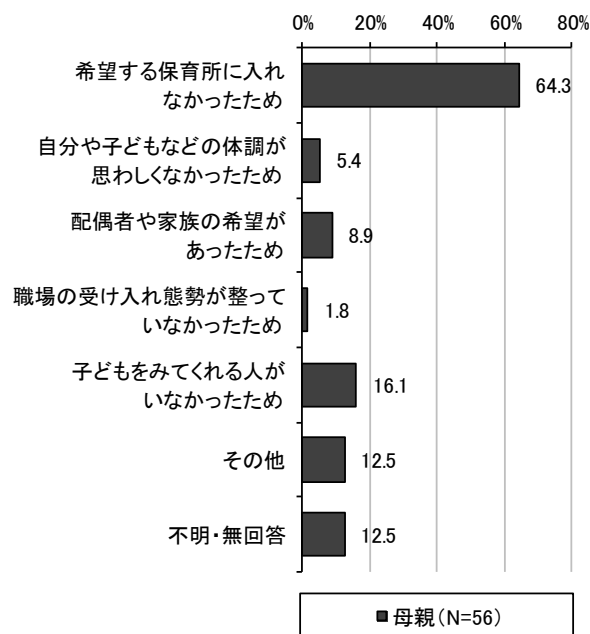
母親が希望より早く職場復帰した理由をみると、「希望する保育所に入るため」が30.7%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」がともに27.2%となっています。

また、希望より遅く職場復帰した理由をみると、「希望する保育所に入れなかったため」が64.3%と最も高くなっています。

### ◎希望より早く復帰した理由



### ◎希望より遅く復帰した理由

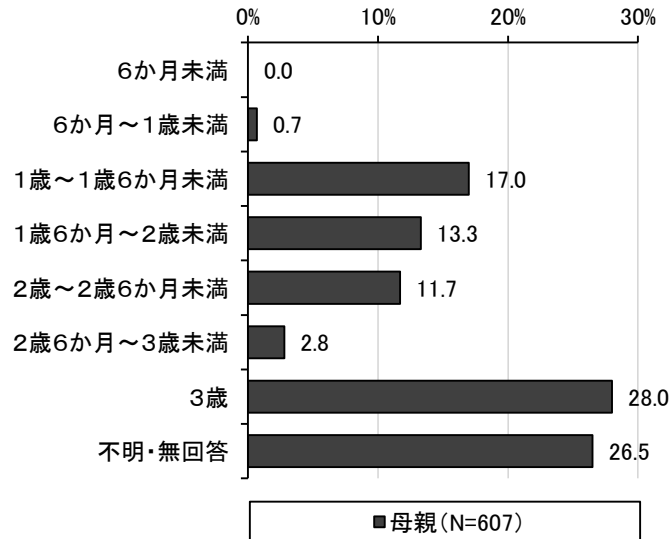


**(1) - 1で「育児休業取得後、職場に復帰した(母親)」を選んだ方**

**(2) - 3 職場に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」として子どもが何歳何ヶ月のときまで取得したかったか〈数量回答〉**

〔就学前児童調査…問 30-3〕

3歳上限まで取得したい希望が最も高くなっています。

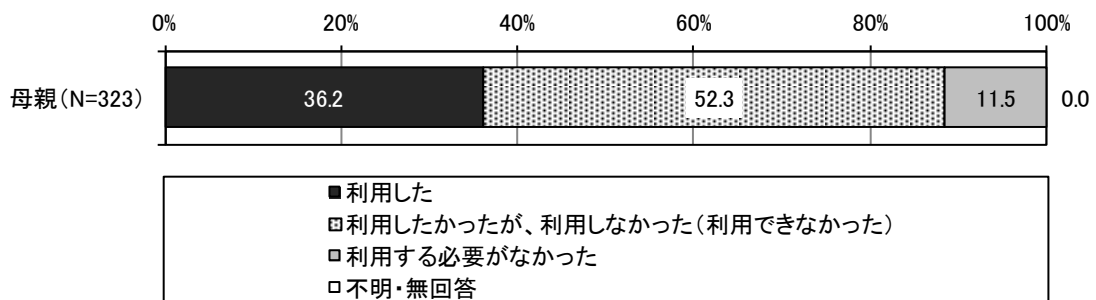


**(1) - 1で「育児休業取得後、職場に復帰した(母親)」を選んだ方**

**(2) - 4 職場復帰時の短時間勤務制度の利用状況〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 30-4〕

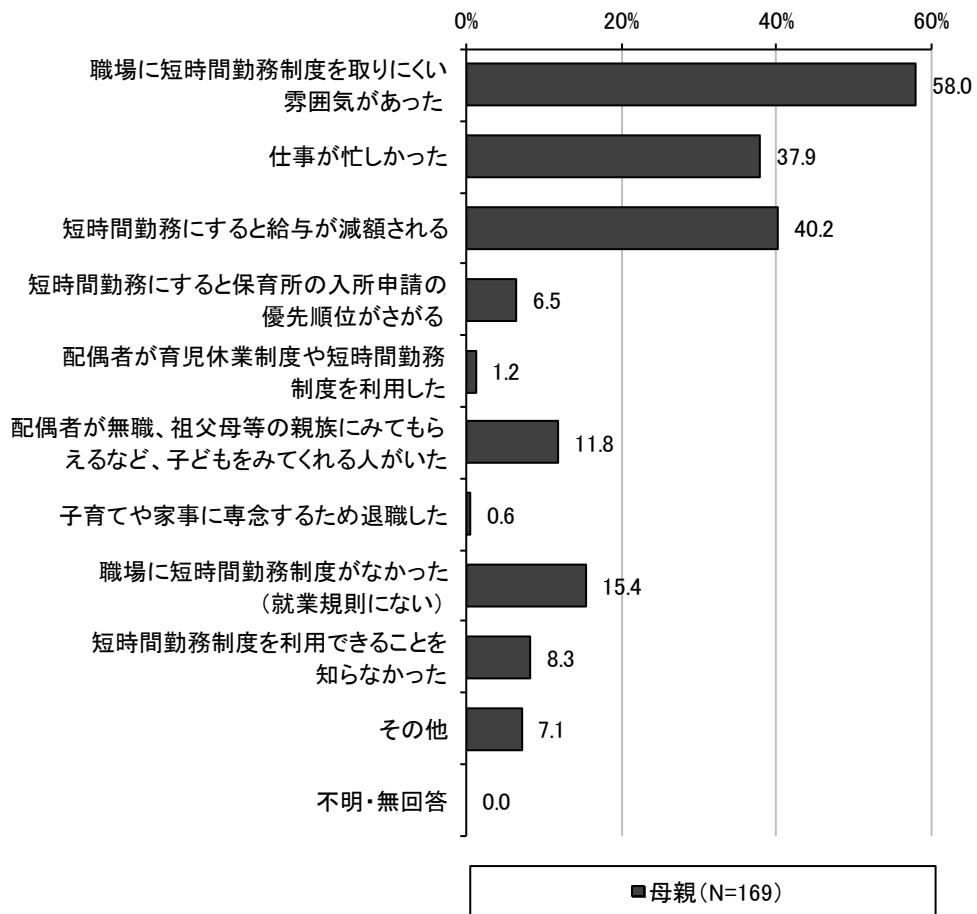
母親の職場復帰時における短時間勤務制度の利用状況についてみると、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が52.3%と最も高くなっています。

短時間勤務制度を利用しなかった理由としては、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が58.0%で最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が40.2%、「仕事が忙しかった」と続き、就労環境に関する回答が高くなっています。



「利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選んだ方

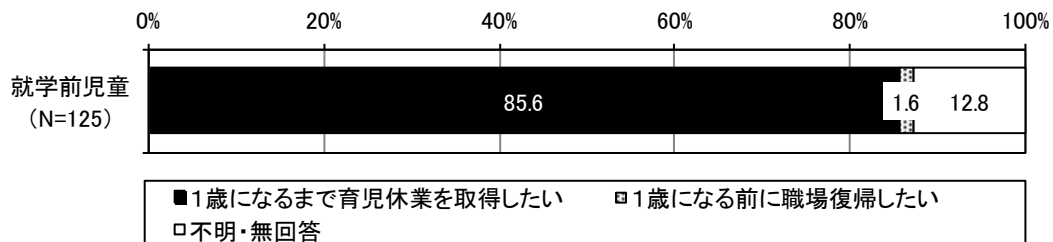
短時間勤務制度を利用しなかった理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 30-4〕



(1) - 1 で「現在も育児休業中である」を選んだ母親

(2) - 5 子どもが1歳になったときに必ず利用できる教育・保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するか、または、預けられる事業があれば1歳になる前に職場復帰するか。〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 31〕

「1歳になるまで育児休業を取得したい」母親が85.6%と回答の大半をしめており、1歳前の復帰はわずか1.6%となっています。



## 13 子育て支援サービスの認知度及び利用状況などについて

### (1) 各種事業の認知度・利用状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 32A・就学児童調査…問 27A〕

就学前児童の各事業の「認知度」をみると、23事業のうち14の事業については「利用したことがある」及び「知っている」と回答した割合が、50%以上となっています。特に「1.ハンドブック」、「4.児童相談所」、「5.子育て支援センター」、「8.(保育園の)あそび・子育ておしゃべりサロン」、「13.しずおか優待カード」、「15.児童館」、「16.(保育園等の)一時保育」、「19.(幼稚園の)子育てひろば」、「21.妊婦健康診査」は70%以上の高い認知度をしめしています。

実際の「利用状況」では、『21.妊婦健康診査』(75.0%)、『5.子育て支援センター』(64.0%)、『13.しずおか子育て優待カード』(62.7%)、『15.児童館』(52.7%)、『20.こんにちは赤ちゃん事業』(43.7%)、『19.(幼稚園の)子育てひろば』(42.6%)、『8.(保育園の)あそび・子育ておしゃべりサロン』(41.1%)が利用の割合が高い事業となっています。

就学児童の各事業の「認知度」では、23事業のうち13の事業について「利用したことがある」及び「知っている」と回答した割合が、50%以上となっており、特に認知度が高い事業は、就学前の回答と同様の傾向を示しています。

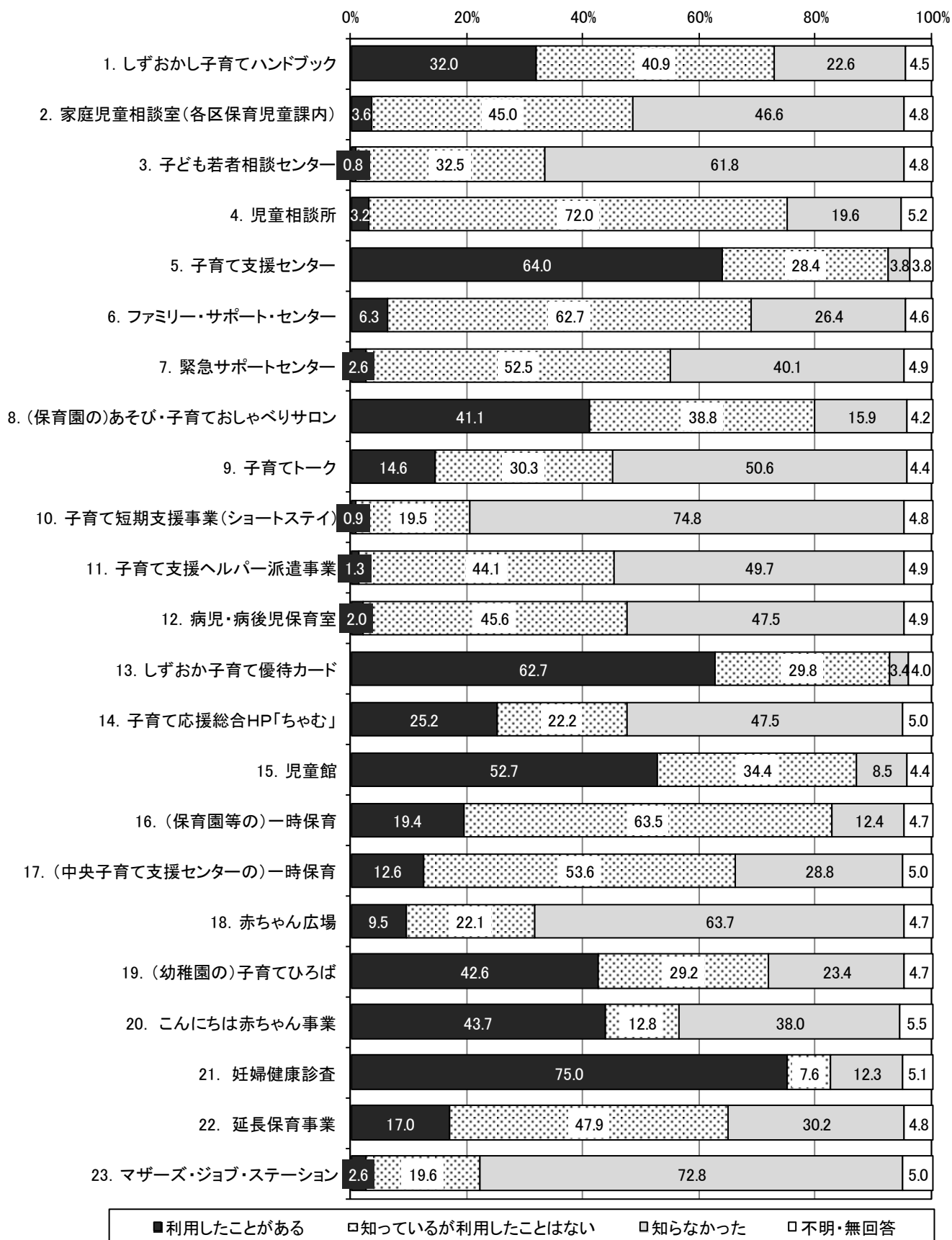
実際の「利用状況」では、『21.妊婦健康診査』(56.5%)、『13.しずおか子育て優待カード』(54.0%)、『15.児童館』(53.1%)、『5.子育て支援センター』(45.0%)、『19.(幼稚園の)子育てひろば』(36.7%)の利用割合が高い事業となっています。

#### 【平成20年度調査との対比】※各事業の対比はP107～110

就学前児童で平成20年と比較して、『2.家庭児童相談室』を除く全ての事業が「利用したことがある」が増加しています。特に『13.しずおか子育て優待カード』(29.6ポイント増)、『14.子育て応援総合HP「ちゃむ」』(23.2ポイント増)が大きく増加しています。認知度(利用したことがある及び知っている)では17事業のうち12の事業について認知度が上がっており、『11.子育て支援ヘルパー派遣事業』『14.子育て応援総合HP「ちゃむ」』は、伸び率が大きくなっています。

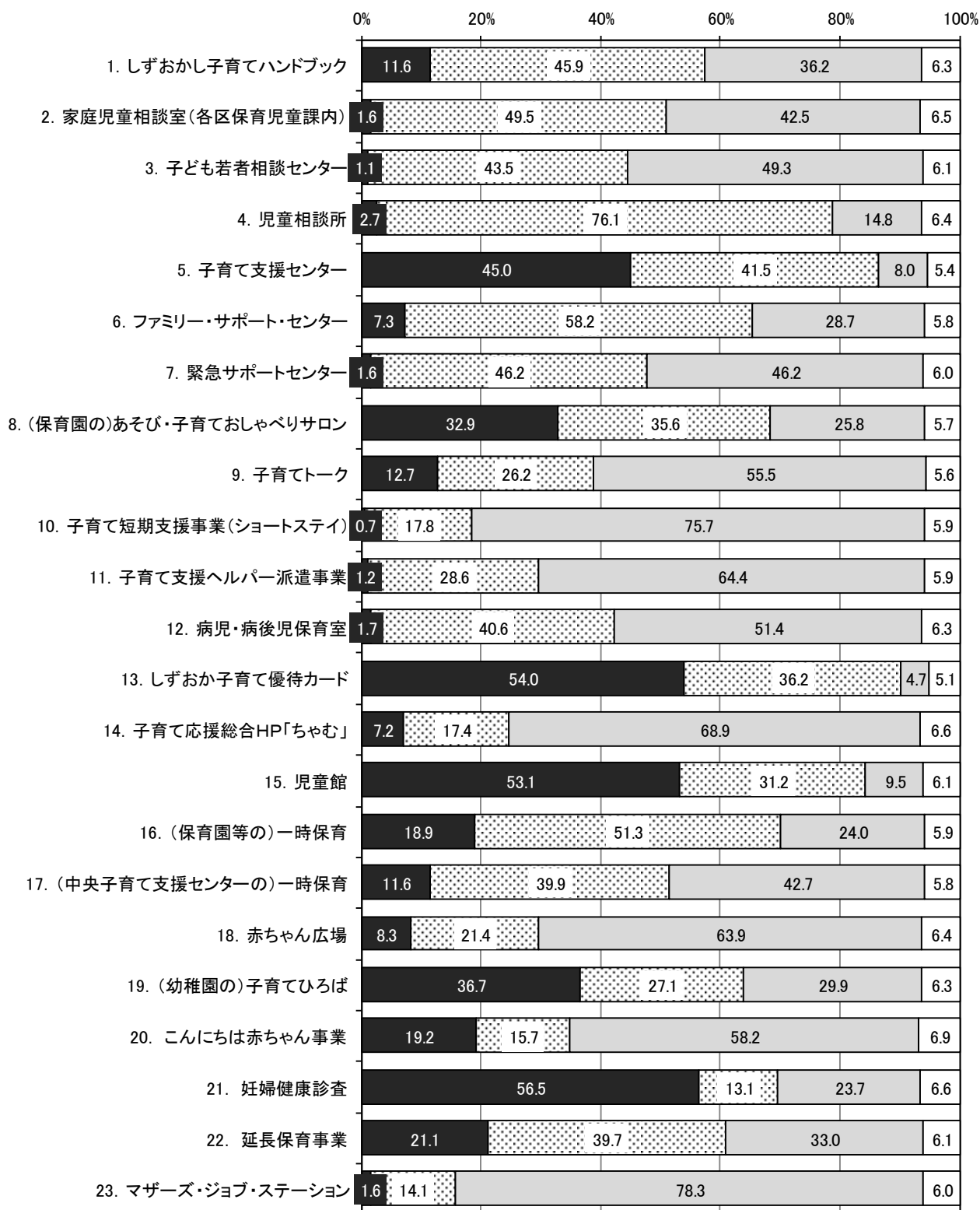
就学児童で平成20年と比較して「利用したことがある」の割合が増加している事業は、『13.しずおか子育て優待カード』が31.0ポイントの大幅増となっていますが、その他の事業では大きな変化はみられません。認知度(利用したことがある及び知っている)では9事業のうち3の事業について認知度が上がっており、『14.子育て応援総合HP「ちゃむ」』の伸び率が大きくなっています。

【就学前児童】(N=3058)



■利用したことがある □知っているが利用したことはない □知らなかった □不明・無回答

【就学児童】(N=1159)

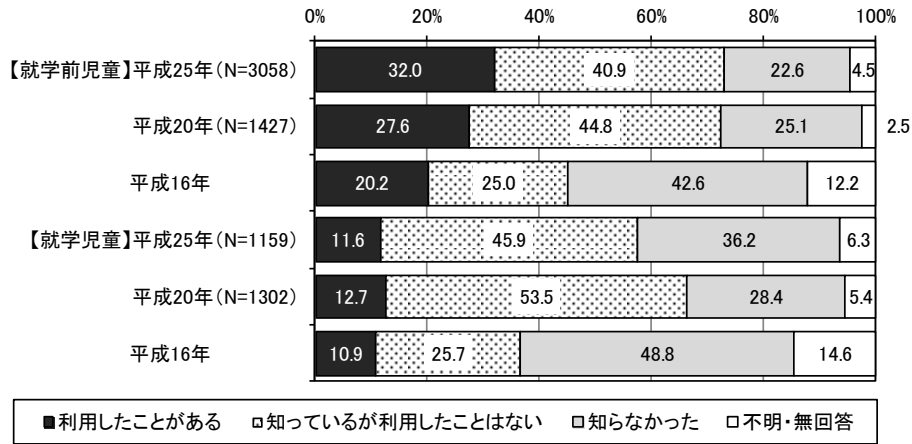


■利用したことがある    □知っているが利用したことはない    □知らなかった    □不明・無回答

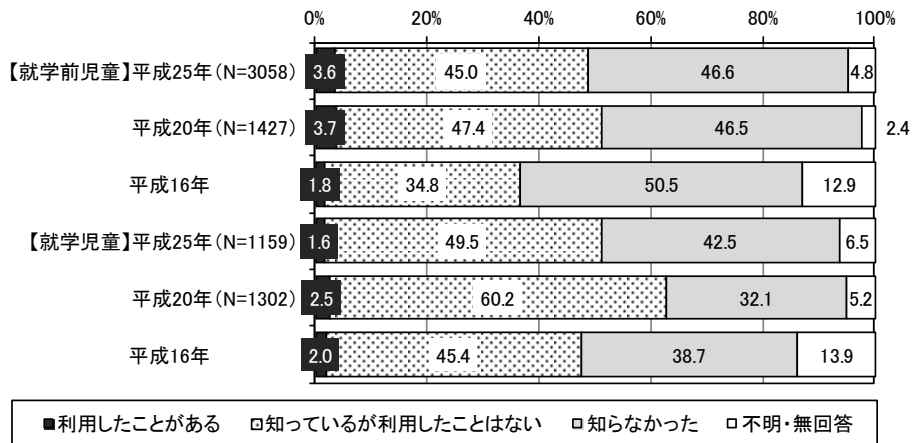
■各事業の平成20年度調査との比較

※前回未実施の事業は除く。また、平成16年も調査している事業は参考として掲載した。

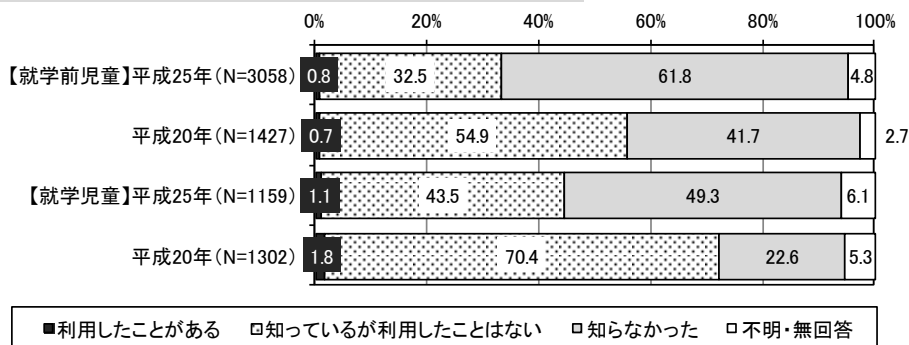
1. しずおか子育てハンドブック



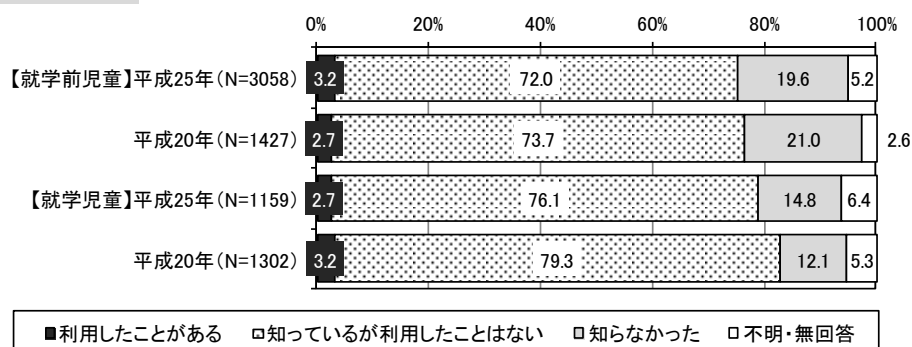
2. 家庭児童相談室(各区保育児童課内)



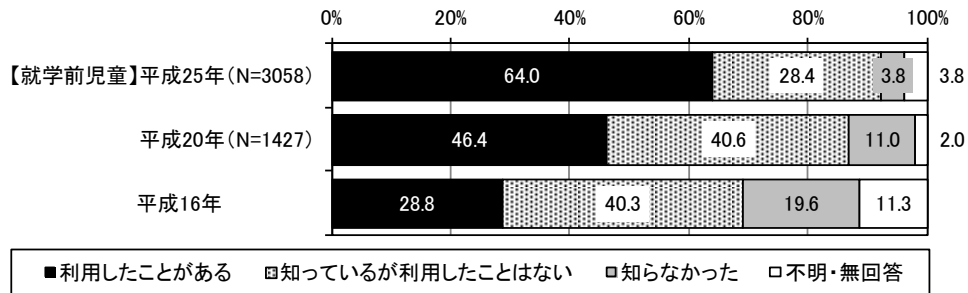
3. 子ども若者相談センター(前回:こども青少年相談センター)



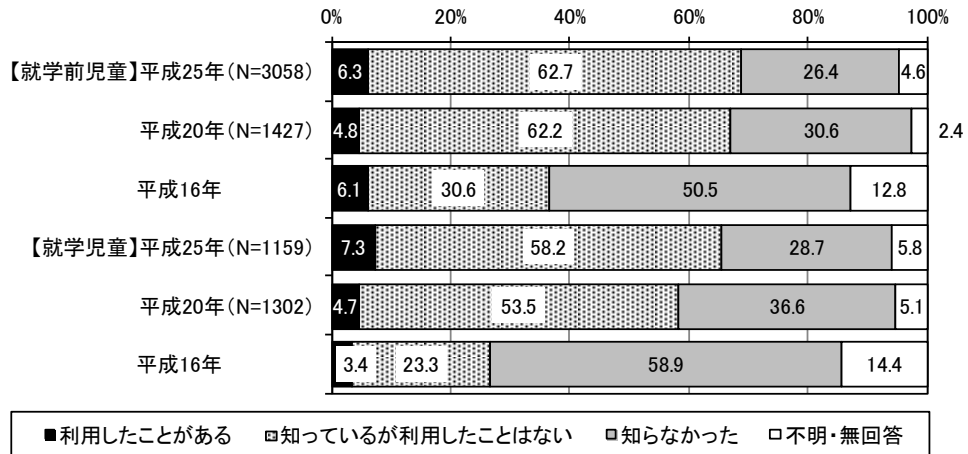
4. 児童相談所



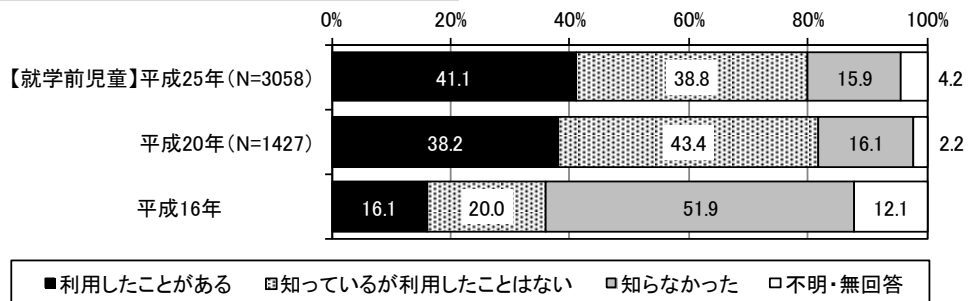
### 5. 子育て支援センター



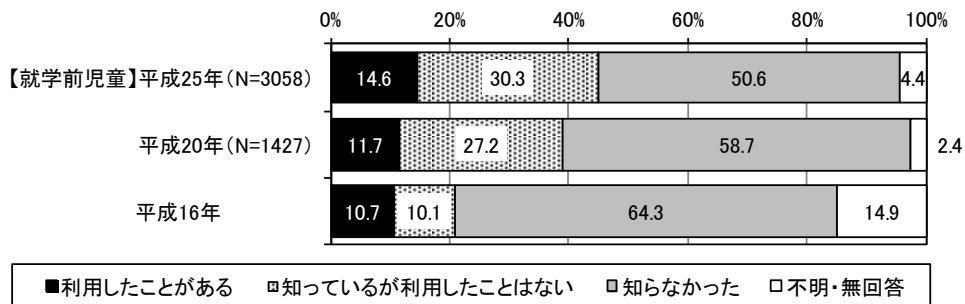
### 6. ファミリーサポートセンター



### 8. (保育園の)あそび・子育ておしゃべりサロン

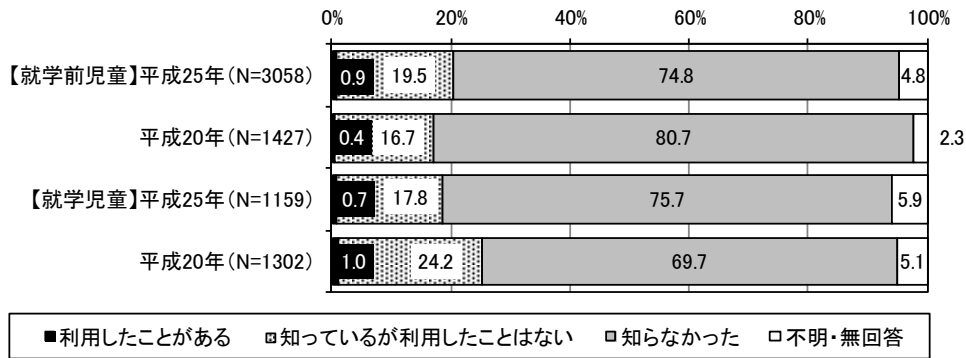


### 9. 子育てトーク

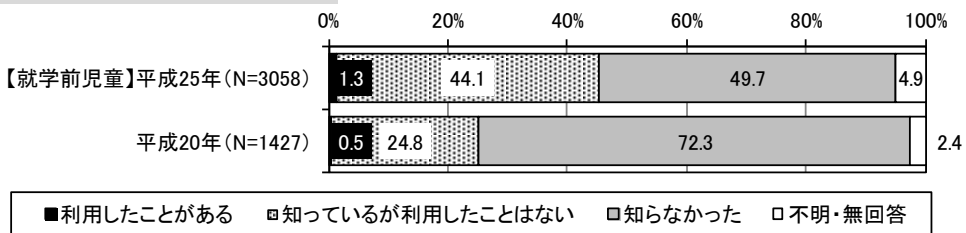




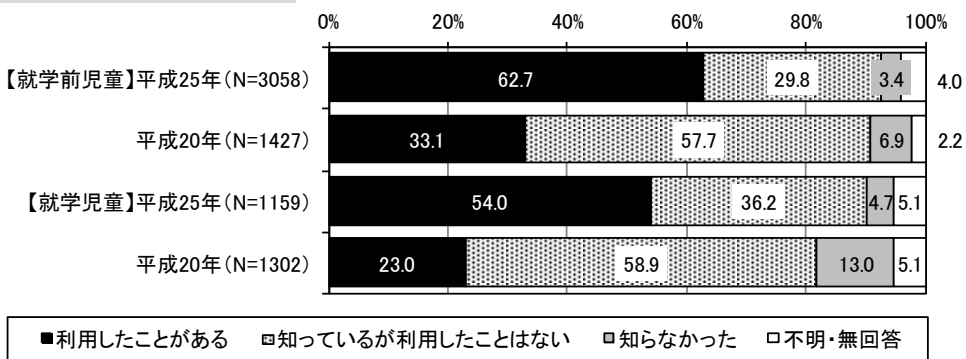
10. 子育て短期支援事業(ショートステイ)



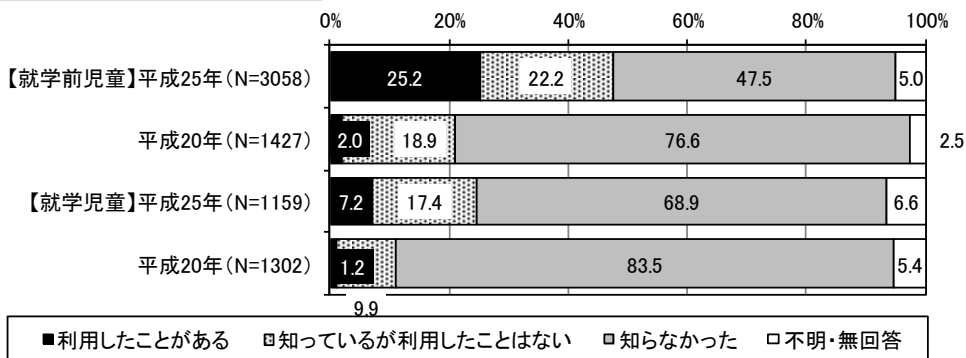
11. 子育て支援ヘルパー派遣事業



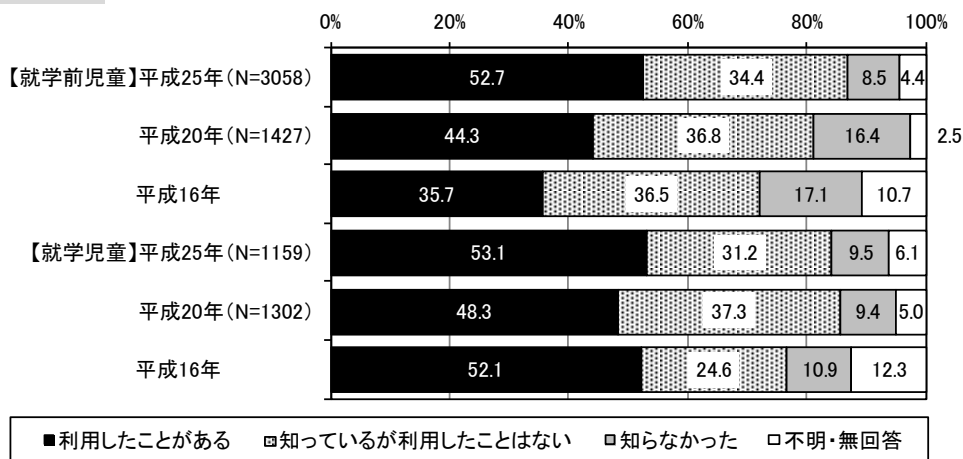
13. しずおか子育て優待カード



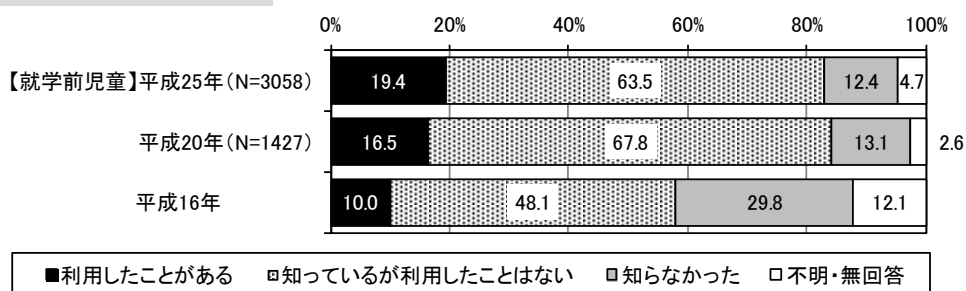
14. 子育て応援総合HP「ちゃむ」



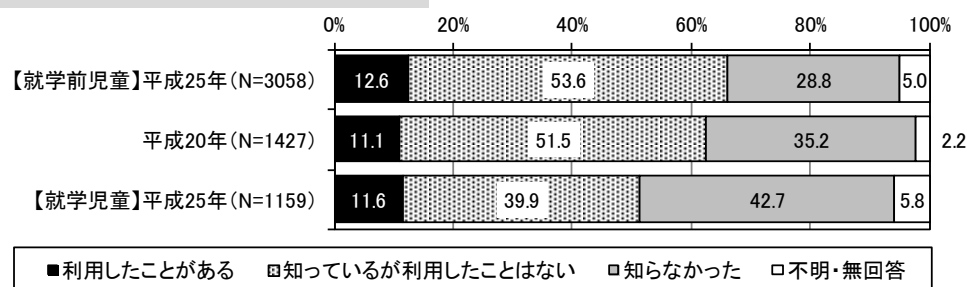
### 15. 児童館



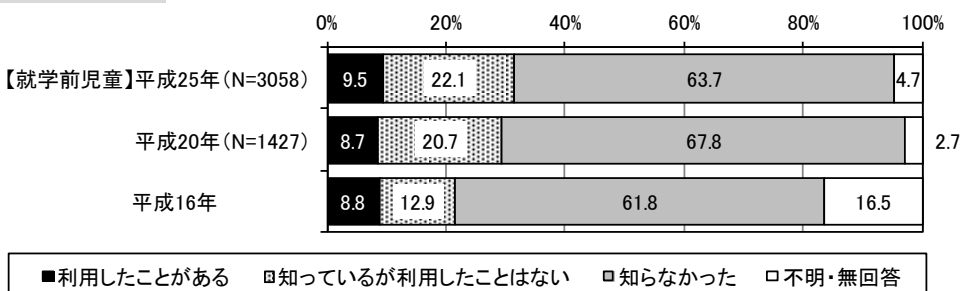
### 16. (保育園等の)一時保育



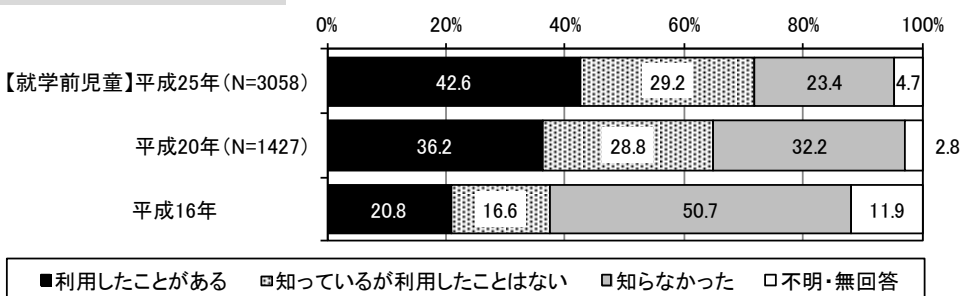
### 17. (中央子育て支援センターの)一時保育



### 18. 赤ちゃん広場



### 19. (幼稚園の)子育てひろば



## **(1) で「利用したことがある」を選んだ方**

### **(2) 各種事業の満足度〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 32B・就学児童調査…問 27B〕

---

就学前児童の利用したことがある事業の満足度についてみると、「良かった」が 50%以上ある回答が全 23 事業中 17 事業となっており、『19. (幼稚園の) 子育てひろば』、『20. こんにちは赤ちゃん事業』、『21. 妊婦健康診査』、『22. 延長保育事業』はいずれも 70%を超える高い満足度となっています。

就学児童についてみると、「良かった」が 50%以上ある回答が全 23 事業中 14 事業となっており、『17. (中央子育て支援センターの) 一時保育』、『19. (幼稚園の) 子育てひろば』、『22. 延長保育事業』はいずれも 70%を超える高い満足度となっています。

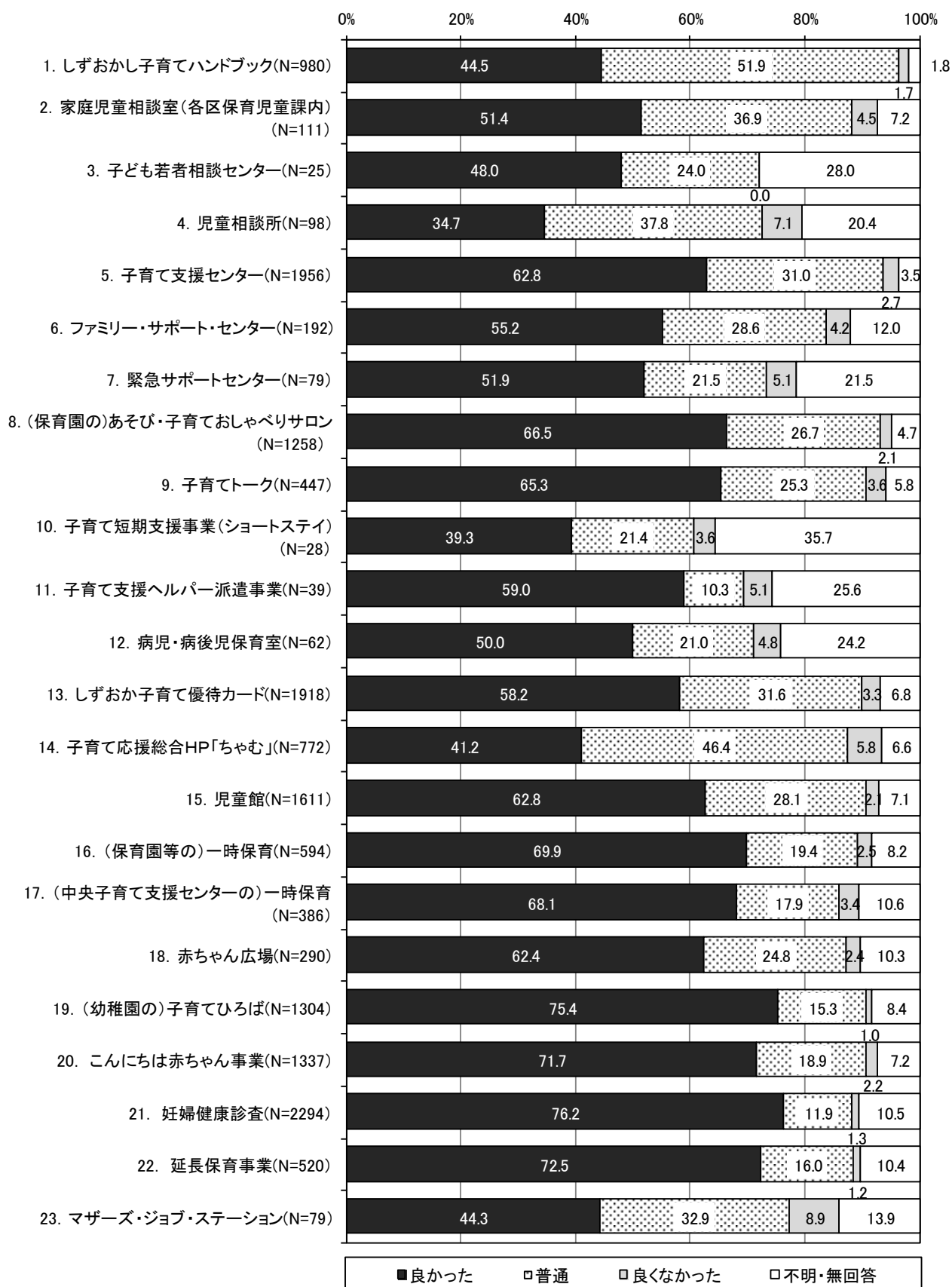
#### **【平成 20 年度調査との対比】**※各事業の対比は P114～117

就学前児童では全 16 事業のうち 9 事業が前回より満足度が上がっており、その他の事業は概ね前回と同程度の満足度となっています。このうち、特に増加している事業は、『11. 子育て支援ヘルパー派遣事業』(44.7 ポイント増)、『3. 子ども若者相談センター』(28.0 ポイント増)、『14. 子育て応援総合HP「ちゃむ」』(19.8 ポイント増)となっています。

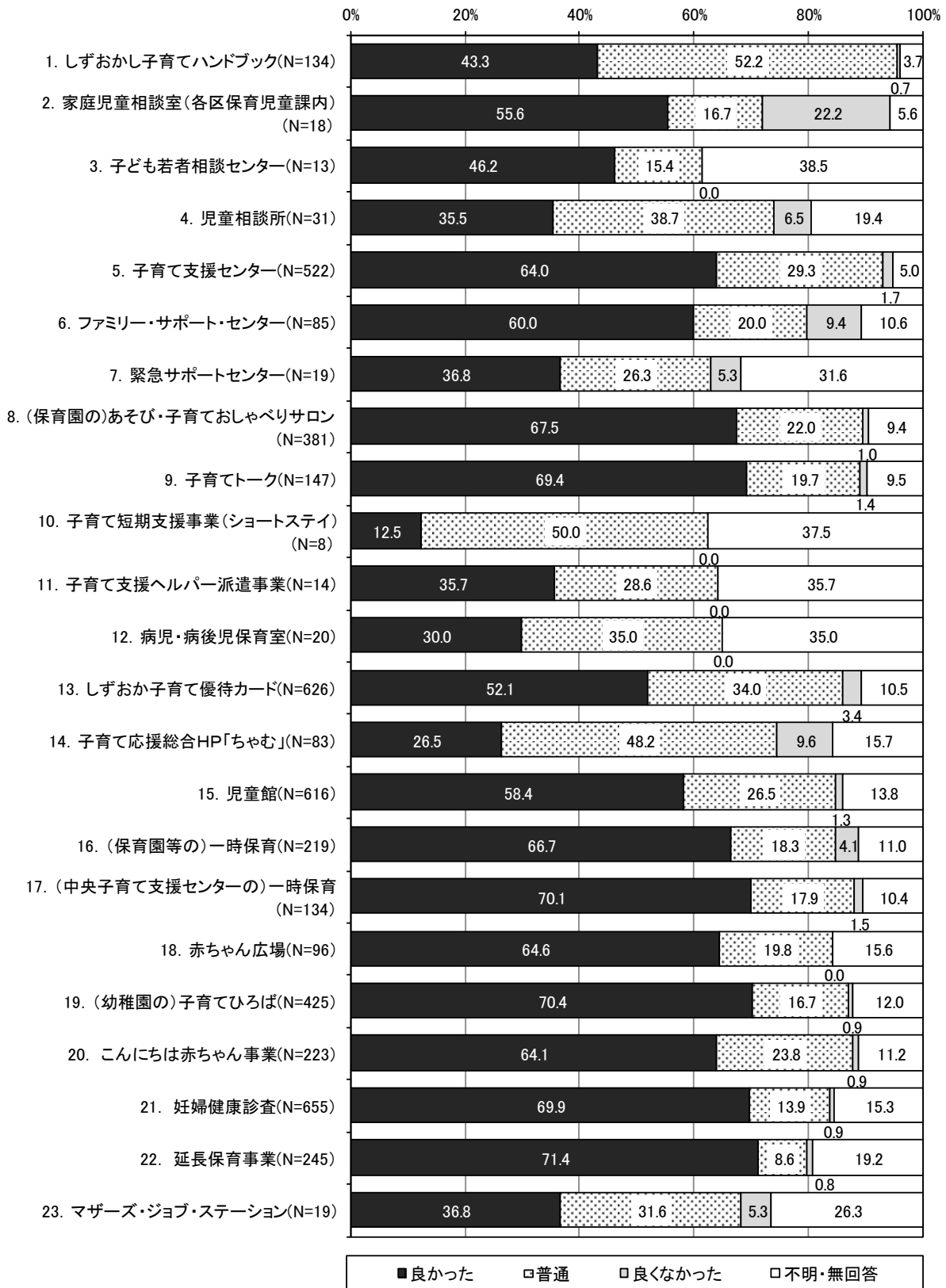
就学児童では全 9 事業のうち 6 事業が前回より満足度が上がっており、その他の事業は概ね前回と同程度の満足度となっています。このうち、特に増加している事業は、『6. ファミリー・サポート・センター』(22.3 ポイント増)、『14. 子育て応援総合HP「ちゃむ」』(20.2 ポイント増)、『2. 家庭児童相談室(各区保育児童課内)』(15.0 ポイント増)となっています。

---

【就学前児童】



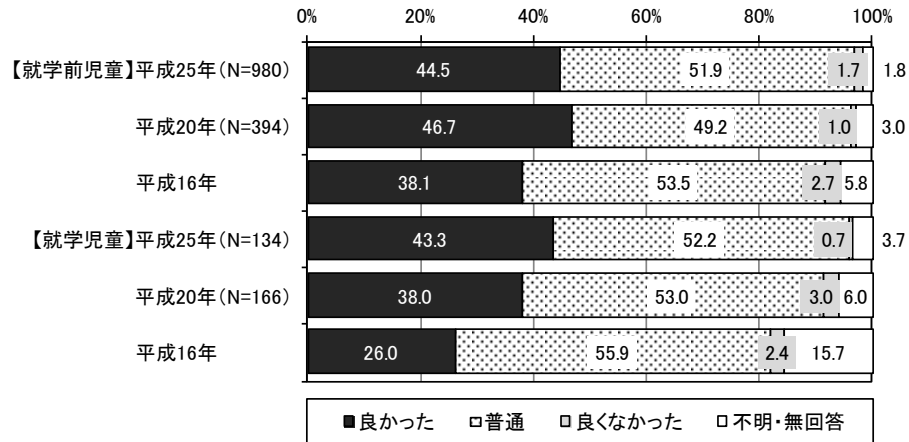
【就学児童】



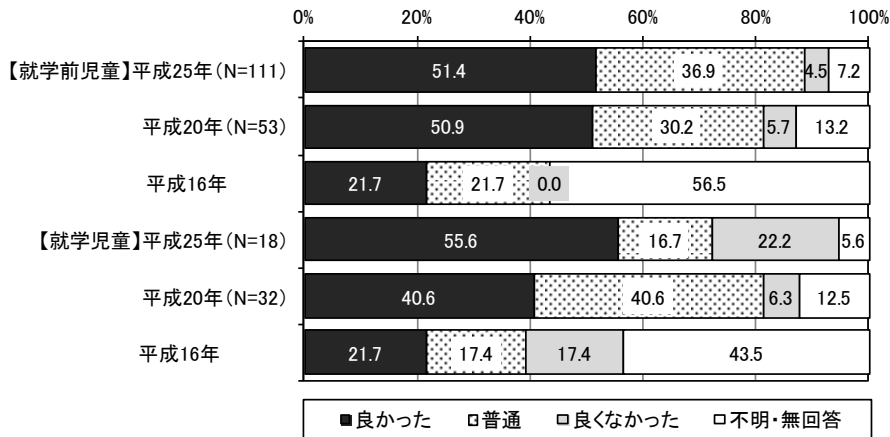
■各事業の平成20年度調査との比較

※前回未実施の事業は除く。また、平成16年も調査している事業は参考として掲載した。

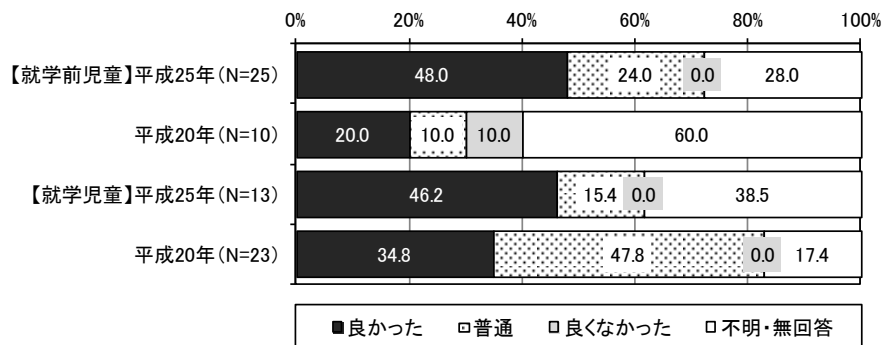
1. しずおか子育てハンドブック



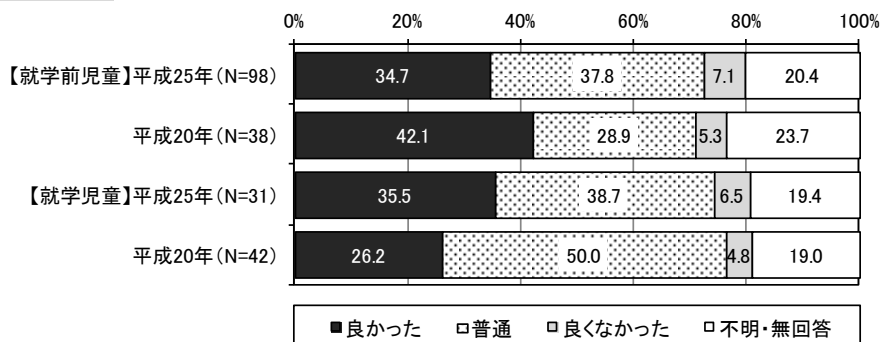
2. 家庭児童相談室(各区保育児童課内)



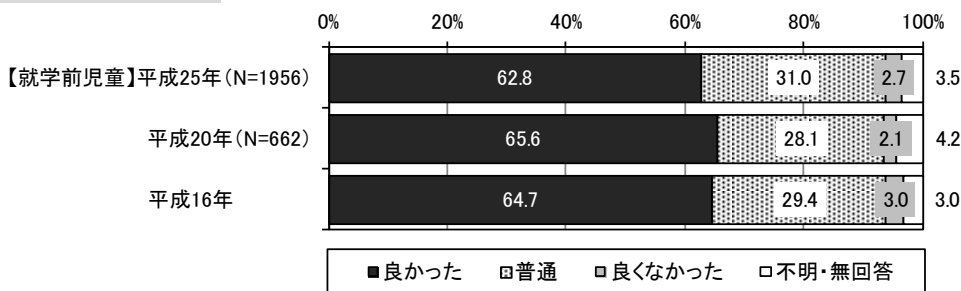
3. 子ども若者相談センター(前回:こども青少年相談センター)



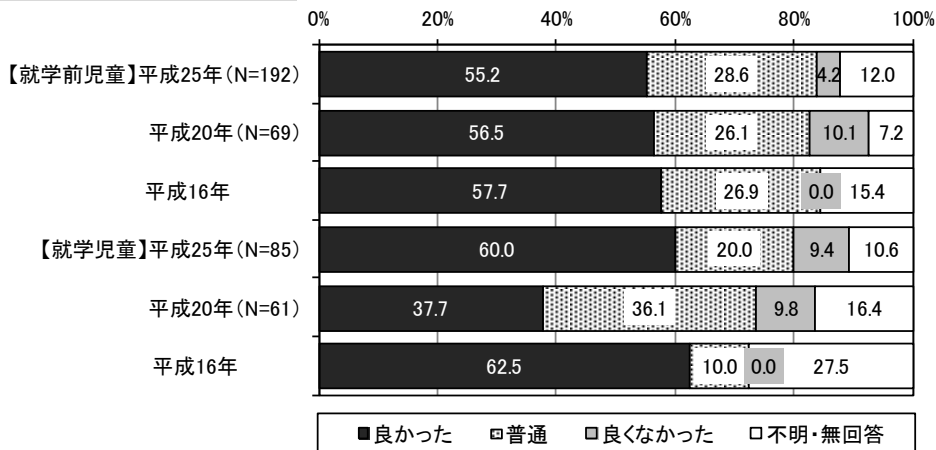
4. 児童相談所



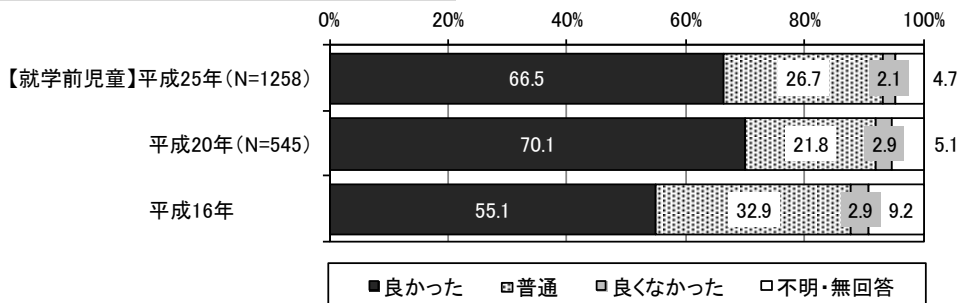
### 5. 子育て支援センター



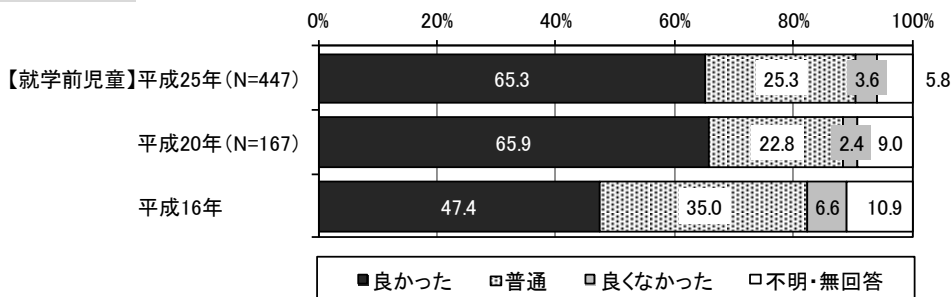
### 6. ファミリー・サポート・センター



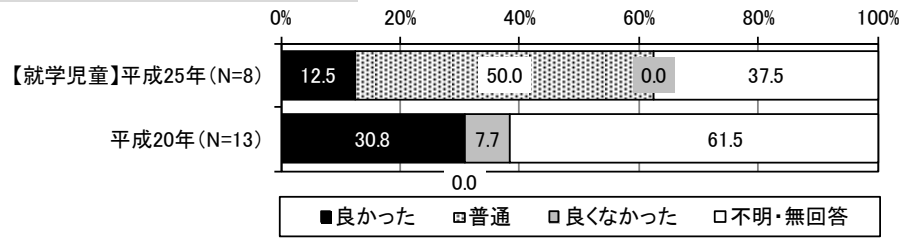
### 8. (保育園の)あそび・子育ておしゃべりサロン



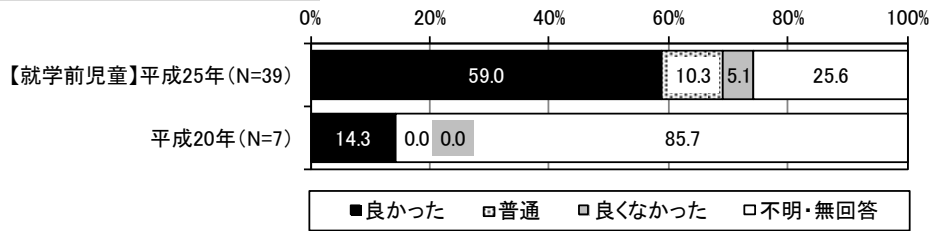
### 9. 子育てトーク



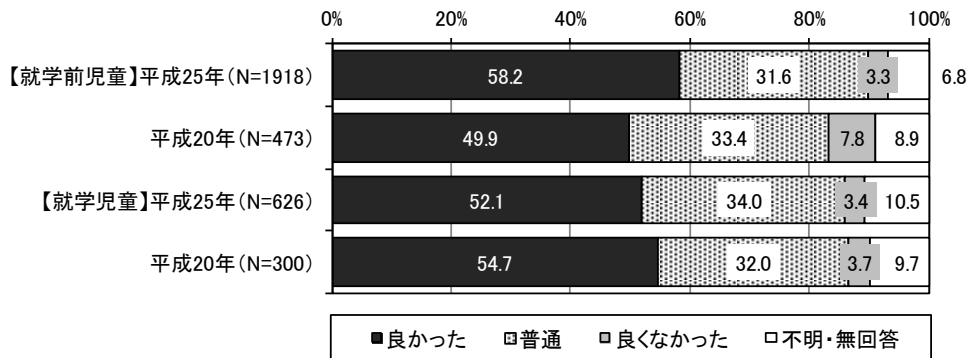
10. 子育て短期支援事業(ショートステイ)



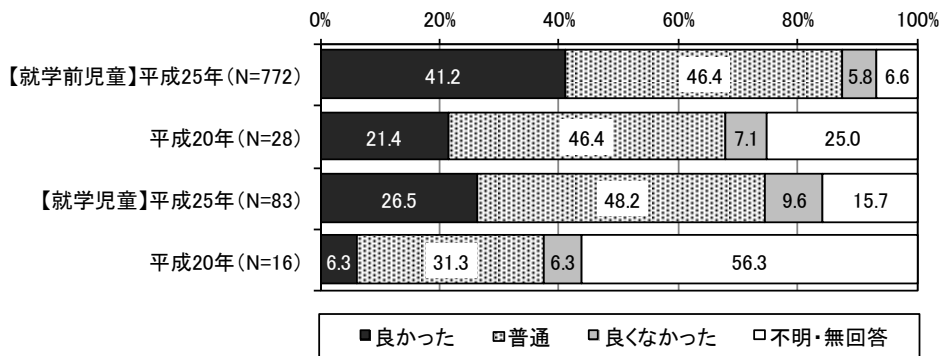
11. 子育て支援ヘルパー派遣事業



13. しずおか子育て優待カード

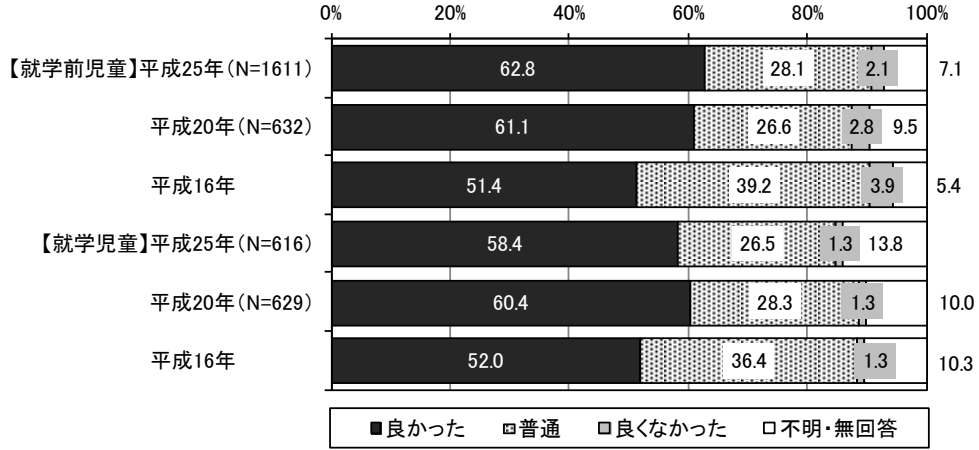


14. 子育て応援総合HP「ちゃむ」

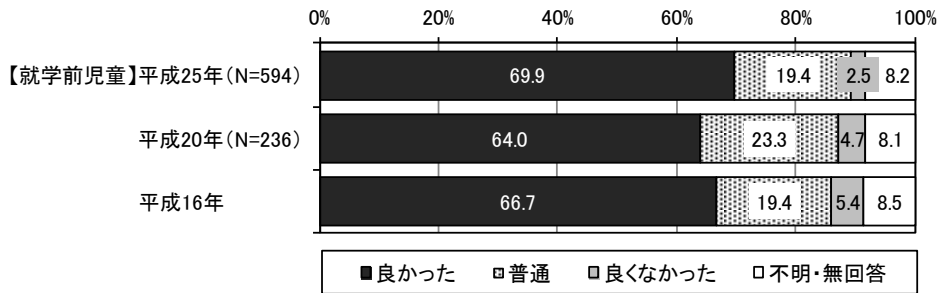




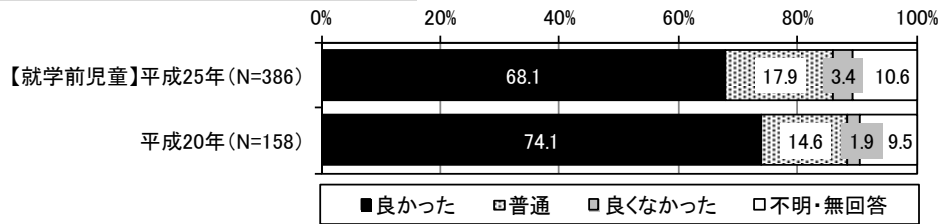
15. 児童館



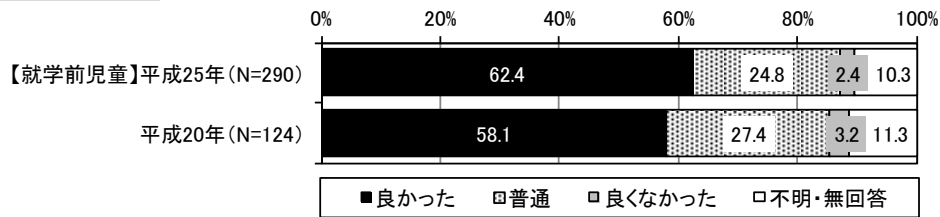
16. (保育園等の)一時保育



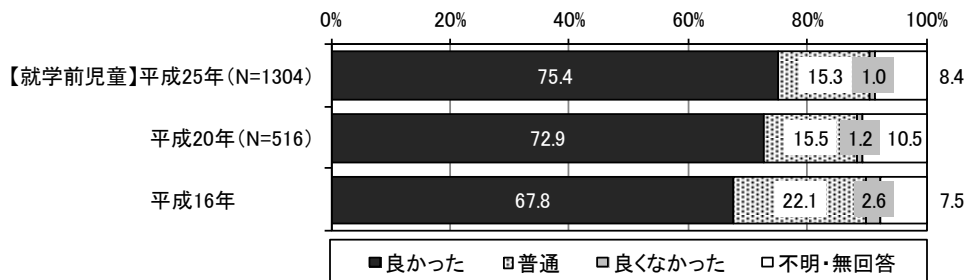
17. (中央子育て支援センターの)一時保育



18. 赤ちゃん広場



19. (幼稚園の)子育てひろば



### **（３）各種事業の今後の利用意向〈単数回答〉**〔就学前児童調査…問 32C・就学児童調査…問 27C〕

---

就学前児童では、『13.しずおか子育て優待カード』、『15.児童館』、『1.しずおかし子育てハンドブック』、『5.子育て支援センター』、『14.子育て応援総合HP「ちゃむ」』の利用意向が高く、「今後も引き続き利用する」と「今後利用したい」の合計が5～8割弱となっています。

就学児童では、『13.しずおか子育て優待カード』、『15.児童館』、『1.しずおかし子育てハンドブック』の利用意向が高く、「今後も引き続き利用する」と「今後利用したい」の合計が5割弱～7割弱となっています。

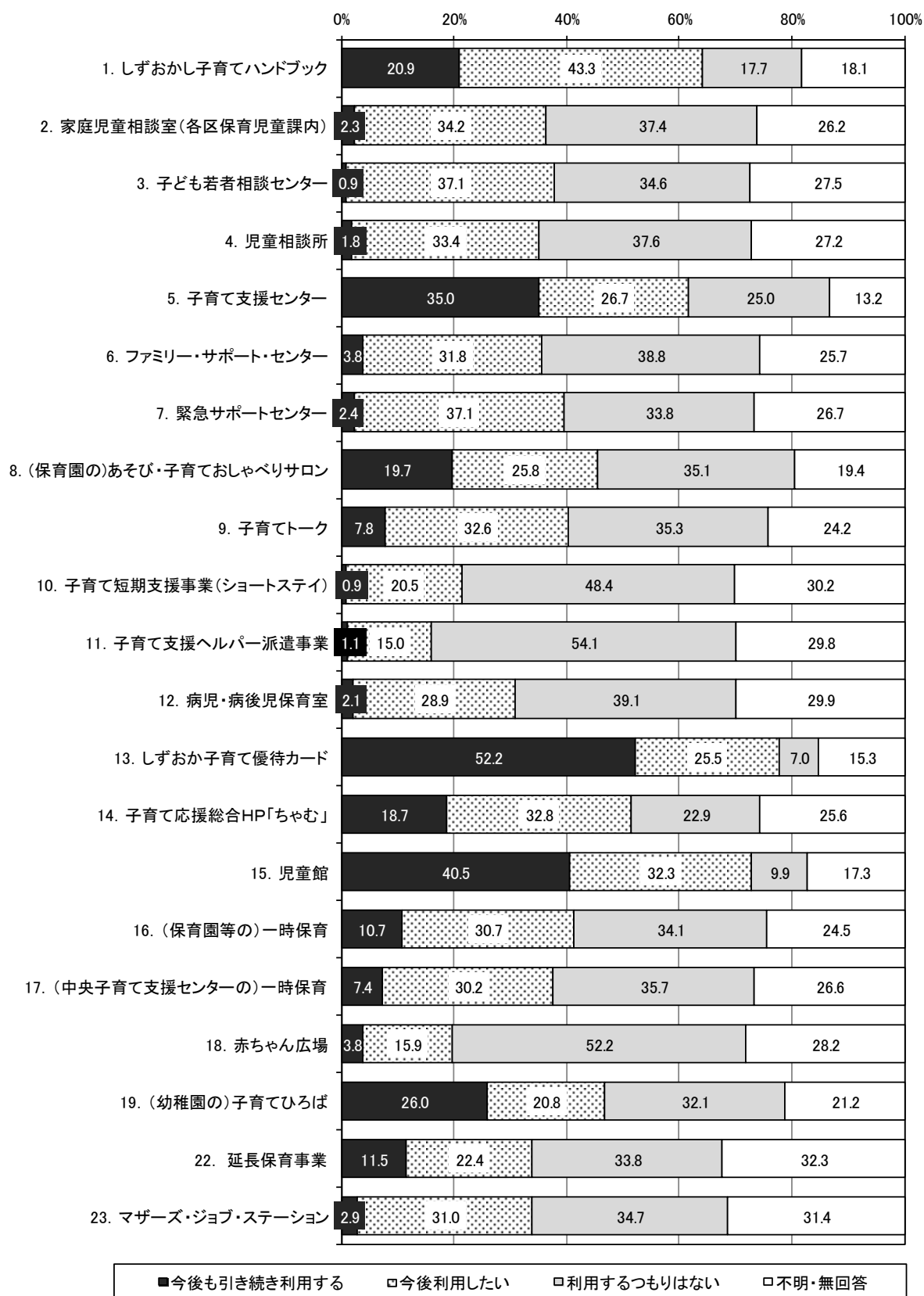
#### **【平成 20 年度調査との対比】**※各事業の対比は P121～124

就学前児童の「今後も引き続き利用する」と「今後利用したい」の合計は、全 17 事業のうち 13 事業が増加しており、その他の事業は概ね前回と同程度となっています。このうち、特に増加している事業は、『9.子育てトーク』（11.1 ポイント増）、『14.子育て応援総合HP「ちゃむ」』（10.8 ポイント増）となっています。

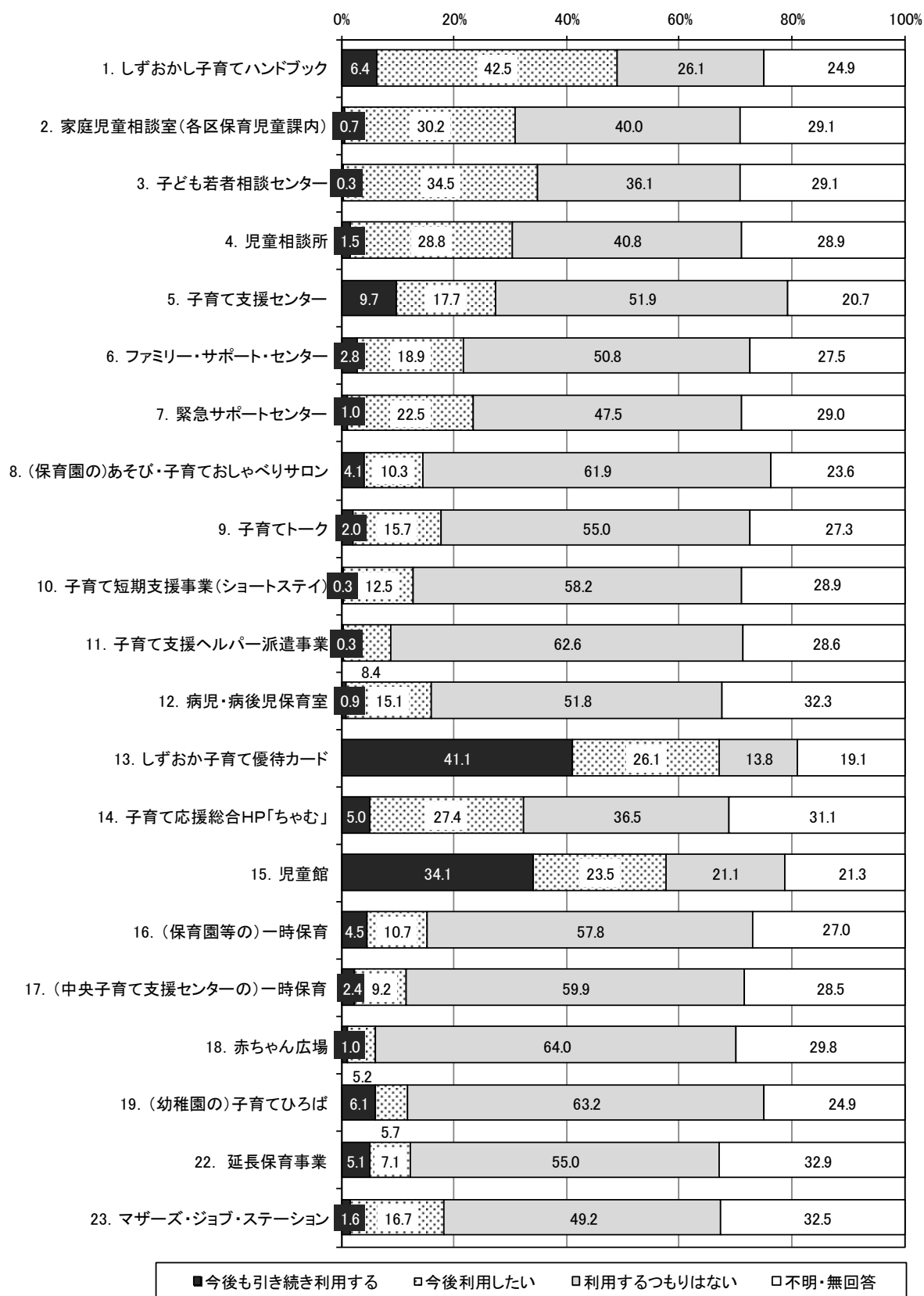
同様に就学児童についてみると、全 9 事業のうち 4 事業が増加しており、その他の事業は概ね前回と同程度となっています。このうち、特に増加している事業は、『13.しずおか子育て優待カード』（9.2 ポイント増）となっています。

---

【就学前児童】(N=3058)



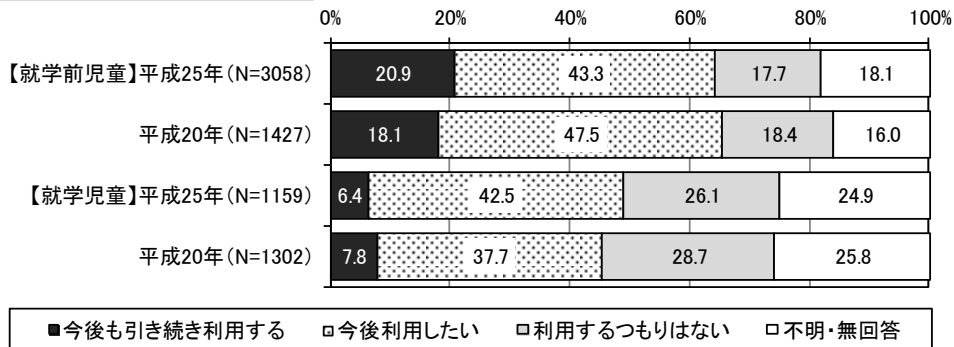
【就学児童】(N=1159)



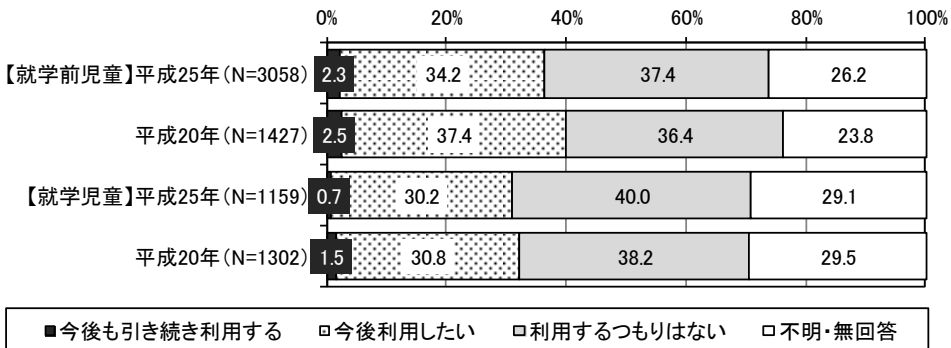
■各事業の平成20年度調査との比較

※前回未実施の事業は除く。また、平成16年も調査している事業は参考として掲載した。

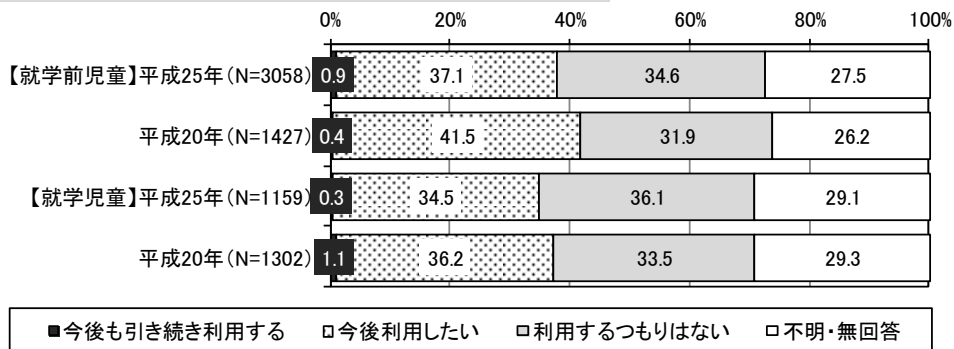
1. しずおか子育てハンドブック



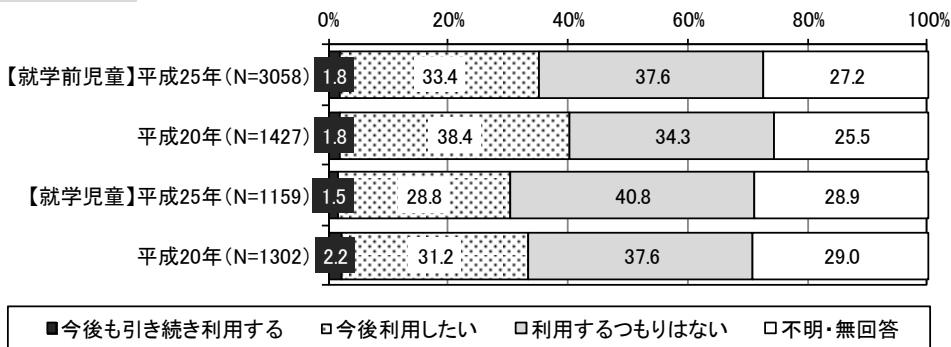
2. 家庭児童相談室(各区保育児童課内)



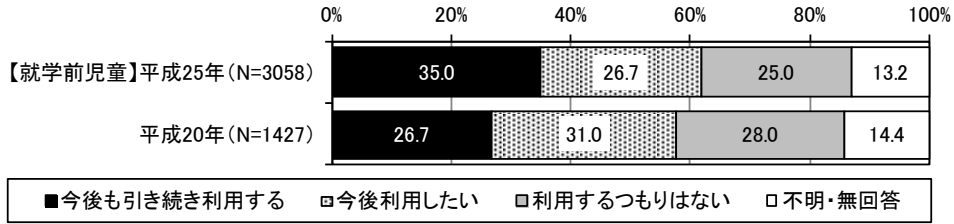
3. 子ども若者相談センター(前回:こども青少年相談センター)



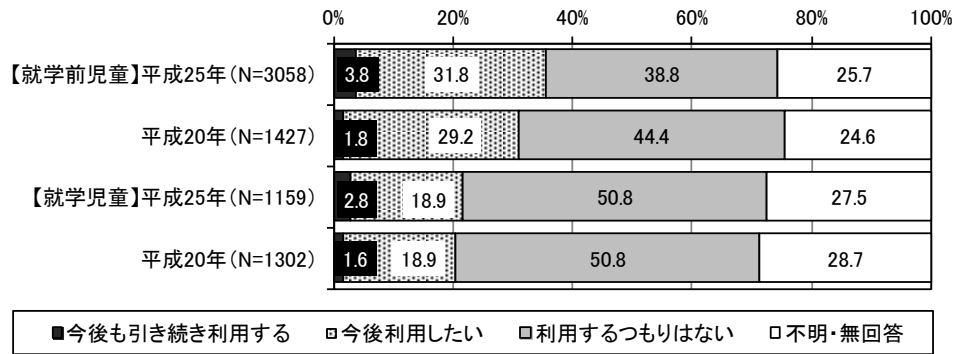
4. 児童相談所



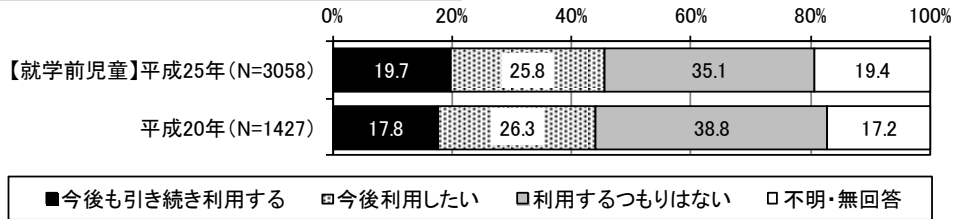
### 5. 子育て支援センター



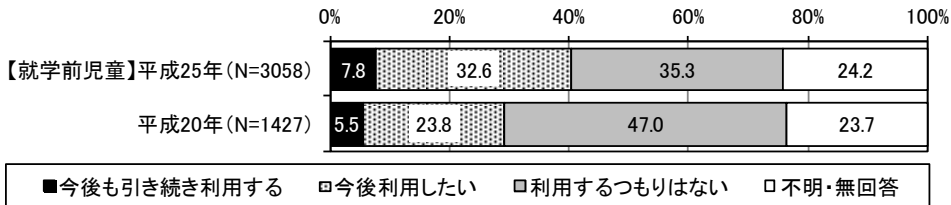
### 6. ファミリーサポートセンター



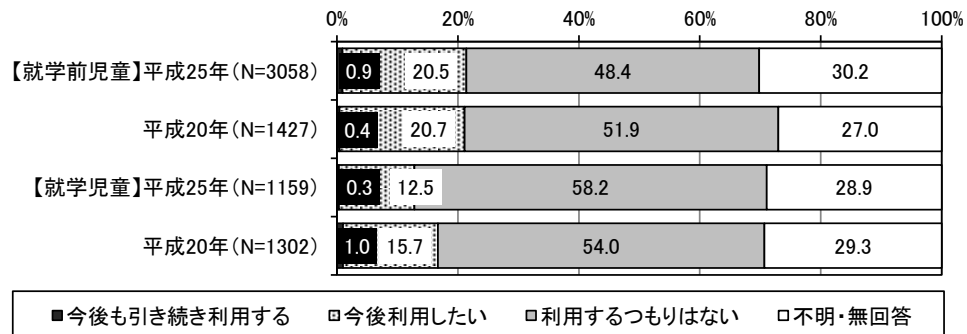
### 8. (保育園の)あそび・子育ておしゃべりサロン



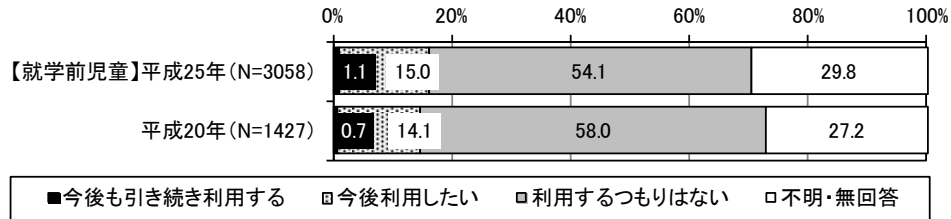
### 9. 子育てトーク



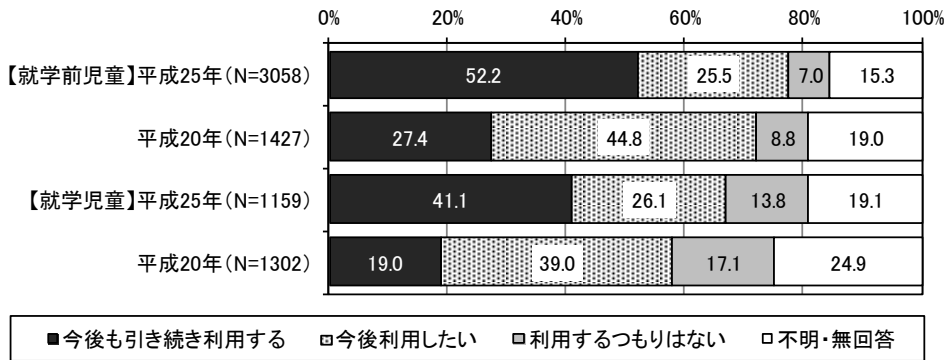
### 10. 子育て短期支援事業(ショートステイ)



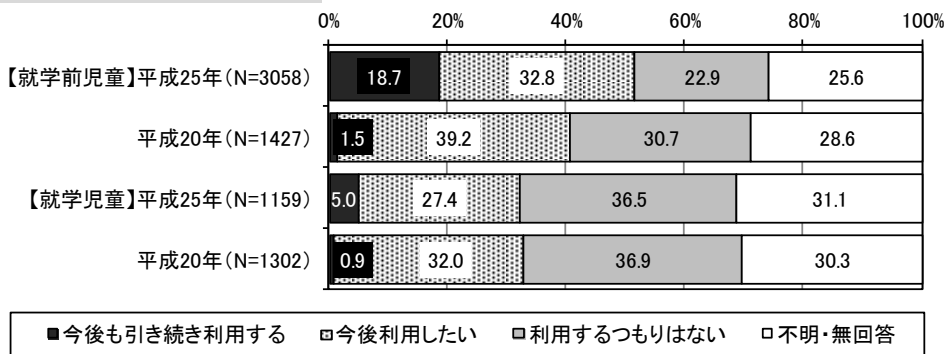
### 11. 子育て支援ヘルパー派遣事業



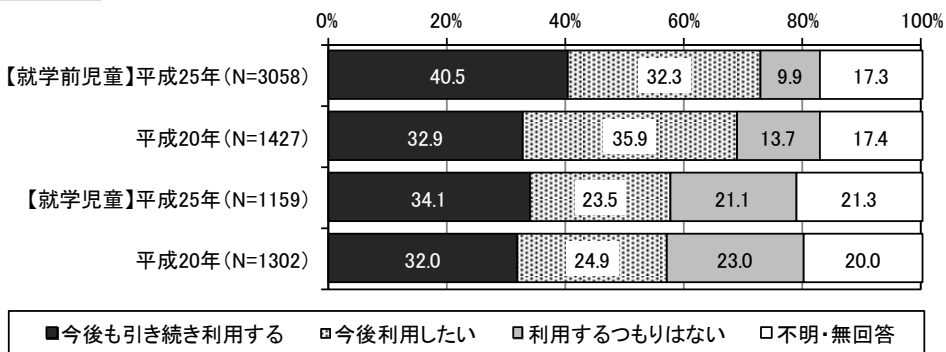
### 13. しずおか子育て優待カード



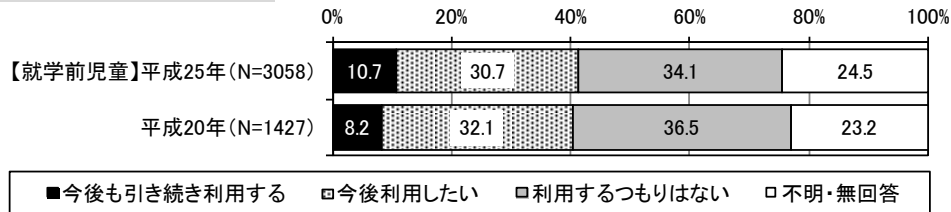
### 14. 子育て応援総合HP「ちゃむ」



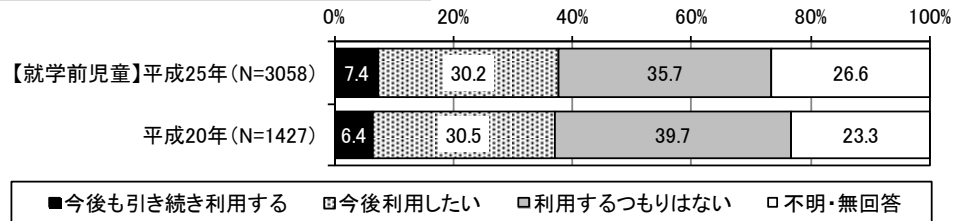
### 15. 児童館



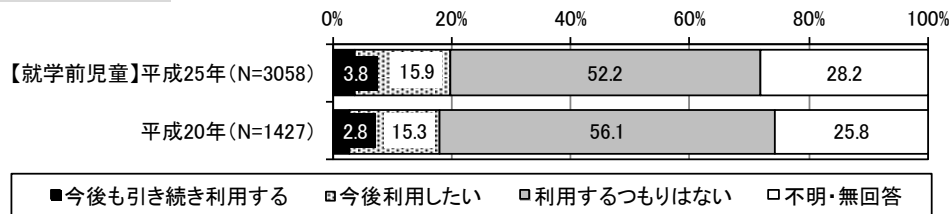
### 16. (保育園等の)一時保育



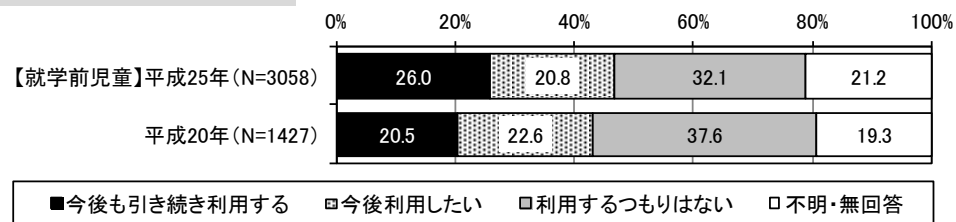
### 17. (中央子育て支援センターの)一時保育



### 18. 赤ちゃん広場



### 19. (幼稚園の)子育てひろば

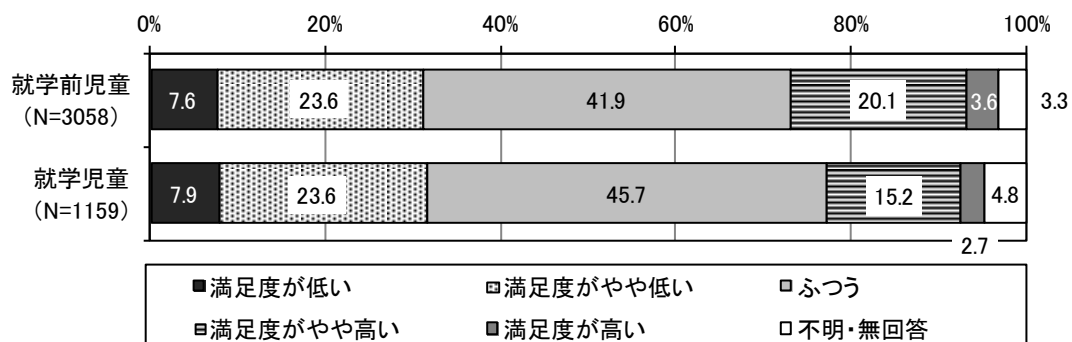




#### (4) 地域における子育ての環境や支援への満足度〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 33・就学児童調査…問 28〕

地域における子育ての環境や支援への満足度についてみると、就学前児童、就学児童ともに「ふつう」が最も高く、それぞれ 41.9%、45.7%となっています。「満足度が低い」「満足度がやや低い」を合わせると、就学前児童、就学児童ともに3割程度となっています。



## 14 子育てに関する意識などについて

### (1) 効果が高いと考えられる施策または充実を図って欲しいと期待する施策

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 34・就学児童調査…問 29〕

効果が高いまたは充実を図って欲しいと期待する施策についてみると、就学前児童では、「9.保育園や幼稚園等の費用負担の軽減」が 53.0%と最も高く、次いで「10.子育てのための経済的支援の拡充」が 44.2%、「2.児童館や公園などの子どもの遊び場の拡充」が 42.5%となっています。その他では、「3.放課後児童クラブの整備」、「4.保育所を増やす」、「17.働き方の見直し」が 20%以上と比較的期待が高くなっています。

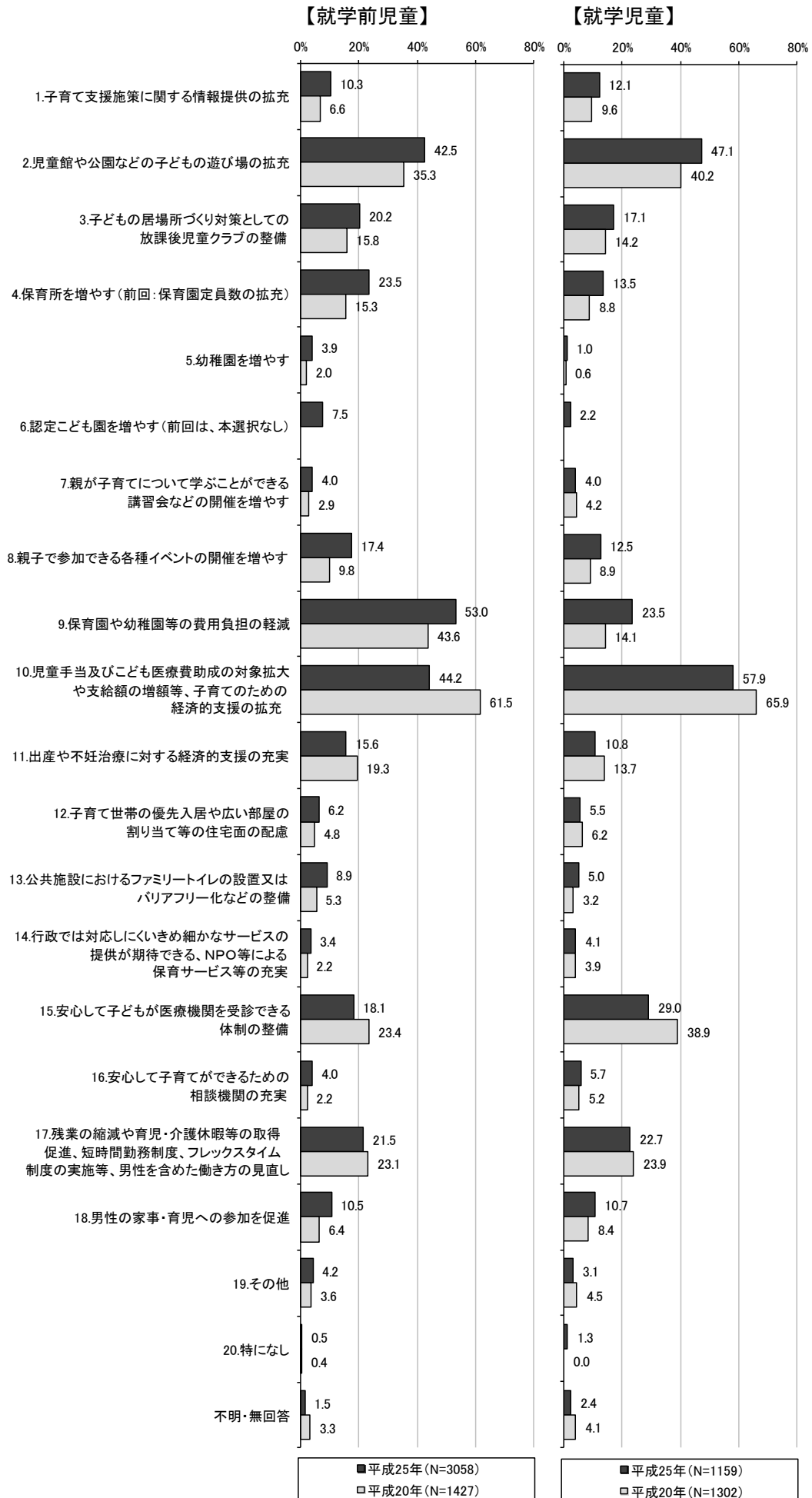
就学児童では、「10.子育てのための経済的支援の拡充」が 57.9%と最も高く、次いで「2.児童館や公園などの子どもの遊び場の拡充」が 47.1%となっており、「9.保育園や幼稚園等の費用負担の軽減」、「15.医療機関を受診できる体制整備」、「17.働き方の見直し」も 20%以上と高くなっています。

#### 【平成 20 年度調査との対比】

前回と今回の調査を比較すると、就学前児童と就学児童の傾向に大きな差異はみられません。

就学前児童では「9.保育園や幼稚園等の費用負担の軽減」が 9.4 ポイント増、「4.保育所を増やす（前回：保育園定員数の拡充）」が 8.2 ポイント増と割合が高くなっている一方で、「10.児童手当及び子ども医療費助成の対象拡大や支給額の増額等、子育てのための経済的支援の拡充」は 17.3 ポイント減となっています。

就学児童では「9.保育園や幼稚園等の費用負担の軽減」が 9.4 ポイント増、「2.児童館や公園などの子どもの遊び場の拡充」が 6.9 ポイント増と割合が高くなっている一方で、「15.安心して子どもが医療機関を受診できる体制の整備」は 9.9 ポイント減、「10.子育てのための経済的支援の拡充」は 8.0 ポイント減となっています。



## (2) 子育てについて、日頃悩んでいることや不安なこと〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 35・就学児童調査…問 30〕

子育てについて、日頃悩んでいることや不安なことについてみると、就学前児童では「8.子育てにかかる費用が大きな負担になっていること」が36.9%と最も高く、次いで「1.子どもの病気や発育・発達に関すること」、「2.子どもの食事や栄養に関すること」、「7.仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと」、「9.子どもの教育に関すること」がいずれも高く、31～34%台となっています。

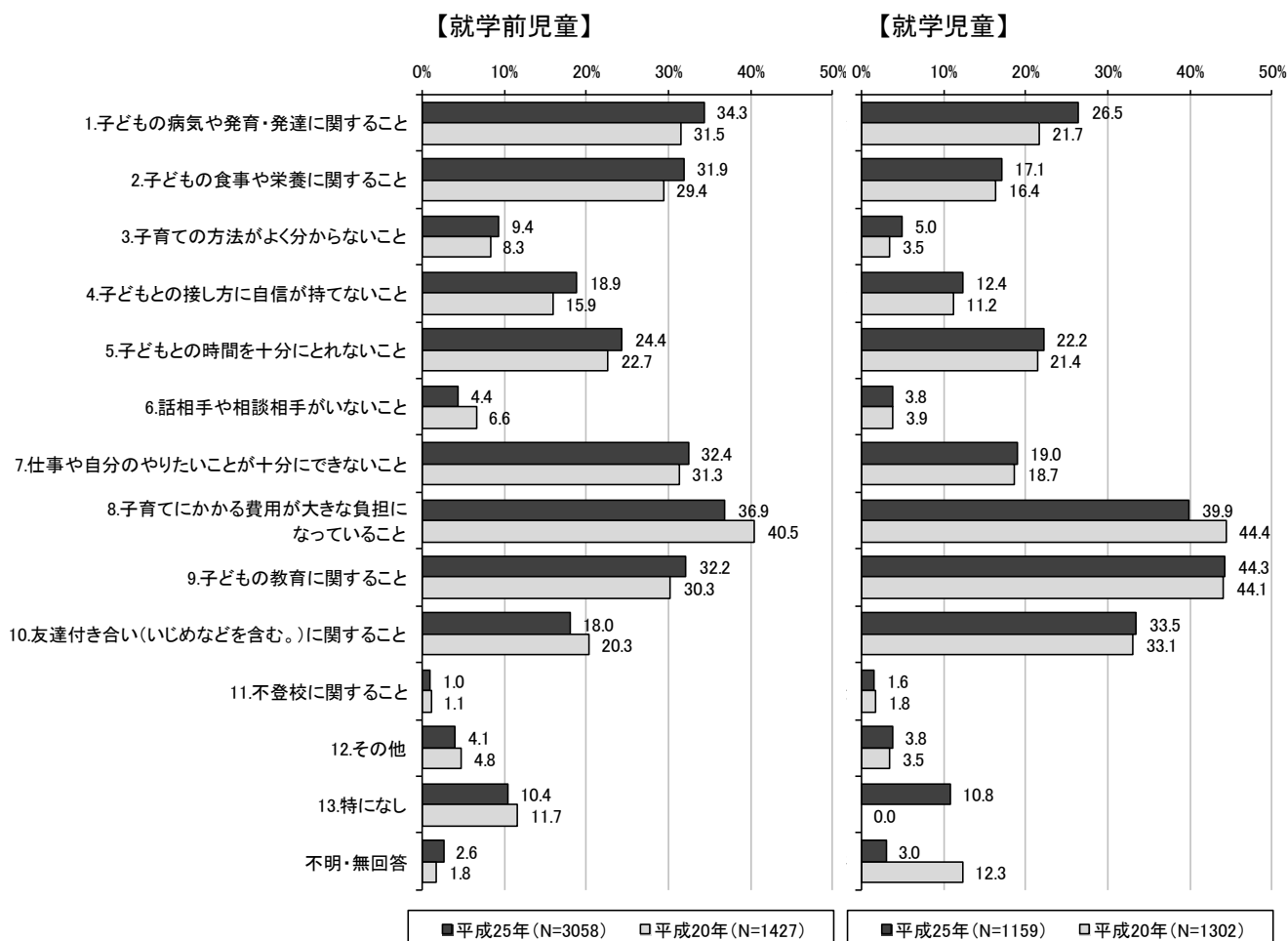
就学児童では、「9.子どもの教育に関すること」が44.3%と最も高く、次いで「8.子育てにかかる費用が大きな負担になっていること」が39.9%、「10.友達付き合いに関すること」が33.5%となっています。

### 【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回と今回の調査を比較すると、就学前児童と就学児童の傾向に大きな差異はみられません。

就学前児童では「4.子どもとの接し方に自信が持てないこと」が3.0ポイント増と割合が高くなっている一方で、「8.子育てにかかる費用が大きな負担になっていること」が3.6ポイント減となっています。

就学児童では「1.子どもの病気や発育・発達に関すること」が4.8ポイント増と割合が高くなっている一方で、「8.子育てにかかる費用が大きな負担になっていること」が4.5ポイント減となっています。

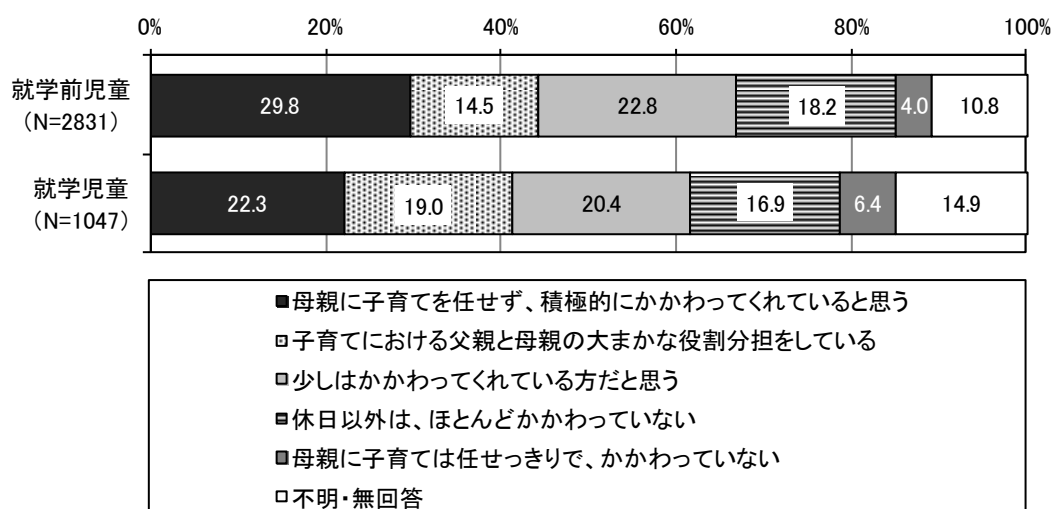


### (3) 母親から見て、父親は日頃どの程度、子育てに関わっていると思うか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 36・就学児童調査…問 31〕※母親からの回答

母親から見て、父親が日頃どの程度、子育てに関わっていると思うかについてみると、就学前児童、就学児童ともに、「母親に子育てを任せず、積極的にかかわってくれていると思う」が比較的高い割合となっており、それぞれ 29.8%、22.3%となっています。また、「休日以外は、ほとんどかかわっていない」と「母親に子育てを任せっきりで、かかわっていない」を合わせると、就学前児童では 22.2%、就学児童では 23.3%となっています。

#### 【母親】



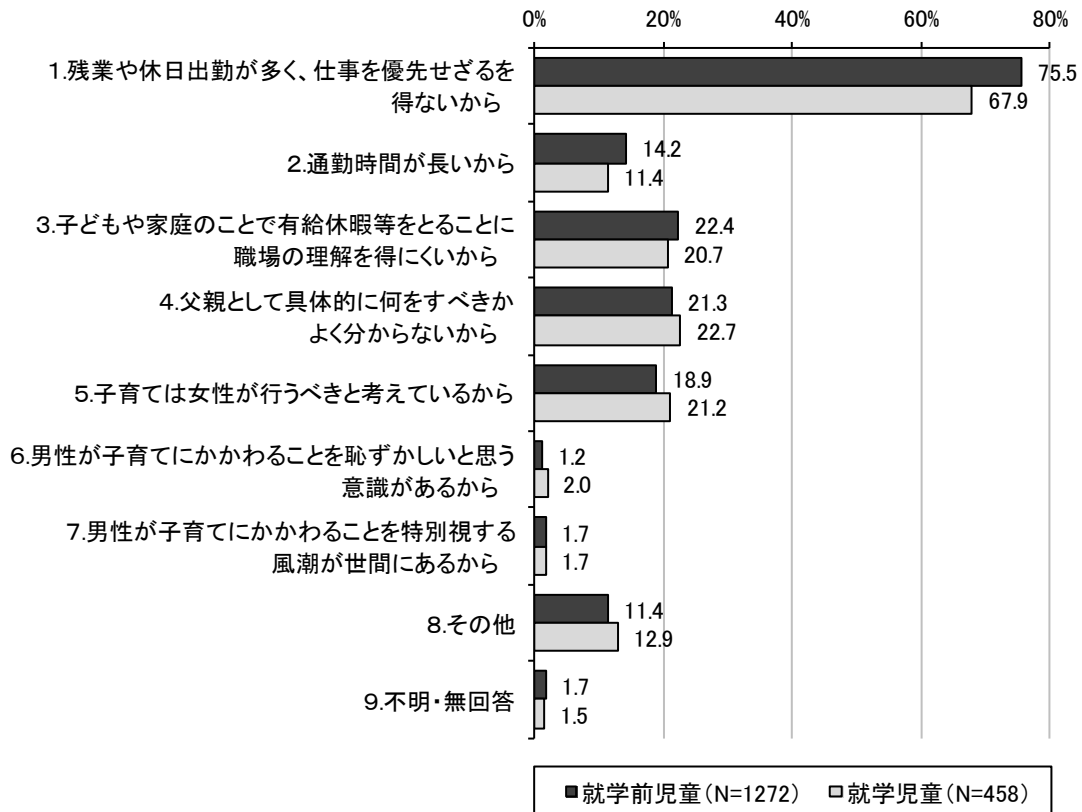
(3)で「少しはかかわってくれている方だと思う」、「休日以外は、ほとんどかかわっていない」、「母親に子育ては任せっきりで、かかわっていない」を選んだ方

(3) - 1 父親が子育てにかかわりづらいのは、なぜだと考えられるか〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 36-1・就学児童調査…問 31-1〕※母親からの回答

父親が子育てにかかわりづらい理由についてみると、就学前児童、就学児童ともに、「1. 残業や休日出勤が多く、仕事を優先せざるを得ないから」が最も多く、それぞれ75.5%、67.9%となっています。

【母 親】



(3)で「少しはかかわってくれている方だと思う」、「休日以外は、ほとんどかかわっていない」、「母親に子育ては任せっきりで、かかわっていない」を選んだ方

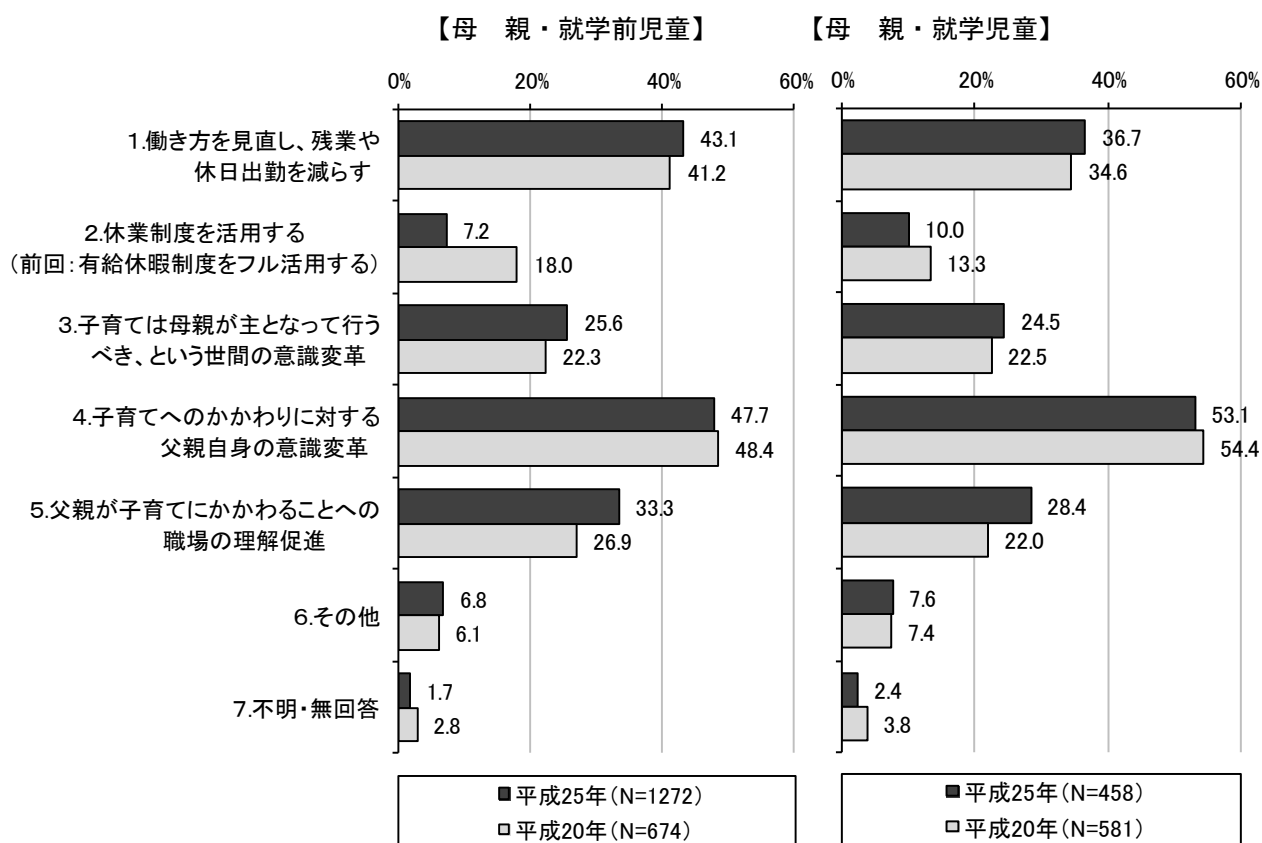
### (3) - 2 父親が子育てにかかわりやすくするには、どうしたらよいと思うか

〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 36-2・就学児童調査…問 31-2〕※母親からの回答

父親が子育てにかかわりやすくするための解決策についてみると、就学前児童、就学児童ともに、「4.子育てへのかかわりに対する父親自身の意識改革」が最も高く、それぞれ47.7%、53.1%となっており、次いで「1.働き方を見直し、残業や休日出勤を減らす」が43.1%、36.7%、「5.父親が子育てにかかわることへの職場の理解促進」が33.3%、28.4%となっています。

#### 【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回と今回で、回答の傾向に大きな差異はみられませんが、「2.休業制度を活用する（前回：有給休暇制度をフル活用する）」が就学前児童で10.8ポイント、就学児童で3.3ポイント減少しています。一方で、「1.働き方を見直し、残業や休日出勤を減らす」と「5.父親が子育てにかかわることへの職場の理解促進」が増加しています。前問3-（1）の結果と同様、就労環境と子育てに関する回答が高くなっています。



#### (4) 理想の子どもの人数〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 37・就学児童調査…問 32〕

理想の子どもの数についてみると、就学前児童、就学児童ともに「3人」が最も高く、それぞれ50.1%、49.9%となっており、次いで「2人」が38.8%、37.5%となっています。

一方、実際の子どもの数では、就学前児童、就学児童ともに、「2人」が50%前後をしめ、「1人」の割合も高くなっており、理想の子どもの数と比べて少ない傾向がうかがえます。

#### 【平成20年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回と今回では、回答の傾向に大きな差異はみられません。就学前児童、就学児童のいずれも「3人」がそれぞれ2.9ポイント増、3.7ポイント増と割合が高くなっています。

#### ■理想の数

##### 【就学前児童】

【就学前児童】	平成25年 (N=3058)		平成20年 (N=1427)	
	件数	%	件数	%
1人	46	1.5	17	1.2
2人	1,187	38.8	591	41.4
3人	1,531	50.1	674	47.2
4人	185	6.0	77	5.4
5人 (前回:5人以上)	36	1.2	27	1.9
6人	5	0.2	-	-
7人以上	4	0.1	-	-
不明・無回答	64	2.1	41	2.9

##### 【就学児童】

【就学児童】	平成25年 (N=1159)		平成20年 (N=1174)	
	件数	%	件数	%
1人	21	1.8	23	2.0
2人	435	37.5	501	42.7
3人	578	49.9	543	46.2
4人	66	5.7	50	4.3
5人 (前回:5人以上)	17	1.5	12	1.0
6人	2	0.2	-	-
7人以上	2	0.2	-	-
不明・無回答	38	3.3	45	3.8

※網掛けは、最も割合の高いものを示す。

#### ■実際の数

【就学前児童】 (N=3058)	件数	%
1人	894	29.2
2人	1,434	46.9
3人	538	17.6
4人	77	2.5
5人	11	0.4
6人	5	0.2
不明・無回答	99	3.2

【就学児童】 (N=1159)	件数	%
1人	195	16.8
2人	615	53.1
3人	272	23.5
4人	46	4.0
5人	7	0.6
6人	2	0.2
不明・無回答	22	1.9

※網掛けは、最も割合の高いものを示す。



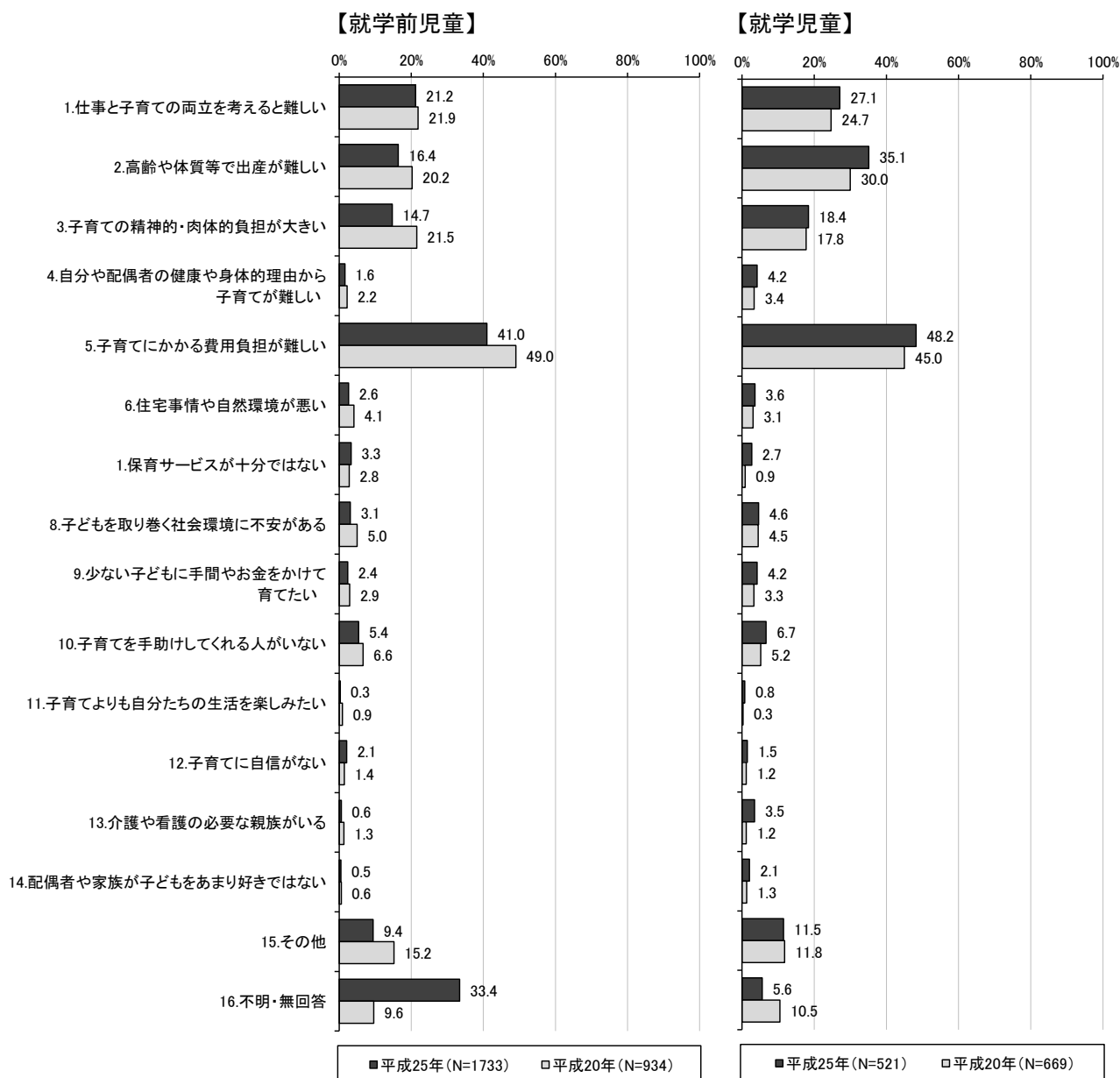
## (4) - 1 理想の人数より少ない理由〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 37-1・就学児童調査…問 32-1〕

理想の数より少ない理由では、就学前児童、就学児童ともに「5.子育てにかかる費用負担が難しい」が最も高く、それぞれ 41.0%、48.2%となっています。また、就学前児童においては、「1.仕事と子育ての両立を考えると難しい」、「2.高齢や体質等で出産が難しい」、「3.子育ての精神的・肉体的負担が大きい」も 14~21%台と比較的高くなっています。

### 【平成 20 年実施前回調査「次世代育成支援対策に関するアンケート調査」との対比】

前回と今回の調査を比較すると、就学前児童、就学児童ともに傾向に差異はみられず、「5.子育てにかかる費用負担が難しい」が他と比べて高い回答となっています。





## Ⅲ. 調査票

---

(就学前児童調査・就学児童調査)

平成25年（2013年）

〔就学前児童用〕

## 静岡市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」

# ★ 静岡市は子どもをたいせつにします ★

子どもにとってよい環境、子育てしやすいまちをめざします

そのための調査にご協力ください

子どもは社会の宝、次代をになう無限の可能性を秘めたかけがえのない存在です。

静岡市では、子育て支援の基本理念として「子どもをたいせつにします」を掲げ、誰もが安心して子育てができ、子どもの健やかな育ちを支援するまちづくりをめざしています。

今後、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新しい子ども・子育て支援の制度（平成27年度から実施予定）の下では、市が「子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に教育・保育・子育て支援の事業を進めていくこととなります。

この調査によって、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する利用状況や希望を把握し、必要とされる支援を計画に盛り込んでいきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

平成25年10月

静岡市長 田 辺 信 宏

同封の返信用封筒で、**11月12日（火）**までにご投函ください。  
（切手は不要です。お名前の記入も必要ありません。）



**いただいた回答は子育て  
支援の充実に役立てられます！**

※子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

◆この調査に関するお問い合わせ先◆

静岡市役所 子ども未来課 ☎ 054-221-1169

## 【調査票記入上のお願いなど】

1. この調査は、平成25年9月25日現在の住民基本台帳の中から、平成25年4月1日現在で0歳から小学校就学前までのお子さんを無作為に抽出し、その保護者の方に調査票を発送してご協力をお願いしています。
2. アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。
3. 「あて名のお子さん」についてご回答を求めている設問については、あて名のお子さんについてのみご回答をお願いします。
4. ご回答は、選択肢のある場合は番号を○で囲み、記入欄がある場合は  又は ( ) 内に数字等をご記入ください。また、時間の記入については24時間制(例:08時, 16時)でご記入ください。
5. この調査の集計結果は、平成26年3月に公表する予定です。なお、ご回答いただいた調査内容は、本市、県及び国の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、ご回答者個人が特定されたり、ご回答内容が他に洩れたり、他の目的に利用することは一切ありません。

## 【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所：児童福祉法に定める保育を必要とする0～5歳児に対して保育（養護と教育（\*）の一体的提供）を行う施設（児童福祉法第39条等）  
\*ここでいう教育は、学校教育法における教育の位置づけはありません。
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問12までは家庭での教育を含めた広い意味、問13以降では幼児期の学校（幼稚園）における教育の意味で用いています。
- ・家庭的保育：保育士等の保育者がその家庭等で児童を保育する事業
- ・事業所内保育：企業が主に従業員のために運営する保育事業
- ・認証保育所：認可保育所ではないが、静岡市が一定の基準を満たす保育施設として認証した施設
- ・居宅訪問型保育：保育士等の保育者が児童の家庭で保育する事業
- ・ファミリー・サポート・センター：会員登録した地域住民が子どもを預かる事業

お住まいの地域についてうかがいます。

◆問1 お住まいの区として当てはまる答えの番号 1つに○をつけ、町名をご記入ください。

1. 葵区 (町名: \_\_\_\_\_) 2. 駿河区 (町名: \_\_\_\_\_) 3. 清水区 (町名: \_\_\_\_\_)

あて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

◆問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。【□内に数字で記入。数字は一枠に一字。】

平成   年   月生まれ

◆問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。お二人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数  人 末子の生年月 平成   年   月生まれ

◆問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号 1つに○】

1. 母親 2. 父親 3. その他 ( \_\_\_\_\_ )

◆問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【当てはまる番号 1つに○】なお、配偶者関係は、戸籍の届出の有無に関わらず事実上の関係でお答えください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

◆問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号 1つに○】

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

◆問7 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族や知人はいますか。みてもらっている状況と合わせて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

みてもらえる人の有無【複数選択可】	みてもらっている状況【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	ア. 祖父母等の負担を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる イ. 祖父母等の身体的負担が大きく心配である ウ. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他 ( )
3. 日常的に子どもを見てもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを見てもらえる友人・知人がいる	ア. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる イ. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である ウ. 友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他 ( )
5. いずれもない	

◆問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

相談先の有無【1つ選択】	相談相手（場所）【複数選択可】
1. いる（ある）	ア. 親や親族 ウ. 近所の人 オ. 幼稚園教諭 キ. 子育て支援施設（子育て支援センター等） ケ. 保健福祉センター サ. 民生委員・児童委員 イ. 友人や知人 エ. 保育士 カ. かかりつけの医師 ク. 保健所 コ. 市の子育て関連担当窓口 シ. その他 ( )
2. いない（ない）	

◆問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政など）から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

## お母さんの働き方についてうかがいます。

◆問10 母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（父子家庭などで、母親がいない場合は回答不要です⇒7ページの問12へお進みください。）

### 10-1 就労状況と就労時間(母親)

母親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数、就労時間等が一定でない場合は、もっとも多い日数、時間でお答えください。また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。  
※時間は、必ず24時間制（例：08時や18時）でご記入ください。

母親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない *フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労	1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間 （残業含む）
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない *パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労	家を出る時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	<b>1 または 2 と回答 ⇒ 問 11 へ</b>
6. これまで就労したことがない	<b>3 または 4 と回答 ⇒ 問 10-2, 11 へ</b> <b>5 または 6 と回答 ⇒ 問 10-3, 11 へ</b>

### 10-2 フルタイムへの転換希望(母親)

10-1の質問で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）を選んだ方にうかがいます。  
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

### 10-3 就労希望(母親)

10-1の質問で「5.」または「6.」（現在就労していない）を選んだ方にうかがいます。  
就労したい希望はありますか。【当てはまる番号1つに○、該当する□内には数字を記入】

<b>1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい</b>	
希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する 就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
<b>2. 1年より先、一番下の子どもが <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 歳になったときに就労したい</b>	
希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時 間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
<b>3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）</b>	



**問 11 は、母親のみなさんすべてにうかがいます。**

- ◆問 11 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に退職をしましたか。【当てはまる番号1つに○】

※育休や産休等、一時的に離職した方は「2. 継続的に働いていた」に○をつけてください。

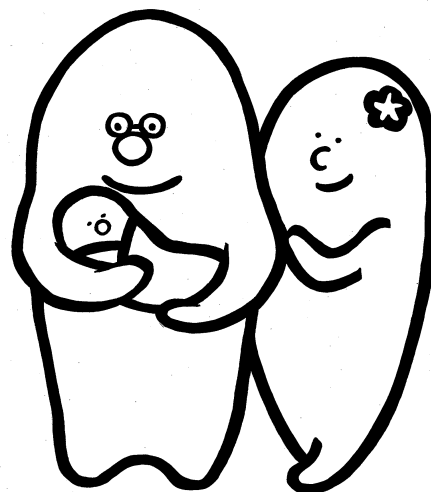
1. 退職した	→	問 1 1 - 1 へ
2. 継続的に働いていた	→	問 1 2 へ
3. 出産1年前にすでに働いていなかった	→	問 1 2 へ

**問 11 で「1. 退職した」を選んだ方にうかがいます。**

- ◆問 11-1 仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、仕事を続けていましたか。次の中から、あなたのお考えにもっとも近い答えの番号1つに○をつけてください。

1. 保育サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して働いていた
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して働いていた
3. 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して働いていた
4. 家族や親族の理解・協力が得られれば、仕事を続けていた
5. いずれにしてもやめていた
6. その他（具体的に _____ )

子どもの笑顔はみんなの元気  
支え合って楽しく  
子育てができるといいね



## お父さんの働き方についてうかがいます。

◆問 12 父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（母子家庭などで、父親がいない場合は回答不要です。⇒ 8 ページの問 13 へお進みください。）

### 12-1 就労状況と就労時間(父親)

父親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数、就労時間等が一定でない場合は、もっとも多い日数、時間でお答えください。また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。  
※時間は、必ず 24 時間制（例：08 時や 18 時）でご記入ください。

父親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない ＊フルタイム：1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労	1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間 (残業含む)
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない ＊パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労	家を出る時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	帰宅時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	<b>1 または 2 と回答 ⇒ 問 13 へ</b>
6. これまで就労したことがない	<b>3 または 4 と回答 ⇒ 問 12-2, 13 へ</b> <b>5 または 6 と回答 ⇒ 問 12-3, 13 へ</b>

### 12-2 フルタイムへの転換希望(父親)

12-1 の質問で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にうかがいます。フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)への転換希望はありますか。【当てはまる番号 1 つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

### 12-3 就労希望(父親)

12-1 の質問で「5.」または「6.」(現在就労していない)を選んだ方にうかがいます。就労したい希望はありますか。【当てはまる番号 1 つに○、該当する□内には数字を記入】

**1. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい**

希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する 就労時間も記入	ア. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
---	--

**2. 1 年より先、一番下の子どもが  歳になったときに就労したい**

希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時 間も記入	ア. フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
---	--

**3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）**

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用についてうかがいます。

※「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している下表の事業等を指します。

◆問 13 現在、あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。利用している場合は、年間を通じて「定期的に」利用している事業と利用日数等を、利用していない場合は、その理由をお答えください。※時間は、必ず24時間制（例：08時、18時）でご記入ください。

利用の有無 【1つ選択】	現在の利用状況【当てはまるもの全てを選択】											
1. 利用している	利用している事業 【当てはまるもの全てを選択】	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="483 472 986 607"> <b>ア. 幼稚園</b> (通常の就園時間の利用)                 </td> <td data-bbox="986 472 1461 607"> <b>イ. 幼稚園の預かり保育</b> (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 607 986 801"> <b>ウ. 認可保育所</b> (国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けたもの)                 </td> <td data-bbox="986 607 1461 801"> <b>エ. 認証保育所</b> (認可保育所ではないが、市が一定の基準を満たすものとして認証した施設)                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 801 986 949"> <b>オ. 家庭的保育</b> (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)                 </td> <td data-bbox="986 801 1461 949"> <b>カ. 事業所内保育施設</b> (企業が主に従業員用に運営する施設)                 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 949 986 1196"> <b>キ. 居宅訪問型保育</b> (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)                 </td> <td data-bbox="986 949 1461 1196"> <b>ク. その他の認可外の保育施設</b> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1196 986 1285"> <b>ケ. ファミリー・サポート・センター</b> (地域住民が子どもを預かる事業)                 </td> <td data-bbox="986 1196 1461 1285"> <b>コ. その他 ( )</b> </td> </tr> </table>	<b>ア. 幼稚園</b> (通常の就園時間の利用)	<b>イ. 幼稚園の預かり保育</b> (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)	<b>ウ. 認可保育所</b> (国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けたもの)	<b>エ. 認証保育所</b> (認可保育所ではないが、市が一定の基準を満たすものとして認証した施設)	<b>オ. 家庭的保育</b> (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	<b>カ. 事業所内保育施設</b> (企業が主に従業員用に運営する施設)	<b>キ. 居宅訪問型保育</b> (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	<b>ク. その他の認可外の保育施設</b>	<b>ケ. ファミリー・サポート・センター</b> (地域住民が子どもを預かる事業)	<b>コ. その他 ( )</b>
		<b>ア. 幼稚園</b> (通常の就園時間の利用)	<b>イ. 幼稚園の預かり保育</b> (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)									
		<b>ウ. 認可保育所</b> (国が定める最低基準に適合した施設で市の認可を受けたもの)	<b>エ. 認証保育所</b> (認可保育所ではないが、市が一定の基準を満たすものとして認証した施設)									
<b>オ. 家庭的保育</b> (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	<b>カ. 事業所内保育施設</b> (企業が主に従業員用に運営する施設)											
<b>キ. 居宅訪問型保育</b> (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	<b>ク. その他の認可外の保育施設</b>											
<b>ケ. ファミリー・サポート・センター</b> (地域住民が子どもを預かる事業)	<b>コ. その他 ( )</b>											
利用日数等	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="483 1285 619 1397">現在</td> <td data-bbox="619 1285 746 1397">1週当たり <input type="text"/> 日</td> <td data-bbox="746 1285 874 1397">1日当たり <input type="text"/> 時間</td> <td data-bbox="874 1285 1098 1397">( <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)</td> </tr> </table>	現在	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間	( <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)							
現在	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間	( <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)									
希望	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="483 1397 619 1509">希望</td> <td data-bbox="619 1397 746 1509">1週当たり <input type="text"/> 日</td> <td data-bbox="746 1397 874 1509">1日当たり <input type="text"/> 時間</td> <td data-bbox="874 1397 1098 1509">( <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)</td> </tr> </table>	希望	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間	( <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)							
希望	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間	( <input type="text"/> 時～ <input type="text"/> 時)									

「利用日数等」は、利用している事業の「現在の利用状況」と「希望する利用状況」をご記入ください。

2. 利用していない	利用していない理由【複数選択可】										
2. 利用していない	<table border="0"> <tr> <td data-bbox="355 1666 483 2116" rowspan="7">利用していない理由【複数選択可】</td> <td data-bbox="483 1666 1461 1756">ア. (子どもの教育や発達のため子どもの母親か父親が就労していない等の理由で) 利用する必要がない</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1756 1461 1800">イ. 子どもの祖父母や親戚の人がみている</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1800 1461 1845">ウ. 近所の人や父母の友人・知人がみている</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1845 1461 1890">エ. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1890 1461 1935">オ. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1935 1461 1980">カ. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 1980 1461 2024">キ. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 2024 1461 2069">ク. 子どもがまだ小さいため ( <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="483 2069 1461 2116">ケ. その他 ( )</td> </tr> </table>	利用していない理由【複数選択可】	ア. (子どもの教育や発達のため子どもの母親か父親が就労していない等の理由で) 利用する必要がない	イ. 子どもの祖父母や親戚の人がみている	ウ. 近所の人や父母の友人・知人がみている	エ. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	オ. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	カ. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	キ. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	ク. 子どもがまだ小さいため ( <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている)	ケ. その他 ( )
利用していない理由【複数選択可】	ア. (子どもの教育や発達のため子どもの母親か父親が就労していない等の理由で) 利用する必要がない										
	イ. 子どもの祖父母や親戚の人がみている										
	ウ. 近所の人や父母の友人・知人がみている										
	エ. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない										
	オ. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない										
	カ. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない										
	キ. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない										
ク. 子どもがまだ小さいため ( <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている)											
ケ. その他 ( )											

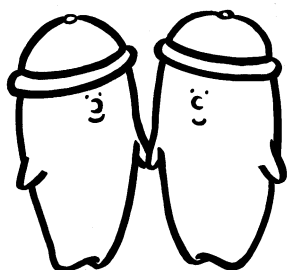
問13で「1. 利用している」と回答された方 ⇒ 問13-1 へお進みください。

「2. 利用していない」と回答された方 ⇒ 10ページ 問14 へお進みください。

◆問 13-1 「平日に教育・保育事業を利用している理由」と「現在利用している事業を選んだ理由」をお答えください。【主な理由として当てはまる番号すべてに○】

平日に教育・保育を利用している理由	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 子どもの教育や発達のため</li><li>2. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>現在就労している</u></li><li>3. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>就労予定がある／求職中である</u></li><li>4. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>家族・親族などを介護している</u></li><li>5. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>病気や障害がある</u></li><li>6. 子どもの子育て（教育を含む）をしている者が <u>学生である</u></li><li>7. その他（<input type="checkbox"/>）</li></ol>
現在利用している事業を選んだ理由	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 居住地の近くだったので</li><li>2. 祖父母や親戚の近くだったので</li><li>3. 勤務地の近くだったので</li><li>4. その保育、教育内容が魅力的だったので</li><li>5. 通園手段（事業側からバスが出ている）がよかったので</li><li>6. 金銭面から考えて</li><li>7. 子どもの特性（発達障害など）に配慮がある事業だったので</li><li>8. 子どもの友達関係から</li><li>9. 親の友達関係から</li><li>10. 希望していた事業が利用できなかったから</li></ol> <p>⇒ 10. 希望していた事業が利用できなかった理由を下記に○をつけてください。（複数回答可）</p> <p>ア. 事業に空きがなかった    イ. 利用料金が高い    ウ. 利用時間の条件が合わなかった</p> <p>エ. 事業が通える場所になかった</p> <p>オ. その他（<input type="checkbox"/>）</p> <p>11. その他（<input type="checkbox"/>）</p>

◆問 13-2 現在、利用している教育・保育事業で満足している点、改善してほしい点をお聞かせください。【自由回答】



質問が多くて大変ですが、ご協力をお願いします。

◆問 14 すべての方にかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設)	2. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
3. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち 定期的な利用のみ)	4. 認可保育所 (市の認可を受けた定員20人以上の施設)
5. 小規模な保育施設 (市の認可を受けた定員概ね6～19人の施設)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 認証保育所 (認可保育所ではないが、市が一定の基準を満たすものとして認証した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. その他 ( )

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の  
利用状況についてうかがいます。

◆問 15 あて名のお子さんは、現在、「地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)」を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。またおおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

※地域子育て支援拠点事業 ⇒ 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています。

利用の有無	おおよその利用回数【数字を記入】	
1. 地域子育て支援拠点事業を利用している (子育て支援センター)	1週当たり <input type="text"/> 回	もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
2. その他静岡市で実施している類似の事業を利用している (具体名: )	1週当たり <input type="text"/> 回	もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回程度
3. 利用していない		

◆問 16 地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは利用回数を増やしたいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用希望回数を□内に数字でご記入ください。

希望の有無【一つ選択】	利用希望回数【数字を記入】
1. 利用していないが、今後利用したい	1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用数を増やしたい	1 週当たり 更に □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に □ 回程度
3. 新たに利用したり、回数を増やしたいとは思わない	

あて名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

◆問 17 あて名のお子さんについて、土曜日・日曜日・祝日及び春・夏・冬休みなどの長期休暇中における定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除く）。利用希望の有無と利用したい時間帯をお答えください。

※春・夏・冬休みの「長期休暇中」については、幼稚園利用者の方のみお答えください。

※利用したい時間帯は、必ず 24 時間制（例：08 時～18 時）でご記入ください。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

※事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日	日曜日・祝日	長期休暇中 ※（幼稚園利用者のみ）
1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に 1～2 回利用したい	1. ほぼ毎週利用したい 2. 月に 1～2 回利用したい	1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に数日利用したい
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           利用したい時間帯            □ □ 時から            □ □ 時まで         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           利用したい時間帯            □ □ 時から            □ □ 時まで         </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           利用したい時間帯            □ □ 時から            □ □ 時まで         </div>
3. 利用する必要はない	3. 利用する必要はない	3. 利用する必要はない

◆問 17-1 問 17 の 土曜日 もしくは 日曜日・祝日で「2.月に1～2回利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため
5. 子どもの行事（学校や習い事）に参加するため	
6. その他（	）

◆問 17-2 問17の 長期休暇中（幼稚園利用者のみ）で「2.週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。【当てはまる番号すべてに○】

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため           | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため  |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため       | 4. 私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）のため |
| 5. 子どもの行事（学校や習い事）に参加するため |                        |
| 6. その他（                  | ）                      |

**あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。  
（平日の教育・保育事業を利用する方のみ）**

**問13で、「平日の定期的な教育・保育事業を利用している」と答えた方にうかがいます。  
利用していない方は、14ページの問21へお進みください。**

◆問 18 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで、普段利用している教育・保育事業を利用できなかったことがありますか。

また、利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの対処にかかった日数も□内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

事業を利用できなかったこと 【1つ選択】	1年間の対処方法【当てはまる番号すべて】	年間延べ日数 【数字を記入】	
1. あった	ア. 就労している母親が仕事を休んで見た	<input type="text"/> 日	ア、イ ⇒問19へ
	イ. 就労している父親が仕事を休んで見た	<input type="text"/> 日	
	ウ. （同居者を含む）親族・知人に看てもらった	<input type="text"/> 日	ウ～ケ ⇒問20へ
	エ. 父または母のうち就労していない方が見た	<input type="text"/> 日	
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> 日	
	カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日	
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> 日	
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日	
	ケ. その他（	） <input type="text"/> 日	
*「キ. ファミリー・サポート・センター」には「緊急サポートセンター」の利用を含む。			
2. なかった	⇒問21へ		

◆問 19 問 18 の対処方法で、「ア。」または「イ。」（仕事を休んで父、母が見た）を選んだ方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。利用希望について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

また、利用したいと思われた方は、希望延べ日数と利用したい事業形態（複数選択可）を、利用したいと思わなかった方は、その理由（複数選択可）をお答えください。なお、利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児施設の利用希望の有無【1つ選択】		希望延べ日数【数字を記入】	日
1. できれば利用したい	➡	希望する事業形態【複数選択可】	ア. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） エ. その他（ ）
2. 利用したいとは思わない	➡	思わなかった理由【複数選択可】	ア. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 イ. 事業の質に不安がある ウ. 事業の利便性がよくない（立地や利用時間等） エ. 利用料がかかる・高い オ. 利用料がわからない カ. 親が仕事を休んで対応する キ. その他（ ）

◆問 20 問 18 の対処方法で、「ウ。」～「ケ。」のいずれかを選んだ方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。希望の有無について当てはまる番号 1 つに○をつけ、思われた場合は、仕事を休んで看たい希望延べ日数を、休んで看ることが難しい場合は、その理由（複数選択可）を合わせてお答えください。

希望の有無【1つ選択】		希望延べ日数【数字を記入】	日
1. できれば仕事を休んで看たい	➡	希望延べ日数【数字を記入】	日
2. 休んで看することは非常に難しい	➡	難しい理由【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない ウ. 休暇日数が足りないので休めない エ. その他（ ）



あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う  
一時預かり等の利用についてうかがいます。

- ◆問 21 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不特定の就労等の目的で、不特定に利用している事業はありますか。  
ある場合は当てはまる事業すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を□内に数字で記入、  
ない場合は、その理由をお答えください。

利用の有無 【1つ選択】			年間延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用している	▶	利用している事業 【複数選択可】	ア. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
			イ. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不特定に利用する場合のみ)	□ □ 日
			ウ. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
			エ. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
			オ. ベビーシッター	□ □ 日
			カ. その他 ( )	□ □ 日
2. 利用していない	▶	利用していない理由 【複数選択可】	ア. 特に利用する必要がない イ. 利用したい事業が地域にない ウ. 事業の質に不安がある エ. 事業の利便性（場所、時間等） オ. 利用料がかかる・高い カ. 利用料が分からない キ. 自分が事業を利用できる対象になるのかわからない ク. 利用方法が分からない ケ. その他 ( )	

この回答は、ほくたちが安心して  
すごせる静岡市につながるよ!!



◆問 22 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（目的別の内訳の日数と、利用したい日数の合計を□内に数字でご記入ください）。【数字は一枠に一字】

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望の有無 【1つ選択】			年間希望延べ日数 【数字を記入】	
1. 利用したい	➡	希望する利用目的 【複数選択可】	ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
			イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹含む）や親の通院等	<input type="text"/> 日
			ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> 日
			エ. その他（ ）	<input type="text"/> 日
		➡		ア～エの合計日数 ➡
2. 利用する必要はない	➡	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園、保育所等） イ. 小規模施設で子どもを保育する事業 ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） エ. その他（ ）	

◆問 23 この1年間に、保護者の用事（仕事、冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。【数字は一枠に一字】

宿泊を伴う預かり 【1つ選択】		1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】
1. あった	➡	ア.（同居者を含む）親族・知人に預けた	<input type="text"/> 泊
		イ. 短期入所生活援助（ショートステイ）事業を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> 泊
		ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> 泊
		エ. 預け先が見つからず子どもを同行させた	<input type="text"/> 泊
		オ. 預け先が見つからず子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 泊
		カ. その他（ ）	<input type="text"/> 泊
2. なかった			

◆問 24 問 23で「ア.（同居者を含む）親族・知人に預けた」を選んだ方にうかがいます。親族・知人に預ける場合の困難度はどの程度でしたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------

**あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の  
放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ 5歳未満の方は、18ページ 問29へ

◆問25 あて名のお子さんが、5歳以上である方にうかがいます。

あて名のお子さんが小学校に就学された後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいとお考えですか。小学校低学年時（1～3年生）と高学年時（4～6年生）に分けて、当てはまる場所すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの希望する利用日数をお答えください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間もお答えください。

※時間は必ず、24時間制（例：18時）でご記入ください。

※小学校高学年は、だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

〔「放課後児童クラブ」…学童保育とも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。〕

希望する場所【複数選択可】	週当たりの希望日数【数字を記入】	
	低学年時（1～3年生）	高学年時（4～6年生）
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（スポーツ、塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館 ※1	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育） *利用時間により利用料も変わる場合があります。	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
	⇒下校時から <input type="text"/> 時まで	⇒下校時から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター ※3 *預かりは、援助を行う会員宅で実施	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

※1 「児童館」・・・児童館内の放課後児童クラブを利用したい場合は「6」に回答。

※2 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後に学校施設を活用し、児童に学習活動や体験活動等、様々な学びや交流の機会を提供するものです。放課後児童クラブと異なり、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

〔静岡市では、現在、放課後児童クラブが設置されていない小学校の一部で開設。〕

開設時間：概ね授業終了後～16時30分 開設日：平日の中で地域の実情に応じて開設

※3 「ファミリー・サポート・センター」・・・育児等の援助を必要とする人と援助を行う人がそれぞれ会員となり、市が委託するセンター事務局の仲介により、会員組織内での援助活動を時間単位で実施する事業です。（有料）保育園や児童クラブ等の施設の送迎や施設終了後の短時間の子どもの預かりなどで利用する方が多く、子どもの預かりは、援助を行う会員の自宅で実施します。

◆問 26 問 25 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」の高学年（4～6 年生）での利用を希望される方にうかがいます。あて名のお子さんについて、具体的には何年生まで利用したいと思いますか。【当てはまる番号 1 つに○】

- |  |
|--|
| 1. 4 年生まで利用したい<br>2. 5 年生まで利用したい<br>3. 6 年生まで利用したい |
|--|

◆問 27 問 25 で、「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○を付けた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に放課後児童クラブの利用希望はありますか。それぞれの曜日について利用希望の当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□内に 2 4 時間制（例：0 9 時から 1 8 時）でご記入ください。（数字は一枠に一字）※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

		利用希望の内容【1つ選択】	利用したい時間帯【数字を記入】
土曜日	➡	1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">時から</span> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">時まで</span> </div> <p>※利用時間により利用料が変わる場合があります。</p>
		2. 4 年生までは利用したい	
3. 5 年生までは利用したい			
4. 6 年生までは利用したい			
		5. 利用する必要はない	
日曜日・祝日	➡	1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">時から</span> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">時まで</span> </div> <p>※利用時間により利用料が変わる場合があります。</p>
		2. 4 年生までは利用したい	
3. 5 年生までは利用したい			
4. 6 年生までは利用したい			
		5. 利用する必要はない	

すべての方にうかがいます。

◆問 28 あて名のお子さんについて、お子さんの春・夏・冬休みの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。【当てはまる番号 1 つに○】。また利用したい時間帯を、□内に 24 時間制（例：0 9 時から 1 8 時）でご記入ください。※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

		利用希望の有無【1つ選択】	利用したい時間帯【数字を記入】
長期休暇中 (春・夏・冬休み)	➡	1. 低学年（1～3 年生）の間は利用したい	<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">時から</span> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">時まで</span> </div> <p>※利用時間により利用料が変わる場合があります。</p>
		2. 4 年生までは利用したい	
3. 5 年生までは利用したい			
4. 6 年生までは利用したい			
		5. 利用する必要はない	

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援についてうかがいます。

- ◆問29 あて名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。取得の有無等について当てはまる番号1つに○を、また、取得した、または取得していない場合は、それぞれの状況についてもお答えください。  
※父親の取得期間は、該当する日数を□内に数字でご記入ください。

取得の有無【1つ選択】			
<b>母親</b>	1. 取得した (取得中である)	▶	<b>取得後の状況【1つ選択】</b> A. 育児休業取得後、職場に復帰した B. 現在も育児休業中である C. 育児休業中に離職した
	2. 取得していない	▶	<b>取得していない理由【当てはまるもの全てを選択】</b> ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった エ. 仕事に戻るのが難しそうだった オ. 昇給・昇格などに影響がでると思うので カ. 収入減となり、経済的に苦しくなるため キ. 保育所(園)などに預けることができたため ク. 配偶者が育児休業制度を利用したため ケ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった コ. 子育てや家事に専念するため退職した サ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則にない) シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった ス. 育児休業を取得できることを知らなかった セ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した ソ. その他( )
	3. 働いていなかった		
<b>父親</b>	1. 取得した (取得中である)	▶	<b>取得期間【数字を記入】</b> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;"> <span style="border-right: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: inline-block;"></span> <span style="border-right: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: inline-block;"></span> <span style="width: 20px; height: 20px; display: inline-block;"></span> </div> 日
	2. 取得していない	▶	<b>取得していない理由【当てはまるもの全てを選択】</b> ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 仕事に戻るのが難しそうだった エ. 昇給・昇格などに影響がでると思うので オ. 収入減となり、経済的に苦しくなるため カ. 保育所(園)などに預けることができたため キ. 配偶者が育児休業制度を利用したため ク. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった ケ. 子育てや家事に専念するため退職した コ. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則にない) サ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった シ. 育児休業を取得できることを知らなかった ス. その他( )
	3. 働いていなかった		

◆問 30 問 29 で 母親が、「A. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方にうかがいます。⇒それ以外の方は問 29 で答えた職場復帰時の状況についてお答えください。 20 ページへ

30-1 職場復帰のタイミング

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【当てはまる番号 1 つに○】

※ 年度初めの認可保育所入所を希望し、1～2月ごろ復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合や、年度初めの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

30-2 育児休業の取得状況

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、「希望として」はお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。

「実際」と「希望」の時期が異なる場合は、その理由についても合わせてお答えください。【数字を記入】

実際の期間	歳		か月		希望の期間	歳		か月
<b>「希望」より 早く復帰した方【複数回答可】</b>				➔	<b>「希望」より 遅く復帰した方【複数回答可】</b>			
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 ( )					1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ( )			

30-3 育児休業の取得希望

お勤め先に、3歳まで育児休業を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか。【数字を記入】

<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 歳		<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> か月
---	--	--

30-4 短時間勤務制度の利用

育児休業からの職場復帰時には短時間勤務制度を利用しましたか。利用しなかった方は理由もお答え下さい。

	利用の有無 【1つ選択】		
母親	1. 利用した		
	2. 利用したかったが、 利用しなかった（利用できなかった）	➔	<b>利用しなかった理由 【当てはまるもの全てを選択】</b>
	3. 利用する必要がなかった		ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった イ. 仕事が忙しかった ウ. 短時間勤務にすると給与が減額される エ. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位がさがる オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した カ. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた キ. 子育てや家事に専念するため退職した ク. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則にない） ケ. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった コ. その他 ( )

- ◆問 31 問 29 で 母親が、「**B.現在も育児休業中である**」を選んだ方にうかがいます。  
 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる教育・保育の事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があれば1歳になる前に職場復帰しますか。  
 【当てはまる番号1つに○】

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい

2. 1歳になる前に職場復帰したい

子育て支援サービスの認知度及び利用状況などについてうかがいます。

すべての方にうかがいます。

- ◆問 32 次のサービスや事業の【A】認知度・利用状況について、それぞれあてはまる番号に○をおつけください。また、「1. 利用したことがある」を選択した場合は、利用した感想（【B】満足度）についてもあてはまる番号に○をおつけください。さらに、【C】今後の利用意向についてあてはまる番号に○をおつけください。

【A】認知度・利用状況	【B】満足度	【C】今後の利用意向
1. 利用したことがある	1. 良かった	1. 今後も引き続き利用する
2. 知っているが利用したことはない	2. 普通	2. 今後利用したい
3. 知らなかった	3. 良くなかった	3. 利用するつもりはない

サービスや事業の種類	【A】認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】今後の利用意向 (すべての方がご回答ください。)
<b>1. しずおか子育てハンドブック</b> 子育て支援の様々な情報が記載された冊子	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>2. 家庭児童相談室</b> (各区保育児童課内) 子どもと家庭に関わる様々な相談を、電話又は面談で受け付けています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>3. 子ども若者相談センター</b> 不登校、いじめ、学校・家庭での問題等、子どもに関する相談を受け付けています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>4. 児童相談所</b> 子育て相談、障害、非行など子どもに関する相談、子どもの社会的養護などを行います	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>5. 子育て支援センター</b> お子さん連れで遊びながら、情報交換や仲間づくりをすることができるほか、子育ての不安や悩みについての相談ができます	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>6. ファミリー・サポート・センター</b> 子育ての援助を受けたい方と援助したい方のネットワークをつくり、助け合いながら安心して子どもを育てるための会員組織です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>7. 緊急サポートセンター</b> ファミリー・サポート・センターと同様の会員組織による子育て援助活動で、病児・病後児の預かりや急な預かりを行う事業です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>8. (保育園の) あそび・子育ておしゃべりサロン</b> 市内の保育園で子育ての不安や悩みをもつ方からの相談や親子の遊び場を提供しています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>9. 子育てトーク</b> 市内各地区の社会福祉協議会で、親同士の交流や親子での遊び、専門家による育児のアドバイスや相談を行っています	1 2 3	1 2 3	1 2 3

サービスや事業の種類	【A】 認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】 満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】 今後の利用意向 (すべての方がご回答ください。)
<b>10. 子育て短期支援事業</b> (ショートステイ) 保護者が病気等で一時的に養育が困難な場合や経済的な理由等で保護が必要な場合、7日間を限度として施設に入所できます	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>11. 子育て支援ヘルパー派遣事業</b> 出産後1年以内で家事や育児が困難な場合で昼間家事や育児を行うものがない家庭や双子以上の家庭にヘルパーを派遣します	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>12. 病児・病後児保育室</b> 乳幼児が、病中又は病気回復期にあつて、保護者が就労等の理由で保育が必要になった場合にお子さんをお預かりする事業です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>13. しずおか子育て優待カード</b> お買物や飲食などの際に、協賛店舗で提示すると特典や優待が受けられます	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>14. 子育て応援総合HP「ちやむ」</b> インターネット上に子育て支援の情報を掲載したホームページです	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>15. 児童館</b> 親子で一緒に遊んだり、小学生が友だち同士で様々な遊びを楽しむことができる施設です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>16. (保育園等の) 一時保育</b> 保護者が病気や冠婚葬祭など一時的に養育が困難な場合に保育園等で一時的に預かる事業	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>17. (中央子育て支援センターの) 一時保育</b> 仕事や通院などの間、子どもを預かってもらえるサービス(対象は2か月から就学前まで)	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>18. 赤ちゃん広場</b> 子育て親子が清水保健福祉センターにおいて気軽につどい、うちとけた雰囲気の中で語り合い、相互に交流を図ります	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>19. (幼稚園の) 子育てひろば</b> 幼稚園で開催する子育て相談・園庭開放です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>20. こんにちは赤ちゃん事業</b> 生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育て支援の情報などを提供する事業です	1 2 3	1 2 3	
<b>21. 妊婦健康診査</b> 安心な分娩や出産、妊婦の経済的負担の軽減を図るため公費負担の受診票を交付し、医療機関等への受診を勧奨する事業です	1 2 3	1 2 3	
<b>22. 延長保育事業</b> 一部の保育園において通常の保育のほか、18時以降も時間を延長して保育する事業です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>23. マザーズ・ジョブ・ステーション</b> 子育てママの就業相談や情報提供、働きたい子育て女性の為のセミナー等を実施する事業	1 2 3	1 2 3	1 2 3

◆問33 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。【当てはまる番号1つに○】

満足度が低い	←—————→	満足度が高い
1	2      3      4      5	



## 子育てに関する意識などについてうかがいます。

### すべての方へうかがいます。

◆問 34 子育てを支援するために、効果が高いと考えられる施策又は充実を図って欲しいと期待する施策について、特に重要と思われるものを3つまで選んで番号に○をおつけください。

1. 子育て支援施策に関する情報提供の拡充
2. 児童館や公園などの子どもの遊び場の拡充
3. 子どもの居場所づくり対策としての放課後児童クラブの整備
4. 保育所を増やす
5. 幼稚園を増やす
6. 認定こども園を増やす
7. 親が子育てについて学ぶことができる講習会などの開催を増やす
8. 親子で参加できる各種イベントの開催を増やす
9. 保育園や幼稚園等の費用負担の軽減
10. 児童手当及びこども医療費助成の対象拡大や支給額の増額等、子育てのための経済的支援の拡充
11. 出産や不妊治療に対する経済的支援の充実
12. 子育て世帯の優先入居や広い部屋の割り当て等の住宅面の配慮
13. 公共施設におけるファミリートイレの設置又はバリアフリー化などの整備
14. 行政では対応しにくいきめ細かなサービスの提供が期待できる、NPO等による保育サービス等の充実
15. 安心して子どもが医療機関を受診できる体制の整備
16. 安心して子育てができるための相談機関の充実
17. 残業の縮減や育児・介護休暇等の取得促進、短時間勤務制度、フレックスタイム制度の実施等、男性を含めた働き方の見直し
18. 男性の家事・育児への参加を促進
19. その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）
20. 特になし

◆問 35 子育てについて、日頃悩んでいることや不安に思っていることはどのようなことですか。  
【当てはまる番号すべてに○】

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 子育ての方法がよく分からないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
8. 子育てにかかる費用が大きな負担になっていること
9. 子どもの教育に関すること
10. 友達付き合い（いじめなどを含む。）に関すること
11. 不登校に関すること
12. その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）
13. 特になし



**母親の方に向かっていきます。**

◆問 36 母親から見て、父親は日頃、どの程度、子育てにかかわっていると思いますか。【当てはまる番号1つに○】（母子家庭である場合は回答不要です。24 ページの問 37 へお進みください。）

- |                                 |   |              |
|---------------------------------|---|--------------|
| 1. 母親に子育てを任せず、積極的にかかわってくれていると思う | → | 問 37 へ       |
| 2. 子育てにおける父親と母親の大まかな役割分担をしている   | → | 問 37 へ       |
| 3. 少しはかかわってくれている方だと思う           | → | 問 36 - 1、2 へ |
| 4. 休日以外は、ほとんどかかわっていない           | → | 問 36 - 1、2 へ |
| 5. 母親に子育ては任せっきりで、かかわっていない       | → | 問 36 - 1、2 へ |

→ **問 36 で、3～5を選択した方に向かっていきます。**

◆問 36-1 父親が子育てにかかわりづらいのは、なぜだと考えられますか。【主なものを2つまで選び○】

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1. 残業や休日出勤が多く、仕事を優先せざるを得ないから         |   |
| 2. 通勤時間が長いから                         |   |
| 3. 子どもや家庭のことで有給休暇等をとることに職場の理解を得にくいから |   |
| 4. 父親として具体的に何をすべきかよく分からないから          |   |
| 5. 子育ては女性が行うべきと考えているから               |   |
| 6. 男性が子育てにかかわることを恥ずかしいと思う意識があるから     |   |
| 7. 男性が子育てにかかわることを特別視する風潮が世間にあるから     |   |
| 8. その他（具体的に                          | ） |

◆問 36-2 父親が子育てにかかわりやすくするためには、どうしたらいいと思いますか。【主なものを2つまで選び○】

- |                                |   |
|--------------------------------|---|
| 1. 働き方を見直し、残業や休日出勤を減らす         |   |
| 2. 休業制度を活用する                   |   |
| 3. 子育ては母親が主となって行うべき、という世間の意識変革 |   |
| 4. 子育てへのかかわりに対する父親自身の意識変革      |   |
| 5. 父親が子育てにかかわることへの職場の理解促進      |   |
| 6. その他（具体的に                    | ） |

◆問 37 あなたにとって、理想のお子さんの数は何人ですか。

<input type="text"/> 人
------------------------

問 37 で理想のお子さんの数より現実のお子さんの数が少ない方にうかがいます。

◆問 37-1 その理由は、次のうちどれにあてはまりますか。【主なものを 2つまで 選び○】

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 仕事と子育ての両立を考えると難しい</li><li>2. 高齢や体質等で出産が難しい</li><li>3. 子育ての精神的・肉体的負担が大きい</li><li>4. 自分や配偶者の健康や身体的理由から子育てが難しい</li><li>5. 子育てにかかる費用負担が難しい</li><li>6. 住宅事情や自然環境が悪い</li><li>7. 保育サービスが十分ではない</li><li>8. 子どもを取り巻く社会環境に不安がある</li><li>9. 少ない子どもに手間やお金をかけて育てたい</li><li>10. 子育てを手助けしてくれる人がいない</li><li>11. 子育てよりも自分たちの生活を楽しまたい</li><li>12. 子育てに自信がない</li><li>13. 介護や看護の必要な親族がいる</li><li>14. 配偶者や家族が子どもをあまり好きではない</li><li>15. その他（具体的に _____ )</li></ol>
---

すべての方にうかがいます。

◆問 38 最後に、教育・保育環境の充実など、現在の子育ての環境や支援に対してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

----- ----- ----- ----- -----
---

**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。**

平成25年（2013年）

〔就学児童用〕

## 静岡市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」

# ★ 静岡市は子どもをたいせつにします ★

子どもにとってよい環境、子育てしやすいまちをめざします

そのための調査にご協力ください

子どもは社会の宝、次代をになう無限の可能性を秘めたかけがえのない存在です。

静岡市では、子育て支援の基本理念として「子どもをたいせつにします」を掲げ、誰もが安心して子育てができ、子どもの健やかな育ちを支援するまちづくりをめざしています。

今後、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新しい子ども・子育て支援の制度（平成27年度から実施予定）の下では、市が「子ども・子育て支援事業計画」を作成し、計画的に教育・保育・子育て支援の事業を進めていくこととなります。

この調査によって、保護者の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する利用状況や希望を把握し、必要とされる支援を計画に盛り込んでいきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

平成25年10月

静岡市長 田 辺 信 宏

同封の返信用封筒で、**11月12日（火）**までにご投函ください。  
（切手は不要です。お名前の記入も必要ありません。）



**いただいた回答は子育て  
支援の充実に役立てられます！**

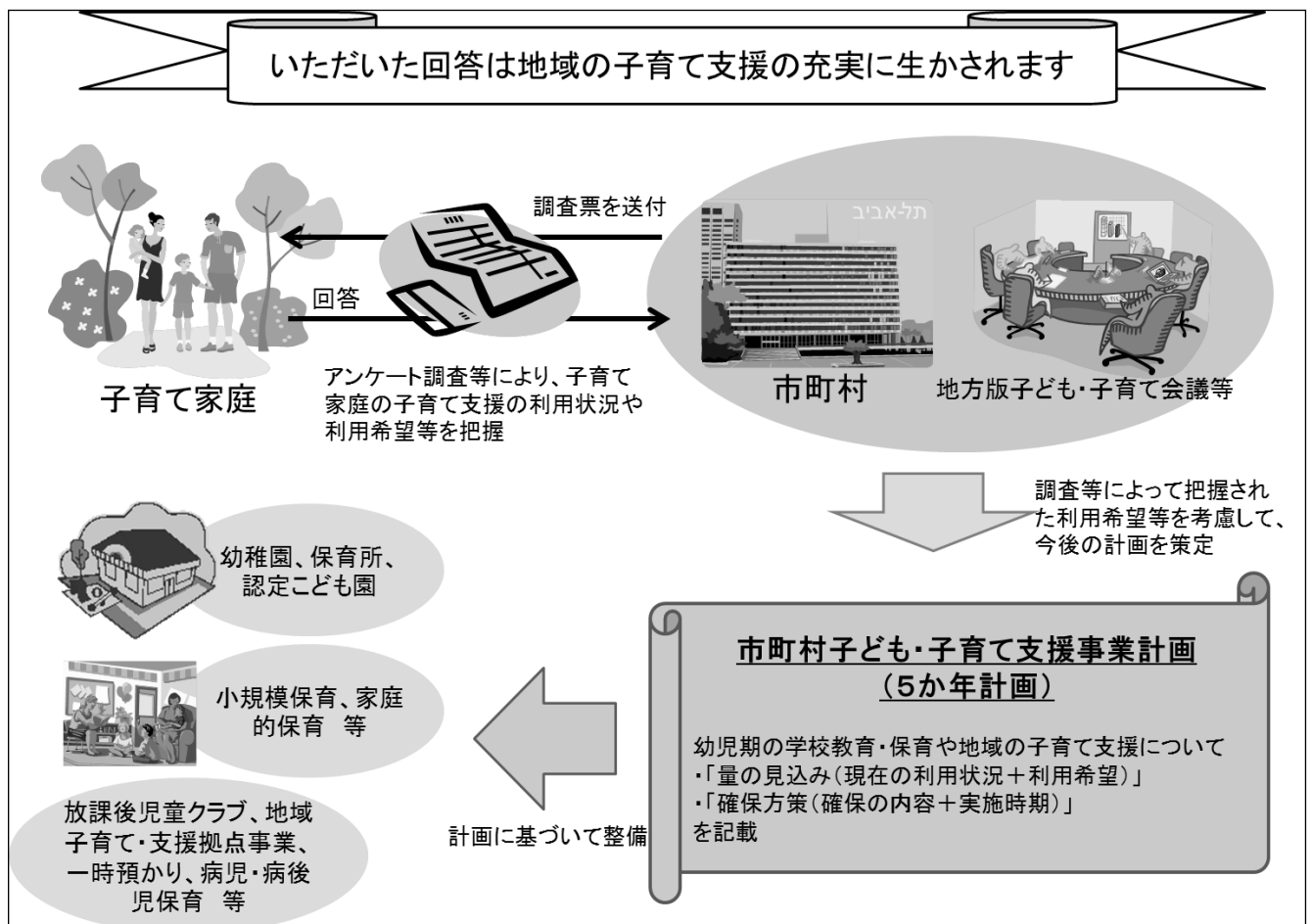
※子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

◆この調査に関するお問い合わせ先◆

静岡市役所 子ども未来課 ☎ 054-221-1169

## 【調査票記入上のお願いなど】

1. この調査は、平成25年9月25日現在の住民基本台帳の中から、平成25年4月1日現在で、小学校に通われているお子さん<sup>※</sup>を無作為に抽出し、その保護者の方に調査票を発送してご協力をお願いしています。
2. アンケートは、お子さんの保護者の方がお答えください。
3. 「あて名のお子さん」についてご回答を求めている設問については、あて名のお子さんについてのみご回答をお願いします。
4. ご回答は、選択肢のある場合は番号を○で囲み、記入欄がある場合は  又は ( ) 内に数字等をご記入ください。また、時間の記入については24時間制(例:08時、16時)でご記入ください。
5. この調査の集計結果は、平成26年3月に公表する予定です。なお、ご回答いただいた調査内容は、本市、県及び国の子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、ご回答者個人が特定されたり、ご回答内容が他に洩れたり、他の目的に利用することは一切ありません。



## お住まいの地域についてうかがいます。

◆問1 お住まいの区として当てはまる答えの番号 1 つに○をつけ、町名をご記入ください。

1. 葵区 (町名: \_\_\_\_\_) 2. 駿河区 (町名: \_\_\_\_\_) 3. 清水区 (町名: \_\_\_\_\_)

## あて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

◆問2 あて名のお子さんの、平成 25 年 4 月 1 日現在の学年をご記入ください。

年生

◆問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。お二人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数

人

末子の生年月 平成

年

月生まれ

◆問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください【当てはまる番号 1 つに○】

1. 母親

2. 父親

3. その他 ( \_\_\_\_\_ )

◆問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。【当てはまる番号 1 つに○】なお、配偶者関係は、戸籍の届出の有無に関わらず事実上の関係でお答えください。

1. 配偶者がいる

2. 配偶者はいない

◆問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号 1 つに○】

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

あて名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

◆問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。みてもらっている状況と合わせて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

みてもらえる人の有無【複数選択可】	みてもらっている状況【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	ア. 祖父母等の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる イ. 祖父母等の身体的負担が大きく心配である ウ. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他 ( )
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	ア. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる イ. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である ウ. 知人・友人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である エ. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他 ( )
5. いずれもない。	

◆問8 あて名のお子さんの子育て（教育含む）について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

相談先の有無【1つ選択】	相談相手（場所）【複数選択可】
1. いる（ある）	ア. 親や親族 ウ. 近所の人 オ. 幼稚園教諭 キ. 子育て支援施設（子育て支援センター等） ケ. 保健福祉センター サ. 民生委員・児童委員 ス. その他 ( ) イ. 友人や知人 エ. 保育士 カ. かかりつけの医師 ク. 保健所 コ. 市の子育て関連担当窓口 シ. 学校の先生
2. いない（ない）	

◆問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政など）から、どのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

## お母さんの働き方についてうかがいます。

◆問10 母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（父子家庭などで、母親がいない場合は回答不要です⇒6ページの問11へお進みください。）

### 10-1 就労状況と就労時間(母親)

母親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数、就労時間等が一定でない場合は、もっとも多い日数、時間でお答えください。また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。  
※時間は、必ず24時間制（例：08時や18時）でご記入ください。

母親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ＊フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労	1 週当たり <input style="width: 40px; height: 25px;" type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1 日当たり <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> 時間 (残業含む)
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない ＊パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労	家を出る時刻 <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> 時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時刻 <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	<b>1 または 2 と回答 ⇒ 問 11 へ</b>
6. これまで就労したことがない	<b>3 または 4 と回答 ⇒ 問 10-2,11 へ</b> <b>5 または 6 と回答 ⇒ 問 10-3,11 へ</b>

＊現在の就労状況に一致していない場合は、最も近い回答でお答えください。

### 10-2 フルタイムへの転換希望(母親)

10-1の質問で「3.」または「4.」（パート・アルバイト等で就労している）を選んだ方にうかがいます。  
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。【当てはまる番号1つに○】

- |                               |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある | 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する   | 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい  |

### 10-3 就労希望(母親)

10-1の質問で「5.」または「6.」（現在就労していない）を選んだ方にうかがいます。  
就労したい希望はありますか。【当てはまる番号1つに○、該当する□内には数字を記入。】

#### 1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1 週当たり <input style="width: 40px; height: 25px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> 時間
---	--

#### 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい

希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労） ↳ 1 週当たり <input style="width: 40px; height: 25px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px;" type="text"/> 時間
---	--

#### 3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）



## お父さんの働き方についてうかがいます。

◆問 11 父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（母子家庭などで、父親がいない場合は回答不要です。⇒7ページの 問 12 へお進みください。）

### 11-1 就労状況と就労時間(父親)

父親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数、就労時間等が一定でない場合は、もっとも多い日数、時間でお答えください。また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。  
※時間は、必ず24時間制（例：08時や18時）でご記入ください。

父親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない ＊フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労	1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間 (残業含む)
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない ＊パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労	家を出る時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	帰宅時刻 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	<b>1 または 2 と回答 ⇒ 問 12 へ</b>
6. これまで就労したことがない	<b>3 または 4 と回答 ⇒ 問 11-2, 12 へ</b> <b>5 または 6 と回答 ⇒ 問 11-3, 12 へ</b>

＊現在の就労状況に一致していない場合は、最も近い回答でお答えください。

### 11-2 フルタイムへの転換希望(父親)

11-1 の質問で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にうかがいます。  
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はありますか。【当てはまる番号1つに○】

- |                               |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある | 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する   | 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい  |

### 11-3 就労希望(父親)

11-1 の質問で「5.」または「6.」(現在就労していない)を選んだ方にうかがいます。  
就労したい希望はありますか。【当てはまる番号1つに○、該当する□内には数字を記入。】

**1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい**

希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する 就労時間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. <u>パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労）</u> ↳ 1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
---	---

**2. 1年より先、一番下の子どもが  歳になったときに就労したい**

希望する就労形態 【1つ選択】 ※「イ」の場合は希望する就労時 間も記入	ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. <u>パート、アルバイト等（「ア. フルタイム」以外の就労）</u> ↳ 1 週当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日    1 日当たり <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間
---	---

**3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）**

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

◆問12 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、学校を休まなければならなかったことがありますか。

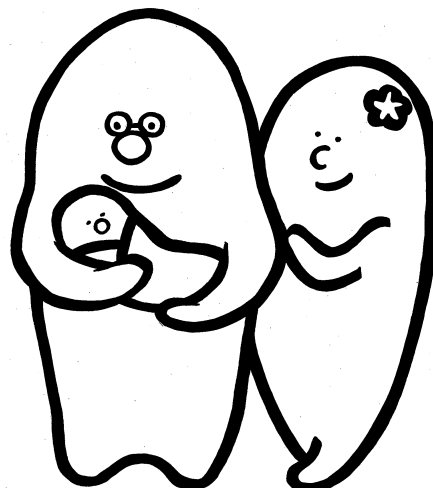
また、学校を休んだ場合の1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの対処にかかった日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

学校を休んだこと 【1つ選択】	1年間の対処方法【当てはまる番号すべて】	年間延べ日数 【数字を記入】	
1. あった	ア. 就労している母親が仕事を休んで見た	<input type="text"/> 日	ア、イ ⇒問13へ
	イ. 就労している父親が仕事を休んで見た	<input type="text"/> 日	
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に看てもらった	<input type="text"/> 日	
	エ. 父または母のうち就労していない方が見た	<input type="text"/> 日	ウ～ケ ⇒問14へ
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> 日	
	カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日	
	キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> 日	
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日	
	ケ. その他 ( )	<input type="text"/> 日	
*「キ. ファミリー・サポート・センター」には「緊急サポートセンター」の利用を含む。			
2. なかった	⇒問15へ		

子どもの笑顔はみんなの元気

支え合って楽しく

子育てができるといいね



◆問 13 問 12 の対処方法で、「ア。」または「イ。」（仕事を休んで父、母が見た）を選んだ方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。利用希望について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

また利用したいと思われた方は、希望延べ日数と利用したい事業形態（複数選択可）を、利用したいと思わなかった方はその理由（複数選択可）をお答えください。なお、利用には一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児施設の利用希望の有無【1つ選択】		希望延べ日数【数字を記入】	日
1. できれば利用したい	▶	希望する事業形態【複数選択可】	ア. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） エ. その他（ ）
	▶	思わなかった理由【複数選択可】	ア. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 イ. 事業の質に不安がある ウ. 事業の利便性がよくない（立地や利用時間等） エ. 利用料がかかる・高い オ. 利用料がわからない カ. 親が仕事を休んで対応する キ. その他（ ）

◆問 14 問 12 の対処方法で、「ウ。」～「ケ。」のいずれかを選んだ方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。希望の有無について当てはまる番号 1 つに○をつけ、思われた場合は、仕事を休んで看たい希望延べ日数を、休んで看ることが難しい場合は、その理由（複数選択可）を合わせてお答えください。

希望の有無【1つ選択】		希望延べ日数【数字を記入】	日
1. できれば仕事を休んで看たい	▶	希望延べ日数【数字を記入】	日
2. 休んで看ることは非常に難しい	▶	難しい理由【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない ウ. 休暇日数が足りないので休めない エ. その他（ ）



- ◆問 16 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（目的別の内訳の日数と、利用したい日数の合計を□内に数字でご記入ください）。【数字は一枠に一字】  
※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望の有無 【1つ選択】			年間希望延べ日数 【数字を記入】
1. 利用したい	希望する利用目的 【複数選択可】	ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
		イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹含む）や親の通院等	<input type="text"/> 日
		ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> 日
		エ. その他（ ）	<input type="text"/> 日
		ア～エの合計日数	
	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園、保育所等） イ. 小規模施設で子どもを保育する事業 ウ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） エ. その他（ ）	
2. 利用する必要はない			

- ◆問 17 この1年間に、保護者の用事（仕事、冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含む）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。【数字は一枠に一字】

宿泊を伴う預かり 【1つ選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人に預けた	<input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助（ショートステイ）事業を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> 泊
	エ. 預け先が見つからず子どもを同行させた	<input type="text"/> 泊
	オ. 預け先が見つからず子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 泊
	カ. その他（ ）	<input type="text"/> 泊
2. なかった		

- ◆問 18 問 17 で 「ア.（同居者を含む）親族・知人に預けた」を選んだ方にうかがいます。親族・知人に預ける場合の困難度はどの程度でしたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 非常に困難	2. どちらかというと困難	3. 特に困難ではない
----------	---------------	-------------



んについて、具体的には何年生まで利用したいと思いますか。【当てはまる番号 1つに○】  
 ※現在は原則として小学校3年生までを対象としています。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい
2. 4年生まで利用したい
3. 5年生まで利用したい
4. 6年生まで利用したい

◆問22 問19で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）は下校時から何時まで利用したいと思いますか。希望する時間を、□内に24時間制（例：18時）でご記入ください。【数字は一枠に一字】

下校時 から   **時まで** ※希望する利用時刻をご記入ください。

◆問23 問19で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブを利用していますか、もしくは利用希望はありますか。それぞれについて、当てはまる番号 1つに○をつけてください。

また、利用している場合（利用したい場合）は、実際の利用時間ではなく、**利用を希望する時間帯**を、□内に24時間制（例：08時～18時）でご記入ください。【数字は一枠に一字】  
 ※現在、市内の児童クラブは日曜・祝日の開設は行っていません。また、蒲原・由比地域を除く清水区では土曜日の開設は行っていません。

		利用状況（希望）【1つ選択】	利用を希望する時間帯【数字を記入】
土曜日	➡	1. 利用している または 利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで ※利用時間により利用料が変わる場合があります。
		2. 利用する必要はない	
日曜日・祝日	➡	1. 利用している または 利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで ※利用時間により利用料が変わる場合があります。
		2. 利用する必要はない	

◆問24 問19で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんの春・夏・冬休みの長期の休暇期間中の利用について、実際の利用時間ではなく、**利用を希望する時間帯**を、□内に24時間制（例：09時～18時）でご記入ください。【数字は一枠に一字】

利用を希望する時間帯 ⇒  時から  時まで ※利用時間により利用料が変わる場合があります。

◆問25 問19で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方に、放課後児童クラブに対する要

望についてうかがいます。回答 1～15 の中であてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用時間を延長してほしい
2. 利用できる学年を延長してほしい
3. 土曜日も開いてほしい
4. 日曜日及び祝日も開いてほしい
5. 働いていない親の子どもも対象にしてほしい
6. 施設の設定を改善してほしい
7. 利用料（負担金）が高いので安くしてほしい
8. 利用料（負担金）の減免制度をつくってほしい
9. 指導内容を工夫してほしい
10. 指導員の人数を増やしてほしい
11. 指導員の質の向上を図ってほしい
12. 障がいをもつ児童をもっと受け入れてほしい
13. 障がいをもつ児童専用の児童クラブを開設してほしい
14. その他（具体的に )
15. 現状のままでよい

◆問 2 6 問 19 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけなかった方（放課後児童クラブを現在利用していない方）にうかがいます。

利用していない理由について、もっともあてはまる答えの番号に 1 つだけ○をおつけください。

1. 保護者が現在就労していないから
2. 保護者が就労しているが、放課後児童クラブを知らなかったから
3. 保護者が就労しているが、近くに放課後児童クラブがないから
4. 保護者が就労しているが、放課後児童クラブに空きがないから
5. 保護者が就労しているが、放課後児童クラブの開所時間が短いから
6. 保護者が就労しているが、利用料（負担金）が高いから
7. 保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
8. 子どもは放課後に習い事をしているから
9. 他の施設に預けているから
10. 祖父母等親族に預けているから
11. 放課後児童クラブの対象児童は、現在、原則として小学校 3 年生までとされているから
12. その他（具体的に )

この回答は、ぼくたちが安心して  
すごせる静岡市につながるよ！





子育て支援サービスの認知度及び利用状況などについてうかがいます。

すべての方へうかがいます。

- ◆問27 次のサービスや事業の【A】認知度・利用状況について、それぞれあてはまる番号に○をおつけください。また、「1. 利用したことがある」を選択した場合は、利用した感想（【B】満足度）についてもあてはまる番号に○をおつけください。さらに、【C】今後の利用意向についてあてはまる番号に○をおつけください。

【A】認知度・利用状況	【B】満足度	【C】今後の利用意向
1. 利用したことがある 2. 知っているが利用したことはない 3. 知らなかった	1. 良かった 2. 普通 3. 良くなかった	1. 今後も引き続き利用する 2. 今後利用したい 3. 利用するつもりはない

サービスや事業の種類	【A】認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】今後の利用意向 (すべての方がご回答ください。)
<b>1. しずおかし子育てハンドブック</b> 子育て支援の様々な情報が記載された冊子	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>2. 家庭児童相談室</b> (各区保育児童課内) 子どもと家庭に関わる様々な相談を、電話又は面談で受け付けています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>3. 子ども若者相談センター</b> 不登校、いじめ、学校・家庭での問題等、子どもに関する相談を受け付けています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>4. 児童相談所</b> 子育て相談、障害、非行など子どもに関する相談、子どもの社会的養護などを行っています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>5. 子育て支援センター</b> お子さん連れで遊びながら、情報交換や仲間づくりをすることができるほか、子育ての不安や悩みについての相談ができます	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>6. ファミリー・サポート・センター</b> 子育ての援助を受けたい方と援助したい方のネットワークをつくり、助け合いながら安心して子どもを育てるための会員組織です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>7. 緊急サポートセンター</b> ファミリー・サポート・センターと同様の会員組織による子育て援助活動で、病児・病後児の預かりや急な預かりを行う事業です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>8. (保育園の)あそび・子育ておしゃべりサロン</b> 市内の保育園で子育ての不安や悩みをもつ方からの相談や親子の遊び場を提供しています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>9. 子育てトーク</b> 市内各地区の社会福祉協議会で、親同士の交流や親子での遊び、専門家による育児のアドバイスや相談を行っています	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>10. 子育て短期支援事業</b> (ショートステイ) 保護者が病気等で一時的に養育が困難な場合や経済的な理由等で保護が必要な場合、7日間を限度として施設に入所できます	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>11. 子育て支援ヘルパー派遣事業</b> 出産後1年以内で家事や育児が困難な場合で昼間家事や育児を行うものがない家庭や双子以上の家庭にヘルパーを派遣します	1 2 3	1 2 3	1 2 3

サービスや事業の種類	【A】 認知度・利用状況 (すべての方がご回答ください。)	【B】 満足度 (【A】で「1」を選択した方のみご回答ください。)	【C】 今後の利用意向 (すべての方がご回答ください。)
<b>12. 病児・病後児保育室</b> 乳幼児が、病中又は病気回復期にあって、保護者が就労等の理由で保育が必要になった場合にお子さんをお預かりする事業です。	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>13. しずおか子育て優待カード</b> お買物や飲食などの際に、協賛店舗で提示すると特典や優待が受けられます	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>14. 子育て応援総合HP「ちやむ」</b> インターネット上に子育て支援の情報を掲載したホームページです	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>15. 児童館</b> 親子で一緒に遊んだり、小学生が友だち同士で様々な遊びを楽しむことができる施設です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>16. (保育園等の) 一時保育</b> 保護者が病気や冠婚葬祭など一時的に養育が困難な場合に保育園等で一時的に預かるサービスです	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>17. (中央子育て支援センターの) 一時保育</b> 仕事や通院などの間、子どもを預かってもらえるサービスで、対象は2か月から就学前まで利用できます	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>18. 赤ちゃん広場</b> 子育て親子が清水保健福祉センターにおいて気軽につどい、うちとけた雰囲気の中で語り合い、相互に交流を図ります	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>19. (幼稚園の) 子育てひろば</b> 幼稚園で開催する子育て相談・園庭開放です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>20. こんにちは赤ちゃん事業</b> 生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、子育て支援の情報などを提供する事業です	1 2 3	1 2 3	
<b>21. 妊婦健康診査</b> 安心な分娩や出産、妊婦の経済的負担の軽減を図るため公費負担の受診票を交付し、医療機関等への受診を勧奨する事業です	1 2 3	1 2 3	
<b>22. 延長保育事業</b> 一部の保育園において通常の保育のほか、18時以降も時間を延長して保育する事業です	1 2 3	1 2 3	1 2 3
<b>23. マザーズ・ジョブ・ステーション</b> 子育てママの就業相談や情報提供、働きたい子育て女性の為のセミナー等を実施する事業	1 2 3	1 2 3	1 2 3

◆問28 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。【当てはまる番号1つに○】

満足度が低い	←—————→	満足度が高い
1	2                      3                      4	5

子育てに関する意識などについてうかがいます。

すべての方へうかがいます。

◆問29 子育てを支援するために、効果が高いと考えられる施策又は充実を図って欲しいと期待する施策について、特に重要と思われるものを3つまで選んで番号に○をおつけください。

1. 子育て支援施策に関する情報提供の拡充
2. 児童館や公園などの子どもの遊び場の拡充
3. 子どもの居場所づくり対策としての放課後児童クラブの整備
4. 保育所を増やす
5. 幼稚園を増やす
6. 認定こども園を増やす
7. 親が子育てについて学ぶことができる講習会などの開催を増やす
8. 親子で参加できる各種イベントの開催を増やす
9. 保育園や幼稚園等の費用負担の軽減
10. 児童手当及びこども医療費助成の対象拡大や支給額の増額等、子育てのための経済的支援の拡充
11. 出産や不妊治療に対する経済的支援の充実
12. 子育て世帯の優先入居や広い部屋の割り当て等の住宅面の配慮
13. 公共施設におけるファミリートイレの設置又はバリアフリー化などの整備
14. 行政では対応しにくいきめ細かなサービスの提供が期待できる、NPO等による保育サービス等の充実
15. 安心して子どもが医療機関を受診できる体制の整備
16. 安心して子育てができるための相談機関の充実
17. 残業の縮減や育児・介護休暇等の取得促進、短時間勤務制度、フレックスタイム制度の実施等、男性を含めた働き方の見直し
18. 男性の家事・育児への参加を促進
19. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )
20. 特になし

◆問30 子育てについて、日頃悩んでいることや不安に思っていることはどのようなことですか。【当てはまるものすべてに○】

1. 子どもの病気や発育・発達に関すること
2. 子どもの食事や栄養に関すること
3. 子育ての方法がよく分からないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと
8. 子育てにかかる費用が大きな負担になっていること
9. 子どもの教育に関すること
10. 友達付き合い（いじめなどを含む。）に関すること
11. 不登校に関すること
12. その他（具体的に \_\_\_\_\_ )
13. 特になし



## 母親の方にかかっています。

- ◆問 3 1 母親から見て、父親は日頃、どの程度、子育てにかかわっていると思いますか。【当てはまるもの1つに○】（母子家庭である場合は回答不要です。18 ページの問 32 へお進みください。）

- |                                 |   |               |
|---------------------------------|---|---------------|
| 1. 母親に子育てを任せず、積極的にかかわってくれていると思う | → | 問 3 2 へ       |
| 2. 子育てにおける父親と母親のたまかな役割分担をしている   | → | 問 3 2 へ       |
| 3. 少しはかかわってくれている方だと思う           | → | 問 3 1 - 1、2 へ |
| 4. 休日以外は、ほとんどかかわっていない           | → | 問 3 1 - 1、2 へ |
| 5. 母親に子育ては任せっきりで、かかわっていない       | → | 問 3 1 - 1、2 へ |

## 問 3 1 で、3～5を選択した方にかかっています。

- ◆問 3 1 - 1 父親が子育てにかかわりづらいのは、なぜだと考えられますか。【主なものを2つまで選び○】

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 残業や休日出勤が多く、仕事を優先せざるを得ないから         |
| 2. 通勤時間が長いから                         |
| 3. 子どもや家庭のことで有給休暇等をとることに職場の理解を得にくいから |
| 4. 父親として具体的に何をすべきかよく分からないから          |
| 5. 子育ては女性が行うべきと考えているから               |
| 6. 男性が子育てにかかわることを恥ずかしいと思う意識があるから     |
| 7. 男性が子育てにかかわることを特別視する風潮が世間にあるから     |
| 8. その他（具体的に _____ ）                  |

- ◆問 3 1 - 2 父親が子育てにかかわりやすくするためには、どうしたらいいと思いますか。【主なものを2つまで選び○】

- |                                |
|--------------------------------|
| 1. 働き方を見直し、残業や休日出勤を減らす         |
| 2. 休業制度を活用する                   |
| 3. 子育ては母親が主となって行うべき、という世間の意識変革 |
| 4. 子育てへのかかわりに対する父親自身の意識変革      |
| 5. 父親が子育てにかかわることへの職場の理解促進      |
| 6. その他（具体的に _____ ）            |

◆問32 あなたにとって、理想のお子さんの数は何人ですか。

<input type="text"/> 人
------------------------

**問32で理想のお子さんの数より現実のお子さんの数が少ない方にうかがいます。**

◆問32-1 その理由は、次のうちどれにあてはまりますか。【主なものを2つまで選び○】

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 仕事と子育ての両立を考えると難しい</li><li>2. 高齢や体質等で出産が難しい</li><li>3. 子育ての精神的・肉体的負担が大きい</li><li>4. 自分や配偶者の健康や身体的理由から子育てが難しい</li><li>5. 子育てにかかる費用負担が難しい</li><li>6. 住宅事情や自然環境が悪い</li><li>7. 保育サービスが十分ではない</li><li>8. 子どもを取り巻く社会環境に不安がある</li><li>9. 少ない子どもに手間やお金をかけて育てたい</li><li>10. 子育てを手助けしてくれる人がいない</li><li>11. 子育てよりも自分たちの生活を楽しまたい</li><li>12. 子育てに自信がない</li><li>13. 介護や看護の必要な親族がいる</li><li>14. 配偶者や家族が子どもをあまり好きではない</li><li>15. その他（具体的に _____ )</li></ol>
---

**すべての方にうかがいます。**

◆問33 最後に、教育・保育環境の充実など、現在の子育ての環境や支援に対してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
---

**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。**

---

---

平成 25 年度  
静岡市「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」  
【調査結果報告書】

発 行 : 静岡市  
編 集 : 静岡市 子ども未来局 子ども未来部  
子ども未来課

---

---